

平成 29 年度

伊勢崎市の教育



伊勢崎市教育委員会

序

現代は知識基盤社会であり、グローバル化が一層進み、競争と技術革新が絶え間なく生まれ、幅広い知識と柔軟な思考力に基づく判断が一層重要になります。全ての市民が問題意識をもち、積極的に関わり、地域主体で課題の解決や状況の改善に向け実践することが求められています。そして、本年3月に告示された次期学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」によって知識の理解の質を高め、資質・能力を育むことが改訂のポイントとして示されています。そこで、本市ではこれまでの教育の長所と強みを継承しながら、知識基盤社会に対応した教育の創造と実践の必要があると考えています。教育が新たな局面を迎え「教育新時代」に突入したと考えております。

「教育新時代」における教育行政の方針として、学校教育においては「伊勢崎学校教育構想2017」を策定しました。この構想は「市民性育成プラン」「21世紀型学力向上プラン」「地域と世界をつなぐ人材育成プラン」を3本柱として、子ども一人ひとりの夢や希望の実現に向けた確かな学力、豊かな心、健康な体を育むことを基盤としながら、ふるさと伊勢崎の伝統・文化・歴史に立脚したグローバルな広い視野と高い志をもち、よりよい未来を創り出すことができる子どもの育成を目指します。そして、子どもの発達段階ごとの課題に対応しながら、それぞれの学びの質を高め、中学校区における系統性をもたせた学びの一貫性の強化を目指します。

社会教育においては、子どもたちの学びや気づきを広げるための体験活動や親子の絆を深めるための活動など、市民のニーズに合わせた事業の実施により公民館等における学習を充実させ、市民が主役の生涯学習を目指します。また、図書館を中心として、本との出会いを演出し、本に親しむ習慣を形成することで人を育み、市民ボランティアとの協働により市民が交流し集う「読書の街づくり」を推進します。そして、先人が残した地域の歴史遺跡や文化遺産など貴重な文化財を活用し、郷土の歴史や文化の伝承と郷土愛の育成を目指します。

これらの方針には、「市民性 (Citizenship)」の育成が共通しています。社会的伝統に基づきながら、共同体の成員としての帰属意識と責任感、投票にとどまらない民主主義への参加、公正な社会づくりに向けた行動をとろうとする資質や能力が必要です。さらに、知識基盤社会においては、より主体的、積極的な責任の共有と実際の行動を伴う行動的な市民性 (Active Citizenship) の資質・能力を育成することが重要であると考えております。

本市教育委員会は持続可能な地域社会を実現し、子どもから大人までみんなが、笑顔になれるよう、夢や希望、生きがいの実現に向けて、“個性を見出し伸ばせる学びの人づくり”を進め、これまで以上に教育の振興を図っていきます。

結びに、本市教育の歩み及び施策等を記載した本要覧を広く皆様にご活用いただきますとともに、ご指導、ご助言をいただく機会となれば幸いです。

あ い さ つ

平成27年4月1日から施行されました地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、「総合教育会議の開催」「教育に関する大綱の策定」と段階的に移行してまいりましたが、今年度「新教育長の誕生」とともに新教育委員会制度へ全面移行いたしました。



本制度による総合教育会議では、「放課後における支援への取組」や「文化財の現状と課題」などをはじめ、教育を取り巻く課題についても協議を行ってまいりましたが、今後さらに、総合教育会議が教育行政運営に有意義なものとなるよう努めてまいります。

子供たちが安全で快適な環境のもと学習に取り組める環境整備の推進、学校給食調理場の機能充実を目指した再編統合建設計画の実施や地域における生涯学習の活動拠点となる公民館整備計画等を推進してまいります。

市長と教育委員会とに関わる施策の協議調整により、次世代を担う子供たちが元気で健やかに成長できる環境と生涯にわたり市民一人ひとりが夢と希望に向かって生き生きと個性が輝くまちづくりにつながる施策を引続き進めてまいります。

子供から大人までのだれもが、郷土に誇りと愛着を持ち、健康でしあわせを感じられる都市となるよう『伊勢崎をもっと元気に、もっと豊かに、もっと安全に』を基調に市政運営に取り組んでまいります。

これからも、本市がさらに輝きをましていけるよう教育行政に対しまして、多くの皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げ、あいさついたします。

伊勢崎市長

五十嵐清隆

目 次

序

市長あいさつ

目次

| | | | |
|--|----|---------------------|-----|
| 市民憲章 | 1 | | |
| 伊勢崎市の概要 (沿革・市章・市旗・市の木・市の花・都市宣言ほか) | 2 | | |
| 伊勢崎市教育振興施策の大綱 | 6 | | |
| I 教育行財政 | | IV 学校給食 | |
| 教育委員会 | 11 | 学校給食の充実 | 99 |
| 教育のあゆみ | 15 | | |
| 教育振興基本計画 | 26 | V 生涯学習 | |
| 平成 29 年度教育行政方針 | 31 | 生涯学習の充実 | 105 |
| 平成 29 年度教育費予算 | 45 | 図書館 | 117 |
| 平成 29 年度一般会計予算 | 46 | | |
| 平成 29 年度教育費項目別予算 | 47 | VI 文化振興 | |
| 教育費年度別決算額 | 48 | 文化振興 | 127 |
| | | | |
| II 教育施設 | | VII 文化財保護 | |
| 教育施設一覧 | 51 | 文化財の保護と活用 | 133 |
| 平成 28 年度施設建設等主要事業 | 57 | | |
| 平成 29 年度施設建設等主要事業計画 | 64 | VIII 青少年健全育成 | |
| | | 心身ともに健全な青少年の育成の推進 | 145 |
| | | 青少年非行防止活動の推進 | 149 |
| III 学校教育 | | IX スポーツ振興 | |
| 平成 29 年度学校教育方針 | 67 | スポーツ振興 | 153 |
| 伊勢崎教育構想 2017 | 72 | | |
| 平成 29 年度主要事業 | 75 | | |
| 各種事業 | 76 | | |
| （ 学力向上・学校等訪問・進路指導・人権教育 環境教育・情報教育・特別支援教育・外国語 指導助手・外国籍児童生徒学校生活支援助手 配置事業・地域の教育力の活用 ） | | | |
| 各種補助・援助 | 84 | | |
| 園児・児童生徒数 | 86 | | |
| 学校体育保健 | 90 | | |
| 日本スポーツ振興センター | 92 | | |
| 四ツ葉学園中等教育学校 | 93 | | |
| 教育研究所 | 95 | | |

題 字

伊勢崎市教育委員会教育長 徳江基行

表紙写真 3年保育試行実施

(第一幼稚園、名和幼稚園、あかぼり幼稚園)

伊勢崎市 市民憲章

古くから赤城山のふもとに大きく開けた伊勢崎の地は、水と緑と陽光の織りなす豊かな自然に生まれ着実に発展してきました。わたくしたち伊勢崎市民は、先人が知恵と勇気とたゆまぬ努力で築いてきた歩みを一人ひとりが受けつぎ、さらに快適で希望と活力に満ちた住みよいまちをつくるため、この憲章を定めます。

- 一 いのちを大切にします
- 一 こころとからだをきたえます
- 一 お互いを尊重します
- 一 ふれあいを広げます
- 一 ふるさとの発展に力を合わせます

市民憲章は、平成18年12月20日に制定されました。

この市民憲章は、市民の共感に基づいた自発的な行動意欲を喚起するとともに相互協力と連携の精神を高揚し、さらに快適で希望に満ちた住みよいまちを築く指針となり、心の支えとなり続ける理念を示すことを目的としています。

伊勢崎市の概要

沿革

伊勢崎市の地勢は比較的平坦であるが、広瀬川を境に右岸は北西から東南へ傾斜する利根川による沖積低地、左岸はほぼ北から南へ傾斜する赤城山南東に発達する大間々を扇頂とする大間々扇状地の扇端部からなる。

左岸は湧水が多く、小河川がつくる浅い開析谷が発達し、権現山遺跡をはじめとする旧石器時代から縄文時代の遺跡が多く見られるが、弥生時代の遺跡の分布は比較的少ない。古墳時代になると湧水や小河川沿いには村落が発達し、県指定重要文化財の長持形石棺をもつ前方後円墳の「お富士山古墳」（市指定史跡）をはじめ、主な河川沿いに多くの古墳群や集落が発達している。古代の遺跡では、上野国佐位郡正倉跡（国指定史跡）で「上野国交替実録帳」に記載された「八面甲倉」の八角形建物が発見された。また、上植木廃寺は佐位郡の寺院と考えられ、佐位郡衙との関連が指摘されている。境地区北で伊勢崎、あずま地区との東西一直線の境界は、宮都から陸奥国へ通じた東山道駅路の痕跡として今日まで残っている。さらに境伊与久の十三宝塚遺跡（国指定史跡）は、『続日本紀』天平19年12月14日条の「百姓に造塔を許す」という勅に比定され、上野国分寺の創建とも関係する寺院跡である。古代末から中世には藤原秀郷流の一族を開発領主とする瀧名荘が置かれ、その灌漑用水として赤堀地区からあずま地区に及ぶ女堀（国指定史跡）が状態良く残っている。

戦国期には藤姓瀧名氏の一族赤堀氏、田部井氏、那波郡を本貫地とした那波氏等の在地の武士が台頭するが、戦国大名の勢力のはざまに没落してゆく。那波氏が拠点としていた赤石郷にあった砦は由良氏の手に落ち、由良氏は赤石郷を伊勢皇大神宮に寄進し、これを勧請し砦の中に祀った。以後この砦は「伊勢崎」と呼ばれ、現在までの地名として定着する。

伊勢崎地区及び境地区には、天正18年（1580）那波郡に一万石で松平氏が、やや遅れて佐位郡に一万石で稲垣氏が入封、以後両氏の跡に酒井氏が入り、断続を経て天和元年（1681）以降明治4年（1871）廃藩置県まで二万石の伊勢崎藩が存続するとともに、赤堀、東地区と同様に、旗本領、幕府領や他藩領が混在した。

伊勢崎町や境町には近世の初頭から六斎市が立ち、物資が集散し、この地域は一つの経済圏を形成した。中期以降は養蚕が盛んになり、繭、糸、地場の織物である太織が取引された。このような経済活動を背景に文化活動が盛んになった。安永期に藩校「学習堂」が設立されると、民間にも郷学設立の動きが起き、享和元年（1801）有志による私塾として始まった境伊与久の五惇堂を初めとして文化期には8校の郷学が設立された。創設にかかわったのは儒学を学んだ人たちであった。明治4年（1871）廃藩置県前後には、第二次興隆期を迎え、14校が設立され、伊勢崎藩領内の郷学は合わせて25校となった。

安政6年（1859）横浜が開港されると、当時の主要な輸出品となった生糸や蚕種を生産していたこの地方は挙に潤い、島村、長沼村では蚕種業が盛んになり、直接横浜に売り込みに行く人々も現れた。幕末期には元機屋が現れ、賃機により農家を潤した。明治期に入ると品質維持、改良のため太織会社が設立され、伊勢崎織物業組合へと発展した。組合は技術伝習のため明治19年（1886）「染織講習所」を設立、明治29年には伊勢崎染織学校へと発展し、明治33年県へ移管され、この地域の中等教育の走りとなった。この頃の基幹産業であった「伊勢崎銘仙」は、明治末期、昭和初期及び戦後復興期に黄金時代を迎えるが、生活様式の変遷により、昭和50年伝統工芸品として国指定をうけ新たな一歩を踏み出した。近年は利便性に優れた幹線道路網を活かして、製造業や大規模商業施設の進出から、商工業が盛んな産業地域になってきている。

また、近郊農業が盛んで農産物の生産も多い地域である。

平成17年1月伊勢崎市、赤堀町、東村、境町の4市町村が合併し、人口20万人の新伊勢崎市が誕生した。

平成19年4月には、特例市（地方自治法改正により、現在は「施行時特例市」）となり、現在もさらなる発展を続けている。

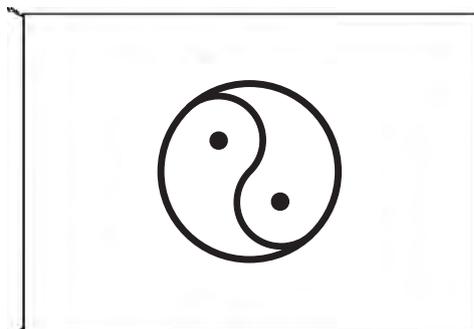
市章



伊勢崎市の徽章を左図の如く定め諸般に用いるものとする。この地域にゆかりの深いまがたまを用いて、いせさきの「い」の字をデザインしたもので、市民の融和と本市の発展を表しています。

(平成 17 年 2 月 28 日告示)

市旗



縦の長さは、横の長さの 3 分の 2 とする。

市章の直径は、縦の長さの 5 分の 3 とする。

市章の中心は、旗面の中心とする。

市章上・下のあきは等しくする。

2 個のまがたまの孔の中心を通る直線は、市章の中心を通る水平線より左側仰角 45 度とする。

旗の地色は白色とする。

市章の地色は赤色とし、まがたまは白抜きとする。

市の木

松



【市の木の選定理由】

検討委員会では、市の木は、古くからこの地域に広く自生、あるいは植栽されている樹木が最適であろうという考え方により、アカマツ・クロマツを含む総称としての「マツ」が選定されました。

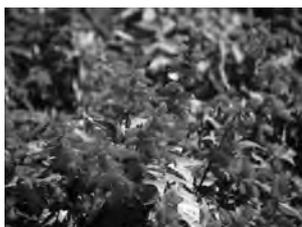
マツは、現在の市全域に生育しており、庭木や盆栽としても広く愛されてきました。市内には、神社・仏閣、街道筋などに多く見られ、県内有数の名木もあります。また、公園や公共施設などにも数多く植栽されています。(平成 18 年 12 月 20 日告示)

市の花

ツツジ



サルビア



キク



スイセン



【市の花の選定理由】

市の花は、一つに限定せず長い期間にわたり楽しめるよう複数あってもいいのではないかという考え方に基づき検討されました。その上で、旧市町村の花もそれぞれの経過を経て地区の人々に親しまれている状況

も考慮されました。

そのような中、開花時期が注目されました。ツツジは春、サルビアは夏から秋、キクは秋、スイセンは冬から春にかけて咲き、四つの花を合わせれば四季折々に花を楽しむことができます。

そこで、四つの市町村が合併して一つの新しい伊勢崎市を創り上げる象徴として、一年中を花で飾れる「四季の花」という思いを込め、四つの花が選定されました。(平成18年12月20日告示)

都市宣言

●人権尊重都市宣言

平成18年12月20日制定

すべての人々の人権を平等に保障することは、だれもが幸せに暮らせる社会をつくる基礎になります。わたくしたち伊勢崎市民は、お互いの理解と協力と信頼により、一人ひとりの健康で幸福な生活を送る権利を守り、みんなで明るく住みよいまちを築くため、ここに「人権尊重都市」を宣言します。

●スポーツ都市宣言

平成18年12月20日制定

スポーツに親しみ、スポーツをとおして健康な心と体をつくり、友情とふれあいの輪を広げることは、明るく健全な社会をつくる大きな力になります。

わたくしたち伊勢崎市民は、一人ひとりが生涯を通じて健康で生きがいのある充実した生活を営み、笑顔と活力あふれるまちを築くため、ここに「スポーツ都市」を宣言します。

●安心安全都市宣言

平成18年12月20日制定

安心して安全な暮らしを脅かす災害や交通事故、犯罪などをなくすことは、すべての市民の願いです。

わたくしたち伊勢崎市民は、一人ひとりが自分たちのふるさとを自分たちで守るという共通の考えを持ち、みんなで手を取り合い、快適で心安らかに暮らせるまちを築くため、ここに「安心安全都市」を宣言します。

●核兵器廃絶平和都市宣言

平成18年12月20日制定

平和と安全を脅かす核兵器を地球上からなくすことは、人類共通の願いです。

わたくしたち伊勢崎市民は、平和を愛する世界各国の人々とともに永久の平和が実現することを強く望み、核兵器のない世界を築くため、ここに「核兵器廃絶平和都市」を宣言します。

人口・世帯 (平成29年7月1日現在)

| | | |
|-----|---------|----|
| 人口 | 212,369 | 人 |
| 男 | 106,457 | 人 |
| 女 | 105,912 | 人 |
| 世帯数 | 87,307 | 世帯 |

位置・面積

| | |
|----|------------------------|
| 北緯 | 36° 18′ |
| 東経 | 139° 11′ |
| 海拔 | 58.1 m |
| 面積 | 139.33 km ² |

伊勢崎市教育振興施策の大綱

夢あるところに笑顔の輪 のびのび伸ばそう個性の翼

平成 28 年 3 月

伊 勢 崎 市

1 大綱策定の趣旨

平成 26 年 6 月 20 日に地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が公布され、平成 27 年 4 月 1 日より施行されました。これにより、地方公共団体の長は、教育委員会との連携を強化し、教育課題の解決をはじめ教育行政を積極的に推進するため、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を策定することになりました。

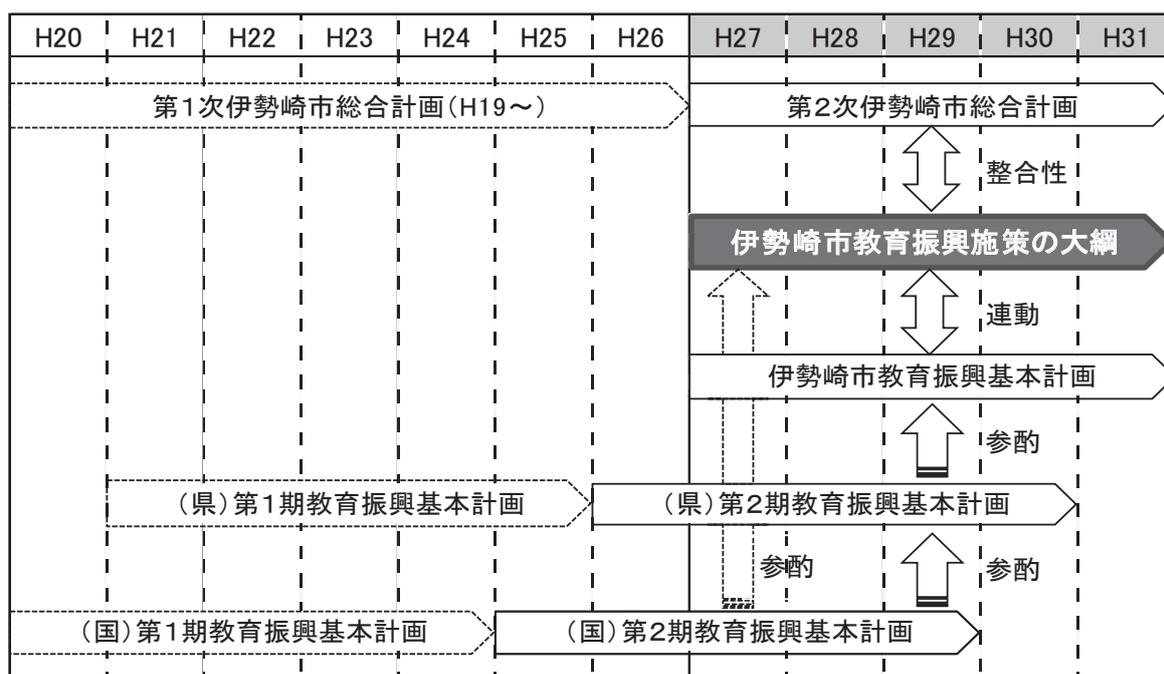
本市においても、改正法の趣旨を踏まえ、地域の実情に応じて教育、学術及び文化の振興についての目標や施策の根本となる方針として伊勢崎市教育振興施策の大綱（以下「大綱」という。）を策定するものです。

2 大綱の期間と他の計画との関係

大綱が対象とする期間は、平成 27 年度（2015 年度）から平成 31 年度（2019 年度）までの 5 年間とします。

また、大綱は、第 2 次伊勢崎市総合計画に盛り込まれた教育分野計画との整合性を図りつつ、教育基本法第 17 条の規定に基づき、国及び県の教育振興基本計画を参酌して策定するとともに伊勢崎市教育振興基本計画と連動する形で策定しています。

なお、大綱の改正は、国及び県の動向や社会情勢の変化等を踏まえ、適宜改正するものとします。



3 教育の基本理念と基本方針

子どもはやがて大人になります。私たちは成長する過程で、多くの人と出会い、多くの経験をし、多くのことを学びます。その中で誰もが周りの人との違いに悩んだり、挫折感を味わうこともあります。しかし、ある時それが個性であることに気付きます。

いつの時代でも大切なことは、子どもや大人が個性を伸ばすべく学び、生き抜くことです。誰もが学びを通じて夢を実現し笑顔になり、生きがいつくりを通じて周りの人に学びを還元し、笑顔にします。

本市は、教育の基本理念として

夢あるところに笑顔の輪 のびのび伸ばそう個性の翼

を掲げ、子どもから大人までみんなが笑顔になれるよう、夢や希望、生きがいの実現に向けて『個性を見出し伸ばせる学びの人づくりのまち』を目指します。

この基本理念を実現させるため、3つの基本方針を掲げ、学校教育、生涯学習及び歴史・文化に関する行政施策を展開します。

【学校教育分野】

1 夢に向かって学び自ら未来を切り拓く

たくましく心豊かな子どもを育てるまち

【生涯学習分野】

2 生涯にわたり生きがいを求めて主体的に学び

より豊かに生き生きと暮らせるまち

【歴史・文化分野】

3 郷土の歴史や文化を学び次代に伝承する

ふるさとへの愛着と誇りに満ちた人のまち

4 基本方針に基づく重点的な取組

3つの基本方針に掲げたまちづくりを実現させるため、学校教育、生涯学習及び歴史・文化の分野において、それぞれの**重点事項**に取り組めます。

(1) 夢に向かって学び自ら未来を切り拓く たくましく心豊かな子どもを育てるまち 【学校教育分野】

重点事項

- ① 交流と体験、小学校との連携を重視した就学前教育の充実
- ② 職業観の養成につながる教育、グローバルな視点での教育の展開
- ③ 豊かな心の育成、地域の教育力の向上を目指した子どもの徳育の充実
- ④ 不登校やいじめ問題などへの対応、相談体制の充実
- ⑤ 安心・安全を大切にした健康教育の充実
- ⑥ 快適な学習空間の創造、教職員の資質向上を目指した教育環境の整備・充実

(2) 生涯にわたり生きがいを求めて主体的に学び より豊かに生き生きと暮らせるまち 【生涯学習分野】

重点事項

- ① 自主的に学ぶことに基づく地域社会づくりの推進
- ② 他者と主体的に関わることに視点を置いた生涯学習の充実
- ③ 学びの成果を地域に還元するための学習環境の整備
- ④ 本に親しみ豊かな心を育める、読書の街づくりの推進
- ⑤ 健康で生きがいのある生活を送れるよう一市民一スポーツの推進

(3) 郷土の歴史や文化を学び次代に伝承する ふるさとへの愛着と誇りに満ちた人のまち 【歴史・文化分野】

重点事項

- ① 次代に伝承するための文化財の調査と保存
- ② かけがえのない郷土の歴史・文化資産の活用
- ③ あらゆる世代の人々による芸術・文化活動の充実
- ④ 地域の歴史や文化、文化財を学ぶことを通した郷土愛の育成

I 教育行財政



教育委員会会議の様子

教育委員会

1 教育委員 (平成 29 年 4 月 1 日現在)



(後列左から) 高橋委員、徳江教育長、大矢教育長職務代理者

(前列左から) 津久井委員、宮川委員

| 役職名 | 氏名 | 住所 |
|----------|--------|------------|
| 教育長 | 徳江基行 | 伊勢崎市東上之宮町 |
| 教育長職務代理者 | 大矢光利 | 伊勢崎市市場町二丁目 |
| 委員 | 宮川亮子 | 伊勢崎市喜多町 |
| 委員 | 高橋慶一 | 伊勢崎市東小保方町 |
| 委員 | 津久井喜代己 | 伊勢崎市境栄 |

2 歴代の教育委員

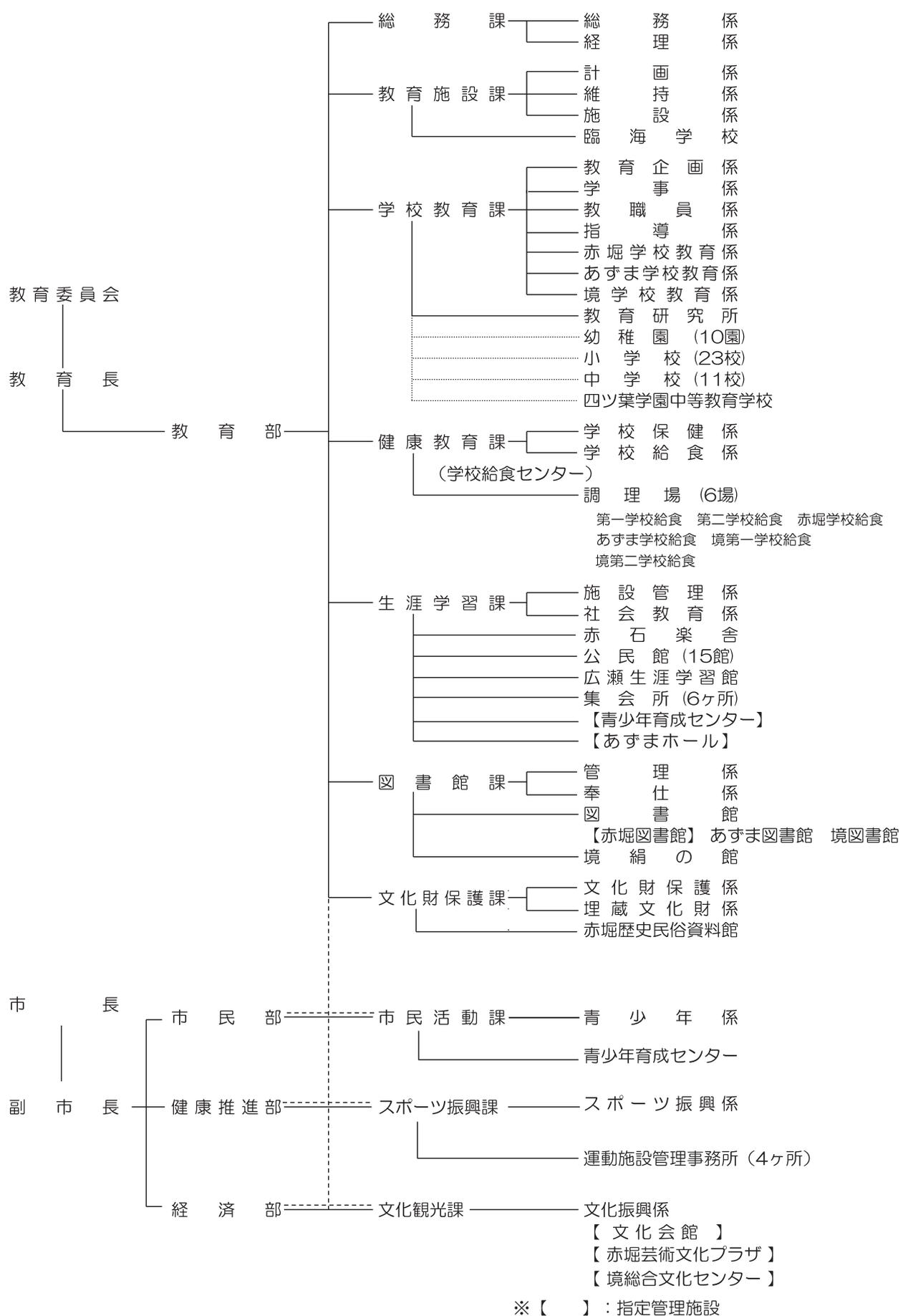
| 氏名 | 就任年月日 | 退任年月日 |
|--------|-------------|-------------|
| 上山明 | 平成17年1月1日 | 平成17年3月23日 |
| 上林雄 | 平成17年1月1日 | 平成17年3月23日 |
| 御任佳子 | 平成17年1月1日 | 平成19年3月23日 |
| 茂木初實 | 平成17年1月1日 | 平成17年3月23日 |
| 大塚富男 | 平成17年3月24日 | 平成18年3月23日 |
| 赤石勝彦 | 平成17年3月24日 | 平成19年10月31日 |
| 須田篤子 | 平成17年3月24日 | 平成21年3月23日 |
| 大沢啓一 | 平成18年3月24日 | 平成22年3月23日 |
| 小久保剛利 | 平成19年3月24日 | 平成23年3月23日 |
| 大山隆 | 平成19年12月19日 | 平成24年3月23日 |
| 齋藤美智子 | 平成21年3月24日 | 平成25年3月23日 |
| 茂木克 | 平成22年3月24日 | 平成26年3月23日 |
| 大山祐理子 | 平成23年3月24日 | 平成27年3月23日 |
| 多部田敬三 | 平成24年3月24日 | 平成28年3月23日 |
| 萩原裕子 | 平成25年3月24日 | 平成29年3月23日 |
| 大矢光利 | 平成26年3月24日 | |
| 宮川亮子 | 平成27年3月24日 | |
| 高橋慶一 | 平成28年3月24日 | |
| 津久井喜代己 | 平成29年3月24日 | |

3 歴代の教育長

| 氏名 | 就任年月日 | 退任年月日 |
|------|-----------|------------|
| 田島國明 | 平成17年1月1日 | 平成17年3月23日 |
| 山口晃 | 平成17年4月1日 | 平成25年3月31日 |
| 徳江基行 | 平成25年4月1日 | |

4 付属機関の委員等

| 名 称 | 人 員 | 構 成 |
|--|----------------|--|
| 奨学生選考委員会委員 | 11人以内 | 学識経験者、その他教育員会が適当と認めた者 |
| 教育支援委員会委員 | 59人以内 | 小中学校長又は小中学校教頭、特別支援学級担当教諭、通級指導教室担当教諭、公立幼稚園長、県立伊勢崎特別支援学校長、県立伊勢崎特別支援学校教諭、専門医師、児童相談所職員、心身障害児(者)担当市職員、公立保育所保育士、保健師、その他教育長が必要と認めた者 |
| いじめ問題対策連絡協議会委員 | 13人以内 | 小学校長会長、中学校長会長、教育委員、教育部長 県中央児童相談所長、前橋地方法務局伊勢崎支局長 伊勢崎警察署長、民生委員児童委員連絡協議会長 青少年育成推進員連絡協議会長、子ども会育成会連絡協議会長、PTA連合会長、区長会長、市民部長 |
| 学校結核対策委員会委員 | 8人以内 | 学校医、結核に関し専門知識を有する者、関係行政機関の職員、学校関係者 |
| 学校給食運営委員会委員 | 15人以内 | 教育委員、幼稚園・小学校及び中学校の代表、幼稚園・小学校及び中学校のPTAの代表、伊勢崎保健所長、学校医及び学校薬剤師の代表、学識経験者 |
| 生涯学習推進協議会委員 | 40人以内 | 関係行政職員、学識経験者 |
| 社会教育委員 | 20人以内 | 学校教育関係者、社会教育関係者、学識経験者 |
| 公民館運営審議会委員 | 30人以内 | 学校教育関係者、社会教育関係者、学識経験者 |
| 人権教育推進委員会委員 | 33人以内 | 学校教育関係者、市職員、PTA会長、その他教育長が必要と認めた者 |
| 集会所運営委員会委員 今井町集会所運営委員会委員 道伝集会所運営委員会委員 宮子町集会所運営委員会委員 柴町集会所運営委員会委員 連取町集会所運営委員会委員 三室町集会所運営委員会委員 | 各集会所に 20人以内 | 各地域から推薦された者 |
| 図書館協議会委員 | 10人以内 | 学校教育関係者、社会教育関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験者 |
| 文化財調査委員 | 7人以内 | 学識経験者 |
| 赤堀歴史民俗資料館運営協議会委員 | 8人以内 | 学校教育関係者、社会教育関係者、学識経験者 |
| 青少年問題協議会委員 | 24人以内 | 市議会議員、関係行政機関の職員、学識経験者 |
| 青少年指導センター運営協議会委員 | 16人以内 | 関係行政機関の代表、青少年保護育成に関係する団体から推薦された者 |
| スポーツ推進審議会委員 | 15人以内 | スポーツに関する学識経験のある者 |
| スポーツ推進委員 | 45人以内 | 各地区から推薦された者 |



教育のあゆみ

〈学制発布から明治〉

| 西暦 | 年代 | 主 な 事 項 |
|------|------------|--|
| 1872 | 明治 5. 8. 3 | 学制を制定し学区制を発布 (全国を8大学区に分け、1大学区に32中学区、1中学区に210小学区を設置) 群馬県では小学校教授細則を告示 (下等小学校は6歳から9歳まで4か年8級、上等小学校は10歳から13歳まで4か年8級) |
| | 8. | 群馬県、旧藩校及び郷学、寺子屋等に廃学の指令 |
| 1873 | 6. 6. 9 | 赤石学校、伊勢崎町本光寺を仮校舎として開校 明治8年2月までに伊勢崎地区17校、赤堀地区2校、あずま地区1校、境地区では10校が開校。当時、設立された学校の多くは、寺院を仮校舎とするものが多い |
| 1874 | 7. 1. | 島村に新聞を回覧し、新しい知識を得ようとする「新聞夜学会社」の結成 |
| 1875 | 8. 8. 4 | 小保方学校分校国定支校、養寿寺に開校 |
| 1876 | 9. 6. 8 | 田部井学校、西福寺を仮校舎として開校 |
| | 6. 9 | 国定学校独立(明治11年3月19日 校舎竣工) |
| 1877 | 10. 2. | 群馬県令楫取素彦、赤石学校を視察 |
| 1878 | 11. 7. 17 | 赤堀今井小学校校舎を字南原に竣工 |
| 1879 | 12. 5. 29 | 小保方学校、字陣屋前に校舎竣工 |
| | 6. | 播智須学校、八寸村桂林寺を仮校舎として小保方学校から分離独立 |
| | 9. | 学制を廃止し教育令を制定、小学校教育を義務化 |
| 1880 | 13. 2. | 旧伊勢崎藩藩校教授新井雀里、伊勢崎町に漢学塾「南淵塾」を開設 |
| | 12. | 教育令を改正 |
| 1882 | 15. 11. 5 | 伊勢崎町赤石学校校舎竣工 |
| 1883 | 16. 7. | 播智須学校校舎を字堤下に竣工 |
| 1884 | 17. 6. | 小此木村の天田弁蔵、漢学塾「愛性義塾」を開設 |
| | 11. | 国定学校、田部井学校に併合される |
| 1885 | 18. | 田部井小学校、字東宿に新校舎竣工 |
| | 3. | 小学校の統廃合が行われ郡名と学区番号を冠した校名となる |
| | 8. | 佐位那波教育会設立 |
| | 8. | 石川泰三が伊勢崎町に洋学塾「回天義塾」を設立 |
| 1886 | 19. | 伊勢崎織物業組合が「染織講習所」を設立 |
| | 19. 3. | 帝国大学令の発布 |
| | 19. 4. 10 | 小学校令・中学校令・師範学校令の公布 小学校を尋常・高等に分割と尋常科4年の義務制 尋常小学校を伊勢崎地区7校、赤堀地区2校、あずま地区2校、境地区7校に設置 高等小学校を伊勢崎町に設置 |
| | 19. 8. | 木島村の小暮卓利、普通学科の「三余義塾」を設立 |
| 1887 | 20. | 佐位那波郡高等小学校分教場が国定村、剛志村、玉村町に設置 |
| | 1. | 島村の田島善平宅に「基督教美以教会」講義所の設立 |
| 1888 | 21. 1. | 平塚青年会発足 |
| | 5. | 郡長より小学校生徒服をなるべく洋服あるいは筒袖に改正するように内諭あり |
| 1889 | 22. 1. | 境町青年進成会、島村青年会が発足 |
| | 22. 4. | 名和青年会統合 |

| | | |
|------|-----------|---|
| | 4. 1 | 町村制施行 伊勢崎町、殖蓮村、茂呂村、三郷村、宮郷村、名和村、豊受村、赤堀村、東村、境町、采女村、島村、剛志村が成立 各村村内小学校を統合して村名を冠した尋常小学校と改称 |
| 1890 | 23. 5. 12 | 伊勢崎尋常小学校に予修科付設（幼稚園のはじまり） 赤堀村、今井、西久保両校を統合して赤堀尋常小学校と改称 |
| 1891 | 24. 9. 1 | 佐位那波郡高等小学校の廃止 伊勢崎町外 5 か村立伊勢崎組合高等小学校（殖蓮村、茂呂村、三郷村、宮郷村、名和村、10 月 3 日 開校式）を伊勢崎町に、毛陽 1 町 4 か村組合高等小学校（境町、豊受村、剛志村、采女村、島村）を剛志村に、赤堀村、東村 2 か村組合立静修高等小学校を東村に設置 |
| 1892 | 25. 4. | 赤堀村、東村組合立静修高等小学校校舎が国定に新築 |
| 1893 | 26. 4. | 赤堀今井、西久保両尋常小学校独立 |
| 1896 | 29. 1. 8 | 伊勢崎盛年会設立 |
| | 4. | 赤堀村西久保校を赤央尋常小学校と改称（9 月 新築） |
| | 4. 1 | 佐位・那波両郡が合併して佐波郡と改称 |
| 1897 | 30. 11. | 三郷尋常小学校校舎竣工 |
| 1900 | 33. 3. | 組合立伊勢崎染織学校が県に移管 |
| 1901 | 34. 3. | 毛陽 5 か町村組合高等小学校を解散し、各町村尋常小学校に高等科を併せ、尋常高等小学校と改称 |
| | 11. 15 | 伊勢崎町に佐波学術研究会発足（明治 35 年 佐波学館と改称、昭和 7 年 閉館） |
| 1902 | 35. 3. 31 | 伊勢崎町外 5 か村組合高等小学校を解散し、伊勢崎町は修養年限 4 年の高等小学校を設置 各村は尋常小学校に高等科を併設し、尋常高等小学校と改称 東村、赤堀村の学校組合も解散し、静修高等小学校が東高等小学校となり、赤堀村は赤堀尋常小学校敷地に高等小学校を建設 |
| 1903 | 36. 4. 10 | 伊勢崎高等小学校に女子補習科を設置 |
| 1905 | 38. 1. 14 | 茂呂村青年夜学会開設 |
| | 38. 2. | 県立伊勢崎染織学校が桐生織物学校に統合 |
| | 3. 31 | 県立伊勢崎染織学校廃校 |
| | 4. | 名和尋常小学校、尺取虫、螟虫の駆除を開始 |
| 1906 | 39. 4. 1 | 殖蓮実業補習学校設立。以後各地区に補習学校の開設 |
| | 4. 15 | 伊勢崎町、伊勢崎女 習学校の設置 |
| | 5. 31 | 名和尋常小学校、10 日間の農繁休暇を開始 |
| | 6. 1 | 境町女子実業補習学校開校（後の境高等学校） |
| 1907 | 40. 3. | 小学校令改正、義務教育年限を延長して小学校 6 年制とし、高等科を 2 年に改め、明治 41 年度から実施 |
| | 4. 1 | 伊勢崎尋常小学校と伊勢崎高等小学校を合併し、伊勢崎尋常高等小学校とし男子を収容女子を収容する伊勢崎女子尋常高等小学校を設置 |
| | 11. 28 | 佐波教育会伊勢崎部会創設 |
| 1908 | 41. 3. | 県、土地の事情により農繁休暇を認める 赤堀村 3 小学校を統合し赤堀尋常高等小学校と改称 平塚村に私立「東寧実業補習学校」設立 |
| 1909 | 42. | 小保方尋常小学校を東高等小学校に併置 |
| 1910 | 43. | 小保方校、田部井校をそれぞれ南分教場、北分教場として東尋常高等小学校が発足 |
| | 1. | 茂呂村青年会創設、以後大正にかけて各町村に創設 |

| | | |
|------|-----------|-----------------------------------|
| | 4. 1 | 伊勢崎町に県立工業学校開校 この頃から遠足、修学旅行が定例化 |
| 1911 | 44. 1. 10 | 三郷村青年夜学会発足 |
| 1912 | 45. 4. | 伊勢崎町学齡児童保護会設立 |

〈大正から教育委員会発足まで〉

| 西暦 | 年代 | 主 な 事 項 |
|------|------------|--|
| 1913 | 大正 2. | 赤堀村赤中央校の廃校 |
| 1914 | 3. 4. 1 | 伊勢崎町、男女別学の尋常高等小学校を合併して伊勢崎尋常高等小学校と改称 |
| 1915 | 4. 4. 1 | 伊勢崎町立実科高等女学校を伊勢崎尋常高等小学校に併設（大正 12 年 4 月 1 日 伊勢崎高等女学校と改称、同 13 年 4 月 県に移管、6 月 伊勢崎町宗高に新校舎落成） |
| | 11. | 赤堀女子実業補修学校を赤堀尋常小学校に併設 同 5 年男子部が加わり、赤堀実業補習学校と改称 |
| 1916 | 5. 8. | 宮郷村に処女会（女子青年団）が創設、以後大正期に各町村に創設 |
| 1917 | 6. 4. 13 | 伊勢崎町立商工補習学校開校、大正 8 年 4 月 町立商業学校に改組（大正 12 年 県に移管） |
| 1920 | 9. 4. 26 | 佐波郡立農学校開校（大正 12 年 県に移管、佐波農業学校と改称） |
| 1921 | 10. 4. 11 | 伊勢崎図書館が認可 |
| 1923 | 12. 8. 1 | 伊勢崎教育会、学齡児童保護会、小学校の虚弱児童を対象に伊勢崎公園（華蔵寺公園）に林間学校を開設（21 日間） |
| 1925 | 14. | 中島徳蔵氏が東洋大学学長となる |
| 1926 | 15. 6. 27 | 伊勢崎尋常高等小学校第 1 号校舎焼失 |
| | 10. 1 | 伊勢崎町幼児保育所を開設（昭和 2 年 伊勢崎第二幼稚園と改称、同 9 年 廃止） |
| 1927 | 昭和 2. 4. 1 | 伊勢崎第一幼稚園設置（小学校附属幼稚園独立） |
| 1930 | 5. 4. 1 | 伊勢崎町、茂呂村に伊勢崎南尋常高等小学校を開校 |
| 1931 | 6. 5. 30 | 伊勢崎競技場完成 |
| 1934 | 9. | 赤堀村、今井分教場廃止 |
| | 11. | 境町立境尋常高等小学校プール竣工 |
| 1935 | 10. | 東村、南分教場を廃止 |
| 1937 | 12. 4. | 三郷尋常高等小学校、二宮金次郎銅像の除幕式実施 |
| | 5. 3 | 伊勢崎市日吉町に伊勢崎幼児園開園（方面事業助成会経営） |
| 1938 | 13. 7. 23 | 伊勢崎水泳場竣工（板垣精平寄付） |
| 1939 | 14. | 青年学校義務制 |
| 1940 | 15. 9. 30 | 伊勢崎市制施行（第 1 次） |
| 1941 | 16. | 赤堀村北分教場を廃止 |
| | 4. 1 | 国民学校発足（昭和 16 年 3 月 1 日 国民学校令公布） |
| | 4. 17 | 私立夜間中学校開校（教場図書館、校主板垣精平） |
| | 10. 21 | 境町立境尋常高等小学校学校給食を開始（月額 1 円） |
| 1942 | 17. 9. 1 | 伊勢崎市北青年学校を北国民学校に付設 |
| 1943 | 18. 3. 31 | 伊勢崎市北国民学校に高等科を設置 |
| | 8. | 青年学校通年昼間制の実施 |

| | | |
|------|-----------|--|
| | 11. 1 | 伊勢崎市八坂町に南幼稚園開園（方面事業助成会経営） |
| 1944 | 19. 4. 1 | 私立夜間中学校を伊勢崎市に移管、市立伊勢崎中学校と改称 |
| 1945 | 20. 8. 15 | 北国民学校、宮郷国民学校、伊勢崎高等女学校、伊勢崎図書館空襲により焼失 |
| 1947 | 22. 1. | 伊勢崎市学校給食開始 |
| | 4. 1 | 小学校6年、中学校3年の9年制義務教育 |
| | 4. 29 | 新制中学校始業式 小学校等の教室で授業開始 昭和23年から同25年にかけて新校舎が相次いで竣工 |
| 1949 | 24. | 5月 名和村、6月 豊受村、12月 東村、学校給食開始 |
| 1950 | 25. | 6月 宮郷村学校給食開始 境島村教会、めぐみ保育園を開設 |
| | 8. 29 | 太刀 銘 備前国長船住守家造が国指定重要文化財に指定 |
| | 9. | 赤堀村、学校給食を開始 |

〈教育委員会発足から〉

| 西暦 | 年代 | 主 な 事 項 |
|------|-------------|---|
| 1952 | 昭和27. 10. 5 | 市町村の教育委員選挙の実施 |
| | 11. 1 | 市町村に教育委員会が発足 |
| 1954 | 29. 3. 20 | 脇差 銘 備洲長船元重が国指定重要文化財に指定 |
| | 29. 4. 1 | 伊勢崎市立女子高等学校が開校（4月19日 伊勢崎市立北小学校において授業開始、6月 栄町の佐波福祉事務所跡へ移転） |
| | 11. 18 | 殖蓮中学校第2校舎焼失 |
| | 11. 22 | 茂呂幼稚園園舎新築工事完成 |
| 1955 | 30. 1. 10 | 佐波郡三郷村と合併、3月 名和村、豊受村、宮郷村を合併 |
| | 3. 15 | 宮郷公民館開館 |
| | 3. 19 | 名和公民館開館 |
| | 3. 22 | 豊受公民館開館 |
| | 4. 1 | 三郷幼稚園開園（三郷小学校校舎使用） |
| | 4. 8 | 市教育研究所発足 |
| | 12. 17 | 殖蓮中学校校舎復旧新築工事完成 |
| 1956 | 31. 1. 10 | 三郷公民館開館 |
| | 4. 1 | 宮郷幼稚園開園 |
| | 10. 1 | 新教育委員会法全面実施に伴い、各市町村に任命制教育委員5人就任 |
| 1957 | 32. 4. 1 | 殖蓮公民館及び茂呂公民館開館 |
| 1958 | 33. 2. 8 | 埴輪男子立像（2軀）、埴輪男子倚像、埴輪武装男子立像が国指定重要文化財に指定 |
| | 2. 27 | 伊勢崎市立女子高等学校円型校舎が昭和町に完成 |
| | 3. 31 | 宮郷幼稚園園舎新築工事完成 |
| | 4. 1 | 本県最初の知的障害児のための養護学校（名称は伊勢崎市立伊勢崎中学校）設立（現在の第一幼稚園に位置） |
| | 8. 5 | 境町立東小学校開校 |
| 1960 | 35. 4. 11 | 伊勢崎市立北小学校校舎火災 |
| 1961 | 36. 3. 3 | 伊勢崎市立北小学校復旧校舎新築工事完成 |
| 1962 | 37. 3. 15 | 茂呂公民館新築工事完成 |

| | | |
|------|-----------|---|
| | 4. 1 | 東村立東小学校に特殊学級設置 |
| 1963 | 38. 3. 2 | 殖蓮公民館落成式 |
| | 4. 15 | 東村公民館竣工（移転） |
| | 8. 1 | 境町立図書館開館 |
| | 10. | 東村民プール完成（昭和 39 年 6 月 13 日 共用開始） |
| 1964 | 39. 4. 1 | 境町立境中・島中を統合し、境町立南中学校に校名変更 境町立采女中を北中、境町立剛志中を西中に校名変更 東村立東中学校に特殊学級設置 |
| 1965 | 40. 4. 1 | 伊勢崎南・茂呂中学校を統合して、新しく伊勢崎市立南中学校を設置 |
| | 7. 7 | 伊勢崎市教育経営研究会発足 |
| 1966 | 41. 3. 19 | 伊勢崎市営野球場建設工事完成（3月23日 こけらおとしに巨人一大洋戦開催） |
| | 8. 25 | 境町立南中学校校舎完成 |
| | 9. 25 | 台風 26 号襲来、殖蓮小学校講堂倒壊 |
| 1967 | 42. 3. 18 | 境町東公民館完成 |
| | 4. 1 | 伊勢崎市立南中学校を伊勢崎市立第一中学校と改称 伊勢崎市立名和中学校と豊受中学校を統合して伊勢崎市立第二中学校と改称 |
| | 5. 22 | 伊勢崎市立殖蓮小学校体育館復旧新築工事完成 |
| | 5. 31 | 伊勢崎市立第一中学校校舎新築工事完成 |
| 1968 | 43. 2. 1 | 養護学校を旧茂呂中学校跡へ移転 |
| | 4. 27 | 伊勢崎市宮陸上競技場完成 |
| | 11. 11 | 青少年補導センター開所式（市福祉事務所内に設置） |
| 1969 | 44. 1. 23 | 三郷公民館新築工事完成 |
| | 3. 31 | 伊勢崎市立第一幼稚園園舎新築工事完成 |
| | 4. 1 | 東村立あずま幼稚園開園（東小学校校舎一部使用） |
| | 8. 10 | 伊勢崎市立第二中学校新築工事完成 |
| | 9. 1 | 名和小学校が旧名和中学校校舎へ移転 |
| | 10. 12 | 第 1 回市民総合体育大会を開催（以後毎年 10 月 10 日に開催） |
| 1970 | 45. 2. 15 | 三郷幼稚園園舎新築工事完成 |
| | 4. 1 | 境町立島小学校分校が境町立境小学校分校となり 4 年生以上は境小学校に通学 |
| | 4. 24 | 境町中央公民館完成 |
| | 6. 20 | 伊勢崎市立北幼稚園廃園 |
| 1970 | 45. 7. 1 | 伊勢崎市中央公民館開館 |
| | 12. 1 | 伊勢崎市学校給食センター完成により、共同調理場方式になる |
| 1971 | 46. 2. 22 | 伊勢崎市立南幼稚園園舎新築工事完成 |
| | 3. | 伊勢崎市庭球場完成 |
| | 4. 1 | 養護学校に小学部が設置 伊勢崎市立北・三郷中学校を統合し伊勢崎市立第三中学校とする 豊受幼稚園開園 |
| | 6. | 伊勢崎市民プール完成 |
| | 12. 10 | 豊受幼稚園園舎新築工事完成 |
| 1972 | 47. 3. 31 | 宮郷公民館新築工事完成 境町立境小学校分校廃校 |
| | 3. | 伊勢崎市弓道場完成 |
| | 4. 1 | 名和幼稚園開園 |

| | | |
|------|-----------|--|
| | 4. | 利根川河川境運動場設置 |
| | 7. 3 | 名和小学校校舎焼失 |
| | 10. 1 | 学制発布 100 年及び市教育委員会発足 20 周年を記念して「いせさき教育のあゆみ」を 発刊 |
| | 12. 22 | 移動図書館「わかくさ」巡回開始 |
| 1973 | 48. 1. 31 | 名和幼稚園園舎新築工事完成 |
| | 1. | 赤堀剣道場完成 |
| | 3. | 東村立あずま幼稚園園舎竣工（現在地へ移転） |
| | 3. 20 | 名和小学校復旧校舎新築工事完成 |
| | 3. 25 | 豊受公民館新築工事完成 伊勢崎市今井町集会所新築工事完成 |
| | 6. 15 | 新潟県寺泊町に伊勢崎佐波臨海学校開校 |
| | 7. 20 | 伊勢崎市立第三中学校新築工事完成 |
| 1974 | 49. 7. 20 | 殖蓮小学校校舎新築工事完成 |
| | 10. 28 | 三郷小学校校舎新築工事完成 |
| 1975 | 50. 1. 1 | 伊勢崎市立北第二小学校が旧伊勢崎市立北中学校跡に開校 |
| | 3. 10 | 道伝集会所新築工事完成 |
| | 4. | 赤堀村立赤堀幼稚園開園（小学校旧校舎使用） |
| | 10. 23 | 東村文化協会設立 |
| | 11. 1 | 赤堀村文化協会設立 |
| | 11. | 境上武公園野球場・テニス場完成 |
| 1976 | 51. 1. 1 | 伊勢崎市立北第二幼稚園開園 |
| | 3. 20 | 伊勢崎市立北第二幼稚園園舎新築工事完成 |
| | 7. | 赤堀中央運動場完成（野球場・テニスコート） |
| | 12. 31 | 豊受小学校校舎新築工事完成 |
| 1977 | 52. 3. 1 | 伊勢崎市立図書館新館開館 |
| | 3. | 赤堀村立幼稚園新園舎開 |
| | 3. 20 | 宮子町集会所新築工事完成 |
| | 3. 31 | 柴町集会所新築工事完成 |
| | 4. | 境いよく野球場完成 |
| | 4. 1 | 伊勢崎市立第一中学校に特殊学級を設置（以後、他の中学校に逐次設置） 境町社会体育館開館（2月完成） |
| 1978 | 53. 4. 1 | 殖蓮第二幼稚園開園（殖蓮幼稚園に併設） |
| | 6. | 境いよくテニス場完成 |
| | 7. 31 | 殖蓮第二小学校校舎新築工事完成 |
| | 8. 2 | 殖蓮第二幼稚園園舎新築工事完成 |
| | 11. | 赤堀村立赤堀中学校新校舎落成式 |
| 1979 | 54. 1. 1 | 広瀬小学校開校（南小学校に併設） |
| | 3. 25 | 連取町集会所新築工事完成 |
| | 4. 1 | 広瀬幼稚園開園（南幼稚園に併設） |
| | 4. 10 | 学校給食センター米飯施設完成により米飯給食開始 |
| | 6. | 赤堀村立赤堀中学校室内運動場新設 |
| | 8. 1 | 東村総合運動場及び東村社会体育館竣工 |

| | | |
|------|-----------|---|
| 1980 | 11. 10 | 伊勢崎市民体育館落成 スポーツ都市宣言を行う |
| | 11. 30 | 広瀬小学校校舎新築工事完成 |
| | 55. 3. 20 | 東村立東小学校校舎竣工（現在地へ移転） |
| | 3. 25 | 名和公民館新築工事完成 |
| | 3. 30 | 広瀬幼稚園新築工事完成 |
| 1981 | 5. | 赤堀体育館完成 |
| | 10. 9 | 宮郷中学校校舎新築工事完成 |
| | 56. 2. 25 | 東給食センター竣工 |
| | 3. 31 | 伊勢崎公民館廃止（7月 解体） |
| | 4. 1 | 東村立南小学校開校（旧東小学校校舎使用） 文化会館開館 |
| 1982 | 4. | 赤堀村学校給食調理場新築 |
| | 8. 3 | 三郷小学校校舎新築工事完成 |
| | 10. 30 | 宮郷小学校校舎新築工事完成 |
| | 12. 21 | 殖蓮中学校校舎新築工事完成 |
| | 57. 3. 15 | 伊勢崎市ソフトボール場・第二グラウンド完成 |
| 1983 | 57. 3. 23 | 伊勢崎養護学校校舎新築工事完成 |
| | 3. | 三室西公園運動場完成（多目的広場・テニスコート） |
| | 4. 1 | 坂東小学校開校 |
| | 4. 1 | 坂東幼稚園開園 |
| | 7. 1 | 境町流水プール開場（6月完成） |
| 1984 | 10. | 赤堀香林運動公園完成 |
| | 58. 2. 11 | 東村立南小学校校舎竣工（旧東小学校から移転） |
| | 3. 16 | 坂東幼稚園新築工事完成 |
| | 3. 25 | 殖蓮公民館新築工事完成 |
| | 3. | 第二市民体育館 県立伊勢崎商業高等学校から伊勢崎市へ移管 |
| 1985 | 5. 4 | 群馬県立伊勢崎青少年育成センター開所、県から管理運営を受託 |
| | 7. 27 | 伊勢崎市教育研究所完成し、伊勢崎市立第一幼稚園から移転 県下初の独立建物となる |
| | 8. 26 | 名和小学校校舎新築工事完成 |
| | 9. 28 | 茂呂小学校校舎新築工事完成 |
| | 10. 15 | 第38回国民体育大会（あかぎ国体）秋季大会（ソフトボール、バレーボールの競技） の開催 |
| 1986 | 10. 27 | 女堀が国指定史跡に指定 |
| | 59. 4. 1 | 伊勢崎市立第四中学校開校（豊受小と坂東小の通学区域） |
| | 8. 25 | 日・台中学校バレーボール親善大会が伊勢崎市民体育館で開催され、全台湾と市立第 三中学校が対戦 |
| 1985 | 10. 15 | 伊勢崎市立第四中学校校舎新築工事完成 |
| | 60. 2. 28 | 「伊勢崎市の文化財」発刊 |
| | 3. | 伊勢崎市庭球場改修工事完成 |
| 1986 | 4. 1 | 赤堀歴史民俗資料館開館 |
| | 9. 7 | 第40回国民体育大会関東地区大会（ソフトボール、バレーボールの競技）の開催 |
| | 61. 2. 5 | 伊勢崎市文化協会設立 |

| | | |
|--------|------------------------------|-----------------------------------|
| 1987 | 4. | 赤堀コミュニティひろば完成 |
| | 6. 7 | 境町立図書館現在地に移転 絹の館開館 |
| | 10. | 赤堀村町制施行 |
| | 62. 3. 10 | 東村立北小学校校舎竣工 |
| | 3. 25 | 茂呂公民館新築工事完成 |
| 1988 | 4. 1 | 東村立北小学校開校 |
| | 3. 10 | 伊勢崎市補助競技場完成 |
| | 8. 18 | 伊勢崎市中学生派遣事業開始（米国ミズーリ州スプリングフィールド市） |
| | 63. 1. 11 | 十三宝塚遺跡が国指定史跡に指定 |
| | 2. 24 | 殖蓮幼稚園新築工事完成 |
| | 3. 27 | 東村中央公民館完成 あずま総合運動公園完成 |
| | 8. 18 | 伊勢崎市立第二中学校校舎新築工事完成 |
| 11. 11 | 生涯学習モデル市町村事業について文部省から指定（3年間） | |

〈平成から〉

| 西暦 | 年代 | 主 な 事 項 |
|-------|-----------|--|
| 1989 | 平成元. 2. 8 | 生涯学習推進会議発足 |
| | 3. 23 | 境町剛志公民館新築工事完成 |
| | 3. | あずま総合運動公園テニスコート完成 |
| | 3. 31 | 伊勢崎市立北第二幼稚園廃園 |
| | 4. 1 | 境町剛志公民館開館 |
| 1990 | 6. 7 | 境町総合運動場開場（5月完成） |
| | 2. 3. | 境矢ノ原公園運動場完成 |
| | 4. 1 | 境町武道館開館（3月完成） |
| | 8. | 赤堀町中学生派遣事業開始（米国サウスダコタ州ラピッドシティ市） |
| | 8. 24 | 伊勢崎市相撲場完成（華蔵公園運動施設内） |
| | 9. 19 | 赤堀芸術文化プラザ開館 |
| 1991 | 3. 10 | 伊勢崎市弓道場建替完成 |
| | 3. 3. 29 | 財団法人伊勢崎市体育協会設立 |
| | 4. | 赤堀町立南小学校開校 |
| | 5. 9 | 東村立東中学校と米国ギャビン中学校生徒派遣事業開始によるギャビン中学校生徒の来村 |
| 1992 | 11. 6 | 伊勢崎市立北第二小学校校舎新築工事完成 |
| | 4. 3. | 境広瀬川緑地第1グラウンドゴルフ場完成 |
| | 8. 5 | 境町中学生生徒派遣事業開始（米国イリノイ州オーランドパーク市） |
| 1993 | 8. | 赤堀西部スポーツ公園完成（野球場・多目的広場・ゲートボール場・テニスコート） |
| | 9. 12 | 学校週5日制施行開始（第二土曜日のみ） |
| | 5. 3. 22 | 境町立島小学校校舎全面改築竣工式 |
| | 3. 25 | 境町東公民館移転新築竣工式 |
| | 4. 1 | 伊勢崎市立伊勢崎高等学校開校（男女共学となる） |
| 5. 29 | 境町文化協会設立 | |

| | | |
|------|-----------|---|
| 1993 | 5. 6. 30 | 伊勢崎市第二学校給食センター新築工事完成（9月から給食開始） |
| 1994 | 6. 4. 15 | 境町島村公民館移転新築竣工式 |
| | 8. 26 | 境町立南中学校校舎全面改築竣工式 |
| | 10. 1 | 東村営野球場あずまスタジアム完成 東村営弓道場完成 |
| 1995 | 7. 3. 15 | 伊勢崎市南公民館新築工事完成 |
| | 3. | 境広瀬川緑地第2グラウンドゴルフ場完成 |
| | 4. 1 | 子ども発達相談室を市立北小学校内に開設 |
| | 4. | あずまゲートボール場設置（借地） |
| 1996 | 8. 3. 29 | 三郷公民館新築工事完成 |
| | 3. | 東村営野球場あずまサブスタジアム完成 |
| | 5. 24 | 境総合文化センター開館 |
| | 10. 6 | 東村営サッカースタジアム完成 |
| | 11. 2～5 | 第9回全国スポーツレクリエーション祭、女子ソフトボール大会開催 |
| 1997 | 9. 3. 15 | 境町第一学校給食センター完成 |
| | 3. | 境弓道場完成 |
| | 9. 11 | 国指定史跡 女堀の追加指定 |
| | 10. 1 | 境町絹の館に金井鳥州記念室設置 |
| 1998 | 10. 3. 13 | 境町第二学校給食センター完成 |
| | 3. | 伊勢崎市野球場改修工事完成 |
| | 4. 1 | 伊勢崎市立幼稚園で2年保育開始 殖蓮第二、広瀬、坂東の3幼稚園休園 図書館広域ネットワーク化 |
| | 5. 3 | あずまウォーターランド竣工 |
| | 11. 3 | つつみ公園グラウンドゴルフ場完成 |
| 1999 | 11. 7. 8 | 東村立図書館オープン |
| | 12. 4. 1 | 赤堀町立東小学校開校 |
| 2000 | 6. 15 | 華蔵寺のキンモクセイが国指天然記念物に指定 |
| 2001 | 13. 1. 30 | 宮郷第二小学校校舎・体育館竣工式 |
| | 3. 27 | 赤堀グラウンドゴルフ場完成 |
| | 3. 31 | 殖蓮第二、広瀬、坂東の3幼稚園廃園 |
| | 4. 1 | 宮郷第二小学校開校 |
| | 11. 4 | 第16回国民文化祭・ぐんま2001が開催され、伊勢崎市出身の民謡研究家町田佳聲にちなんで、民謡民舞の祭典を開催 |
| 2002 | 14. 4. | 完全学校週5日制開始 |
| | 7. | あかぼり運動公園テニス場完成 |
| 2003 | 15. 2. 20 | 宮郷幼稚園園舎改築工事完成 |
| | 3. | 赤堀町立赤堀中学校新校舎（特別教室）完成 |
| 2004 | 16. 12. | 赤堀町立南小学校校舎増築工事竣工 |
| | 3. 22 | 殖蓮公民館改築工事完成 |
| | 3. 30 | 東村立東中学校新校舎竣工 |
| 2005 | 17. 1. 1 | 市町村合併により旧町村の幼稚園、小学校、中学校の名称変更 |
| | 18. 3. | 三室西公園スケートボード場完成（テニスコートをスケートボード場に改修） |

| | | |
|------|-----------|---|
| 2006 | 18. 4. 1 | 青少年育成センターが県より移管 |
| 2007 | 19. 4. 1 | あずまホールをあずま公民館から分離 |
| | 5. 25 | 伊勢崎市文化協会設立（旧市町村ごとにあった文化協会の統合） |
| 2008 | 20. 4. 1 | 県立前橋高等養護学校（伊勢崎分校）が旧県立境高等学校に開校 北小学校がコミュニティ・スクールに指定され、学校運営協議会を設置 |
| 2009 | 21. 3. 14 | 北小学校全面改築竣工式 |
| | 3. | 図書館年間貸し出し 100 万点達成 |
| | 4. 1 | 四ツ葉学園中等教育学校開校 北小学校が特認校となる |
| | 11. 29 | 四ツ葉学園中等教育学校竣工式 |
| 2010 | 22. 5. 14 | 伊勢崎市ラグビー場完成（平成 23 年 5 月 1 日供用開始） |
| 2010 | 22. 6. 30 | 四ツ葉学園中等教育学校グラウンド完成 |
| | 11. 16 | 第一中学校体育館耐震補強工事完成 |
| | 12. 10 | 三郷幼稚園園舎竣工（園庭の芝生化） |
| 2011 | 23. 1. 24 | 北第二小学校体育館竣工 |
| | 3. 25 | 茂呂小学校校舎増築工事完成 |
| | 8. 3～16 | 四ツ葉学園中等教育学校の生徒 30 人が米国ミズーリ州立大学附属語学学校にて海外語学研修を実施 |
| | 9. 30 | 市庭球場改修工事（コート・スタンド・フェンス・トイレ）完成 |
| | 10. 12 | 米国ミズーリ州立大学と海外留学や海外語学研修に関する協定を締結 |
| | 12. 28 | 境北中学校体育館耐震補強工事完成 |
| 2012 | 24. 2. 29 | 宮郷中学校・赤堀南小学校校舎増築工事、宮郷中学校屋内運動場増築工事完成 |
| | 3. 15 | 第二市民体育館改修工事（耐震・電気・機械）完成 |
| | 8. 3～16 | 市内中学校・中等教育学校の生徒 44 人が米国ミズーリ州立大学附属語学学校にて海外語学研修を実施 |
| | 8. 31 | 小学校（市内全校）空調整備工事完成 |
| | 9. 19 | 田島弥平旧宅が国指定史跡に指定 |
| 2013 | 25. 1. 28 | 幼稚園（市内全園）空調整備工事完成 |
| | 3. 15 | 中学校（市内全校）空調整備工事完成 |
| | 3. 15 | あずま体育館改修工事（耐震・電気・機械）完成 |
| | 4. 1 | 伊勢崎市立伊勢崎養護学校が群馬県立特別支援学校として県へ移管 |
| | 4. 1 | 新公益法人制度により財団法人伊勢崎市体育協会から一般財団法人伊勢崎市体育協会へ移行 |
| | 4. 1 | 赤堀南小学校、あずま南小学校、第四中学校、殖蓮中学校がコミュニティ・スクールに指定され、学校運営協議会を設置 |
| | 8. 3～16 | 海外語学研修の参加生徒数を 60 人（市内中学校・中等教育学校）に拡大し、米国ミズーリ州立大学附属語学学校にて研修を実施 |
| | 11. 29 | 第一幼稚園園舎耐震補強工事完成 |
| | 12. 13 | 境小学校、境采女小学校校舎耐震補強工事完成 |
| | 12. 27 | 第三中学校体育館耐震補強工事完成 |
| 2014 | 26. 1. 31 | 広瀬小学校体育館耐震補強工事完成 |
| | 2. 10 | 殖蓮第二小学校体育館耐震補強工事完成 |
| | 2. 28 | 市民体育館改修工事（耐震・電気・機械）完成 |
| | 3. 14 | 赤堀体育館改修工事（更衣室・トイレ・事務室）完成 |

| | | |
|------|------------|---|
| | 6. 25 | 田島弥平旧宅「富岡製市場と絹産業遺産群」として世界遺産登録 |
| | 8. 2 ~ 15 | 海外語学研修の参加生徒数を 70 人（市内中学校・中等教育学校）に拡大し、米国ミズーリ州立大学附属語学学校にて研修を実施 |
| | 10. 6 | 上野国佐位郡正倉跡が国指定史跡に指定 |
| | 10. 31 | 殖蓮第二小学校校舎耐震補強工事完成 |
| | 11. 10 | 南幼稚園園舎耐震補強工事完成 |
| | 11. 14 | 境采女小学校校舎耐震補強工事（第 2 期）完成 |
| | 11. 17 | 境東小学校校舎耐震補強工事（第 1 期）完成 |
| 2015 | 27. 1. 16 | 広瀬小学校校舎耐震補強工事完成 |
| | 1. 30 | 南小学校、名和小学校、宮郷第二小学校トイレ改修工事・電気設備工事・機械設備工事完成 |
| | 1. 30 | 第三中学校校舎耐震補強工事完成 |
| | 2. 6 | 宮郷第二小学校、北第二小学校、赤堀小学校、赤堀南小学校、境采女小学校、境剛志小学校トイレ改修工事・電気設備工事・機械設備工事完成 |
| | 2. 6 | あずま小学校トイレ改修・電気設備工事・機械設備工事完成 |
| | 2. 20 | 宮郷中学校体育館耐震補強及び増築工事完成 |
| | 3. 14 | 赤堀中学校全面改築竣工式 |
| | 3. 16 | 境公民館全面改築竣工式 |
| | 7. 17 | 学校規模の適正化に関する基本方針の決定 |
| | 11. 13 | 地方教育行政の組織及び運営に関する法律改正により「総合教育会議」設置 第 1 回総合教育会議の実施 |
| 2016 | 28. 2. 16 | 教育に関する「大綱」の策定 |
| | 3. 26 | 境島小学校閉校式 |
| | 3. 31 | 境島小学校閉校 |
| | 3. 31 | 伊勢崎市西小保方沼公園グラウンドゴルフ場完成（平成 28 年 5 月 11 日オープン） |
| | 8. 12 ~ 18 | 夏季休業中における学校閉庁日開始（毎年 1 週間程度実施） |
| | 10. 19 | 米国ミズーリ州立大学と海外留学や海外語学研修に関する協定締結を更新・継続に係る調印 |
| | 12. 21 | 赤堀東小学校トイレ改修・電気設備工事・機械設備工事完成 |
| 2017 | 2. 2 | 広瀬小学校トイレ改修・電気設備工事・機械設備工事完成 |
| | 2. 3 | 殖蓮小学校トイレ改修・電気設備工事・機械設備工事完成 |
| | 2. 22 | 境小学校トイレ改修・電気設備工事・機械設備工事完成 |
| | 3. 13 | 三郷小学校プール改修工事・機械設備工事完成 |
| | 3. 17 | 就学前教育・保育のあり方に関する基本方針の決定 |
| | 3. 23 | 北公民館耐震改修工事・機械設備工事完成 |
| | 3. | 旧境島小学校校舎の有効活用に関する計画書の策定 |
| | 4. 1 | 豊受幼稚園休園 新教育委員会制度に全面移行 3 年保育試行実施（第一幼稚園、名和幼稚園、あかぼり幼稚園） 一般財団法人伊勢崎市体育協会から一般財団法人伊勢崎市スポーツ協会へ団体名変更 伊勢崎市つなとりスポーツ広場（旧仮称スポーツ広場）が高齢政策課より移管 |

伊勢崎市教育振興基本計画

平成27年度 ▶ 平成31年度

夢あるところに笑顔の輪
のびのび伸ばそう個性の翼

平成27年11月
伊勢崎市教育委員会

1. 計画の基本理念と基本方針

本市の教育を取り巻く環境を鑑み、今後5年間を見据えた本市教育行政の目指すべき姿を「基本理念」に掲げています。基本理念の実現に向けて考え方や方向性を「基本方針」として示し、それを具現化するために10の「重点施策」に取り組みます。

基本理念

夢あるところに笑顔の輪 のびのび伸ばそう個性の翼

子どもはやがて大人になります。わたしたちは成長する過程で、多くの人と出会い、多くの経験をし、多くのことを学びます。その中で誰もが周りの人との違いに悩んだり、挫折感を味わうこともあります。しかし、ある時それが個性であることに気がきます。

いつの時代でも大切なことは、子どもや大人が個性を伸ばすべく学び、生き抜くことです。誰もが学びを通じて夢を実現し笑顔になり、生きがいを通じて周りの人に学びを還元し、笑顔にします。

本市は、子どもから大人までみんなが笑顔になれるよう、夢や希望、生きがいの実現に向けて「個性を見出し伸ばせる学びの人づくり」を目指します。

基本方針Ⅰ【学校教育】

夢に向かって学び自ら未来を切り拓く たくましく心豊かな子どもを育てる

《基本方針の目指す姿（人間像）》

- ・ 小さな気づきを大切にし、遊びを通して友だちづくりのできる人
- ・ 確かな学力を身につけ、豊かな心と健やかな体を兼ね備えた人
- ・ 個性を生かせる職業観を養い、世界で活躍できる人

重点施策

- 1 学びの芽生えを大切にする就学前教育の充実【総務課、学校教育課】
- 2 子どもの成長に応じた学校教育の充実
【学校教育課、四ツ葉学園中等教育学校】
- 3 子どもの徳育の充実【学校教育課、生涯学習課】
- 4 安心・安全を大切にした健康教育の充実【健康教育課】
- 5 教育環境の整備・充実【教育施設課、学校教育課】

基本方針Ⅱ【生涯学習】

生涯にわたり生きがいを求めて主体的に学び より豊かに生き生きと暮らせる人を育てる

《基本方針の目指す姿（人間像）》

- ・ 生涯にわたり自主的に学び、資質や能力を向上させる人
- ・ 学びを通して自己肯定感を高め、成果を地域に還元できる人
- ・ 本との出会いを大切にし、豊かな情緒や人間性を身に付けた人
- ・ スポーツを通して結ばれる一体感を養い、幸せで豊かに生活できる人

重点施策

- 6 市民が主役の生涯学習の充実【生涯学習課】
- 7 読書の街づくりの推進【生涯学習課、図書館課】
- 8 スポーツの推進【スポーツ振興課】

基本方針Ⅲ【歴史・文化】

郷土の歴史や文化を学び次代に伝承する ふるさとへの愛着と誇りに満ちた人を育てる

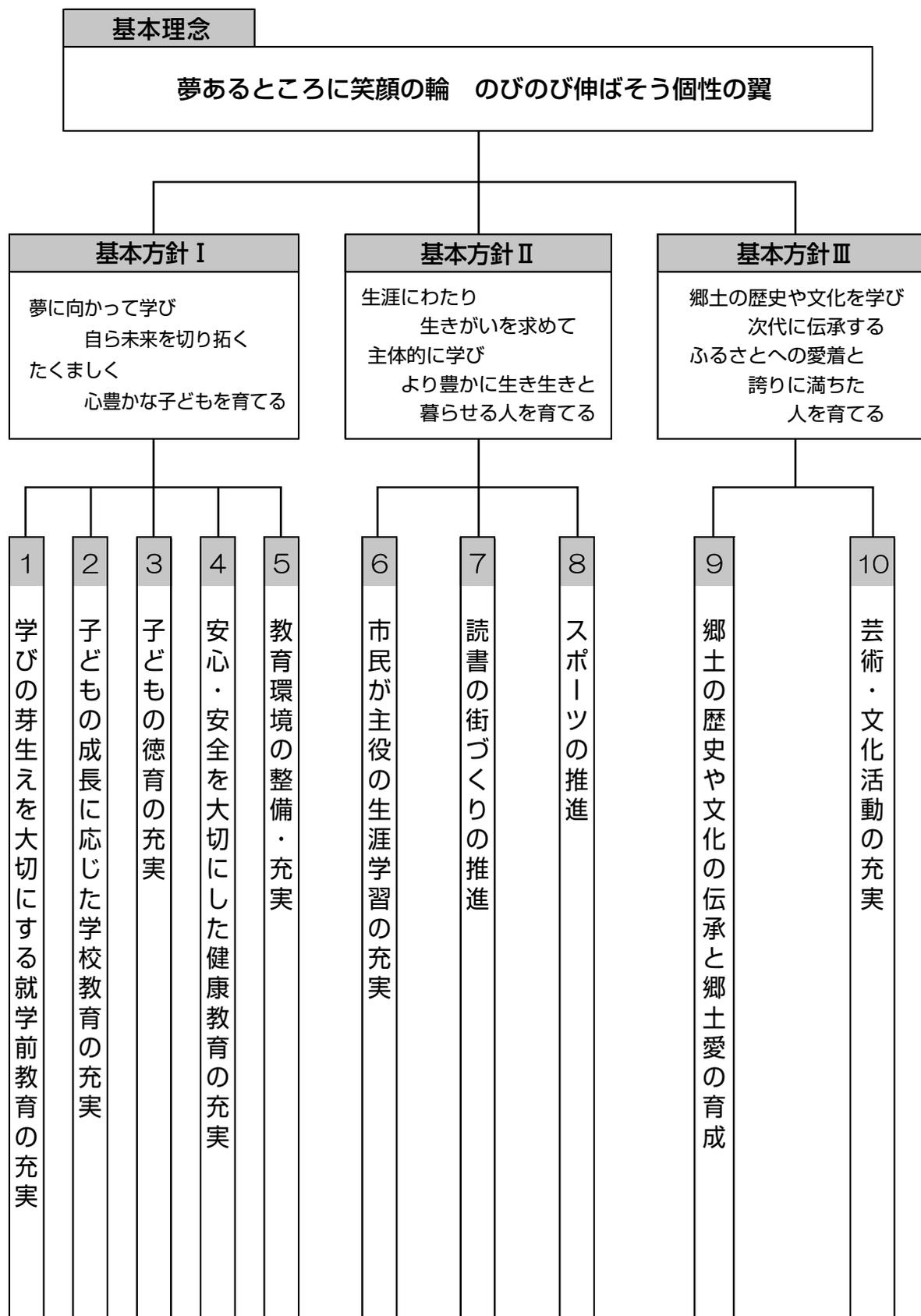
《基本方針の目指す姿（人間像）》

- ・ かけがえのない郷土の歴史・文化資産を守り、次代に伝えられる人
- ・ 文化財や伝統芸能に触れ、郷土のよさを再発見し発信できる人
- ・ 地域の歴史や文化を学び、郷土愛を育める人
- ・ 豊かな人間性を涵養し、創造力と感性を育める人

重点施策

- 9 郷土の歴史や文化の伝承と郷土愛の育成【文化財保護課】
- 10 芸術・文化活動の充実【文化観光課】

2. 教育振興基本計画の体系図



平成29年度

伊勢崎市教育行政方針



(仮称)新学校給食調理場
(基本設計イメージ図)

伊勢崎市教育委員会

***** 基本理念 *****

人口減少・少子高齢社会の進行により人口構成が大きく変化するとともに、グローバル化による人の移動が拡大していく中、経済、環境、社会の統合的な発展に向け、持続可能な社会を創出していくことが求められています。複雑多様化する現代社会の様々な課題に対して、全ての市民が問題意識を持ち、積極的に関わり地域主体でその改善に向け実践することが理想であります。そのための人材育成が今、最も大切になってきています。

伊勢崎市教育委員会は、このような地域社会を実現し、子どもから大人までみんなが笑顔になれるよう、夢や希望、生きがいの実現に向けて**“個性を見出し伸ばせる学びの人づくり”**を進めます。

***** 基本方針 *****

本市教育委員会は、現代社会の様々な課題に積極的に関わり、持続可能な社会づくりの担い手となる人材として

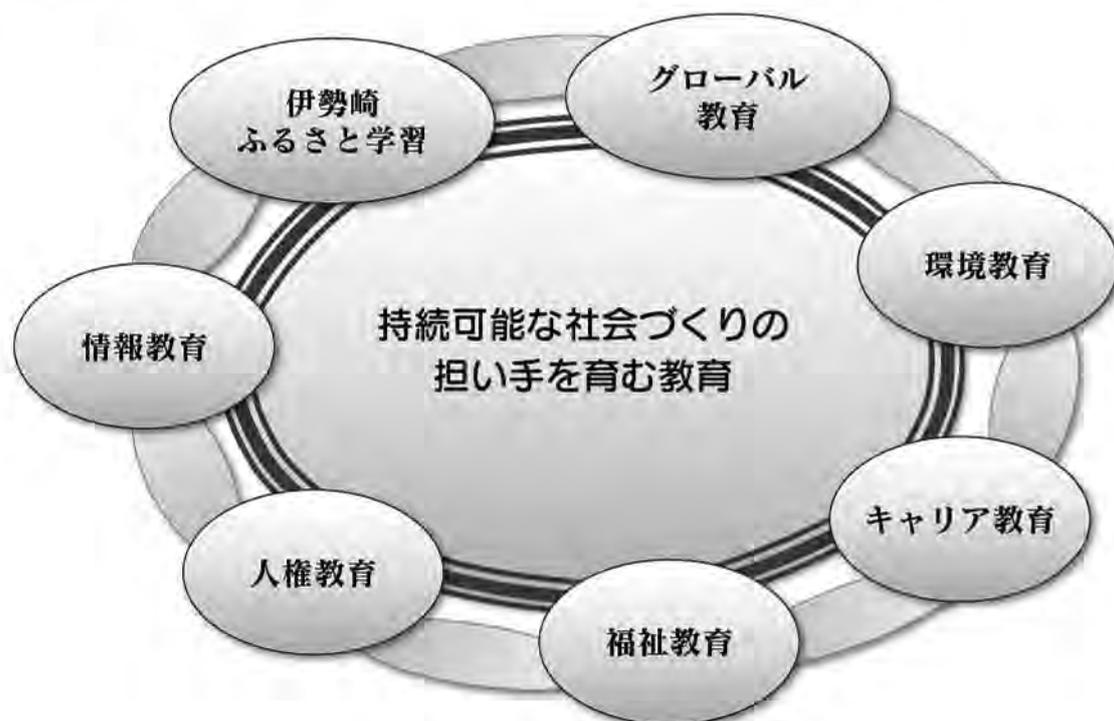
夢に向かって学び自ら未来を切り拓く たくましく心豊かな子ども

生涯にわたり生きがいを求めて主体的に学び より豊かに生き生きと暮らせる人

郷土の歴史や文化を学び次代に伝承する ふるさとへの愛着と誇りに満ちた人

を掲げ、基本理念の具現化に努めます。

これらの人材を育成するため幅広い視点から、グローバル教育、環境教育、キャリア教育など関連する様々な分野に総合的に取り組んでいきます（イメージ図）。その具体的手段として、家庭や学校、地域が連携を深め、より広い世代交流の中から、個別にもつ知識や能力等を伝え合う**“対話的な学び”**の事業展開によって、**市民が夢や生きがいを持って学び、その成果を地域や社会に還元できる仕組みづくり**を推進します。



伊勢崎市の教育イメージ図

活動づくりの8施策

1 学びの芽生えを大切にす就学前教育の充実

- (1) 地域の人たちとの交流や自然体験・社会体験の実施など、生活や学習の基盤となる力を育む環境づくりを推進します。
- (2) 幼稚園、保育所、小学校との合同授業や研修会の実施により、就学前教育の情報を共有し幼稚園や保育所等から小学校への円滑な接続に努めます。
- (3) 公立幼稚園における3年保育に対する成果の検証に基づく実施園の拡充、就園ニーズ及び地域実情に応じた適正配置の検討に取り組みます。また、5歳児健康診査の結果を受け、発達状況に応じた支援等に努めます。

2 子どもの成長に応じた学校教育の充実

- (1) 確かな学力の向上や健康な体づくりのため、知識・技能を活用し考え表現する授業や小中の連続性を重視した英語科授業の充実、情報活用能力の育成など、教育内容の充実に努めます。
- (2) 地域の教育資源の活用により、ふるさと伊勢崎のよさを学ぶとともに、未来の社会の担い手となるために必要な資質と能力を育む事業の推進、地域社会や企業、大学等と連携した教育活動の充実に努めます。
- (3) グローバル人材育成に向けたプログラムと生徒の主体性を生かしたキャリア体験学習とが融合するカリキュラムの実施により、国際社会で活躍できる人材の育成とあわせた確かな学力の向上に努めます。

3 子どもの徳育の充実

- (1) 社会性を基盤とした豊かな心の育成のため、温かい絆づくりの推進や自発的・自治的活動、道徳教育・人権教育の充実を図るとともに、いじめや不登校への対策強化に努めます。
- (2) 家庭や地域との連携により情報を共有し、地域の絆で結ばれた住みよいまちづくりのために、人権意識の高揚と子どもの健全育成の充実を推進する事業展開により、家庭や地域の教育力を高めます。
- (3) 子どもたちの健やかな成長を支援するため、地域での体験学習を拡充し、家庭と地域が連携することからの気づきや学びの発見につながる機会の充実を図ります。

4 安心・安全を大切にした健康教育の充実

- (1) 子どもたちが健康で活力ある生活をおくるために、健康診断事業の充実や学校保健活動の推進を図り、心と体の健康づくりに努めます。
- (2) 安心安全な学校給食の提供と食育に関する情報を発信するとともに、栄養職員による食育指導の充実を図り、学校と家庭・地域が一体となった食育の推進に努めます。
- (3) 安全に生活するための基本的な知識や危機回避能力を培うための安全学習・安全指導の推進とともに、救命講習会等の実施により事故等における災害発生時の対処や安全確保の徹底に努め、学校と家庭・地域が一体となった安全教育の充実に努めます。

5 教育環境の整備・充実

- (1) 施設的环境改善や心の教育推進のために、トイレを洋式化へ全面改修するとともに、老朽化する施設について、安心安全な環境整備の促進に取り組みます。また、教育用情報機器を計画的に導入し、より良い情報教育環境の整備に努めます。
- (2) 教職員の専門性や指導力向上のため、次期学習指導要領の理解と対応を図る研修会や講演の実施、支援体制の充実に努めます。

6 市民が主役の生涯学習の充実

- (1) 自ら学び、成長し、地域貢献できる人材を育成するために、身近な学びの場を確保し、生涯学習の支援体制を整えます。
- (2) 公民館等における学習機会の充実や子どもたちの体験を通じた学びや気づき、親子の絆づくりを大切にするために、体験学習の充実や親子のふれあう機会の充実を図ります。
- (3) 市民のニーズに合わせた事業実施や市民の自主企画事業の実施を通して、学びの充実感を育成するとともに、ボランティアと協働した事業実施に努めます。

7 読書の街づくりの推進

- (1) 本との出会いを演出し本に親しむ習慣の推進により人を育み、郷土や伝統文化に親しむ講座等の充実により文化を育み、そして、市民ボランティアとの協働により市民が交流し集う図書館として活動します。
- (2) 生活・仕事の課題解決に役立つ図書館として、ライフステージに合わせた支援サービスの充実を図ります。また、情報発信の拠点として行政機関等との連携を深め、地域に生きる図書館として活動します。
- (3) 図書館と学校図書室の連携により、より効果的な学校図書室の運営を支援し、読書活動の推進を図ります。

8 郷土の歴史や文化の伝承と郷土愛の育成

- (1) 文化財を身近に感じ、郷土の歴史に触れてもらうために、民間ホールを活用した埋蔵文化財展の開催や民俗資料館での企画展等の充実に努めます。
- (2) 郷土の歴史や文化を次代に継承するために、先人が残した地域の歴史遺跡や文化遺産など貴重な文化財を調査、保存するとともに、その活用の推進に努めます。
- (3) 郷土を愛する心を育むために、地域の伝統芸能の継承活動等を支援します。

平成29年度伊勢崎市教育行政方針体系図

【基本理念】



【基本方針】

市民が夢や生きがいを持って学び、その成果を地域や社会に還元できる仕組みづくりを推進します

社会づくりの担い手となる人材像

夢に向かって学び自ら未来を切り拓く たくましく心豊かな子ども
生涯にわたり生きがいを求めて主体的に学び より豊かに生き生きと暮らせる人
郷土の歴史や文化を学び次代に伝承する ふるさとへの愛着と誇りに満ちた人



持続可能な社会づくりの担い手を育む教育の実践

グローバル教育、環境教育、キャリア教育、
伊勢崎ふるさと学習、福祉教育、人権教育、情報教育など



家庭、学校、地域がそれぞれにもつ知識や能力等を
伝え合う対話的な学び



活動づくりの8施策

活動づくりの8施策

事業方針



1 学びの芽生えを大切にする就学前教育の充実

(1) 交流と体験を重視した就学前教育の展開

学校教育課

- 保護者との連携による幼稚園教育の充実
 - a 日常の活動や季節行事等における保護者と一体となった活動づくりの推進
 - b 保護者の幼稚園教育への理解を深めるための積極的な情報発信

学校教育課

- 幼稚園でのふたばすくすくプランの充実
 - a 地域の教育資源を積極的に活用した「ジョイふるタイム」の実施
 - ・地域の人たちとの交流
 - ・自然体験、社会体験の実施
 - b 地域の実態や保護者のニーズを踏まえた「子育てふれあいタイム」の実施
 - ・未就園親子への遊び場の提供
 - ・保護者同士の交流、子育てに関する相談・支援

(2) 幼稚園小学校の連携

学校教育課

- 幼保小の円滑な接続のための取組
 - a 「学びに向かう力」を育むため、絵本に親しむ活動等、アプローチカリキュラムの工夫・実践
 - b 幼稚園、小学校の合同授業の実施
 - c 幼稚園、保育所、小学校の教職員による合同研修会の実施

学校教育課

- 就学前教育の情報共有
 - a 公立幼稚園と小学校との連携を基にした研究成果を、私立幼稚園及び保育所に情報発信
 - b 幼稚園、保育所、小学校合同研修会における情報交換

(3) 就学前教育のあり方の検討・実施

総務課

- 公立幼稚園の3年保育の本格実施・拡充
 - a 試行的に3年保育を先行実施した3園に対する成果の検証
 - b 先行実施園における成果や就園ニーズを踏まえた3年保育の拡充
- 公立幼稚園の適正配置の検討
 - a 休級や休園、廃止に関する基準の検討
 - b 就園ニーズや地域事情を踏まえた適正配置の検討

学校教育課

- 3年保育導入に係る教育の充実
 - a 教育課程の改善
 - b 教職員研修
- 5歳児健康診査後の支援の実施
 - a 特別な支援を必要とする子どもへの対応

2 子どもの成長に応じた学校教育の充実

(4) 教育内容の充実

学校教育課

考え表現する力の育成

- 「なぜ?」「なるほど!」を大切にした授業
 - a 「なぜ?」から主体的な学びを導く指導の工夫
 - b 「なるほど!」を引き出す交流活動の充実
 - c 「なるほど!」を深める振り返る活動の設定
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた指導体制の充実
 - a 教科横断的な学び等のカリキュラムマネジメントの促進
 - b 教科分担制や少人数による指導の推進
 - c 教師の確かな指導力を高める場の設定

学校教育課

英語コミュニケーション能力の育成

- 9年一貫指導におけるコミュニケーション能力の育成
 - a 学習した英語表現を使う楽しさを味わうことができる授業づくり
 - b 「聞く・話す・読む・書く」の4技能をバランスよく伸ばす授業の充実
 - c 4技能のコミュニケーション能力を評価するシステム(試験)の導入
 - d 発信型の言語活動を取り入れた授業の充実
 - e 小学校モデル校におけるモジュールプログラムの開発と週2時間授業の実施

学校教育課

情報活用能力の育成

- 情報活用能力の育成による、考え表現する活動の充実
 - a ICT 機器等を用いて課題を解決する活動の設定
 - b 情報を収集・整理等し、根拠を明確にして、思考過程を論理的に説明する活動の充実
 - c 論理的思考や創造力を伸ばすプログラミング教育の推進
- 個に応じた学習や協働的な学習の促進
 - a ICT 機器等を活用した考えの可視化・共有化による交流活動の促進
 - b ICT 機器等を適切に活用するための知識・技能の習熟
- 情報モラルの醸成
 - a 携帯・インターネット対策の実施

学校教育課

家庭学習習慣の定着

- 自ら学ぶ家庭学習習慣の育成
 - a 家庭での学習内容や方法を指導することによる家庭学習の質の向上
 - b 家庭学習の手引きの活用により子どもの自主的な取組の促進
 - c 読書活動の一層の推進

学校教育課

体力の向上

- 小中連携による健康な体づくりの推進
 - a 体力の状況に即した指導の充実
 - ・体力向上に関する各種調査結果の活用
 - ・運動の楽しさを味わえる魅力ある教材の工夫
 - b 体育主任会等との連携による体力づくりの啓発
 - ・体力アッププログラム等の活用
 - ・体育科・保健体育科授業における準備運動の工夫
 - c 継続的な体力向上に向けた環境づくり
 - ・業前・業間運動や部活動の活用
 - ・ともに体を動かす仲間づくりの促進



英語教育 (あずま中学校)

2 子どもの成長に応じた学校教育の充実

(5) 特色ある学校づくりの推進

学校教育課

地域の教育資源の活用

- 伊勢崎ふるさと学習の推進
 - a 地域の方々との交流や体験活動を通して、ふるさと伊勢崎のよさを学ぶとともに、誇りや愛着を持ち、伊勢崎市民として、伊勢崎から世界に目を向ける学習の実施
 - b 伊勢崎市の社会課題に目を向け、解決を図る態度の育成
- 地域人材・地域資源を活用したキャリア教育の推進
 - a 勤労観や職業観を育む仕事調べや職場見学（小学校）、職場体験や奉仕活動等（中学校）の実施
 - b 地域や企業、大学の方々から生き方や社会のしくみ等を学び、自己の生き方を考える「未来力」学習講座の実施
- 学校支援ボランティアと協働した教育活動の実施
 - a ボランティアリーダーを核とした組織的教育活動の実施
 - b 全中学校区にコミュニティ・スクールを設置することによる地域・学校の連携の充実

学校教育課

カリキュラムパートナーのもつ知的資源の活用

- 企業や大学のカリキュラムパートナーと協働した教育活動の実施
 - a 企業や大学の知的資源を活用して、その専門性を生かした質の高い学びを目指した教育活動の実施
- 教育改革・いせさき未来会議による本市教育施策の検証
 - a 未来志向で教育改革の方向性などを検討、提言

(6) 中等教育学校教育の充実

四ツ葉学園中等教育学校

夢と希望を実現できる学力の育成

- 確かな学力の育成
 - a 英語や数学等の少人数学習の実施
 - b 朝・放課後・土曜などの補充学習・発展学習（SUP）の実施
 - c 英語検定、GTEC、TOEFL等の計画的な実施
 - d 進学に向けた課外授業の実施
- 自ら学び自ら律する指導の推進
 - a 生徒自らが自分の言動を考える指導の徹底
 - b 学習や生活等における、生徒が生徒を育てるサポートリーダー制の導入
 - c 「自学」「自律」をねらいにした活動の時間の設定
 - d 「四ツ葉生らしさを考える会」の実施

四ツ葉学園中等教育学校

伊勢崎市から世界を目指すグローバル人材育成

- 海外語学研修の実施
 - a 米国ミズーリ州立大学付属語学学校(ELI)での現地研修
- 海外の大学への留学・進学に向けた具体的な方法の研究
 - a 伊勢崎市とミズーリ州立大学との協定内容の具現化
 - b 海外大学への進学も含めた進路指導や講座の実施
- グローバル人材育成に向けたプログラムの実施
 - a グローバルスタディーズキャンプ・世界で活躍する日本人講師による特別授業等の実施
 - b 海外グローバルリーダー研修・米国ミズーリ州立大学付属語学学校(ELI)におけるグローバルリーダープログラムの実施等

四ツ葉学園中等教育学校

企業・大学と連携したキャリア教育の推進

- 生徒の主体性を生かした計画的なキャリア体験学習の推進
 - a 大学や企業と連携し現代社会の最先端の知識や技能に触れる「アカデミックキャンプ」の実施
 - b 地元の企業等で働く社会人へ生徒自らインタビューする「社会人への取材活動」の実施
 - c 働く場としての「企業」を視点に、都内近郊の企業に生徒が直接訪問する「キャリアディスカバリー」の実施
 - d 首都圏の大学に生徒が直接訪問する「大学突撃取材」の実施
 - e 総合的な学習の時間におけるソーシャルビジネスをテーマにした活動の実施

3 子どもの徳育の充実

(7) 道徳教育を通じた豊かな心の育成

学校教育課

温かい絆づくりの推進

- 一人一人の子どもを大切にした指導・支援の充実
 - a 子どもの心に寄り添った指導で子どもの自己有用感の育成
 - b 子どもとのふれあいを大切にした教師と子どもの絆づくり
 - c よりよい生活の仕方の指導の充実
- 一人一人の子どもの成長を支える家庭・地域連携の充実
 - a PTA と連携した家庭教育支援の推進
 - b 地域人材・地域資源の連携強化
 - c 家庭と連携した情報モラルの醸成

学校教育課

認め合い・高め合いづくりの推進

- 一人一人の個性や立場、考え方などを尊重する心の育成
 - a よりよい生き方を求める道徳教育の充実
 - b 人権尊重の意識を高める人権教育の充実
- 特別支援教育の考え方に基づいた支援の充実
 - a 全ての子どもが活躍できる個に応じた指導・支援の充実
- 日本語指導が必要な子どもへの支援の充実
 - a 教育的ニーズに応じた初期適応指導の充実
 - b 個に応じた継続的な指導の充実

学校教育課

温かいかかわりづくりの推進

- 自発的・自治的活動の充実
 - a よりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決していく学級活動の充実
 - b 楽しい学校生活づくりのために、より望ましい異年齢集団活動を実践する児童会生徒会活動の充実
- 豊かな交流活動や体験活動の充実
 - a 励まし合う、支え合う交流活動の充実
 - b 主体的にかかわり合う体験活動の充実

学校教育課

いじめ・不登校の対策

- 生徒指導体制の充実
 - a 家庭、地域、関係機関等との緊密な連携を図り、子どもの実態や特性に応じたきめ細かな指導を全校体制で実施
 - b スクールカウンセラーや学習生活相談員等の積極的な活用
 - c いじめ問題対策連絡協議会による関係機関と連携した組織的ないじめ防止対策の実施
- ほっとる一むの活用推進
 - a 個別の学習指導による基礎学力の補充
 - b スポーツ活動等による集団生活への適応
- サポートケース会議の活用推進
 - a 臨床心理士等による不登校児童生徒の自立及び学校復帰への支援



奉仕活動（あすま中学校）



いじめ防止子ども会議（宮郷地区）

3 子どもの徳育の充実

(8) 家庭や地域との連携による心の育成

生涯学習課

人権意識の高揚

- 人権問題学習講座等の開催
 - a 地区別人権学習会の充実
 - b 夏休み親子人権学習会の充実
 - c 多様な人権問題学習会等の実施
- 児童生徒作品を活用した人権啓発活動の充実
 - a 人権啓発標語・ポスターの募集・活用
 - ・優秀作品の表彰、展示を通じた人権啓発
 - b 人権啓発カレンダーの作成・配布
 - ・児童生徒作品の紹介を通じた人権啓発

生涯学習課 健康教育課

家庭の教育力の向上

- 情報共有による問題解決の場の提供
 - a 保護者会や家庭訪問、学校通信等の活用
 - b 教育相談の充実
 - c 家庭教育人権教育推進事業の実施
- 食事の重要性の理解と家庭での食生活改善の促進
 - a 給食の試食会や講演会の実施
 - b 『いせさき家族で「いただきます」の日』の推進

生涯学習課

基本的生活習慣の定着

- 基本的生活習慣の確立や地域との絆づくりの推進
 - a 早寝、早起き、朝ごはん運動
 - b 地域と協力したあいさつ運動
- 豊かな感性や情操、思いやりの心を育てる家庭教育の充実
 - a 保護者を対象とした、児童生徒の豊かな心を育てるための研修会の実施

(9) 地域ぐるみの子どもの健全育成

生涯学習課

子どもの健全育成

- 「少年の主張」伊勢崎市大会の開催
 - a 発表者選出に向けた各中学校全生徒の取組の充実
- 放課後子ども教室の拡充
 - a 国の放課後子ども総合プランに基づく行動計画の整備
 - b 地域社会の中での学習、多様な体験・活動
 - c 地域住民の参画を得た教室の推進

生涯学習課

協働社会の醸成

- 地域の教育関係団体との連携・協力
 - a 子育て関係団体と協働した事業との連携
 - b 公民館における家庭教育学級事業の実施
 - c 子育てに関する事業等、公民館同士での情報共有



「少年の主張」伊勢崎大会



放課後子ども教室（南小学校）

4 安心・安全を大切にした健康教育の充実

(10) 学校保健の充実

健康教育課

健康な身体と心づくり

- 計画的・組織的な健康管理の徹底
 - a 健康診断事業の充実
 - b 要管理児童生徒へのきめ細やかな対応
 - c 食物アレルギーや感染症、熱中症等の予防対策の徹底
- 学校保健活動の推進
 - a 学校保健計画に基づく活動の推進
 - b 家庭・地域と連携した活動の推進
- 健康教育の推進
 - a 保健教育の推進（食育・生活習慣・心の健康）
 - b 系統的な保健学習の充実（歯科・薬物乱用防止・性）

(11) 学校給食の充実

健康教育課

安心安全な学校給食の提供

- 学校給食の工夫と充実
 - a 地場産農産物の利用拡大
 - b 食物アレルギー対応の充実
 - c 衛生管理の徹底
- 栄養教諭・学校栄養職員による食育の推進
 - a 年間指導計画に基づく食に関する指導の充実
 - b 学校給食を活用した指導の充実
 - c 食育の理解を深めるイベント開催
 - d ホームページによる情報提供

(12) 学校安全の充実

健康教育課

安心安全な学校づくり

- 事件・事故災害を想定した安全管理の徹底
 - a 事件、事故災害が発生した場合の児童生徒の安全確保を図る体制の確立と対処要領の作成
 - b 学校職員、児童生徒、保護者、地域関係機関等が連携した学校施設、校庭、通学路の安全点検の実施
 - c 普通救命講習等、教職員研修を盛り込んだ総合的な学校安全計画の運用と見直し
- 事故発生件数ゼロを目指した安全教育の推進
 - a 教育活動全体を通じた日常的な安全学習の推進
 - b 危機回避能力を培うための日常的な安全指導の徹底



歯科衛生士派遣事業



普通救命講習会

5 教育環境の整備・充実

(13) 教育施設の整備充実

教育施設課

- トイレ改修整備
 - a トイレ改修工事
 - ・中学校10校実施予定
- 老朽化対策
 - a 実施設計
 - ・あずま小学校プール改築工事設計委託
 - b 改築工事
 - ・名和小学校プール改築工事
 - c 改修工事
 - ・臨海学校大規模改修工事
 - ・境南中学校校庭整備工事
- 教育施設振興
 - a 教育用情報機器の計画的な整備

健康教育課

- 学校給食調理場整備事業
 - a 西小保方沼公園等測量業務委託
 - b 仮称新学校調理場配水管布設設計業務委託
 - c 仮称新学校給食調理場建設工事

生涯学習課

- 公民館整備事業
 - a 官郷公民館新築移転に伴う用地取得等

(14) 教職員の資質の向上

学校教育課

- 専門性、指導力の向上を図る研修の充実
 - a 学校、幼稚園における校内外研修の充実など、日常的な職務を通して職能成長を図る職場環境づくり
 - b 各種主任、担当等を対象とした、次期学習指導要領の理解と対応を図る市教委主催の研修会の実施
 - c 市教委事務局による学校訪問、園訪問での指導・助言や講演等の実施
 - d 市教育研究所における研究事業及び各種研修講座の充実
 - e 校務支援員の配置による業務改善と教師が子どもと向き合う時間の確保



教職員夏季研修講座



教育研究所研修講座



プール改築（三郷小学校）

トイレ改修（殖蓮小学校）

6 市民が主役の生涯学習の充実

(15) 学習活動の支援

生涯学習課

- 生涯学習支援ボランティアまなびい先生事業の充実
 - a 自主企画事業「まなびい塾」の拡充
- 1行政区1楽習の推進
 - a 地域の伝統や文化など特色を生かす学びを通じた地域交流の推進
 - b 区役員と生涯学習推進員の連携を図り、「出前講座」や「まなびい先生」を活用した身近な学びの拡充
- 生涯学習大会の拡充
 - a 学びの楽しさを伝え、地域の学びの輪を広げるため、市民が集い、交流が図れる生涯学習大会の開催
- 公民館事業等でのボランティア養成講座の開催
 - a おもちやの病院ドクター養成講座
- 公民館でのボランティアサークルへの支援
 - a 読み聞かせグループや食生活改善グループ
- 生涯学習支援ボランティアまなびい先生への支援
 - a 自主企画事業における会場の提供と広報活動

(16) 学習機会の拡充

生涯学習課

- 公民館等での学習機会の充実
 - a 地域の特性を生かし、人と人とのつながりを重視した世代間の交流を目指した教室、講座の開催
 - b 父親の子育て参加を促進する親子参加型の家庭教育講座等の開催
 - c 男性の積極的な参加を促せる教室、講座の開催
 - d 本に親しむ講座の開催
 - e 若者の積極的な参加を促せる特色ある学級、講座の開催
 - f 男女共同参画に関する多様な学習機会の提供
 - g サークル活動の成果発表等の文化祭や作品展等開催への支援
- まゆドーム等での子どもへの学習機会の提供
 - a まゆドーム「親子ふれあい事業」としての自然や環境への興味を促す体験学習の拡充
 - b 「まなびい先生」や講師を活用した地域文化の伝承
 - c 「ふるさと学習」に関連した体験学習の実施

(17) 学習環境の充実

生涯学習課

- 市民ボランティアとの協働による学ぶ機会の充実
 - a 市民の要請に応じた事業
 - b まなびい先生の自主企画事業
- まゆドーム「親子ふれあい事業」におけるボランティアとの協働
 - a 伝承的な事業
 - ・もちつき体験
 - ・お正月遊びをしよう
 - ・豆まき



まなびい先生自主企画事業「親子機織り」

7 読書の街づくりの推進

(18) 豊かな心を育む 読書活動の推進

図書館課

読書を通し、人・文化を育む図書館

- 本との出会いを演出し人を育む
 - a ブックスタートの実施
 - ・読み聞かせと絵本の配付
 - ・子育て支援のメッセージ伝達
 - ・おはなしの世界・図書館へのいざない
 - b ブックスタートを発展
 - ・親子で参加できる事業（読み聞かせ、人形劇、手作り絵本教室、親子でびよんぴょん事業など）
 - c 本のお楽しみ袋
 - d 読書通帳、読書マラソンカード
 - e いせさき街角文庫の拡充
- 郷土資料を通し文化を育む
 - a 郷土文化を学ぶ
 - ・古文書講座、郷土講座
 - b 伝統文化を体験する
 - ・能楽講演会、図書館寄席、文学歴史散歩

図書館課

地域・市民が交流し集う図書館

- 本を媒体とした人とのつながりの創出
 - a 市民読書会
 - b 大人のための朗読会
 - c サマーフェスタ
 - d 読書まつり
- 市民ボランティアとの協働
 - a 図書館応援団（読書サポーターネットワーク会議・市民読書サポーター・館内ボランティア）との連携
 - b イベントへの出演
 - c 展示会への協力

(19) 図書館の特色を 活かした事業の展開

図書館課

生活・仕事の課題解決に役立ち、 地域に生きる図書館

- ライフステージに合わせた支援サービスの充実
 - a ビジネス支援コーナーの拡充
 - ・仕事に役立つ情報を、関係各機関と連携し提供
 - b 子育て支援コーナーの拡充
 - ・子育てに役立つ情報を、市内の子育て関係機関と連携し提供
 - c 子どもの学びを応援
 - ・読書感想文書き方講座
 - ・調べ学習
 - ・一日図書館員
 - d 団体貸出サービス
 - e 障害者宅配サービス
- 行政と市民をつなぐ情報発信の拠点
 - a 行政機関との連携による企画展示、特設コーナーの設置
 - b 他部署の情報を横断的に集めたコーナーの設置

(20) 小中学校図書室との 連携

図書館課

図書館と学校図書室の連携促進

- 児童・生徒への支援
 - a 児童・生徒から読みたい本のリクエストを受け付け、本を学校へ配送
- 先生への支援
 - a 先生から授業に役立つリクエストを受け付け、選書した本を学校へ配送
- 臨時学校図書館事務員への支援
 - a より効果的な学校図書室の運営を目指し、きめ細やかな支援を提供

8 郷土の歴史や文化の伝承と郷土愛の育成

(21) 文化財の調査研究と
情報発信

文化財保護課

- 文化財普及啓発事業の推進
 - a 民間ホールでの埋蔵文化財展の開催
 - b 文化財説明板等の整備及び適正管理
- 佐位郡衙関連遺跡の調査研究の推進
 - a 発掘調査の実施
- 赤堀歴史民俗資料館の充実
 - a 企画展・季節展の充実
 - b 歴史文化講座の充実

(23) 伝統芸能などの
保存と継承

文化財保護課

- 有形・無形民俗文化財の保存と普及啓発事業の推進
 - a 伝統芸能の継承活動などの支援

(22) 文化財の保存と活用

文化財保護課

- 文化財の保存管理
 - a 文化財の点検と保存整備
 - b 郷土文化研究会との連携
- 文化財新規指定の推進
 - a 文化財への新規指定
- 史跡女堀保存整備活用事業の推進
 - a 保存整備基本計画の策定
 - b 調査整備委員会の開催
- 田島弥平旧宅保存整備活用事業の推進
 - a 史跡整備活用の推進
 - b 調査整備委員会の開催
 - c 史資料調査等の実施
- 世界遺産の環境整備
 - a 来訪者対応の充実
 - b 周辺環境の整備
 - c 案内所の充実
- 史跡上野国佐位郡正倉跡保存整備活用事業の推進
 - a 保存活用の推進
 - b 調査整備委員会の開催



埋蔵文化財展

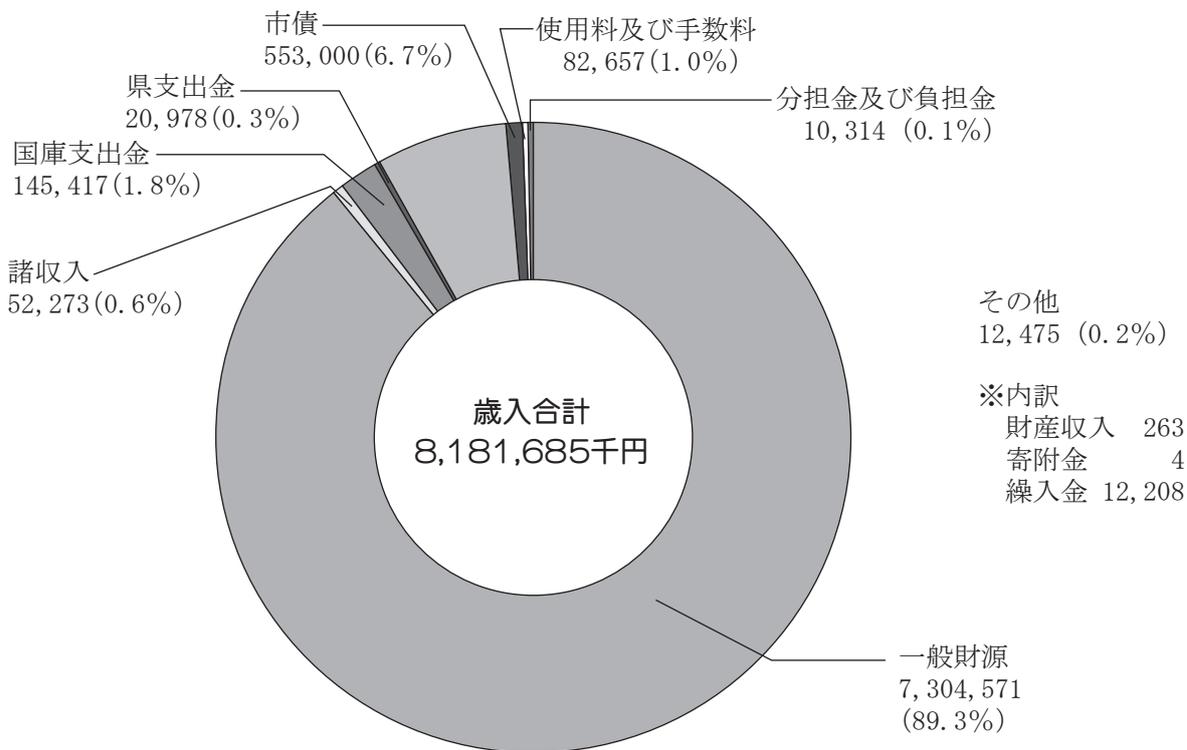


史跡 田島弥平旧宅秋の特別公開

平成29年度教育費に係る一般会計予算

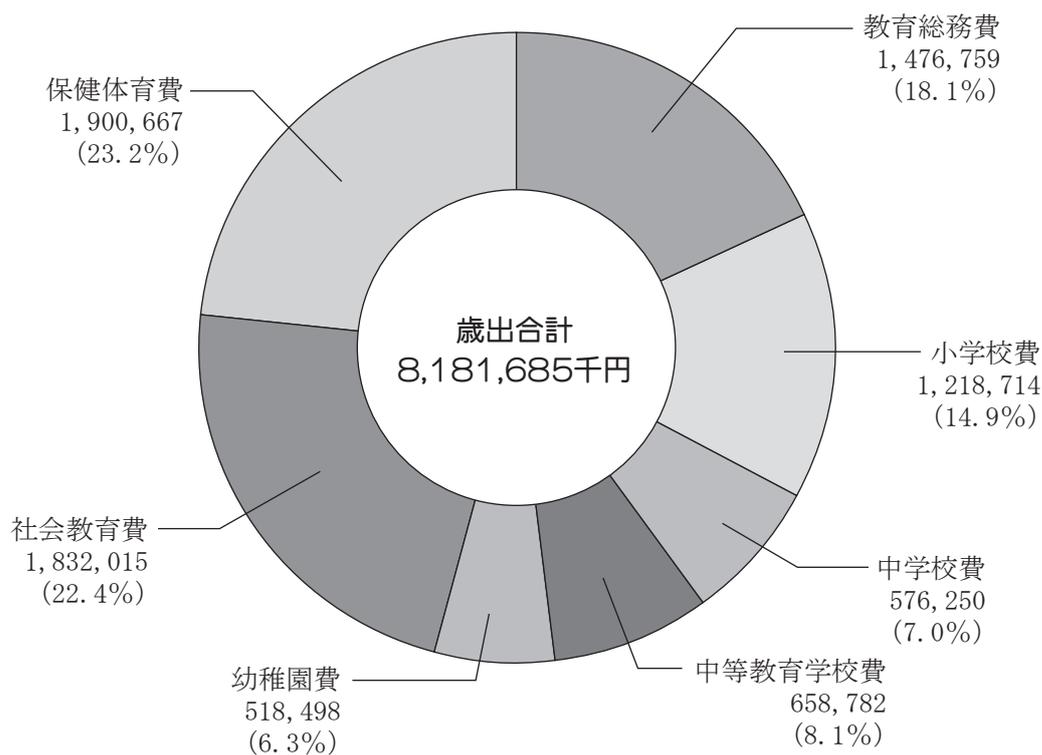
歳入

(単位:千円)



歳出 (給与等を除く)

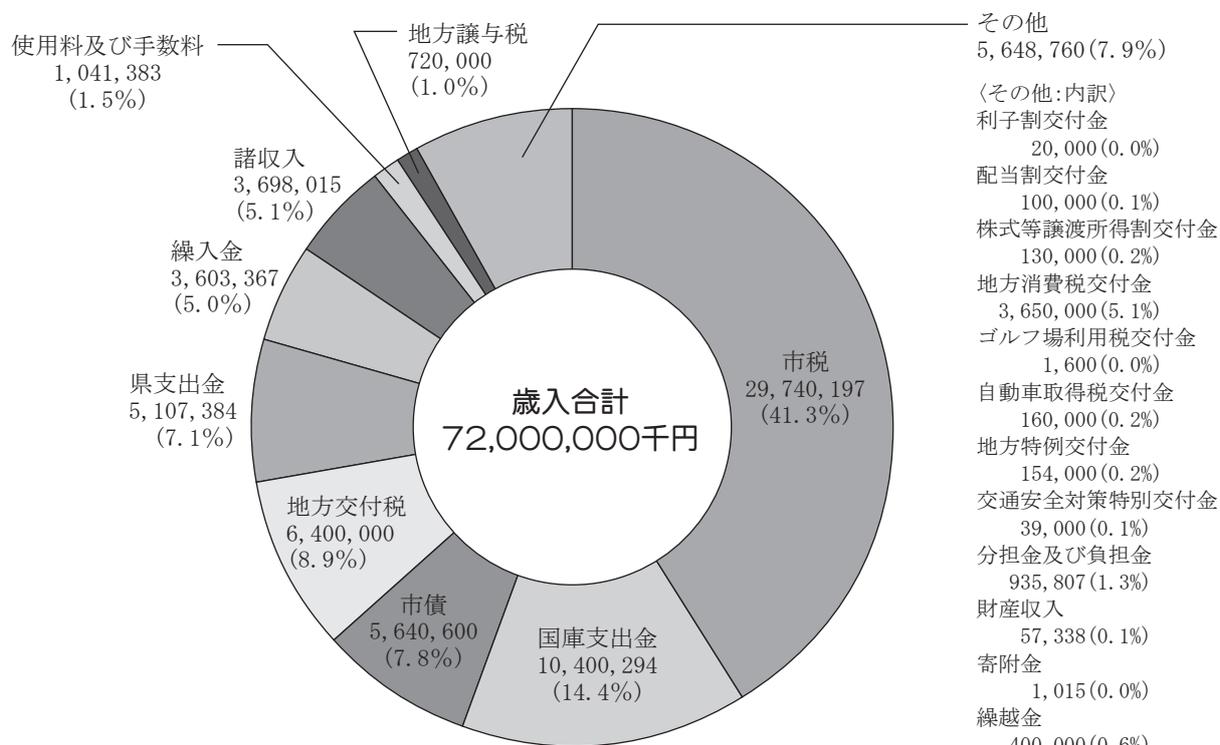
(単位:千円)



平成29年度伊勢崎市一般会計予算

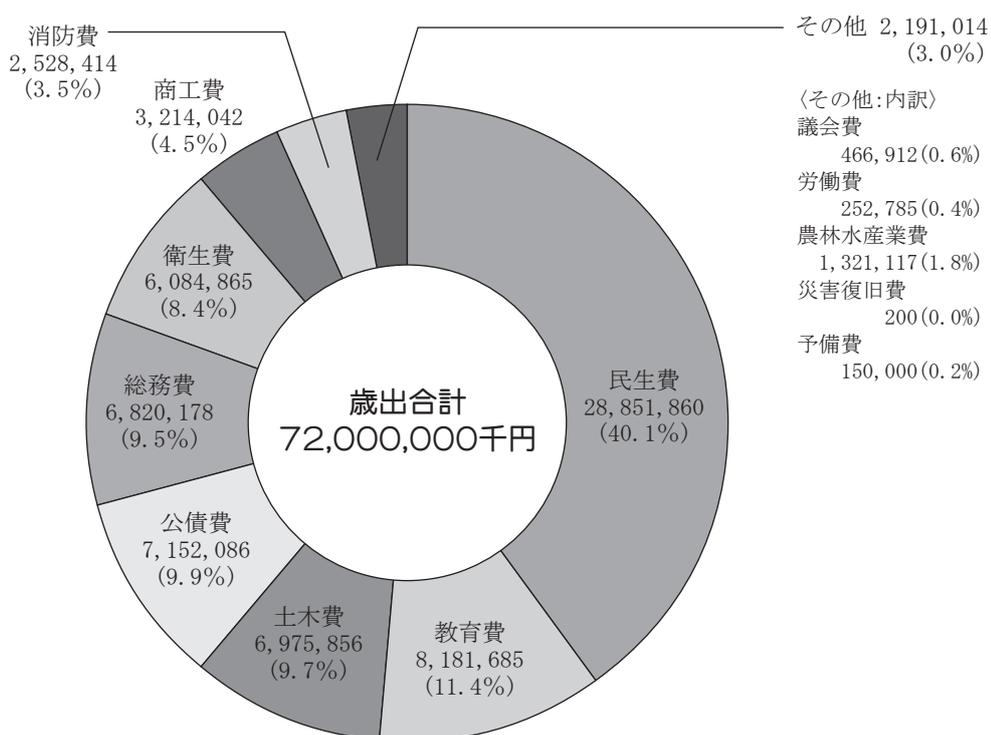
歳入

(単位:千円)



歳出

(単位:千円)



平成29年度 教育費項目別予算

| 項目 | 年度 | | 平成29年度(A) | | 平成28年度(B) | | 比較 (A)-(B) | 前年度比 (A)/(B) | 平成28年度 決算見込額 |
|-------------|-----------------|------------|-----------------|------------|---------------|-------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| | 予算額 | 構成比 | 予算額 | 構成比 | | | | | |
| 1 教育総務費 | 千円 1,476,759 | % 18.05 | 千円 1,222,756 | % 14.85 | 千円 254,003 | % 120.77 | 千円 1,195,269 | | |
| 1 教育委員会費 | 4,792 | 0.06 | 4,740 | 0.06 | 52 | 101.10 | 4,416 | | |
| 2 事務局費 | 866,041 | 10.59 | 843,035 | 10.23 | 23,006 | 102.73 | 804,581 | | |
| 3 教育指導費 | 337,427 | 4.12 | 302,204 | 3.67 | 35,223 | 111.66 | 313,857 | | |
| 4 教育研究所費 | 93,440 | 1.14 | 45,066 | 0.55 | 48,374 | 207.34 | 47,528 | | |
| 5 臨海学校費 | 175,059 | 2.14 | 27,711 | 0.34 | 147,348 | 631.73 | 24,887 | | |
| 2 小学校費 | 1,218,714 | 14.89 | 1,851,811 | 22.48 | -633,097 | 65.81 | 1,833,477 | | |
| 1 学校管理費 | 720,160 | 8.80 | 1,379,935 | 16.75 | -659,775 | 52.19 | 1,389,422 | | |
| 2 教育振興費 | 333,054 | 4.07 | 325,376 | 3.95 | 7,678 | 102.36 | 292,132 | | |
| 3 学校建設費 | 165,500 | 2.02 | 146,500 | 1.78 | 19,000 | 112.97 | 151,923 | | |
| 3 中学校費 | 576,250 | 7.04 | 766,109 | 9.30 | -189,859 | 75.22 | 754,797 | | |
| 1 学校管理費 | 354,306 | 4.33 | 368,983 | 4.48 | -14,677 | 96.02 | 371,363 | | |
| 2 教育振興費 | 221,944 | 2.71 | 267,126 | 3.24 | -45,182 | 83.09 | 253,629 | | |
| 3 学校建設費 | 0 | 0.00 | 130,000 | 1.58 | -130,000 | 0.00 | 129,805 | | |
| 4 中等教育学校費 | 658,782 | 8.06 | 599,461 | 7.27 | 59,321 | 109.90 | 564,410 | | |
| 1 中等教育学校総務費 | 476,081 | 5.82 | 472,489 | 5.73 | 3,592 | 100.76 | 458,944 | | |
| 2 学校管理費 | 146,905 | 1.80 | 91,426 | 1.11 | 55,479 | 160.68 | 70,657 | | |
| 3 教育振興費 | 35,796 | 0.44 | 35,546 | 0.43 | 250 | 100.70 | 34,809 | | |
| 5 幼稚園費 | 518,498 | 6.34 | 528,730 | 6.42 | -10,232 | 98.06 | 501,814 | | |
| 1 幼稚園費 | 518,498 | 6.34 | 528,730 | 6.42 | -10,232 | 98.06 | 501,814 | | |
| 6 社会教育費 | 1,832,015 | 22.39 | 1,757,645 | 21.32 | 74,370 | 104.23 | 1,437,113 | | |
| 1 社会教育総務費 | 1,114,383 | 13.62 | 1,091,955 | 13.25 | 22,428 | 102.05 | 802,872 | | |
| 2 公民館費 | 351,320 | 4.29 | 243,321 | 2.95 | 107,999 | 144.39 | 246,525 | | |
| 3 図書館費 | 166,325 | 2.03 | 198,772 | 2.41 | -32,447 | 83.68 | 188,021 | | |
| 4 青少年対策費 | 22,629 | 0.28 | 24,185 | 0.29 | -1,556 | 93.57 | 22,074 | | |
| 5 文化財保護費 | 177,358 | 2.17 | 199,412 | 2.42 | -22,054 | 88.94 | 177,621 | | |
| 7 保健体育費 | 1,900,667 | 23.23 | 1,512,663 | 18.36 | 388,004 | 125.65 | 1,485,703 | | |
| 1 保健体育総務費 | 1,085,085 | 13.26 | 1,031,261 | 12.52 | 53,824 | 105.22 | 1,015,774 | | |
| 2 体育施設費 | 815,582 | 9.97 | 481,402 | 5.84 | 334,180 | 169.42 | 469,929 | | |
| 計 | 8,181,685 | 100.00 | 8,239,175 | 100.00 | -57,490 | 99.30 | 7,772,583 | | |

教育費年度別決算額一覽

| 項 目 | 年 度 | | | |
|-------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 (見込み) |
| 1 教育総務費 | 千円 1,218,211 | 千円 1,355,788 | 千円 1,274,347 | 千円 1,195,269 |
| 1 教育委員会費 | 4,398 | 4,361 | 4,252 | 4,416 |
| 2 事務局費 | 872,438 | 975,142 | 897,042 | 804,581 |
| 3 教育指導費 | 284,777 | 309,779 | 306,786 | 313,857 |
| 4 教育研究所費 | 34,675 | 38,764 | 39,444 | 47,528 |
| 5 臨海学校費 | 21,923 | 27,742 | 26,823 | 24,887 |
| 2 小学校費 | 1,235,516 | 1,694,773 | 2,110,331 | 1,833,477 |
| 1 学校管理費 | 953,865 | 1,427,702 | 1,739,803 | 1,389,422 |
| 2 教育振興費 | 281,651 | 267,071 | 365,322 | 292,132 |
| 3 学校建設費 | 0 | 0 | 5,206 | 151,923 |
| 3 中学校費 | 1,367,066 | 3,393,726 | 636,156 | 754,797 |
| 1 学校管理費 | 407,346 | 662,549 | 430,773 | 371,363 |
| 2 教育振興費 | 191,352 | 191,941 | 199,194 | 253,629 |
| 3 学校建設費 | 768,368 | 2,539,236 | 6,189 | 129,805 |
| 4 中等教育学校費 | 308,706 | 548,912 | 675,516 | 564,410 |
| 1 中等教育学校総務費 | 273,005 | 454,101 | 452,548 | 458,944 |
| 2 学校管理費 | 19,948 | 64,401 | 189,297 | 70,657 |
| 3 教育振興費 | 15,753 | 30,410 | 33,671 | 34,809 |
| 5 幼稚園費 | 534,990 | 547,169 | 1,027,334 | 501,814 |
| 1 幼稚園費 | 534,990 | 538,950 | 819,812 | 501,814 |
| 2 学校建設費 | 0 | 8,219 | 207,522 | 0 |
| 6 社会教育費 | 1,292,959 | 1,545,051 | 1,314,420 | 1,437,113 |
| 1 社会教育総務費 | 843,820 | 895,345 | 824,755 | 802,872 |
| 2 公民館費 | 142,430 | 333,160 | 193,468 | 246,525 |
| 3 図書館費 | 175,575 | 198,956 | 144,042 | 188,021 |
| 4 青少年対策費 | 20,867 | 22,392 | 20,864 | 22,074 |
| 5 文化財保護費 | 110,267 | 95,198 | 131,291 | 177,621 |
| 7 保健体育費 | 1,772,682 | 1,503,574 | 1,490,519 | 1,485,703 |
| 1 保健体育総務費 | 1,034,657 | 1,086,256 | 1,085,215 | 1,015,774 |
| 2 体育施設費 | 738,025 | 417,318 | 405,304 | 469,929 |
| 特別支援学校費 | 1,212 | 1,524 | 0 | 0 |
| 教育振興費 | 1,212 | 1,524 | 0 | 0 |
| 高等学校費 | 250,489 | 0 | 0 | 0 |
| 高等学校総務費 | 198,469 | 0 | 0 | 0 |
| 高等学校管理費 | 36,887 | 0 | 0 | 0 |
| 教育振興費 | 15,133 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 7,981,831 | 10,590,517 | 8,528,623 | 7,772,583 |

Ⅱ 教育施設



小学校プール改築工事（三郷小学校）



小学校トイレ改修工事（境東小学校）

教育施設一覽

1 幼稚園

| 区 分 | 所 在 地 | 創立年月日 | 学級数 | 児童・生徒数 | | | 教職員数 教 員 | | |
|---------|---------------|------------|-----|--------|-----|-----|-------------|-------|----|
| | | | | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 |
| | | | | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 第一幼稚園 | 曲輪町24番26号 | 明治23年5月12日 | 3 | 23 | 23 | 46 | 0 | 6 | 6 |
| 南幼稚園 | 上泉町116番地 | 昭和18年11月1日 | 2 | 14 | 6 | 20 | 0 | 3 | 3 |
| 殖蓮幼稚園 | 上植木本町2740番地2 | 昭和25年9月1日 | 2 | 13 | 28 | 41 | (1) | 3 | 4 |
| 茂呂幼稚園 | 茂呂町二丁目2139番地1 | 昭和25年6月21日 | 2 | 11 | 10 | 21 | 0 | 3 | 3 |
| 三郷幼稚園 | 波志江町1067番地 | 昭和30年4月1日 | 2 | 16 | 14 | 30 | (1) | 3 | 4 |
| 宮郷幼稚園 | 田中島町1486番地8 | 昭和31年4月1日 | 2 | 21 | 29 | 50 | 0 | 3(1) | 4 |
| 名和幼稚園 | 堀口町260番地 | 昭和47年4月1日 | 3 | 27 | 27 | 54 | (1) | 4 | 5 |
| 豊受幼稚園 | 下道寺町163番地 | 昭和46年4月1日 | | | | | | | |
| あかぼり幼稚園 | 西久保町二丁目100番地 | 昭和50年4月1日 | 5 | 41 | 52 | 93 | 0 | 7 | 7 |
| あずま幼稚園 | 東町2672番地1 | 昭和44年4月1日 | 3 | 22 | 36 | 58 | 0 | 8 | 8 |
| 合 計 | | | 24 | 188 | 225 | 413 | (3) | 40(1) | 44 |

2 小学校

| | | | | | | | | | |
|---------|---------------|------------|-----|-------|-------|--------|-----|-----|-----|
| 北小学校 | 曲輪町28番24号 | 明治6年6月9日 | 20 | 240 | 217 | 457 | 14 | 22 | 36 |
| 南小学校 | 上泉町310番地 | 昭和5年4月1日 | 14 | 181 | 161 | 342 | 7 | 17 | 24 |
| 殖蓮小学校 | 上植木本町2763番地 | 明治6年11月2日 | 24 | 346 | 284 | 630 | 12 | 23 | 35 |
| 茂呂小学校 | 茂呂町二丁目2169番地1 | 明治6年11月5日 | 29 | 368 | 388 | 756 | 14 | 29 | 43 |
| 三郷小学校 | 波志江町1620番地 | 明治7年2月28日 | 25 | 353 | 336 | 689 | 12 | 26 | 38 |
| 宮郷小学校 | 田中島町1475番地4 | 明治17年11月6日 | 31 | 423 | 429 | 852 | 15 | 30 | 45 |
| 名和小学校 | 堀口町502番地1 | 明治7年2月 | 18 | 228 | 243 | 471 | 9 | 16 | 25 |
| 豊受小学校 | 馬見塚町1130番地 | 明治7年4月7日 | 20 | 275 | 280 | 555 | 9 | 21 | 30 |
| 北第二小学校 | 宗高町125番地 | 昭和50年1月1日 | 10 | 99 | 87 | 186 | 7 | 10 | 17 |
| 殖蓮第二小学校 | 下植木町1203番地 | 昭和53年1月1日 | 18 | 234 | 191 | 425 | 10 | 18 | 28 |
| 広瀬小学校 | 新栄町4074番地1 | 昭和54年1月1日 | 23 | 274 | 271 | 545 | 11 | 26 | 37 |
| 坂東小学校 | 除ヶ町422番地 | 昭和57年4月1日 | 19 | 233 | 253 | 486 | 7 | 22 | 29 |
| 宮郷第二小学校 | 連取町3069番地1 | 平成13年4月1日 | 29 | 386 | 381 | 767 | 16 | 29 | 45 |
| 赤堀小学校 | 西久保町一丁目72番地 | 昭和22年4月1日 | 23 | 339 | 269 | 608 | 14 | 23 | 37 |
| 赤堀南小学校 | 堀下町264番地1 | 平成3年4月1日 | 22 | 329 | 280 | 609 | 10 | 19 | 29 |
| 赤堀東小学校 | 香林町一丁目260番地2 | 平成12年4月2日 | 15 | 166 | 184 | 350 | 8 | 13 | 21 |
| あずま小学校 | 東町2770番地 | 明治6年7月15日 | 22 | 270 | 286 | 556 | 11 | 25 | 36 |
| あずま南小学校 | 三室町4290番地 | 昭和56年4月1日 | 23 | 326 | 283 | 609 | 13 | 18 | 31 |
| あずま北小学校 | 国定町二丁目1627番地 | 昭和62年4月1日 | 19 | 257 | 255 | 512 | 9 | 16 | 25 |
| 境小学校 | 境515番地 | 明治7年3月1日 | 14 | 180 | 181 | 361 | 10 | 16 | 26 |
| 境采女小学校 | 境下瀨名2020番地 | 明治22年4月1日 | 18 | 184 | 219 | 403 | 10 | 14 | 24 |
| 境剛志小学校 | 境下武士831番地 | 明治6年11月20日 | 14 | 180 | 173 | 353 | 9 | 12 | 21 |
| 境東小学校 | 境米岡253番地2 | 昭和32年11月1日 | 14 | 172 | 154 | 326 | 10 | 13 | 23 |
| 合 計 | | | 464 | 6,043 | 5,805 | 11,848 | 247 | 458 | 705 |

3 中学校

| | | | | | | | | | |
|--------|---------------|------------|-----|-------|-------|-------|-----|-----|-----|
| 第一中学校 | 茂呂町一丁目24番地1 | 昭和40年4月1日 | 17 | 280 | 249 | 529 | 22 | 15 | 37 |
| 第二中学校 | 堀口町237番地1 | 昭和42年4月1日 | 18 | 291 | 282 | 573 | 21 | 15 | 36 |
| 第三中学校 | 波志江町1903番地1 | 昭和46年4月1日 | 21 | 337 | 335 | 672 | 25 | 15 | 40 |
| 第四中学校 | 下道寺町26番地 | 昭和59年4月1日 | 18 | 291 | 279 | 570 | 25 | 12 | 37 |
| 殖蓮中学校 | 上植木本町2152番地2 | 昭和22年4月29日 | 19 | 290 | 256 | 546 | 27 | 13 | 40 |
| 宮郷中学校 | 田中島町1065番地 | 昭和22年4月29日 | 23 | 416 | 342 | 758 | 30 | 17 | 47 |
| 赤堀中学校 | 西久保町二丁目329番地1 | 昭和22年4月1日 | 26 | 399 | 414 | 813 | 29 | 20 | 49 |
| あずま中学校 | 東町2707番地2 | 昭和22年4月29日 | 24 | 393 | 381 | 774 | 27 | 21 | 48 |
| 境北中学校 | 境下瀨名2011番地1 | 昭和22年1月1日 | 7 | 107 | 83 | 190 | 9 | 6 | 15 |
| 境西中学校 | 境下武士872番地2 | 昭和22年4月29日 | 8 | 100 | 107 | 207 | 9 | 8 | 17 |
| 境南中学校 | 境188番地 | 昭和39年4月1日 | 11 | 178 | 165 | 343 | 14 | 10 | 24 |
| 合 計 | | | 192 | 3,082 | 2,893 | 5,975 | 238 | 152 | 390 |

平成29年5月1日現在

| 教職員数 | | | | | | 校地面積 (㎡) | 建物面積 (㎡) | 体育館面積 (㎡) | 備 考 |
|---------|---------|--------|------|--------------|----|-------------|-------------|--------------|-----|
| 事務員 | | | 労務技士 | 栄養教諭 栄養職員 | 合計 | | | | |
| 県職 人 | 市職 人 | 計 人 | | | | | | | |
| 0 | 0 | 0 | (1) | 0 | 7 | 3,251 | 1,045 | | |
| 0 | 0 | 0 | (1) | 0 | 4 | 3,409 | 857 | | |
| 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 5 | 4,254 | 681 | | |
| 0 | 0 | 0 | (1) | 0 | 4 | 3,966 | 592 | | |
| 0 | 0 | 0 | (1) | 0 | 5 | 1,733 | 370 | | |
| 0 | 0 | 0 | (1) | 0 | 5 | 3,400 | 904 | | |
| 0 | 0 | 0 | (1) | 0 | 6 | 3,653 | 689 | | |
| | | | | | | 5,435 | 748 | | 休園中 |
| 0 | 0 | 0 | (1) | 0 | 8 | 4,781 | 959 | | |
| 0 | 0 | 0 | (1) | 0 | 9 | 7,822 | 913 | | |
| 0 | 0 | 0 | 1(8) | 0 | 53 | 41,704 | 7,758 | | |

| | | | | | | | | | |
|----|---|----|-------|---|-----|---------|---------|--------|--|
| 1 | 0 | 1 | (1) | 0 | 38 | 23,697 | 7,421 | 1,053 | |
| 1 | 0 | 1 | (1) | 0 | 26 | 26,814 | 5,312 | 900 | |
| 1 | 0 | 1 | (2) | 0 | 38 | 28,059 | 6,448 | 1,401 | |
| 1 | 0 | 1 | (2) | 0 | 46 | 25,740 | 5,940 | 895 | |
| 1 | 0 | 1 | (2) | 2 | 43 | 31,250 | 5,327 | 900 | |
| 1 | 0 | 1 | (2) | 0 | 48 | 29,482 | 6,209 | 910 | |
| 1 | 0 | 1 | (1) | 0 | 27 | 32,188 | 5,469 | 891 | |
| 1 | 0 | 1 | (2) | 0 | 33 | 34,908 | 5,797 | 891 | |
| 1 | 0 | 1 | (1) | 0 | 19 | 16,513 | 3,752 | 918 | |
| 1 | 0 | 1 | (1) | 0 | 30 | 33,319 | 5,431 | 870 | |
| 1 | 0 | 1 | (2) | 0 | 40 | 31,800 | 6,601 | 868 | |
| 1 | 0 | 1 | (1) | 0 | 31 | 32,999 | 5,119 | 900 | |
| 2 | 0 | 2 | (2) | 0 | 49 | 31,802 | 7,456 | 1,229 | |
| 1 | 0 | 1 | (2) | 0 | 40 | 16,122 | 4,949 | 844 | |
| 1 | 0 | 1 | (1) | 0 | 31 | 20,778 | 5,556 | 924 | |
| 1 | 0 | 1 | 1 | 2 | 25 | 28,223 | 4,718 | 1,116 | |
| 1 | 0 | 1 | (2) | 2 | 41 | 28,439 | 5,344 | 965 | |
| 1 | 0 | 1 | 1(1) | 0 | 34 | 27,596 | 4,859 | 898 | |
| 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 27 | 26,478 | 4,421 | 908 | |
| 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 28 | 25,191 | 5,006 | 1,008 | |
| 1 | 0 | 1 | (1) | 1 | 27 | 22,416 | 4,777 | 1,100 | |
| 1 | 0 | 1 | (1) | 0 | 23 | 15,406 | 4,511 | 750 | |
| 1 | 0 | 1 | (1) | 0 | 25 | 15,029 | 3,461 | 746 | |
| 24 | 0 | 24 | 4(29) | 7 | 769 | 604,249 | 123,884 | 21,885 | |

| | | | | | | | | | |
|----|---|----|------|---|-----|---------|--------|--------|-------------|
| 2 | 0 | 2 | (2) | 0 | 41 | 38,323 | 6,623 | 1,442 | |
| 2 | 0 | 2 | (2) | 2 | 42 | 48,551 | 8,223 | 1,450 | |
| 1 | 0 | 1 | (2) | 0 | 43 | 38,385 | 6,889 | 1,484 | |
| 1 | 0 | 1 | (2) | 0 | 40 | 43,976 | 8,110 | 1,450 | |
| 2 | 0 | 2 | (2) | 0 | 44 | 38,919 | 7,372 | 1,450 | |
| 2 | 0 | 2 | (2) | 0 | 51 | 50,727 | 8,447 | 1,779 | |
| 2 | 0 | 2 | (2) | 0 | 53 | 45,312 | 9,118 | 1,891 | 平成27年4月1日移転 |
| 2 | 0 | 2 | (2) | 0 | 52 | 36,339 | 9,373 | 1,495 | |
| 1 | 0 | 1 | (1) | 0 | 17 | 30,857 | 4,439 | 1,179 | |
| 1 | 0 | 1 | (1) | 0 | 19 | 26,385 | 4,033 | 1,159 | |
| 1 | 0 | 1 | (1) | 1 | 27 | 29,306 | 5,598 | 1,205 | |
| 17 | 0 | 17 | (19) | 3 | 429 | 427,080 | 78,225 | 15,984 | |

()内は1日7時間45分未満勤務者。面積は施設台帳による。

4 中等教育学校

| 区 分 | 所 在 地 | 創 立 年 月 日 | 学 級 数 | 児 童 ・ 生 徒 数 | | | 教 職 員 数 | | |
|-------------|--------------|-----------|-------|-------------|-----|-----|---------|----|----|
| | | | | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 |
| | | | | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 四ッ葉学園中等教育学校 | 上植木本町1702番地1 | 平成21年4月1日 | 24 | 363 | 392 | 755 | 47 | 23 | 70 |

5 教育研究所

| 区 分 | 所 在 地 | 設 置 (建 物) 年 月 日 | 敷 地 面 積 (㎡) | 建 物 面 積 (㎡) |
|-----------|-----------|-------------------|---------------|---------------|
| 伊勢崎市教育研究所 | 鹿島町581番地1 | 昭和58年4月1日 | 2,515.46 | 929.19 |

6 臨海学校

| | | | | |
|----------|------------------|------------|----------|----------|
| 伊勢崎市臨海学校 | 新潟県長岡市寺泊田ノ尻603番地 | 昭和48年5月31日 | 4,165.90 | 1,780.51 |
|----------|------------------|------------|----------|----------|

7 学校給食センター

| | | | | |
|------------|--------------|----------|----------|----------|
| 第一学校給食調理場 | 堀口町500番地1 | 昭和45年12月 | 6,960.15 | 1,597.06 |
| 第二学校給食調理場 | 安堀町240番地 | 平成5年4月 | 6,797.00 | 1,948.36 |
| 赤堀学校給食調理場 | 西久保町二丁目74番地 | 昭和57年4月 | 学校内 | 717.33 |
| あずま学校給食調理場 | 田部井町二丁目689番地 | 昭和56年4月 | 3,337.00 | 965.00 |
| 境第一学校給食調理場 | 境米岡272番地4 | 平成9年4月 | 2,027.87 | 675.00 |
| 境第二学校給食調理場 | 境下瀧名787番地 | 平成10年4月 | 3,880.00 | 873.65 |

8 公民館等

| | | | | |
|---------------|---------------|------------|----------|------------------|
| 北 公 民 館 | 平和町27番32号 | 昭和45年6月20日 | 2,806.79 | 998.12 |
| 南 公 民 館 | 上泉町619番地1 | 平成7年4月1日 | 4,194.49 | 525.96 |
| 殖 蓮 公 民 館 | 上植木本町2760番地 | 平成16年3月22日 | 4,854.00 | 768.69 |
| 茂 呂 公 民 館 | 美茂呂町3032番地7 | 昭和62年3月25日 | 3,334.72 | 513.05 |
| 三 郷 公 民 館 | 波志江町1029番地 | 平成8年3月29日 | 3,962.00 | 755.02 |
| 宮 郷 公 民 館 | 田中島町1164番地 | 昭和47年3月31日 | 4,083.61 | 778.38 |
| 名 和 公 民 館 | 堀口町492番地 | 昭和55年3月25日 | 5,317.24 | 509.36 |
| 豊 受 公 民 館 | 馬見塚町1296番地 | 昭和48年3月25日 | 3,573.19 | 726(本館495,別館231) |
| 赤 堀 公 民 館 | 西久保町二丁目81番地 | 昭和54年2月28日 | 6,918.16 | 2,397.08 |
| あ ず ま 公 民 館 | 田部井町三丁目2090番地 | 昭和63年3月20日 | 3,428.70 | 1,563.48 |
| 境 公 民 館 | 境598番地1 | 平成27年2月16日 | 8,729.14 | 903.57 |
| 境 采 女 公 民 館 | 境下瀧名2023番地1 | 昭和54年2月28日 | 1,378.01 | 769.04 |
| 境 剛 志 公 民 館 | 境下武士862番地3 | 平成元年3月17日 | 1,665.75 | 642.91 |
| 境 島 村 公 民 館 | 境島村2720番地 | 平成6年4月8日 | 3,141.00 | 552.11 |
| 境 東 公 民 館 | 境米岡764番地1 | 平成5年4月6日 | 2,410.00 | 758.75 |
| 広 瀬 生 涯 学 習 館 | ひろせ町4080番地5 | 平成13年4月1日 | 3,001.00 | 770.25 |
| あ ず ま ホ ー ル | 田部井町三丁目2090番地 | 昭和63年3月20日 | 1,210.10 | 1,229.57 |

9 集会所

| | | | | |
|-------------|------------|-------------|----------|--------|
| 今 井 町 集 会 所 | 今井町215番地1 | 平成26年10月31日 | 1,622.21 | 171.48 |
| 道 伝 集 会 所 | 山王町1484番地1 | 昭和50年3月10日 | 803.00 | 168.00 |
| 宮 子 町 集 会 所 | 宮子町1713番地6 | 昭和52年3月20日 | 982.00 | 336.00 |
| 柴 町 集 会 所 | 柴町953番地42 | 昭和52年3月31日 | 1,038.00 | 165.00 |
| 連 取 町 集 会 所 | 連取町582番地2 | 昭和54年3月25日 | 463.85 | 161.00 |
| 三 室 町 集 会 所 | 三室町6146番地1 | 昭和53年3月1日 | 877.30 | 149.00 |

10 青少年育成センター

| | | | | |
|-----------|-------------|-----------|-----------|----------|
| 青少年育成センター | 波志江町2237番地6 | 平成18年4月1日 | 14,165.80 | 2,189.62 |
|-----------|-------------|-----------|-----------|----------|

11 図書館

| | | | | |
|---------|----------------|------------|----------|----------|
| 伊勢崎市図書館 | 曲輪町22番21号 | 大正10年4月11日 | 6,005.16 | 2,657.98 |
| 赤堀図書館 | 西久保町二丁目82番地1 | 平成7年4月1日 | — | 400.50 |
| あずま図書館 | 田部井町三丁目2901番地1 | 平成11年4月1日 | 4,790.21 | 1,837.85 |
| 境図書館 | 境724番地1 | 昭和38年8月1日 | 4,582.81 | 1,433.90 |
| 境絹の館 | 境724番地1 | 昭和61年4月1日 | — | 320.20 |

| 教職員数 | | | | | | 校地面積 (㎡) | 建物面積 (㎡) | 体育館面積 (㎡) | 備 考 |
|---------|---------|--------|------|--------------|----|-------------|-------------|--------------|-----|
| 事務員 | | | 労務技士 | 栄養教諭 栄養職員 | 合計 | | | | |
| 県職 人 | 市職 人 | 計 人 | | | | | | | |
| 1 | 6 | 7 | 2(1) | 0 | 80 | 58,869 | 12,046 | 5,098 | |

()内は1日7時間45分未満勤務者。面積は施設台帳による。

| 備 考 |
|-----------|
| 教科書センター併設 |

| |
|-----------|
| 収容人数 220人 |
|-----------|

| | | |
|------|----|---------|
| 給食能力 | 副食 | 9,000食 |
| " | 副食 | 9,000食 |
| " | 副食 | 約2,500食 |
| " | 副食 | 約2,700食 |
| " | 副食 | 約2,000食 |
| " | 副食 | 約3,000食 |

| | |
|---------------------|----------|
| 対象地区人口(平成29年4月1日現在) | 9,537 人 |
| " | 7,312 人 |
| " | 21,368 人 |
| " | 17,384 人 |
| " | 14,543 人 |
| " | 26,994 人 |
| " | 17,584 人 |
| " | 18,500 人 |
| " | 23,191 人 |
| " | 26,100 人 |
| " | 6,520 人 |
| " | 8,246 人 |
| " | 6,842 人 |
| " | 1,247 人 |
| " | 6,160 人 |
| | |
| | |

| |
|-------|
| 敷地は借地 |
|-------|

| |
|---|
| 建物面積(本館 1340.64㎡、プレイホール 794.98㎡ 野外炊事場 54.00㎡) |
|---|

| |
|-----------------|
| 新築移転(昭和52年3月1日) |
| 赤堀芸術文化プラザとの複合施設 |
| 新築(平成11年3月30日) |
| 新築移転(昭和61年6月8日) |
| 境図書館と同敷地 |

12 文化施設

| 区 分 | 所 在 地 | 設置(建物)年月日 | 敷地面積 (㎡) | 建物面積 (㎡) |
|-----------|--------------|-----------|-----------|----------|
| 文 化 会 館 | 昭和町3918番地 | 昭和56年4月1日 | 27,047.00 | 6,697.00 |
| 赤堀芸術文化プラザ | 西久保町二丁目82番地1 | 平成2年9月15日 | 10,203.70 | 2,581.70 |
| 境総合文化センター | 境木島818番地 | 平成8年5月24日 | 28,461.45 | 5,515.39 |

13 赤堀歴史民俗資料館

| | | | | |
|-----------|-------------|-----------|----------|----------|
| 赤堀歴史民俗資料館 | 西久保町二丁目98番地 | 昭和60年4月1日 | 1,925.00 | 1,192.72 |
|-----------|-------------|-----------|----------|----------|

14 青少年指導センター

| | | | | |
|-----------|------------|-------------|---|-------|
| 青少年指導センター | 昭和町1712番地2 | 昭和43年11月11日 | — | 33.75 |
|-----------|------------|-------------|---|-------|

15 体育施設

| | | | | |
|-------------------|----------------|----------|-----------|------------|
| 市民体育館 | 堤西町93番地 | 昭和54年10月 | 7,750.00 | 8,966.54 |
| 第二市民体育館 | 乾町75番地5 | 昭和47年3月 | 3,972.00 | 2,199.00 |
| 庭球場 | 堤西町116番地 | 昭和60年3月 | 9,855.50 | 1,274.71 |
| 野球場 | 堤西町41番地 | 平成10年3月 | 17,323.00 | 3,160.00 |
| 陸上競技場 | 堤西町121番地 | 昭和43年4月 | 39,000.00 | 4,612.18 |
| ソフトボール場 | 堤西町39番地 | 昭和57年3月 | 7,036.00 | 1,059.94 |
| 第二グラウンド | 堤西町39番地 | 昭和57年3月 | 5,098.00 | |
| 補助競技場 | 堤西町76番地 | 昭和63年3月 | 11,191.00 | |
| 弓道場 | 堤西町141番地 | 平成2年3月 | 3,642.00 | 253.16 |
| 相撲場 | 堤西町7番地 | 平成2年8月 | 600.00 | |
| 市民プール | 堤西町114番地 | 昭和46年6月 | 7,781.62 | 1,242.24 |
| つなとりスポーツ広場 | 連取町3008番地1 | 平成29年4月 | 29,786.88 | |
| 赤堀体育館 | 西久保町二丁目81番地 | 昭和55年5月 | 6,707.00 | 1,893.85 |
| 赤堀剣道場 | 西久保町一丁目乙64番地 | 昭和48年1月 | 1,445.25 | 313.65 |
| 赤堀中央運動場野球場 | 西久保町一丁目101番地 | 昭和51年7月 | 13,220.00 | |
| 赤堀中央運動場テニスコート | 西久保町一丁目101番地 | 昭和51年7月 | 2,998.00 | |
| あかぼり運動公園テニスコート | 西久保町二丁目334番地3 | 平成14年7月 | 5,023.97 | 管理棟 103.90 |
| あかぼり運動公園野球場 | 西久保町二丁目334番地3 | 平成16年3月 | 6,277.50 | |
| 赤堀西部スポーツ公園野球場 | 下触町873番地1 | 平成4年8月 | 11,907.00 | |
| 赤堀西部スポーツ公園多目的広場 | 下触町873番地1 | 平成4年8月 | 6,058.00 | |
| 赤堀西部スポーツ公園ゲートボール場 | 下触町873番地1 | 平成4年8月 | 892.00 | |
| 赤堀西部スポーツ公園テニスコート | 下触町873番地1 | 平成4年8月 | 1,875.00 | |
| 赤堀香林運動公園 | 香林町二丁目1291番地6 | 昭和57年10月 | 12,457.00 | |
| 赤堀グラウンドゴルフ場 | 五目牛町104番地10 | 平成13年3月 | 10,623.60 | |
| 赤堀コミュニティひろば | 西久保町二丁目95番地 | 昭和61年4月 | 17,055.00 | |
| あずま体育館 | 田部井町三丁目2090番地 | 昭和54年8月 | 5,059.65 | 2,150.24 |
| あずま総合公園テニスコート | 田部井町三丁目2091番地 | 平成元年3月 | 2,797.00 | |
| あずまスタジアム | 田部井町三丁目1908番地 | 平成6年10月 | 15,502.75 | 1,229.00 |
| あずまサブスタジアム | 田部井町三丁目1913番地1 | 平成8年3月 | 9,720.85 | 117.14 |
| あずま弓道場 | 田部井町三丁目1905番地1 | 平成6年10月 | 645.00 | 322.95 |
| あずま総合運動場 | 田部井町三丁目2090番地 | 昭和54年8月 | 17,320.10 | 69.30 |
| 三室西公園運動場 | 三室町6202番地 | 昭和57年3月 | 10,023.00 | 20.30 |
| 三室西公園スケートボード場 | 三室町6202番地 | 平成18年3月 | 1,947.00 | |
| あずまゲートボール場 | 国定町二丁目2328番地1 | 平成7年4月 | 6,465.00 | |
| つつみ公園グラウンドゴルフ場 | 国定町二丁目1940番地 | 平成11年3月 | 7,406.00 | 8.16 |
| あずまサッカースタジアム | 東小保方町3236番地1 | 平成8年10月 | 9,849.00 | 364.00 |
| あずまウォーターランド | 田部井町三丁目340番地 | 平成10年5月 | 8,224.00 | 2,256.98 |
| 西小保方沼公園グラウンドゴルフ場 | 西小保方町692番地 | 平成28年3月 | 21,762.75 | 便所、倉庫外74.1 |
| 境体育館 | 境609番地1 | 昭和52年2月 | 2,414.00 | 1,355.95 |
| 境武道館 | 境萩原1750番地2 | 平成2年3月 | 2,233.52 | 1,224.20 |
| 境いよく野球場 | 境伊与久3105番地 | 昭和52年4月 | 9,300.00 | |
| 境いよくテニスコート | 境伊与久3105番地 | 昭和53年6月 | 3,920.00 | |
| 境弓道場 | 境木島823番地 | 平成9年3月 | 4,808.49 | 208.76 |
| 境総合運動場 | 境上武士846番地 | 平成元年5月 | 30,200.00 | 本部棟 200.00 |
| 境上武公園野球場 | 境上矢島678番地 | 昭和50年11月 | 8,700.00 | |
| 境上武公園テニスコート | 境上矢島678番地 | 昭和50年11月 | 1,600.00 | |
| 境広瀬川緑地第1グラウンドゴルフ場 | 境中島442番地1 | 平成4年3月 | 10,238.00 | |
| 境広瀬川緑地第2グラウンドゴルフ場 | 境中島442番地1 | 平成7年3月 | 5,120.00 | |
| 利根川河川境運動場 | 境平塚1073番地 | 昭和47年4月 | 18,139.00 | |
| 境矢ノ原公園運動場 | 境東新井1048番地24 | 平成2年3月 | 7,140.00 | |
| ラグビー場 | 境島村3454番地297 | 平成22年5月 | 17,654.00 | |
| 境プール | 境下武士853番地3 | 昭和57年6月 | 5,500.00 | 管理棟 291.00 |

| 備 考 |
|---|
| 大ホール固定席 1,454 席(母子室、車椅子席を含む)、立見 76人 小ホール固定席 494席、立見 56人 |
| ホール固定席 511席 |
| 大ホール固定席 708席、車椅子席 4席、親子室 5席 小ホール移動席 204席 |

| |
|----------------|
| 展示室2室、復元民家、研修室 |
|----------------|

| |
|------------------------|
| 平成11年4月1日、旧市立女子高校跡地へ移転 |
|------------------------|

| |
|---|
| 1F トレーニング室、小体育室(卓球10台・ボクシング)、剣道場、柔道場、会議室 2F メインフロア バスケットボール3面(バレーボール3面・バドミントン12面・テニス3面・外3種目競技可能)、3F ジョギングコース1周210m |
| バレーボール2面・外4種目競技可能 |
| 1,200人収容 人工クレーコート12面 夜間照明12基 |
| 硬式野球 内野3,200人・外野6,800人収容 両翼98m・センター122m ラバーフェンス 夜間照明6基 |
| 5,000人収容 公認二種 400mトラック(8コース) |
| 1,334人収容 両翼・センター70m 夜間照明4基 |
| ソフトボール場 両翼・センター70m |
| 300mトラック(5コース)・ソフトボール2面・サッカー 100m×65m 1面 |
| 近的6人立 |
| 2面 |
| 公認50m(9コース)、25m(7コース)、流水120m、スライダ(ループ、ストレート)、子供プール、スライダプール |
| サッカー1面、野球2面(サッカーと野球の併用不可) |
| バスケットボール2面(バレーボール2面・バドミントン6面・テニス1面)、柔道場 |
| 1面 |
| 軟式野球 両翼90m 椅子席70 夜間照明7基 |
| テニス 全天候2面、クレー2面 夜間照明6基 |
| 人工芝8面(4面 夜間照明15基) |
| 少年野球1面、フットサル2面 夜間照明6基 |
| 軟式野球 両翼90m・センター110m |
| 多目的広場(サッカー1面) |
| ゲートボール2面 |
| 全天候3面 |
| 軟式野球 両翼88m |
| 天然芝16ホール、東屋 |
| 300mトラック(6コース) クレー舗装 |
| 1F バスケットボール2面(バレーボール3面・バドミントン6面・テニス1面)、2F ギャラリー 卓球6台 |
| 人工芝2面、クレー2面 夜間照明18基 |
| 硬式野球 両翼98m・センター122m 内野1,200人・外野2,300人収容 夜間照明6基 |
| 軟式野球 両翼85m・センター114m |
| 近的6人立ち28m、遠的3人立ち60m |
| 軟式野球2面・ソフトボール4面他 夜間照明14基 |
| 少年野球・ソフトボール1面、ゲートボール |
| スケートボード・インラインスケート・BMX |
| ゲートボール・グラウンドゴルフ |
| 天然芝16ホール |
| 人工芝 105m×68m 1面(少年用(72m×50m)2面) スタンド約300人収容 夜間照明4基 |
| 25m(6コース)、幼児用プール、スライダ、屋外プール、サウナ室 2F トレーニングルーム |
| 常設グラウンドゴルフ場 1面(8ホール×3コース)、多目的使用エリア、駐車場(2634.2㎡:102台) |
| バレーボール2面(バスケットボール1面・バドミントン3面)、卓球室、トレーニングルーム |
| 剣道場2面(競技場面積466㎡)、柔道場2面(競技場面積476㎡) |
| 軟式野球 レフト85m・ライト86m・センター98m 夜間照明6基 |
| 人工芝4面 夜間照明3基 |
| 近的6人立 |
| 400mトラック(8コース)・ソフトボール4面・サッカー100m×70m 1面 夜間照明14基 |
| 軟式野球 レフト80m・ライト80m・センター100m |
| クレー4面 |
| 天然芝16ホール(セバレート)、ターゲットパードゴルフ場 |
| 天然芝16ホール(フラット) |
| ソフトボール・少年野球 |
| 軟式野球 レフト78m・ライト72m・センター90m |
| 天然芝7,696㎡ |
| 流水プール、幼児用プール、スライダプール、スライダ |

平成28年度施設建設等主要事業

実施した校舎建設等の主要事業は、次のとおりです。

(単位：円)

| 事業名 | 事業内容 | 事業費 | 財源内訳 | | | |
|---------------------|--|------------|-------|----|-----|------------|
| | | | 国庫支出金 | 市債 | その他 | 一般財源 |
| 坂東小学校北校舎屋上防水改修工事 | 坂東小学校北校舎の屋上防水を改修する工事 | 1,231,200 | | | | 1,231,200 |
| 赤堀南小学校プール防護柵設置工事 | 赤堀南小学校プールの防護柵を設置する工事 | 1,857,600 | | | | 1,857,600 |
| 境東小学校南側門扉改修工事 | 境東小学校の南側門扉を改修する工事 | 3,866,400 | | | | 3,866,400 |
| 境東小学校高圧受変電設備改修工事 | 境東小学校の高圧受変電盤内の機器交換および受変電盤の再塗装を行う工事 | 1,026,000 | | | | 1,026,000 |
| 殖蓮小学校南校舎職員室等梁改修工事 | 殖蓮小学校南校舎の職員室等の梁を改修する工事 | 2,354,400 | | | | 2,354,400 |
| 南小学校外3校高圧引込ケーブル改修工事 | 南小学校、殖蓮第二小学校、名和小学校、豊受小学校の高圧引込ケーブル等の改修を行う電気設備工事 | 4,989,600 | | | | 4,989,600 |
| 広瀬小学校自動火災報知設備改修工事 | 広瀬小学校において、消防用設備点検で不良を指摘された受信機等を統合するほか、老朽化した感知器等を交換する工事 | 3,396,600 | | | | 3,396,600 |
| 赤堀南小学校外2校放送設備改修工事 | 赤堀南小学校、あずま南小学校、境東小学校の経年劣化した放送設備等を更新する電気通信工事 | 15,120,000 | | | | 15,120,000 |
| 境小学校児童玄関舗装工事 | 境小学校の児童玄関前の舗装が著しく劣化しており、学校運営に支障が出ているために実施する舗装工事 | 1,242,000 | | | | 1,242,000 |
| 三郷小学校浄化槽設置工事 | 三郷小学校のプール改修に伴い、既存単独処理浄化槽を撤去し、合併処理浄化槽を設置する工事 | 10,735,200 | | | | 10,735,200 |
| 坂東小学校南校舎屋上防水改修工事 | 坂東小学校南校舎の屋上防水を改修する工事 | 5,076,000 | | | | 5,076,000 |
| 赤堀小学校プールろ過機改修工事 | 赤堀小学校プールのろ過設備の点検結果報告書に基づき、五方弁など不具合箇所について改修する工事 | 2,592,000 | | | | 2,592,000 |
| あずま北小学校校庭散水栓設置工事 | あずま北小学校校庭に散水栓を設置する工事 | 1,641,600 | | | | 1,641,600 |
| 境東小学校防球ネット外設置工事 | 境東小学校南側校庭に防球ネットを設置する工事 | 6,674,400 | | | | 6,674,400 |

| 事業名 | 事業内容 | 事業費 | 財源内訳 | | | |
|---------------------|--|------------|-------|-----------|-----|------------|
| | | | 国庫支出金 | 市債 | その他 | 一般財源 |
| 南小学校外7校遊具・体育器具改修工事 | 遊具及び体育器具の保守点検で改善指示のあった小学校の屋外固定遊具等を改修する工事 | 7,138,800 | | | | 7,138,800 |
| 名和小学校外6校遊具・体育器具改修工事 | 遊具及び体育器具の保守点検で改善指示のあった小学校の屋外固定遊具等を改修する工事 | 5,324,400 | | | | 5,324,400 |
| 殖蓮小学校南校舎給水管改修工事 | 老朽化した殖蓮小学校の給水設備を改修する工事 | 6,696,000 | | | | 6,696,000 |
| あずま北小学校公共下水道接続工事 | あずま北小学校の排水設備を下水道設備に接続する工事 | 16,308,000 | | | | 16,308,000 |
| 赤堀小学校消防設備改修工事 | 老朽化した赤堀小学校の消防設備を改修する工事 | 5,518,800 | | | | 5,518,800 |
| 三郷小学校遊具設置工事 | 三郷小学校の遊具を新設する工事 | 2,613,600 | | | | 2,613,600 |
| 殖蓮第二小学校南校舎排水改修工事 | 殖蓮第二小学校の南校舎において、排水設備が不良であるため改修する工事 | 1,285,200 | | | | 1,285,200 |
| 北小学校保健室空調設備改修工事 | 北小学校の保健室の空調設備を改修する工事 | 1,134,000 | | | | 1,134,000 |
| あずま小学校間仕切設置工事 | あずま小学校の教室に間仕切壁を設置する工事 | 1,296,000 | | | | 1,296,000 |
| 赤堀中学校旧校舎受変電設備等改修工事 | 赤堀中学校旧校舎解体を行うにあたって支障する高圧受変電設備の移転等を行う電気設備工事 | 7,776,000 | | | | 7,776,000 |
| 茂呂小学校昇降口天井改修工事 | 茂呂小学校昇降口の特定天井を耐震化改修する工事 | 7,268,400 | - | 6,700,000 | - | 568,400 |

| 事業名 | 事業内容 | 事業費 | 財源内訳 | | | |
|------------------------------|---|-------------|------------|-------------|-----|------------|
| | | | 国庫支出金 | 市債 | その他 | 一般財源 |
| 赤堀東小学校外1校 トイレ改修工事 | トイレピカピカプロジェクトによる、赤堀東小学校、あずま北小学校のトイレ改修に伴う建築工事 改修箇所 11箇所 多目的トイレ 3ヶ所 | 72,759,600 | | | | |
| 赤堀東小学校外1校 トイレ改修電気設備 工事 | トイレピカピカプロジェクトによる、赤堀東小学校、あずま北小学校のトイレ改修に伴う電気設備工事 | 9,342,000 | | | | |
| 赤堀東小学校外1校 トイレ改修機械設備 工事 | トイレピカピカプロジェクトによる、赤堀東小学校、あずま北小学校のトイレ改修に伴う機械設備工事 | 59,637,600 | | | | |
| 殖蓮小学校外1校ト イレ改修工事 | トイレピカピカプロジェクトによる、殖蓮小学校、宮郷小学校のトイレ改修に伴う建築工事 改修箇所 22箇所 多目的トイレ 2ヶ所 | 120,312,000 | | | | |
| 殖蓮小学校外1校ト イレ改修電気設備工 事 | トイレピカピカプロジェクトによる、殖蓮小学校、宮郷小学校のトイレ改修に伴う電気設備工事 | 15,055,200 | | | | |
| 殖蓮小学校外1校ト イレ改修機械設備工 事 | トイレピカピカプロジェクトによる、殖蓮小学校、宮郷小学校のトイレ改修に伴う機械設備工事 | 112,762,800 | | | | |
| 広瀬小学校外1校ト イレ改修工事 | トイレピカピカプロジェクトによる、広瀬小学校、坂東小学校のトイレ改修に伴う建築工事 改修箇所 23箇所 多目的トイレ 2ヶ所 | 115,624,800 | | | | |
| 広瀬小学校外1校ト イレ改修電気設備工 事 | トイレピカピカプロジェクトによる、広瀬小学校、坂東小学校のトイレ改修に伴う電気設備工事 | 15,120,000 | | | | |
| 広瀬小学校外1校ト イレ改修機械設備工 事 | トイレピカピカプロジェクトによる、広瀬小学校、坂東小学校のトイレ改修に伴う機械設備工事 | 107,427,600 | | | | |
| 境小学校外1校トイ レ改修工事 | トイレピカピカプロジェクトによる、境小学校、境東小学校のトイレ改修に伴う建築工事 改修箇所 17箇所 多目的トイレ 2ヶ所 | 103,204,800 | | | | |
| 境小学校外1校トイ レ改修電気設備工事 | トイレピカピカプロジェクトによる、境小学校、境東小学校のトイレ改修に伴う電気設備工事 | 12,160,800 | | | | |
| 境小学校外1校トイ レ改修機械設備工事 | トイレピカピカプロジェクトによる、境小学校、境東小学校のトイレ改修に伴う機械設備工事 | 80,200,800 | | | | |
| 三郷小学校プール改 築工事 | 三郷小学校プール改築に伴う建築工事 | 113,043,600 | | | | |
| 三郷小学校プール改 築機械設備工事 | 三郷小学校プール改築に伴う機械設備工事 | 30,024,000 | 24,135,000 | 113,800,000 | - | 8,696,600 |
| 三郷小学校プール日 除け設置工事 | 三郷小学校プール改築に伴う日除けを設置する工事 | 3,564,000 | | | | |
| | | | - | 759,800,000 | - | 63,808,000 |

| 事業名 | 事業内容 | 事業費 | 財源内訳 | | | |
|-----------------------|--|-------------|-------|------------|-----|-------------|
| | | | 国庫支出金 | 市債 | その他 | 一般財源 |
| 第二中学校浄化槽微細目スクリーン交換工事 | 第二中学校の浄化槽を構成する微細目スクリーンが故障したため交換する工事 | 1,036,800 | | | | 1,036,800 |
| 第三中学校プレファブ校舎屋根改修工事 | 第三中学校のプレファブ校舎の屋根を改修する工事 | 4,622,400 | | | | 4,622,400 |
| 第一中学校間仕切壁改修工事 | 第一中学校の間仕切壁を改修する工事 | 36,946,800 | | | | 36,946,800 |
| 第一中学校校内インターホン設置工事 | 第一中学校において既存LAN配線を活用したインターホンを設置する工事 | 6,048,000 | | | | 6,048,000 |
| 第一中学校外1校体育器具改修工事 | 第一中学校外1校の体育器具の改修を行う工事 | 2,808,000 | | | | 2,808,000 |
| 境南中学校職員室・校長室等空調設備設置工事 | 境南中学校において、職員室、休憩室、校長室、保健室、および図書室の空調設備を改修する工事 | 7,722,000 | | | | 7,722,000 |
| 第一中学校南校舎外屋上防水改修工事 | 第一中学校南校舎外の屋上防水を改修する工事 | 29,948,400 | | | | 29,948,400 |
| 赤堀中学校カーテン設置等工事 | 赤堀中学校においてカーテンの設置等を行う工事 | 1,296,000 | | | | 1,296,000 |
| 境西中学校多目的室等天井改修工事 | 境西中学校の多目的室と食堂の特定天井を耐震化改修する工事 | 13,975,200 | - | 12,600,000 | - | 1,375,200 |
| 旧赤堀中学校校舎解体整地工事 | 赤堀中学校跡地の校舎及び外構等を解体する工事 | 122,893,200 | | | | 122,893,200 |
| 旧赤堀中学校北側道路歩道拡幅工事 | 赤堀中学校跡地の北側道路を拡幅する工事 | 6,912,000 | | | | 6,912,000 |
| 南幼稚園プール給湯設備増設工事 | 南幼稚園のプールに給湯設備を増設する工事 | 2,937,600 | | | | 2,937,600 |
| あずま幼稚園プール排水改修工事 | あずま幼稚園のプールの排水設備を改修する工事 | 1,274,400 | | | | 1,274,400 |
| 名和幼稚園プール塗装改修工事 | 名和幼稚園のプール水槽等の塗替えを行う工事 | 2,970,000 | | | | 2,970,000 |
| 第一幼稚園外4園遊具改修工事 | 遊具の保守点検で改善指示のあった幼稚園の屋外固定遊具等を改修する工事 | 3,237,840 | | | | 3,237,840 |
| 南幼稚園外3園遊具改修工事 | 遊具の保守点検で改善指示のあった幼稚園の屋外固定遊具等を改修する工事 | 3,780,000 | | | | 3,780,000 |

| 事業名 | 事業内容 | 事業費 | 財源内訳 | | | |
|------------------------------|--|------------|------------|------------|-----|------------|
| | | | 国庫支出金 | 市債 | その他 | 一般財源 |
| 第一幼稚園パラベツト外塗装改修工事 | 第一幼稚園のパラベツト外を塗装改修する工事 | 1,188,000 | | | | 1,188,000 |
| 名和幼稚園保育室空調設備増設工事 | 名和幼稚園において、3年保育を実施するため保育室に空調設備を増設する工事 | 1,566,000 | | | | 1,566,000 |
| あかぼり幼稚園保育室空調設備増設工事 | あかぼり幼稚園において、3年保育を実施するため保育室に空調設備を増設する工事 | 1,476,360 | | | | 1,476,360 |
| 第一幼稚園保育室空調設備増設工事 | 第一幼稚園において、3年保育を実施するため保育室に空調設備を増設する工事 | 2,592,000 | | | | 2,592,000 |
| あかぼり幼稚園物置外設置工事 | あかぼり幼稚園の敷地内に物置外を設置する工事 | 1,209,600 | | | | 1,209,600 |
| 殖蓮幼稚園軒樋改修工事 | 殖蓮幼稚園の軒樋を改修する工事 | 1,134,000 | | | | 1,134,000 |
| 南幼稚園教材室改修工事 | 南幼稚園教材室の内装改修を行う工事 | 1,274,400 | | | | 1,274,400 |
| 臨海学校消火栓配管改修工事 | 臨海学校の消火栓の配管を改修する工事 | 1,004,400 | | | | 1,004,400 |
| 適応指導あずま教室フェンス他設置工事 | あずまストックヤード内で適応指導教室を実施するために必要な区画分けを行う工事 | 2,862,000 | | | | 2,862,000 |
| 四ツ葉学園空調機改修工事 | 旧赤堀中学校の室内機25台、室外機4台を四ツ葉学園に移設し、改修する工事 | 18,997,200 | | | | 18,997,200 |
| 第二学校給食調理場排水処理施設回転円板装置カバー改修工事 | 老朽化した排水処理施設のFRP製カバーを更新する工事 | 12,906,000 | | | | 12,906,000 |
| 境第一学校給食調理場機械室スチールドア交換工事 | 機械室のスチールドアを交換する工事 | 1,080,000 | | | | 1,080,000 |
| 北公民館耐震改修外工事 | 公民館の改修に伴う耐震工事、改修工事 | 87,577,200 | 15,961,000 | | - | |
| 北公民館機械設備工事 | 北公民館の耐震工事・改修工事に伴う機械設備工事 | 16,740,000 | - | 86,900,000 | - | 11,824,200 |
| 北公民館空調設備工事 | 北公民館の空調設備改修工事 | 10,368,000 | - | | - | |

| 事業名 | 事業内容 | 事業費 | 財源内訳 | | | |
|-----------------------------|---|------------|-------|----|------------|------------|
| | | | 国庫支出金 | 市債 | その他 | 一般財源 |
| 三郷公民館外柱上高圧気中開閉器・高圧ケーブル改修工事 | 三郷公民館及びあずま公民館の柱上高圧気中開閉器・高圧ケーブルの改修工事 | 1,674,000 | | | | 1,674,000 |
| 名和公民館第1研修室空調設備改修工事 | 名和公民館の第1研修室の空調設備改修工事 | 1,134,000 | | | | 1,134,000 |
| 赤堀公民館外1館公共下水道接続工事 | 赤堀公民館及び赤堀公民館分館の公共下水道への接続工事 | 7,095,600 | | | | 7,095,600 |
| 連取町集会所和室フローリング外改修工事 | 連取町集会所の和室を洋室に改修する工事 | 1,706,400 | | | | 1,706,400 |
| 連取町集会所外3館トイレ改修工事 | 連取町集会所外3館のトイレを改修する工事 | 1,166,400 | | | | 1,166,400 |
| 伊勢崎市あずま図書館空調機入替工事 | 伊勢崎市あずま図書館において老朽化した空調機を入れ替える工事 | 37,584,000 | | | | 37,584,000 |
| 伊勢崎市文化会館小ホール舞台吊物機構改修工事(第3期) | 小ホールの吊物機構が経年劣化により、4期に分割して改修工事を実施するもの。 | 10,152,000 | | | | 10,152,000 |
| 赤堀芸術文化プラザ外壁タイル補修工事 | 外壁タイルの経年劣化等の調査により、補修工事を実施するもの。 | 10,627,200 | | | | 10,627,200 |
| 伊勢崎市境総合文化センター外壁タイル補修工事 | 外壁タイルの経年劣化等の調査により、補修工事を実施するもの。 | 21,999,600 | | | | 21,999,600 |
| 境赤レンガ倉庫改修機械設備工事(債務負担) | 伊勢崎市境765-1の境赤レンガ倉庫の保存、活用するために機械設備工事を行うもの。 | 1,215,000 | | | | 1,215,000 |
| 境赤レンガ倉庫改修工事(債務負担) | 伊勢崎市境765-1の境赤レンガ倉庫の保存、活用するために改修工事を行うもの。 | 2,592,000 | | | | 2,592,000 |
| 赤堀歴史民俗資料館空調設備設置工事 | 赤堀歴史民俗資料館の展示室2室に冷暖房設備を設置する。 | 21,600,000 | | | | 21,600,000 |
| 華蔵寺公園運動施設入口アーチ撤去工事 | 華蔵寺公園運動施設にある入口アーチ(2箇所)を撤去する工事 | 1,188,000 | | | | 1,188,000 |
| 陸上競技場芝生規格改修工事 | グラウンド・コート舗装撤去工(芝生(高麗芝)撤去工、客土撤去工) グラウンド・コート舗装工(路盤工、基層工、表層工、縁石工) | 15,012,000 | - | - | 15,000,000 | 12,000 |
| あずま総合運動公園テニスコート改修工事 | 人工芝舗装撤去工、クレイ舗装撤去工、テニスコート撤去工、側溝清掃工、高木基本剪定工、高木抜根工、高木伐採・抜根工、横断防止柵・フェンス撤去再設置工 | 22,302,000 | - | - | 20,000,000 | 2,302,000 |

| 事業名 | 事業内容 | 事業費 | 財源内訳 | | | |
|----------------------------|---|------------|-------|----|------------|------------|
| | | | 国庫支出金 | 市債 | その他 | 一般財源 |
| あずま総合運動公園テニスコート照明設備改修工事 | あずま総合運動公園のテニスコート夜間照明を改修する電気設備工事 | 25,131,600 | - | - | 25,000,000 | 131,600 |
| あずまサッカースタジアムウォーミングアップ場整備工事 | 盛土工、側溝工、階段工、車止め工、グラウンド舗装工 | 22,593,600 | - | - | 20,000,000 | 2,593,600 |
| 弓道場矢取り道等設置工事 | 伊勢崎市弓道場において射場から的場までの通路に屋根を設置する。また、的場の屋根が高くて風雨に晒されてしまうので、庇を延長するための改修工事 | 5,292,000 | | | | 5,292,000 |
| 赤堀体育館屋根防水等工事 | 屋根防水等の改修工事 | 13,932,000 | | | | 13,932,000 |
| 庭球場西駐車場外区画線等改修工事 | 庭球場西駐車場及び野球場北駐車場の区画線等を改修し利用者の安全と利便性の向上を図る。 | 1,047,600 | | | | 1,047,600 |
| ソフトボール場音響設備改修工事 | 市ソフトボール場の音響設備を改修する電気通信工事 | 2,948,400 | | | | 2,948,400 |
| 赤堀体育館下水道切替工事 | 赤堀体育館の排水設備を下水道設備に接続する工事 | 4,136,400 | | | | 4,136,400 |
| 赤堀中央運動場下水道切替工事 | 赤堀中央運動場の浄化槽を撤去し、汚水処理を公共下水道に切替える工事 | 5,497,200 | | | | 5,497,200 |
| 赤堀コミュニティひろば下水道切替工事 | 赤堀コミュニティひろばの浄化槽を撤去し、汚水処理を公共下水道に切替える工事 | 3,488,400 | | | | 3,488,400 |

平成29年度施設建設等主要事業計画

校舎建設等の主要事業は、次のとおりである。

- 1 坂東小学校北校舎屋上防水改修工事
- 2 境小学校自動火災報知設備改修工事
- 3 境采女小学校プールサイド改修工事
- 4 坂東小学校受変電設備等改修工事
- 5 三郷小学校外2校高压引込設備改修工事
- 6 あずま小学校揚水ポンプ改修工事
- 7 茂呂小学校外2校放送設備改修工事
- 8 第一中学校3階間仕切壁改修工事
- 9 第四中学校非常用放送アンプ改修工事
- 10 境南中学校校庭整備工事
- 11 第一中学校外1校トイレ改修工事
- 12 第一中学校外1校トイレ改修電気設備工事
- 13 第一中学校外1校トイレ改修機械設備工事
- 14 第三中学校外1校トイレ改修工事
- 15 第三中学校外1校トイレ改修電気設備工事
- 16 第三中学校外1校トイレ改修機械設備工事
- 17 あずま中学校トイレ改修工事
- 18 あずま中学校トイレ改修電気設備工事
- 19 あずま中学校トイレ改修機械設備工事
- 20 第二中学校外1校トイレ改修工事
- 21 第二中学校外1校トイレ改修電気設備工事
- 22 第二中学校外1校トイレ改修機械設備工事
- 23 境西中学校外1校トイレ改修工事
- 24 境西中学校外1校トイレ改修電気設備工事
- 25 境西中学校外1校トイレ改修機械設備工事
- 26 第四中学校トイレ改修工事
- 27 第四中学校トイレ改修電気設備工事
- 28 第四中学校トイレ改修機械設備工事
- 29 名和幼稚園渡り廊下改修工事
- 30 教育研究所多目的ホール耐震補強等工事
- 31 教育研究所本館トイレ耐震補強等工事
- 32 四ツ葉学園体育館外壁等改修工事
- 33 (仮称)新学校給食調理場建設工事
- 34 境第一学校給食調理場ボイラー改修工事
- 35 境剛志公民館空調設備(集会室・図書室)改修工事

- 36 境東公民館空調設備（会議室・談話室）改修工事
- 37 あずま公民館空調設備（視聴覚教室）改修工事
- 38 宮郷公民館用地造成工事
- 39 あずまホール調光装置外改修工事
- 40 柴町集会所大ホールエアコン交換工事
- 41 伊勢崎市境絹の館改修工事
- 42 伊勢崎市文化会館小ホール舞台吊物機構改修工事【第4・5期】
- 43 赤堀芸術文化プラザ下水道切替工事
- 44 境総合文化センター大会議室、工作実習室空調設備改修工事
- 45 境赤レンガ倉庫改修工事（債務負担）
- 46 境赤レンガ倉庫外構工事
- 47 境赤レンガ倉庫公共下水道接続工事
- 48 赤堀歴史民俗資料館下水道接続工事
- 49 陸上競技場管理棟改修工事（建築、電気、機械）
- 50 市野球場スコアボード改修工事
- 51 陸上競技場2種公認整備工事
- 52 あずまウォーターランド空調機更新工事
- 53 あずまウォーターランドエアハンドリングユニット更新工事
- 54 陸上競技場3000m障害水壕改修工事
- 55 市民体育館防災倉庫空調設備工事
- 56 赤堀西部スポーツ公園下水道切替工事
- 57 あずまウォーターランドろ過ポンプ交換工事
- 58 あずまウォーターランドプールサイド照明器具交換工事

Ⅲ 学校教育



「なぜ?」「なるほど!」を大切にした授業（あずま南小学校）

平成29年度 伊勢崎市の学校教育方針

伊勢崎市教育委員会

I 伊勢崎市の学校教育が目指す子ども像

教育基本法、学習指導要領などの法令等や、県の学校教育の指針及び伊勢崎市教育振興施策の大綱、市教育振興基本計画、市教育行政方針等に基づき、本市の目指す子ども像を次のとおり設定するとともに、伊勢崎市の教育の方針として踏まえてなければならない各種事項の具体的重点を下記Ⅱ以下にまとめる。

「生きる力」を身に付け、実践する、自立した子ども

| | |
|------------------|--------------------------|
| <知> | 基礎・基本を身に付け、自ら学び、自ら考える子ども |
| <徳> | 人や環境を大切にして地域・社会に貢献する子ども |
| <体> | 心身ともにたくましく生きる子ども |

また、この学校教育方針の下、本市学校教育の独自性を発揮するために「伊勢崎学校教育構想」を別に策定し、創意工夫を生かした特色ある学校教育を推進する。

II 信頼される学校・園づくりの推進

1 学校・園運営の充実 **<教育構想、スクール・クリエーションプラン>**

- (1) 教育構想による教育活動を本市の共通性として踏まえるとともに、教育の質の向上を視点に学校・園経営を見直し、幼小中の連続性を大切にしたい創意工夫のある教育活動が実施できるよう、カリキュラム・マネジメントの促進に努めます。
- (2) 経営の重点や家庭・地域の願い等を反映させた学校関係者評価の改善・充実を図るとともに、子どもたちの学習成果や活躍の様子を積極的に発信し、子どもたちの頑張りを保護者・地域の方々と共有化しながら、地域とともにある学校・園づくりに努めます。
- (3) 学校・園の課題について共通理解を図るとともに、その解決に向けて各種主任などのミドルリーダーをより一層活用して組織的な指導を活性化したり、教職員の意欲や資質能力の向上の観点から人事評価制度を活用したりするなど、教職員の参画意識の向上に努めます。
- (4) 学校安全計画及び学校災害対応マニュアルを地域等の実態に合わせて見直しを図るとともに、災害時・緊急時における対応訓練として、火災・地震・不審者侵入等の実践的な避難訓練を実施します。

2 教職員の資質向上

- (1) 学校・園が重点に掲げる目標及び課題と教職員一人一人の目標等を密接に連動させるとともに、課題解決のために教職員同士が協働して取り組む場や機会を意図的につくるなど、日常的な職務を通して教職員が互いに学び合い、職能成長が図れる職場環境づくりに努めます。
- (2) 教職員は各自の経験や能力、分掌等に応じた目標を設定し、その達成に向けて校内研修や研修講座等に主体的に参画したり、平素の管理職による授業参観及びその後の面談を活用したりしながら、自己の専門性や指導力のさらなる向上に努めます。

3 異校種間や地域社会との連携・協働 **<地域と世界をつなぐ人材育成プラン>**

- (1) 中学校区内の学校・園が協働して推進委員会や協議会などを開催し、異校種間で情報交換したり、系統的・継続的な教育活動を実践したりするなど、各地域における幼小中の一貫した教育の充実に努めます。
- (2) 平素の授業・保育の様子や様々な教育活動への取組について、各学校・園だよりやWebページ、PTA集会等で保護者や地域に情報提供したり、授業公開や保育公開を計画的に実施したりするなど、地域に開かれた学校・園づくりに努めます。

- (3) 学校支援ボランティアや企業・大学関係者等の外部指導者（スマイルサポーター）を意図的・計画的に活用し、個別指導の充実や「未来力」学習講座の実施など、学校教育の質の向上を図ります。
- (4) ふるさと伊勢崎に誇りをもち、伊勢崎から世界に目を向けることができるよう、地域の様々な教育資源を活用し、地域の歴史や文化、社会課題などを見つめ、気付いたことや考えたことを表現し互いに深め合う伊勢崎ふるさと学習を計画的・継続的に実施します。

Ⅲ 「生きる力」を育む指導の充実

1 学びの芽生えを大切にして、「生きる力」の基礎を育む幼稚園教育 **<ふたばすくすくプラン>**

- (1) 園児が自分なりのイメージをもって主体的に活動できるよう、園児の思いに共感し挑戦しようとする姿を励ますなど発達に応じた援助を行うとともに、教師が意図をもって環境を構成し、遊びを通して気付いたり、工夫したり、考えたりするなどの学びの芽生えの育成に努めます。
- (2) 絵本に親しむ活動や集団で体を動かす活動を意図的・計画的に行い、言葉の感覚やイメージを豊かにしたり、自ら体を動かす楽しさやみんなと一緒に活動しようとする意欲を育んだりするなど、生活や学習の基盤となる力を育て、小学校への円滑な接続を図ります。
- (3) 地域の人たちとの交流を図るジョイふるタイムや未就園の親子を対象とした子育てふれあいタイムを積極的かつ計画的に実施するなど、交流と体験を重視した幼児教育の充実に努めます。
- (4) 保護者が子育ての楽しさや意義、幼児教育の重要性を学ぶとともに、子育ての不安や悩みについて相談し安心して子育てすることができるよう、保護者同士の交流の場を設けたり、預かり保育を実施したりするなど保護者への子育て支援に努めます。

2 「生きる力」を育む小学校・中学校教育

(1) 学力の向上 **<21世紀型学力向上プラン>**

- ア 学力向上委員会等を中心として具体的な方策を立て、組織的・計画的に校内研修や研究授業等を推進することを通して、教師の指導力の向上を図るとともに、教科横断的な学習等のカリキュラム・マネジメントを実施するなど、「主体的・対話的で深い学び」の実現に努めます。
- イ 「なぜ?」「なるほど!」を大切にした授業づくりとして、課題をつかむ活動、課題を解決する対話的な活動、学習したことを振り返る活動等を重視し、知識・技能の定着を図るとともに、思考力・判断力・表現力の育成を図ります。
- ウ 教科分担制や少人数による指導を実態に応じて取り入れ、教科の魅力を十分に味わえるようにするとともに、学習意欲の向上を図るために、取り組みの様子や次の学習への目標などを子ども、保護者、学校で具体的に共有していきます。
- エ 家庭学習の手引きを活用し、学んだことを振り返ったり次の学習の見通しを持ったりする家庭学習を推進することで、自分なりの目標をもって学習に取り組む姿勢を育成し、分かる喜びやできる楽しさを味わえるようにし、家庭学習への意欲を高め、主体的な学習習慣の定着を図ります。
- オ 小学校「英語科」と中学校の連続性を重視した指導や、担任などを中心に、イングリッシュサポーターや外国語指導助手(ALT)を有効活用した授業の充実により、小中9年間の一貫した英語教育を一層推進し、グローバル社会に対応する英語コミュニケーション能力の向上を図ります。
- カ ICT 機器等を効果的に活用し、課題を主体的に解決する学習を取り入れていきます。

(国語) 適切な言語活動を設定し、思考力・判断力・表現力を育てる指導の工夫

○身に付けさせたい力の育成に適した言語活動を設定し、目的を明確にした交流活動を通して、思考力・判断力・表現力を育てる指導の工夫に努めます。

(社会) 社会的な見方や考え方を育てる指導の工夫

○疑問や驚きから課題を設定する活動や資料を比較・関連・総合して社会的事象の特色や意味を考え、表現する活動を充実させ、社会的な見方や考え方を育てる指導の工夫に努めます。

(算数、数学) 数学的な思考力・表現力を育てる指導の工夫

○既習事項などを基に解決方法や結果の見通しをもたせ、言葉や式、図など数学的な表現を用いて、自他の思考過程を根拠を明確にして説明・比較・検討するなどの対話的な活動を一層充実させ、数学的な思考力・表現力を育てる指導の工夫に努めます。

（理科）科学的な見方や考え方を育てる指導の工夫

○児童生徒の気付きや疑問から学習課題を見いだすように導入の活動を工夫するとともに、観察・実験などの体験活動と予想や考察における言語活動をバランスよく行い、学習課題と整合性のあるまとめをすることで、科学的な見方や考え方を育てる指導の工夫に努めます。

（生活）気付きの質を高める指導の工夫

○気付けたいことを明確にして、人や社会、自然へのかかわりを深める多様な学習活動を取り入れ、学習対象への気付きや疑問を促す言葉掛けを行い、一人一人の思いや願い、驚きや発見などを丁寧に見取り、体験や振り返りの活動を設定するなど、気付きの質を高める指導の工夫に努めます。

（音楽）音楽のよさや美しさを感じ取り、表現する力を高める指導の工夫

○児童生徒の気付きや発言から〔共通事項〕等で示された音楽の要素に着目し、曲想を感じ取る学習を基に、思いや意図をもって表現を工夫したり、音楽全体を味わって聴いたりするなど、思考・判断し表現する場を大切にしたい指導の工夫に努めます。

（図画工作、美術）生活を美しく豊かにする造形や美術の働きを実感できる指導の工夫

○主体的に材料と関わることができる試しの場を設けるとともに、形や色、イメージを基にして、児童生徒の思いを深めたり意欲を高めたりするための自己決定を促す言葉掛けによる個別指導を行い、生活を美しく豊かにする造形や美術の働きを実感できる指導の工夫に努めます。

（家庭、技術・家庭）身近な生活で活用できる力を育てる指導の工夫

○生活の場面からの課題設定や家庭で実践する活動、「試しの場」・「活用の場」等を意図的・計画的に位置付け、習得した知識や技能・技術の習熟を図る問題解決的な学習を展開し、身近な生活で活用できる能力と態度を育てる指導の工夫に努めます。

（体育、保健体育）「わかる」「できる」「かかわる」楽しさや喜びを味わえる指導の工夫

○児童生徒同士のかかわり合いを大切にしながら、各運動の行い方や技能のポイントを理解させたり、運動量を十分に確保したりして、運動の楽しさやできる喜びをともに味わえる授業展開に努めます。
○学んだ知識を活用する学習活動となるよう工夫するとともに、課題解決的な学習や実験、実習などを取り入れ、実践的・科学的に理解できるよう指導の工夫に努めます。

（英語）小中9年間で英語コミュニケーション能力を高める指導の工夫

○小学校では、市共通の展開例を有効活用するとともに、外国語指導助手(ALT)やイングリッシュサポーターのネイティブな発音や英語表現に多く触れさせながら、英語でコミュニケーションを楽しむことや自分の伝えたい内容が表現できたという達成感・成就感が得られる指導の工夫に努めます。
○中学校では、小学校での学習内容を踏まえたコミュニケーション活動を計画的に実施するとともに、既習の表現を用いて、自分の意見や考えなどを積極的に伝え合う言語活動を取り入れ、英語コミュニケーション能力を高める指導の工夫に努めます。

（総合的な学習の時間）地域の特色を踏まえた単元構成と探究的な学習活動の工夫

○地域の特色を踏まえて単元の精選・重点化を図り、各教科等との関連した指導の充実にも努めるとともに、スマイルサポーターの活用や観察・実験、見学・調査、整理・分析、発表や討論などの多様な活動を展開させるなど、探究的な学習活動の一層の充実にも努めます。

（2）豊かな心の育成 **＜市民性育成プラン＞**

ア 豊かな心を育む道徳教育

○明確な価値観・児童生徒観・教材観に基づいた授業展開や発問構成を工夫し、道徳的価値の理解を深めるとともに、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての道徳的価値の自覚を深めます。
○道徳教育推進教師を中心に道徳の時間を要として教育活動全体を通して道徳教育を推進し、スマイルサポーターを積極的に活用するなど、学校と家庭・地域が連携を深め、向上する心、やりぬく心、大切にしたい心の育成に向けた環境の醸成に努めます。

イ 社会性の育成を図る特別活動

○よりよい学校生活や安心できる人間関係を築くために、計画委員などを中心とした話し合い活動を積極的に設定し、児童生徒同士で主体的に考え、決定し、行動していく自発的・自治的な態度の育成に努めます。
○学校と家庭・地域が連携・協働し、目的を明確にした交流活動や体験活動を計画的に取り入れ、児童生徒のよさや可能性を認め、励ますことで、自主的・実践的な態度の育成に努めます。

ウ 自主・自立を促し、問題行動等の未然防止・解決を目指す生徒指導

- 日常の学校生活の様々な場面において、自己選択や自己決定の場や機会を設け、自分たちの課題を解決する経験を繰り返していけるようにすることで、自主・自立の精神の育成に努めます。
- 児童生徒の実態や情報を共有化したり、相談員や関係機関との連携を深めたりするなど、教育相談機能を充実させ、学校全体でいじめ・不登校や問題行動の未然防止、早期発見・早期対応に努めます。
- 学校・園と家庭・地域が協働して、思いやりや善悪の判断等、社会的なマナーや倫理観を身に付けて、よりよく生活していく意欲と実行力を育てます。
- 教育活動に5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）の時間を位置付け、気持ちのこもったあいさつや言葉遣い、「いせさきトイレピカピカプロジェクト」の実践等により、きれいな心ときれいな学習環境づくりに努めます。

エ 将来の生き方を育むキャリア教育

- 「未来力」学習講座を意図的・計画的に実施するなど、全校体制でキャリア教育を推進し、将来の夢や希望を具体的な目標や目的に変え、児童生徒が自己の生き方について考えることができるようにします。
- 仕事調べや職場見学・体験や奉仕活動等、ねらいや意義を明確にした体験活動を工夫したり、事前・事後の学習活動をより一層充実させたりするなど、発達段階に応じた望ましい職業観や勤労観を育むとともに、社会の構成員の一人として地域の課題解決を図ることができる力の育成に努めます。

オ 人権尊重の意識を高める人権教育

- あいさつや言葉遣い等において範を示すなど、常時指導を一層充実させるとともに、授業や学校行事等と人権教育との関連を図り、互いのよさを認め合える温かい学級・学校づくりに努めます。
- 模擬体験活動や様々な人々との交流活動を実施したり、「みんなの願い」等の人権教育資料を活用した同和教育を実践したりするなど、人権尊重の意識を高める指導の充実に努めます。
- 虐待防止のため、児童生徒の状況や変化を的確に捉える校内体制を整備するとともに、関係機関と連携を図りながら、虐待の早期発見・早期通告等、迅速な対応に努めます。

カ 互いの文化を理解し、共生する態度を育てる国際理解教育

- ALTの有効活用や外国籍児童生徒との交流活動を充実させるなど、国際的な視野から互いの文化を理解し合い、共生していこうとする態度の育成に努めます。

キ 環境保全に配慮して自ら考え行動できる実践力を育てる環境教育

- 環境教育全体計画に基づき、各教科や総合的な学習の時間等を通して、実生活に生かすことができる取組の推進に努めます。
- 家庭・地域と連携した環境美化活動やリサイクル活動を実施したり、省エネルギーや資源の有効利用に取り組んだりすることを通して、自らの問題として身の回りの環境に配慮して考え行動できる実践力の育成に努めます。

ク 情報活用能力と情報モラルを育てる情報教育

- 各教科や領域等の学習において、ICT機器の効果的な活用を通して個に応じた学習や協働的な学習を促進したり、プログラミング教育により思考過程を論理的に説明する活動を取り入れたりし、情報活用能力の育成に努めます。
- 年間指導計画に基づいた系統的な授業等の実施や、インターネットやSNSの利便性や危険性についての情報提供を適宜行ったり、「携帯電話 3つの基本ルール」を活用したりすることにより、家庭と連携して情報モラルの醸成に努めます。

ケ 主体的に読書しようとする心を育む読書活動の推進

- 図書主任や司書教諭、学校図書館事務職員及び図書館課と連携し、魅力ある学校図書館づくりを組織的・計画的に進めるとともに、年間指導計画を基に授業のねらいに沿った資料を整備し、授業における学校図書館の活用を推進するなど、読書環境の充実に努めます。
- 日々の読書活動において、「伊勢崎市親子が推薦する図書101」や学校等で選定した「おすすめ本」を積極的に活用したり、「家読」（家族ふれあい読書）を推進したりするなど、「読書の街いせさき」の充実を図り、日常的に読書に親しみ、幅広く読書しようとする態度の育成に努めます。

(3) 健康教育の推進 **＜市民性育成プラン＞**

ア 学校保健活動の充実

- 児童生徒の健康課題を的確に捉えた学校保健計画に基づき、家庭や地域関係機関と連携した学校保健活動に組織的・計画的に取り組み、心と体の健康づくりに努めます。
- 平常時及び緊急時対応について校内体制を整備し、日常の健康観察や保健指導を適切に行うとともに、家庭や関係機関と連携して、感染症や食物アレルギー、熱中症等の予防対策の徹底を図ります。
- 歯科保健・性教育・薬物乱用防止等の保健教育に対して、小中9年間を見通した系統的・継続的な指導を実践し、健康に関する自己管理能力の向上に努めます。

イ 学校における食育の推進

- 家庭・地域と連携し、食に対する正しい知識と望ましい食習慣を身に付け、実践できる児童生徒の育成に努めます。
- 食に関する指導の学年別年間指導計画を作成し、教職員の共通理解の下、指導方法や内容を工夫しながら、教科等の授業の中で食に関する指導の6つの目標との関連を意識した指導を行います。
- 学校と調理場が連携し、給食の時間や各教科、特別活動等の授業で学校給食を生きた教材として活用する指導に努めます。

ウ 学校安全の徹底

- 普通救命講習等、教職員研修を盛り込んだ総合的な学校安全計画の作成並びに、学校安全3領域(生活安全、交通安全、災害安全)に関する内容を盛り込んだ学校独自の危険等発生時対処要領を整備します。
- 教職員、児童生徒、保護者、学校支援ボランティア等の協働による学校施設、校庭、通学路の安全点検や防犯体制の整備に努めます。
- 児童生徒の危険回避能力を培うための日常的な安全指導(廊下歩行、一時停止の遵守)の徹底と教育活動全体を通じた安全学習の推進を図ります。

エ 体力の向上

- 体力向上プランに基づき、組織的な体力向上の取組を充実させたり、「ともに体を動かす仲間づくり」を促進したりして、運動の楽しさを味わえるように努めます。
- 体力向上に関する各種調査を基に児童生徒の体力の現状を的確に把握し、体力の向上の必要性についての認識を高めるとともに、体力アッププログラムを活用して運動したり、実態に応じたトレーニングしたりするなど、児童生徒が継続して体力向上に取り組めるように努めます。

3 一人一人の障害や特性等に配慮した特別支援教育

- (1) 校園長のリーダーシップの下、特別支援教育コーディネーターが中心となり、校内(園内)研修会や校内(園内)教育支援委員会を計画的に開催し、園児児童生徒に対する共通理解と全校的な支援体制の充実を図ります。
- (2) 関係機関の助言・援助を受けたり、保護者との連携を図ったり、「個別の指導計画」や「個別の教育支援計画」を作成・改善し、一人一人の指導目標や指導内容・方法を明確にしたきめ細かな指導・支援を行います。
- (3) 園児児童生徒の生活や学習上の困り感を理解し、行動の背景にある気持ちに寄り添い、生活や授業の中で活躍できる場を設けるなど、学級内における温かい人間関係に基づく個に応じた授業展開等に努めます。
- (4) 特別支援学校との居住地校交流や特別支援学級との交流、共同学習を積極的に実施し、障害の有無にかかわらず児童生徒がお互いに学び合うインクルーシブ教育の推進に努めます。

4 園児児童生徒の日本語の能力に応じた支援の充実

- (1) 日本語指導を必要とする園児児童生徒が学習や生活の基盤を作っていくことができるよう、在籍学級担任等の指導において、外国籍児童生徒学校生活支援助手を有効活用した指導体制の充実を図ります。
- (2) 園児児童生徒の日本語の能力に応じて特別の指導を行う必要がある場合には、通級による指導を行うことができるよう「特別の教育課程」を編成し、「個別の指導計画」を基にした学習指導を行い、在籍学級における支援と通級による指導の双方を充実していきます。

伊勢崎学校教育構想2017

教育新時代

Active Global Citizenship

Ⅲ
学校教育

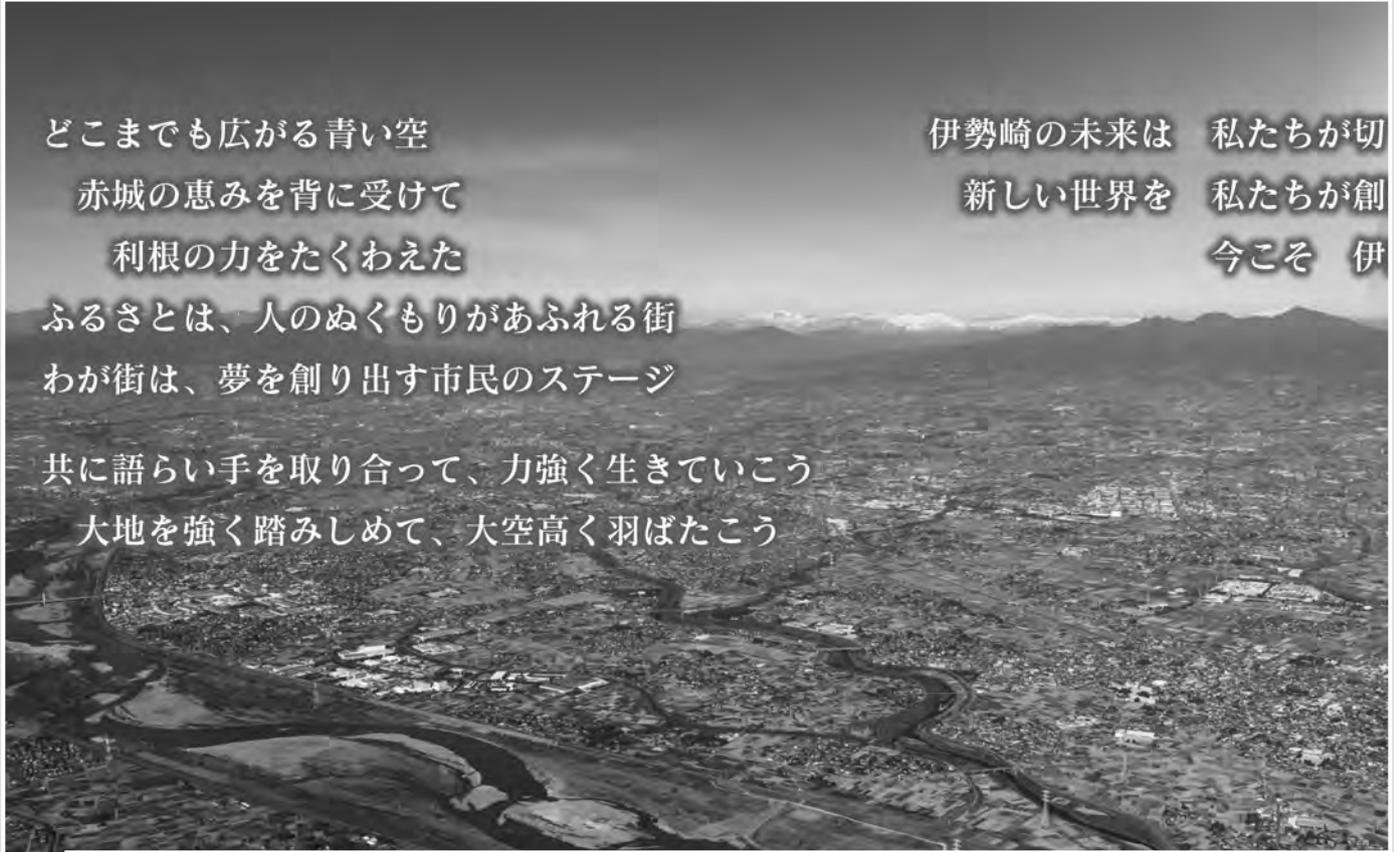
平成29年度 伊勢崎市教育委員会

どこまでも広がる青い空
赤城の恵みを背に受けて
利根の力をたくわえた

伊勢崎の未来は 私たちが切
新しい世界を 私たちが創
今こそ 伊

ふるさとは、人のぬくもりがあふれる街
わが街は、夢を創り出す市民のステージ

共に語り手を取り合って、力強く生きていこう
大地を強く踏みしめて、大空高く羽ばたこう



ふるさと伊勢崎の未来を支える学校

伊勢崎市民として未来・世界で活躍する人材育成のために、子どもたちの発達段階ごとのそれぞれの学びの質を高め、中学校区における学びの一貫性の強化に取り

| 就学前 | 小学校 | 中学校・中等教 |
|--|---|--|
| 幼稚園 <ul style="list-style-type: none"> 「学びに向かう力」を育むため、絵本に親しむ活動等、アプローチカリキュラムの工夫・実践 「子育てふれあいタイム」子育て支援 「ジョイふるタイム」地域の協力 「3年保育開始」モデル園3園 「15歳児健康診査」モデル園2園 | 小学校 <ul style="list-style-type: none"> 自ら考え表現する授業の実践 「英語教育」全学年で週1時間の授業（文科省特例校） 「週2時間の英語授業」小学校英語教育重点校2校 「チャレンジスクール」「臨海学校」豊かな体験活動 「教科分担制」による教科の魅力・質の高い学び | 中 <ul style="list-style-type: none"> 自ら考え表現する授業の一層の推進 「チャレンジウィーク」5日間の職場体験 「指導と評価の実践研究」中学校英語教育重点校2校 「こども発達相談室の開設」特別支援教育の充実 部活動の活性化 |
| 幼保小連携 <ul style="list-style-type: none"> 「アプローチカリキュラム」「スタートカリキュラム」幼稚園から小学校への滑らかな接続 「幼児と児童の交流」施設の利用、授業や行事の参観 「幼保小連携研修講座」幼稚園、保育園、小学校の連携 | 小中一貫 <ul style="list-style-type: none"> 「伊勢崎ふるさと学園」ふるさとのよさを学び、誇りや愛着心をもち、世界に目を向ける（田原郊平旧宅、伊勢崎路曲などの地域資源の活用） 「小中一貫英語教育」小中一貫英語力向上プログラム活用、イングリッシュサポーター・ALT配属 「未来力学習講座」英語・地域の力を生かして、将来の生き方を考える 「コミュニティ・スクール」全中学校区に学校運営協議会を設置し、地域とともに子どもたちの成長を支える 「日本語指導」初期適応指導、拠点校指導、日本語教育、支援助手、NPO法人との連携 「不登校・いじめ対策」いじめ防止基本方針の実践、「はつとる〜む」での支援 | |

3つの伊勢崎学校教育プラン 社会とのつながり・学びのつながり

| | | |
|---|--|--|
| 健康・生活づくり アクティブ・シニア・シッパ 市民性育成プラン よりよく生活していく意欲と実行力を育てます。 ●生涯学習の向上→TPO、県庁的な生涯学習の定着、小中一貫12の4x4L ●健康スキルの向上→健康教育、安全対策、食育の推進 ●体力の向上→楽しい体育授業、ともに体を動かす「伊勢崎づくり」 ●高齢者との交流→訪問・センター・サロン・行脚 | 心と心の関わりづくり 誰かひとりと関わりあう意欲と態度を育てます。 ●誰かひとりと関わりあう意欲の醸成、誰かひとりと関わりあう意欲の醸成、誰かひとりと関わりあう意欲の醸成 ●誰かひとりと関わりあう意欲の醸成、誰かひとりと関わりあう意欲の醸成、誰かひとりと関わりあう意欲の醸成 ●誰かひとりと関わりあう意欲の醸成、誰かひとりと関わりあう意欲の醸成、誰かひとりと関わりあう意欲の醸成 | 地域へのつながりづくり よりよい社会づくりの主體的に関わる資力を育てます。 ●地域と育む意欲の醸成、誰かひとりと関わりあう意欲の醸成、誰かひとりと関わりあう意欲の醸成 |
| 考える喜び「できる楽しさ」を大切にします。 英語力づくり 「ふるさと伊勢崎」を英語で語る人材の育成を目指します。 ●小中一貫英語力向上プログラム活用、イングリッシュサポーター・ALT配属 ●英語を楽しく学ぶための体験的な活動の創設 ●コミュニケーション能力を評価する評価の導入 | 情報活用能力づくり ICT機器等を効果的に活用していきます。 ●情報活用能力による、考えを深める学習の促進 ●新しい学習や授業形態の導入 ●高度な思考や創造性を伸ばすプログラミング教育の推進 | |

り拓く
造する
勢崎から世界へ



教育

り課題に対応しながら、
組みます。

育学校 前期課程

学校



- [海外語学研修]
アメリカミズーリ州立大学付属
語学学校で2週間の語学研修
(希望者)
- アメリカミズーリ州立大学への
進学・留学システム

中等教育学校 後期課程

四ツ葉学園中等教育学校

中高員

- 高い知性と豊かな道徳性をもった教職員の育成
- 先進的なキャリア・グローバル教育
(アカデミックキャンプ、グローバルリーダー研修等)
- 満足度の高い進路指導と高い進路実現率
- 土曜授業や放課後学習などの充実



り・ふるさとと世界のつながり

グローバル・シチズンシップ
地域と世界をつなぐ人材育成プラン

地域とつながる人づくり

伊勢崎市が誇る世界遺産や伝統・歴史・文化・産業・芸術などを計画的に学びます。

- 伊勢崎ふるさと学習の円滑な実施
- チャレンジウィークや地域フロンティア作戦などの社会体験活動の推進
- 地域で行われる祭り・スポーツ・レクリエーション・伝統芸能などへの積極的な参加

世界とつながる人づくり

地球規模で物事を考え、ふるさと伊勢崎を創るために行動を起こせる資質を育てます。

- 地域と世界をつなぐ学びの充実、異文化理解・多文化共生教育の推進
- ミズーリ州立大学との交流の推進

未来をひらく人づくり

学んだことを人のために、社会のために活かそうとする、伊勢崎市民としての「志」を育てます。

- 夢や希望を具したがるキャリア学習の展開(社会実習・インターンシップ)
- カリキュラム・パートナー・伊勢崎市が連携している企業や大学との連携の充実
- 教育現場で「社会性」を育てるための実践・検証・特色ある取組の推進

伊勢崎学校教育構想2017 全体構想

ふるさと伊勢崎の伝統・文化・歴史に立脚した
グローバルな広い視野と高い志をもち、
よりよい未来を創り出す子どもを育てます

各幼稚園・学校における「カリキュラム・マネジメント」の実現

| | | |
|--|--|---|
| 市民性育成プラン 社会とのつながり アクティブ・シチズンシップ | 21世紀型 学力向上プラン 学びのつながり アクティブ・ラーニング | 地域と世界をつなぐ 人材育成プラン ふるさとと世界のつながり グローバル・シチズンシップ |
| 健康・生活づくり よりよく生活する 意欲と実行力 | 考え表現する力づくり 分かる喜び・できる楽しさ | 地域とつながる人づくり 誇れる 伊勢崎について学ぶ |
| 心と心の関わりづくり まわりの人と 進んで関わる | 英語力づくり ふるさと伊勢崎を 英語で語る | 世界とつながる人づくり 地球規模で 物事を考え、行動 |
| 地域へのつながりづくり 主体的に社会づくりに 関わる | 情報活用能力づくり ICT機器を効果的に活用 | 未来をひらく人づくり 学んだことを 人や社会のために |
| ルールから自律・社会性 様々な人々の交流を通して 主体的に社会に関わり 実践する | 誰から質へ 何を学ぶか どのように学ぶか 何が出来るようになるか | 地域とともにある学校 家庭・地域と学校が 連携・協働して地域全体で 子どもの成長を支える |

子どもの未来を地域とともに育てる教育の構造 ～ふるさとと世界を担う人材の教育～



発行者／伊勢崎市教育委員会(学校教育課) 〒372-8501 伊勢崎市今泉町二丁目410 TEL:0270-24-5111

平成29年度 主要事業

伊勢崎市教育委員会

1 全市的な研修

- ①教職員全体研修会：市の方針等についての理解及び中央講師による教育的視野の拡充
- ②幼小中連携研修：教育構想等の展開に向けた各中学校区の学校園による連携研修
- ③小中教科等研修：小13、中13、小中合同2（養護教諭、特別支援教育）
- ④実技等研修：授業改善に向けた実技指導力の向上を目指した研修
- ⑤幼稚園1日研修：保育の改善・充実のための保育研究（会場：名和幼稚園）

2 学校訪問

- ①経営訪問：市教委の方針説明、経営課題の協議、授業参観
- ②要請訪問：随時要請に応じて実施、学校課題に基づく協議、授業研究会、個別指導等
- ③幼稚園訪問：経営課題の協議、保育参観、保育研究会

3 指定校等

<文部科学省・県教育委員会等指定校>

- ①小学校全23校：教育課程特例校（文部科学省 H25～H34）
- ②宮郷第二小学校：ぐんまの子どもの体力向上推進事業体力向上推進モデル校
(県教委健康体育課 H27～H29)
- ③名和小学校・広瀬小学校・坂東小学校：小・中学校初任者研修に係る調査研究
(県総合教育センター H29)
- ④あずま小学校：学力向上推進モデル校（中部教育事務所 H29～30）
- ⑤殖蓮第二小学校：「社会福祉協力校（単年度学校指定モデル事業）」（社会福祉協議会 H29）

<市教育委員会指定校>

- ①名和幼稚園：「特色ある幼稚園教育実践指定園」（H29）
- ②第一幼稚園・名和幼稚園・あかぼり幼稚園：「3年保育モデル園」（H29）
- ③あずま北小学校・境東小学校：「小学校英語教育重点校」（H29）
- ④宮郷中学校・境北中学校：「中学校英語教育重点校」（H29）

4 伊勢崎学校教育構想2017における最も重点的な取組

<考え表現するカづくり> 北小、南小、殖蓮小、茂呂小、三郷小、宮郷小、名和小、北第二小、赤堀小、赤堀南小、赤堀東小、あずま小、あずま南小、あずま北小、境采女小、境剛志小、第一中、第二中、第三中、第四中、赤堀中、境西中

<英語カづくり> 境東小、宮郷中

<健康・生活づくり> あずま北小

<心と心の関わりづくり> 南小、名和小、豊受小、殖蓮第二小、広瀬小、坂東小、宮郷第二小、赤堀東小、境小、第一中、第二中、第三中、殖蓮中、赤堀中、あずま中、境北中、境南中

<地域へのつながりづくり> 宮郷中

<地域とつながる人づくり> 南小、名和小、赤堀東小

<世界とつながる人づくり> 坂東小

<未来をひらく人づくり> 第三中

5 市教委主催の研修等

- ①管理職研修
- ②教務主任研修
- ③研修主任研修(確かな学力向上推進委員会)
- ④生徒指導主任研修
- ⑤人権教育主任研修
- ⑥安全教育担当教員研修
- ⑦情報教育主任研修
- ⑧健康教育担当者研修
- ⑨教科等指導員研修
- ⑩小学校英語研修
- ⑪日本語教室担当教員研修
- ⑫学社連携推進担当研修
- ⑬学校経営研修
- ⑭事務職員研修
- ⑮特別支援教育コーディネーター研修
- ⑯通級指導教室担当教員連絡協議会
- ⑰外国籍児童生徒学校生活支援助手研修
- ⑱食育推進担当者研修

学力向上

本市では、学力向上対策推進事業として、「伊勢崎学校教育構想2017」における教育プランの一つとして「21世紀型学力向上プラン」を実施する。「21世紀型学力向上プラン」は、本市で目指す子ども像「『生きる力』を身に付け、実践する、自立した子ども」の具現化に向けて、「基礎・基本を身に付け、自ら学び、自ら考える子ども」の育成に重点を置き、教師・子ども・保護者の三者が一体となり、「確かな学力」を培おうとするものである。事業の内容は、①学力検査結果の分析等による児童生徒の実態把握に基づいた学力向上対策の計画的な推進を図ること、②考えを交流し合い、「『なぜ?』から『なるほど!』を大切に授業」を通して、思考力・判断力・表現力の育成を図ること、③教師の専門性や特技・特性を生かした「教科分担制」の導入等により授業の質を高めること、④教科横断的な学び等のカリキュラム・マネジメントを促進していくこと、⑤家庭学習の手引きの活用や子どもたちの取り組みのよさを認め合う活動を取り入れること、⑥9年一貫指導における英語コミュニケーション能力の育成を図ること、⑦ICT機器等を効果的に活用していくこと、以上7点である。

学力向上対策にかかわる全市的な教職員研修としては、「教職員全体研修」を開催し、市内の幼稚園・小学校・中学校の教員が全員参加して、これからの学力向上に向けた取り組みについて共通理解を図っていく。また、「中学校区別研修会」を開催し、市内11中学校区ごとにそれぞれの校区の幼稚園・小学校・中学校の教員が全員参加して、連携した継続性のある教育活動の在り方を検討する。さらに、「共通授業研究会」を小・中学校の各校種で教科別に実施し、授業研究を基にして指導力向上を図るとともに、「実技等研修」を実施し、教員の資質や専門的な能力の向上を図る。幼稚園については、「幼稚園一日研修」を実施し、保育研究を基にして保育改善を図る。

各学校の校園内研修を支援する体制としては、研修主任を委員とした「確かな学力向上推進委員会」を設置し、研修の計画・実施・まとめ、基礎・基本の確実な定着、学習習慣の定着化などについて協議できるようにする。

学校訪問については、学校経営上の課題解決を支援するための「経営訪問」を1学期に、校内研修で取り組んでいる学習指導上の課題解決を支援するための「要請訪問」を2学期に全小・中学校で実施する。

児童生徒に基礎・基本の確実な定着を図るために、標準学力検査を実施し、結果等を分析し授業改善の方策を具体化して、実際の指導に役立てる。また、小学校国語・算数、中学校国語・数学・英語では、「学力向上プリント」を授業や家庭学習等で活用していく。

学校・幼稚園訪問

1 趣 旨

学習指導要領・幼稚園教育要領、群馬県教育委員会の「学校教育の指針」、本市教育委員会の「学校教育方針」及び「伊勢崎学校教育構想2017」に基づいた学校・幼稚園経営、教育課程の編成実施、教職員の指導力の向上、学力向上、生徒指導等の改善・充実を図るために、事務局職員等が学校・幼稚園に直接出向いて指導援助に当たる。

2 各訪問の概要

<小・中・中等教育学校>

(1) 経営訪問（1学期）

学習指導要領や「伊勢崎学校教育構想2017」に基づいた学校経営（教育課程の編成・実施、学力向上、学習指導、生徒指導等を含む）上の課題やその解決策等について協議を行う。

(2) 要請訪問

学習指導上の課題解決のための援助を中心に、校内研修、指定研修への対応、授業研究等、学校からの要請により、関係職員を派遣して研究協議を行う。

<幼稚園>

(1) 幼稚園訪問（1・2学期）

幼稚園教育要領や「伊勢崎学校教育構想2017」に基づいた幼稚園経営（教育課程の編成・実施、園内研修）上の課題やその解決策等について協議を行うとともに、園内研修の課題を踏まえて、指導力向上のための保育参観及び研究協議を行う。

(2) 要請訪問

幼稚園経営の課題解決のための援助を中心に、園内研修、指定研修への対応、保育研究等、園からの要請により、関係職員を派遣して研究協議を行う。

進路指導

子どもに自らの進路を切り開こうとする意欲や態度を育てるためには、学校と家庭・地域社会が連携し、子ども一人一人の能力・適性を多面的に捉え、個性を伸ばす進路指導を行うことが大切である。また、子ども自身が、将来の生き方を自己の意志で選択し、自分で選んだ生き方については自分自身で責任をとることができる資質や能力を身に付けられるよう、学校の教育活動全体を通して指導・支援する必要がある。

そのために、小学校では、児童が将来への夢や職業へのあこがれをもてるよう、進路に関する学習を意図的・計画的に行うなど、小学校段階における望ましい勤労観の育成に努めている。中学校では、学級活動における進路学習と各種職場体験事業などの啓発的活動との関連を図りながら、望ましい勤労観や職業観の育成に努めている。

また、夢や希望を抱き、その実現に向けて挑戦する意欲や態度を「未来力」と規定し、子どもの「未来力」を高めるために、企業や大学をはじめ、地域で活躍する人が人間の生き方や社会のしくみ等を教える「『未来力』学習講座」を、小中9年間の全学年において実施する。

人権教育

本市では、多様化する人権問題の解決を図るため、市人権教育方針に基づいて、学校における人権教育の一層の改善と充実に努めている。

1 基本方針

- (1) 人権教育とは、人権を相互に尊重し合う人権共存の考え方を理念とし、人権という普遍的文化を構築するための教育活動であり、日常的・体験的な活動を通して推進する。
- (2) 学校教育においては、子どもの発達の段階に即し、各教科の特質に応じ、全教育活動を通じて生命や人権を尊重する心や他人を思いやる心などの豊かな人間性を育成するとともに、一人一人を大切にされた教育の充実に図る。
- (3) 人権教育の推進に当たっては、生涯学習の観点に立ち、地域の実態に即して積極的に推進されるよう努めるとともに、公教育としての主体性を守り、関係諸機関・団体との連携を図り総合的に推進する。

2 取組の概要

本市では、人権尊重の精神に基づいた教育行政を行うとともに、「伊勢崎学校教育構想2017」の3つの教育プランとして「市民性育成プラン」、「21世紀型学力向上プラン」、「地域と世界をつなぐ人材育成プラン」を位置付けている。そして、小中学校が連携した9年間の一貫教育を実施することにより、学校と家庭、地域社会が協働して、子どもたちの豊かな心の育成に取り組んでいる。また、講演会等を開催し、教師の人権意識の高揚と指導力の向上を図っている。

各学校・園においても創意工夫ある人権教育を推進するため、人権教育全体計画、推進計画及び年間指導計画の改善を図り、互いの人権を尊重し、望ましい人間関係を確立できる子どもの育成を目指している。さらに、教師自身も地域の人権教育・啓発に関する社会教育活動に参加し、自らの人権意識の高揚を図るとともに、学校・学年・

学級通信や授業公開、懇談会等を通して、保護者や地域住民への啓発活動を行うよう努めている。

なお、各学校・園においては、人権に関わる講演会や校長講話、ビデオ視聴、人権標語やポスターの作成、いじめに関するアンケートや友だちの良さや頑張りを認め合う活動、老人ホームへの訪問、外国籍児童や特別支援学校との交流や車いす体験など、子どもの発達の段階に即した創意工夫ある様々な人権教育を推進している。

環境教育

環境を大切に作る心と実践力を育てる環境教育を推進するため、各学校において、伊勢崎市クリーン作戦やリサイクル活動を実施したり、省エネルギーや資源の有効利用に取り組んだりするなど、環境保全を尊重する心と循環型社会づくりに向けた実践力の育成に努めている。

平成 24 年度には、ビオトープによる環境学習で「群馬県環境功績賞」を赤堀東小学校が受賞している。また、平成 26 年度には、きれいな学校づくりで「第 7 回群馬銀行環境財団教育賞特別賞」を宮郷第二小学校、平成 27 年度には、環境保護活動で「第 8 回群馬銀行環境財団教育賞最優秀賞」を第一中学校、平成 28 年度には、花いっぱい活動で「第 9 回群馬銀行環境財団教育賞特別賞」を第四中学校特別支援学級 8 組が受賞している。

学習環境の改善や心の教育推進のために、全ての小・中学校のトイレの全面改修・洋式化と共にトイレピカピカプロジェクトを実施し、環境教育の一環としてグリーンカーテンなどのエコ活動に子どもたちとともに取り組んでいく。

また、総合的な学習の時間における児童生徒の主体的な環境に関する追求活動をはじめ、それぞれの学校が家庭や地域とともに、連携しながら特色ある活動を行っていく。

情報教育

将来の高度情報通信ネットワーク社会において、子どもたちが主体的に対応できるよう必要な資質を養うことや情報機器を自他の生活の向上に適切に利用することなど、情報社会に適切に対応していくことは今日の重要な課題となっている。

本市では、情報教育指導体制を充実させ、効果的な ICT (Information and Communication Technology) 機器 (電子黒板や教育コンテンツ、ネットワーク等) の活用などにより、子どもたちの情報活用能力を育成し、考え表現する活動の充実と共に、論理的思考力や創造力の伸長を図る。また、道徳や各教科等の年間指導計画に情報モラル育成のための授業を系統的に位置づけ、携帯電話やパソコンなどによるインターネットや SNS の利便性や危険性の情報提供や啓発事業を行い、家庭と連携して児童生徒が安全に情報社会に参画する態度の育成を図っている。

一方、各教科等の目標を達成する際に効果的に ICT 機器を活用することについては、ICT 環境の整備を進めるとともに、教育研究所 ICT 活用研究班や情報教育主任会を中心に、ICT 環境整備や ICT 機器を活用した授業実践研究などの情報提供を行うことで、教員の ICT 活用能力の向上も図っていく。

また、校務の情報化や事務の効率化に向けて、タブレット型 PC の導入、PC サポーター活用の推進、校内 LAN の拡充、教員研修の実施、県総合教育センターとの連携などの事業を充実させていく。

特別支援教育

本市には、知的障害、自閉症・情緒障害、肢体不自由の各特別支援学級がある。それぞれの特別支援学級では、特別な教育課程を編成し、個々の児童生徒の実態に合ったきめ細かな指導ができるように配慮している。

知的障害特別支援学級は、現在、小学校 23 校、中学校 11 校に設置されている。自閉症・情緒障害特別支援学級は、小学校 23 校、中学校 10 校に、また、肢体不自由特別支援学級は、小学校 1 校に設置されている。個々の障害等の状況に応じ、知的障害が軽度の児童生徒は、主として特別支援学級に入級しているが、中度・重度あるいは知的障害を主障害とした重複障害のある児童生徒は、県立特別支援学校に入校している。

小学校の通級指導教室では、言語や情緒の面で、一部特別な支援を必要とする幼児や児童に対して指導を行っている。現在、北小学校、赤堀小学校、あずま小学校、境小学校の 4 校に「こども発達相談室」という名称で設置され、言語、情緒、LD・ADHD について指導している。また、今年度より、中学校の通級指導教室を開設している。

現在、各学校とも、学校長のリーダーシップの下、特別支援教育コーディネーターが中心となり、発達障害等(LD・ADHD)の理解のための研修を行ったり、校内の支援体制を整えたりするなど、関係機関との連携を深め、教育環境の整備に努めている。

平成 25 年度に県立移管された県立伊勢崎特別支援学校(旧市立伊勢崎養護学校)では、今まで同様に、本市における特別支援教育のセンター的役割を担う学校として、来校相談や訪問相談等の相談業務、諸検査や教材開発等の支援業務、講師派遣や校内研修の参加等の研修業務も積極的に行っている。

障害のある子どもの就学に係る教育支援にあたっては、学校、幼稚園等で作成した就学に係る教育支援基礎資料を基に市教育支援委員会で審査を行っている。また就学先の決定に際しては、審査結果等の情報を本人・保護者に提供すると共に、障害の状態、本人の教育的ニーズ、本人・保護者の意見、専門的見地からの意見、学校や地域の状況等を踏まえ総合的な観点から、入級・入校等の就学方針を決定している。

外国語指導助手

今日、経済・社会等のグローバル化が進展する中、子どもたちが 21 世紀を生き抜くためには、国際的共通語である英語によるコミュニケーション能力を身に付けることが必要であり、このことは子どもたちの将来のためにも、本市の発展のためにも非常に重要な課題である。

そこで、本市では、ネイティブスピーカーである外国語指導助手の有効活用に重点を置いた施策を展開し、合計 20 名の外国語指導助手を市内小学校、中学校、四ツ葉学園中等教育学校に配置し、子どもたちの発達の段階に応じた英語によるコミュニケーション能力の育成や国際理解教育の推進に努めている。

1 市立中学校 11 校における英語指導

11 名の外国語指導助手を各中学校に配置し、各学校の英語担当教員とのチーム・ティーチングにより、英語コミュニケーション能力を養うために、「聞く」「話す」「読む」「書く」力をバランスよく身につけさせる授業を展開している。また、通常の授業指導に加えて、英語弁論大会に向けての音声指導などの支援も行っている。日常生活や学校行事など様々な場面を通じて、生徒との会話を積極的に図りながら、生徒の英会話能力の育成を目指していく。

今年度は、中学校英語教育重点校(2校)にて 4 技能のコミュニケーション能力を評価するシステム(試験)を導入し、さらなる授業改善に努めている。



4 技能をバランスよく学ぶ授業



ネイティブな英語表現に触れる授業

2 四ツ葉学園中等教育学校における英語指導

四ツ葉学園中等教育学校には3名の外国語指導助手が年間を通じて常駐し、英語担当教員とのチーム・ティーチングによる英語指導を行っている。また、部活動でも英語部の顧問として、英会話指導に継続して当たっている。これらにより、四ツ葉学園中等教育学校の生徒が、生きた英語を学べる魅力ある学校生活を送れるよう努めている。

3 市内小学校23校における英語指導

子どもたちが英語の授業を通して、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けることを目指して、小学校専任6名、小中学校兼務2名、合計8名の外国語指導助手が各小学校へ週1回程度の訪問指導を行っている。

各学校の学級担任とのチーム・ティーチングでは、ネイティブな音声や英語表現に多く触れさせ、英語を使いながら活動を楽しむことに指導の中心を置いている。また、市共通の展開例を有効活用し、英語指導の充実を図っている。

今年度は、小学校英語教育重点校（2校）にてモジュールプログラムを開発し、週2時間の英語授業を実施している。



友達と楽しく英語で会話する授業



自己表現する喜びを感じる授業

4 国際理解教育の推進

市内小学校・中学校・四ツ葉学園中等教育学校の児童生徒及び各学校の教職員に対して、20人の外国語指導助手が直接外国の生活や文化について伝える機会を設け、国際理解教育の推進を図っている。授業中における情報提供だけでなく、日常生活や学校行事など様々な場面を通じて、外国の言語や文化について学ぶ機会を提供している。さらに、アメリカ姉妹都市のスプリングフィールド市の学校と相互に代表が訪問し合ったり、継続的に文化交流したりするなど、国際的に開かれた学校としての取組を行うことが計画されている。また、スプリングフィールド市内にあるミズーリ州立大学で実施する海外研修へは、本市70名の中学生と120名の中等生が参加している。

外国籍児童生徒学校生活支援助手配置事業

1 趣 旨

本事業は、外国籍園児児童生徒や帰国児童生徒等日本語指導が必要な園児児童生徒の学校生活を支援するために、学校生活支援助手24人を配置し、日本語の習得や日常の生活習慣を中心に指導・援助を行う。

2 事業内容

- (1) 本事業の対象となる園児児童生徒を学校園ごとに調査・把握し、それぞれの状況に適する生活支援助手の採用及び配置に努める。ただし、本事業の対象は、市内小中学校及び幼稚園に在籍する外国籍園児児童生徒及び帰国児童生徒の中で、日本語が全く、あるいはほとんど通じない者など、学校生活への支援が必要な者とする。
- (2) 生活支援助手による指導・援助は、原則として該当校へ出向いて行うものとする。その計画は、事前に該当校関係者と協議して決めるものとする。
- (3) 該当校園における指導・援助は、園長、校長及び関係学級担任の指導のもとに、原則として個別指導（取り出し指導）を中心に行うものとする。ただし、実情に応じて効果のある指導形態を工夫する。
- (4) 生活支援助手による訪問指導は、原則として午前4時間、午後2時間をそれぞれ単位として、週2～5回、1ヶ月を一単位の継続指導とする。また、必要に応じて延長することができるものとする。

3 外国籍園児児童生徒数（5月1日現在）

(1) 該当校園数および該当園児児童生徒数

※公立学校に限る。 ※（ ）は内、日本語指導を必要とする数。

| | | | | | |
|--------|-----------|------------|-----|-----|------|
| 幼稚園 | 9 / 9園 | 24 (14) | 前年比 | ±0園 | - 3名 |
| 小学校 | 23 / 23校 | 674 (308) | | ±0校 | +52名 |
| 中学校 | 11 / 11校 | 313 (74) | | ±0校 | -12名 |
| 中等教育学校 | 1 / 1校 | 6 (0) | | | + 3名 |
| 合 計 | 44 / 44校園 | 1017 (396) | | | +40名 |

(2) 言語系列および国籍別園児児童生徒数〔日本国籍を含む〕

| | | | |
|----------------------|-----------|-----|------|
| ①ポルトガル語〔ブラジルなど〕 | 303 (126) | 前年比 | - 5名 |
| ②スペイン語〔ペルー・アルゼンチンなど〕 | 285 (83) | | + 5名 |
| ③ベトナム語 | 147 (32) | | + 1名 |
| ④タガログ語 | 125 (62) | | + 8名 |
| ⑤その他〔パキスタン・中国・イランなど〕 | 157 (93) | | +31名 |

地域の教育力の活用

1 全中学校区に学校運営協議会の設置 ～地域とともにある学校づくり～

本市では地域とともにある学校づくりの一貫として、平成19年度に北小学校、平成25年度に赤堀南小学校、あずま南小学校、第四中学校及び殖蓮中学校、平成28年度に境小学校及び宮郷中学校、本年度は南小学校、広瀬小学校、境采女小学校及び境西中学校をコミュニティスクールとして指定し、現在は、全11中学校区において小学校7校、中学校4校の学校運営協議会が学校運営に参画している。

学校運営協議会では、学校と地域の方々・保護者がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協議しながら子どもたちの豊かな成長を支えている。

コミュニティスクールでの取組は、学校、家庭、地域の連携を促進し、教育活動の充実はもちろん、地域の教育力の向上や地域の活性化にも大きな役割を果たしている。

2 学校支援センター制度 ～家庭と地域の力で学校教育の充実を！～

本市では、合併後、各小中学校において「学校支援センター制度」に積極的に取り組んできた。これは学校の教職員だけを子どもたちの「先生」としてとらえるのではなく、家庭や地域の方々にも「先生」として学校における教育活動に協力していただくものであり、「地域と世界をつなぐ人材育成プラン」の取組項目のひとつである。これにより児童生徒の指導に当たる大人の数を飛躍的に増加させ、学校の教育力の充実はもとより、開かれた学校運営を通じた、地域から信頼される学校づくりを大きく前進させることができた。

各学校では、教育力の充実と信頼される学校づくりの拠点として「学校支援センター」を設置するとともに、PTAや地域に「学校支援ボランティア」としての参加を呼びかけ、平成28年度の登録人数は15,192人であり、多くの方々の協力をいただくことができた。

3 カリキュラムパートナー制度 ～企業と大学で学校教育のさらなる充実を！～

企業や大学は専門性を持つ人材の宝庫で、様々な分野において最先端の取組を行っている人材がたくさんいるとともに、小中学校では考えられないような素晴らしい施設・設備を保有している。学校による活用の工夫によっては、今まで考えられなかったような大きな教育力を発揮してくれる可能性がある。

このようなことから、保護者や地域の方を学校支援ボランティアとして活用する「学校支援センター制度」に加え、もう一つの地域の教育力として、企業人や大学教授・学生を外部指導者・支援者として活用する「カリキュラムパートナー制度」を平成20年度に導入し、現在、「地域と世界をつなぐ人材育成プラン」に位置付けて実践を展開している。

現在、地元伊勢崎市やその近隣に本拠地・活動拠点を置くサンデンホールディングス株式会社と株式会社草津温泉フットボールクラブ(ザスパクサツ群馬)の2企業、群馬大学教育学部・同社会情報学部や共愛学園前橋国際大学、上武大学、東京福祉大学、早稲田大学、高崎健康福祉大学の6大学と包括的協力関係に関する協定を結んでいる。

このカリキュラムパートナー制度をより一層円滑に推進するために、カリキュラムパートナーとの連携事業内容等について、年度途中で連絡会議を開催する予定である。なお、カリキュラムパートナーとの主な連携事業は、次のようなものがある。

サンデンホールディングス：サンデンフォレスト自然体験、サンデンインターナショナルUSAへの訪問
キャリア講話

ザスパクサツ群馬：プロのコーチによるサッカー教室、サッカー授業プログラム開発、キャリア講話

共愛学園前橋国際大学：学生ボランティア、小中一貫英語力づくりプログラム開発、
プレゼンテーション講座、海外進学TOEFL講座

| | |
|------------|--|
| 上武大学 | : キャリア講話、元オリンピック選手による体育授業、駅伝選手による体育授業 |
| 群馬大学教育学部 | : 古典・伝統文化授業 |
| 群馬大学社会情報学部 | : 多文化理解講座・キャリア講話 |
| 早稲田大学 | : 小中一貫英語力づくりプログラム開発、アカデミックキャンプ共同授業、 |
| 東京福祉大学 | : 学生ボランティア（夏休み勉強塾・保健室・通常授業）、人間関係作り講座 r t r |
| 高崎健康福祉大学 | : 食育に関する授業、キャリア講話 |

4 スマイルサポーター制度

本市では、学校教育をさまざまな面から支援してくれる家庭・地域や企業・大学などの地域人材をすべて「指導者」と位置付け、学校支援センターとカリキュラムパートナーの人材を合わせて「スマイルサポーター」と名付けて指導体制の改善・充実を図っている。この制度は、多様な外部人材により児童・生徒の笑顔を引き出す教育活動の充実を図るためのものである。

これまでもカリキュラムパートナーの協力により、たくさんの外部指導者や学生ボランティアが学校に入り、「できた」「分かった」「よかった」という子どもたちが笑顔になる支援をしてもらった。例えば、平成28年度に小・中学校で実施した夏休み勉強塾では、東京福祉大学をはじめとする約100人を超える大学生が児童・生徒の学習支援を行ってくれた。英語活動や日本語教室にも、学生ボランティアが授業支援をしてくれた。そして、大学の先生や企業の方から話を聞く授業では、「すごい」「分かった」「もっと知りたい」といったやる気や笑顔があちこちであふれていた。家庭・地域の外部指導者・学校支援ボランティアの授業やカリキュラムパートナー（企業・大学）の外部指導者の授業でも同様である。これらの取組を継続し、さらに充実させることをねらっている。

5 「未来力」学習講座 ～ 夢や希望をもち、学習や生活の向上に自ら取り組む児童生徒を～

家庭・地域やカリキュラムパートナー（企業・大学）などのスマイルサポーターが、自己の生き方や専門分野などについて教える「未来力」学習講座を、平成23年度から小・中学校の全ての学年において実施している。これは、多種多様な外部講師とのふれあいを通して、児童生徒が夢や希望を膨らませ、それに迫るための目標に向かって努力することの大切さ、素晴らしさを感じることができるようになるものである。

例えば、憧れのサッカー選手から、成功した話だけでなく、壁にぶつかり挫折して苦しんだ話を聞く。グローバル展開している企業の方から、就職するまでの足跡や仕事上の喜びや厳しさ、現在の自分の夢やそれをかなえるために努力していることについての講話を聞く。また、生活科や社会科の現地学習でスーパーマーケットの店長さんから仕事内容の話とともに、仕事上の喜びや大変さなどの話を聞く。そうすることにより、児童生徒が、未来の自分の進路を夢や希望として考えるとともに、それをかなえるために目標をもち、自らの学習や生活の向上に日常的に取り組むようになることをねらっている。

平成29年度は「いせさき教育アンバサダー事業」を新たに開始した。これは本市出身または本市にゆかりがあり、様々な分野で活躍され、社会的立場が広く認知されている方々に、本市教育長が「いせさき教育アンバサダー」を委嘱するもので、アンバサダーは主として、市内の学校等で子どもを対象に特別授業や講演を行う。子どもたちの学習意欲を高め、将来への大きな希望や夢を持たせることが大いに期待できる。

6 教育新時代いせさきミーティング

新しい時代の教育の方向性や本市の教育施策の具現化に向けた助言等を、幅広い分野で活躍中の専門性を持つ方々からいただくため、「教育新時代いせさきミーティング」を開催する。当該ミーティングの委員には、大学教授、社会教育関係者、一般企業経営者等から幅の広い人選を行った。

各 種 補 助 ・ 援 助

1 要保護及び準要保護就学援助

経済的理由によって就学困難な児童生徒に対し、就学援助として、学用品、学校給食費、修学旅行費、校外活動費、医療費等を給付し、円滑な義務教育の実施を目的として行っている。

| 区 分 | 小学校 | | | 中学校 | | |
|--------------|----------|------------|-----------|----------|------------|-----------|
| | 給与人員 (人) | 給与額 (円) | 平均給与額 (円) | 給与人員 (人) | 給与額 (円) | 平均給与額 (円) |
| 平成 28 年度事業 | 596 | 38,114,898 | 63,951 | 402 | 49,980,095 | 124,329 |
| 平成 29 年度事業計画 | 712 | 54,281,190 | 76,238 | 362 | 53,667,550 | 148,253 |

2 特別支援教育就学奨励

小、中学校の特別支援教育の特殊事業に配慮し、特別支援学級等の就学に必要な保護者の経済的負担を軽減し、特別支援教育の振興を目的として、国の援助を受けて行っている。

| 区 分 | 小学校 | | | 中学校 | | |
|--------------|----------|-----------|-----------|----------|-----------|-----------|
| | 給与人員 (人) | 給与額 (円) | 平均給与額 (円) | 給与人員 (人) | 給与額 (円) | 平均給与額 (円) |
| 平成 28 年度事業 | 173 | 5,236,430 | 30,268 | 74 | 3,312,730 | 44,767 |
| 平成 29 年度事業計画 | 221 | 7,283,025 | 32,955 | 110 | 5,852,175 | 53,202 |

3 幼稚園就園奨励

(1) 私立幼稚園就園奨励費補助事業

幼稚園教育の振興充実を図るため、幼稚園に就園する3、4、5歳児及び満3歳児（満3歳に達した幼児が翌年度の4月を待たずに年度途中に入園する場合）の保護者に対し、所得に応じて国の定めた基準により保育料の減免（補助）を行っている。

平成 29 年度幼稚園就園奨励費補助金の保育料補助（減免）表

| 市民税額による階層区分 | | 国庫補助限度額 | | |
|--------------------------|----------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
| | | 第1子 | 第2子 | 第3子以降 |
| 生活保護世帯 | | 308,000円 (308,000円) | 308,000円 (308,000円) | 308,000円 (308,000円) |
| 非課税世帯 | | 272,000円 | 308,000円 | 308,000円 |
| 所得割非課税世帯 | | (308,000円) | (308,000円) | (308,000円) |
| 所得割課税額が77,100円以下の世帯 | | 139,200円 (272,000円) | 223,000円 (308,000円) | 308,000円 (308,000円) |
| 小学校1年生から3年生までの兄・姉がいる ※1 | 所得割課税額が211,200円以下の世帯 | / | 185,000円 (185,000円) | 308,000円 (308,000円) |
| | 上記区分以外の世帯 | 0円 | 154,000円 (154,000円) | 308,000円 (308,000円) |
| 小学校1年生から3年生までの兄・姉がいない ※2 | 所得割課税額が211,200円以下の世帯 | 62,200円 (62,200円) | 185,000円 (185,000円) | 308,000円 (308,000円) |
| | 上記区分以外の世帯 | 0円 | 154,000円 (154,000円) | 308,000円 (308,000円) |

※1 小学校1年生から3年生までの兄・姉から数えて対象園児が第何子かを決定します。

※2 就学前の子どもを上から数えて第何子かを決定します。（小学校4年生以上は兄・姉の人数には含まれません。）

平成 28 年度 事業実績

<私立幼稚園>補助対象者 954 人 (16 園) 補助金額 122,654,540 円

(2) 私立幼稚園第3子以降保育料軽減事業

幼稚園就園奨励費補助金と同様に、私立幼稚園に第3子以降の子どもを就園させている世帯に対して、保育料の一部補助を行っている。ただし、就園奨励費補助金と合わせて 308,000 円を減免(補助)する。

平成 28 年度 事業実績

<私立幼稚園>補助対象者 64 人 (8 園) 補助金額 7,894,810 円

4 奨学金制度

本市の奨学金制度は、旧伊勢崎市、旧赤堀町、旧東村、伊勢崎佐波広域組合にあった制度を統合し、平成 17 年 1 月 1 日伊勢崎市奨学金条例が設けられた。

貸与額

| 区 分 | 金 額 |
|---------|-----------|
| 高等学校 年額 | 120,000 円 |
| 大学 年額 | 300,000 円 |

給与額

| | |
|--------|----------|
| 入学時給付金 | 30,000 円 |
|--------|----------|

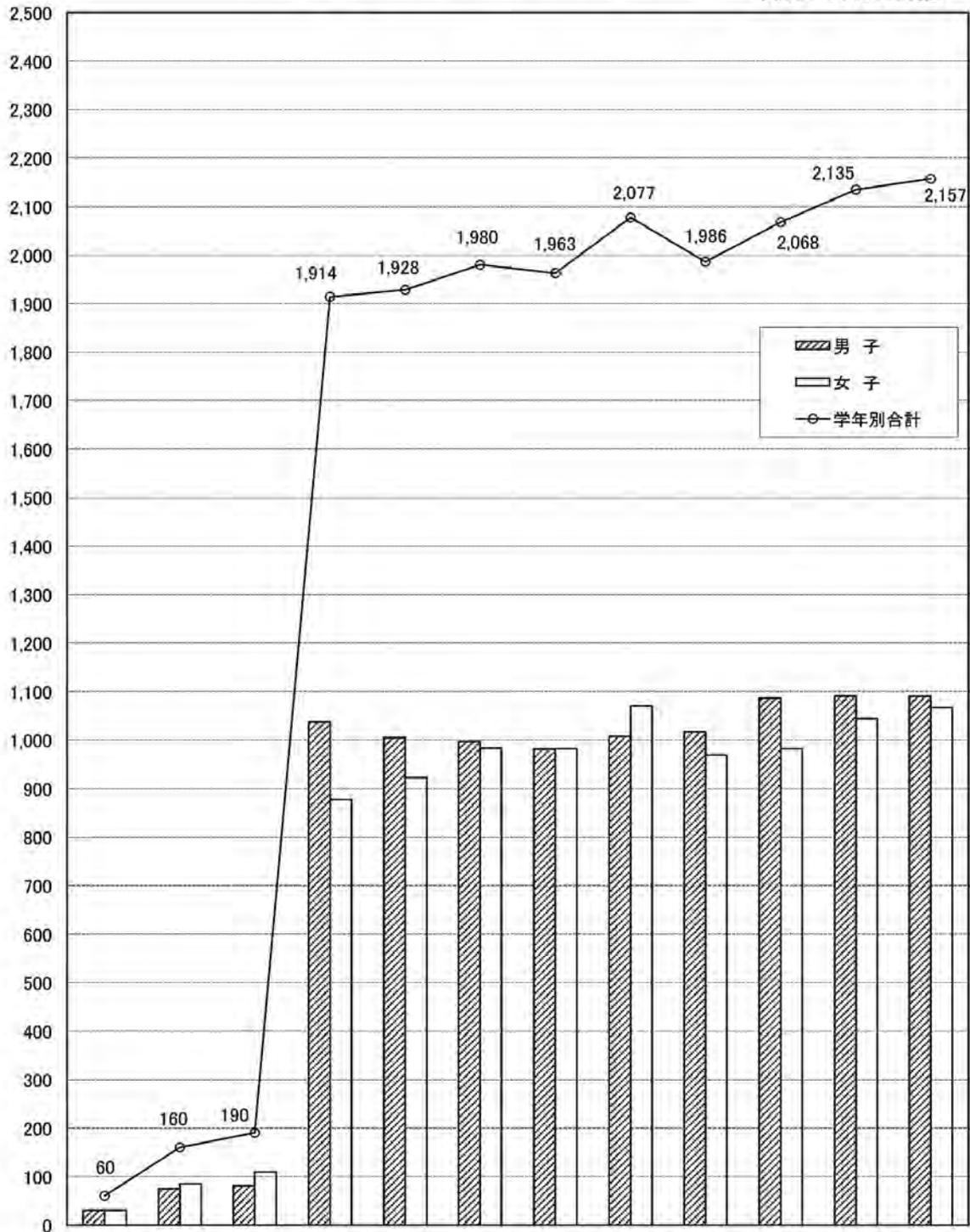
貸与利用状況

| | 高等学校 | 大 学 | 計 |
|----------|------|------|------|
| 平成 28 年度 | 4 人 | 13 人 | 17 人 |
| 平成 29 年度 | 0 人 | 13 人 | 13 人 |

園児・児童生徒数

学年別・男女別構造図

平成29年5月1日現在



| 人 学年 | 園市 三立 歳幼 児稚 | 園市 四立 歳幼 児稚 | 園市 五立 歳幼 児稚 | 一小 年 生学 | 二 年 生 | 三 年 生 | 四 年 生 | 五 年 生 | 六 年 生 | 一中 年 生学 | 二 年 生 | 三 年 生 |
|---------|----------------------|----------------------|----------------------|---------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|---------------|-------------|-------------|
| 男子 | 30 | 75 | 81 | 1,037 | 1,005 | 997 | 981 | 1,007 | 1,017 | 1,086 | 1,091 | 1,090 |
| 女子 | 30 | 85 | 109 | 877 | 923 | 983 | 982 | 1,070 | 969 | 982 | 1,044 | 1,067 |
| 合計 | 60 | 160 | 190 | 1,914 | 1,928 | 1,980 | 1,963 | 2,077 | 1,986 | 2,068 | 2,135 | 2,157 |

※中学1年生～3年生の生徒数には、中等教育学校の1年生～3年生の生徒数を含んでいます

園児・児童・生徒数等の推移

1. 幼稚園

(各年5月1日現在)

| 施設名 | 20 | | 21 | | 22 | | 23 | | 24 | | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|---------|-----------|-----|-----------|-----|-----------|-----|-----------|-----|-----------|-----|-----------|-----|-----------|-----|-----------|-----|-----------|-----|-----------|-----|
| | 児童 幼児数 | 学級数 |
| 第一幼稚園 | 40 | 2 | 30 | 2 | 28 | 2 | 34 | 2 | 41 | 2 | 34 | 2 | 28 | 2 | 29 | 2 | 39 | 2 | 46 | 3 |
| 南幼稚園 | 52 | 2 | 47 | 2 | 47 | 2 | 38 | 2 | 39 | 2 | 34 | 2 | 26 | 2 | 21 | 2 | 20 | 2 | 20 | 2 |
| 殖蓮幼稚園 | 59 | 3 | 49 | 2 | 50 | 2 | 50 | 2 | 52 | 2 | 57 | 3 | 56 | 2 | 66 | 4 | 70 | 3 | 39 | 2 |
| 茂呂幼稚園 | 50 | 2 | 50 | 2 | 43 | 2 | 41 | 2 | 41 | 2 | 29 | 2 | 34 | 2 | 28 | 2 | 17 | 2 | 21 | 2 |
| 三郷幼稚園 | 37 | 2 | 30 | 2 | 29 | 2 | 32 | 2 | 33 | 2 | 31 | 2 | 35 | 2 | 31 | 2 | 30 | 2 | 30 | 2 |
| 宮郷幼稚園 | 64 | 3 | 53 | 2 | 58 | 2 | 62 | 3 | 50 | 3 | 52 | 2 | 63 | 3 | 62 | 3 | 52 | 3 | 50 | 2 |
| 名和幼稚園 | 37 | 2 | 24 | 2 | 19 | 2 | 25 | 2 | 28 | 2 | 27 | 2 | 25 | 2 | 26 | 2 | 25 | 2 | 54 | 3 |
| 豊受幼稚園 | 31 | 2 | 24 | 2 | 24 | 2 | 24 | 2 | 20 | 2 | 21 | 2 | 17 | 2 | 12 | 2 | 12 | 2 | 0 | 0 |
| あかぼり幼稚園 | 139 | 6 | 148 | 6 | 128 | 5 | 120 | 5 | 132 | 5 | 110 | 4 | 103 | 4 | 86 | 4 | 72 | 4 | 92 | 5 |
| あずま幼稚園 | 113 | 5 | 85 | 4 | 86 | 4 | 91 | 4 | 86 | 4 | 100 | 4 | 98 | 4 | 92 | 4 | 79 | 3 | 58 | 3 |
| 合計 | 622 | 29 | 540 | 26 | 512 | 25 | 517 | 26 | 522 | 26 | 495 | 25 | 483 | 25 | 453 | 27 | 416 | 25 | 410 | 24 |

2. 小学校

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|
| 北小学校 | 311 | 15 | 354 | 16 | 376 | 17 | 412 | 16 | 427 | 17 | 443 | 17 | 460 | 17 | 468 | 19 | 464 | 20 | 457 | 20 |
| 南小学校 | 434 | 15 | 420 | 16 | 409 | 16 | 398 | 16 | 389 | 13 | 381 | 14 | 373 | 14 | 377 | 15 | 357 | 15 | 342 | 14 |
| 殖蓮小学校 | 774 | 27 | 776 | 27 | 757 | 27 | 755 | 28 | 739 | 27 | 717 | 25 | 660 | 24 | 664 | 23 | 627 | 22 | 630 | 24 |
| 茂呂小学校 | 712 | 25 | 706 | 25 | 727 | 26 | 739 | 27 | 733 | 28 | 736 | 28 | 734 | 25 | 747 | 28 | 749 | 29 | 756 | 29 |
| 三郷小学校 | 730 | 25 | 742 | 26 | 752 | 27 | 743 | 26 | 738 | 25 | 717 | 26 | 729 | 27 | 696 | 25 | 677 | 24 | 689 | 25 |
| 宮郷小学校 | 967 | 31 | 951 | 32 | 925 | 31 | 894 | 30 | 870 | 31 | 837 | 31 | 798 | 30 | 799 | 29 | 819 | 30 | 852 | 31 |
| 名和小学校 | 465 | 16 | 481 | 19 | 475 | 19 | 505 | 20 | 495 | 20 | 500 | 21 | 480 | 20 | 473 | 18 | 470 | 18 | 471 | 18 |
| 豊受小学校 | 744 | 26 | 721 | 25 | 689 | 25 | 670 | 24 | 641 | 23 | 635 | 23 | 584 | 21 | 589 | 21 | 581 | 21 | 555 | 20 |
| 北第二小学校 | 301 | 14 | 281 | 14 | 259 | 14 | 256 | 14 | 245 | 14 | 229 | 12 | 218 | 10 | 199 | 10 | 199 | 10 | 186 | 10 |
| 殖蓮第二小学校 | 480 | 17 | 463 | 17 | 462 | 18 | 457 | 17 | 456 | 17 | 461 | 17 | 453 | 18 | 426 | 18 | 438 | 18 | 425 | 18 |
| 広瀬小学校 | 894 | 30 | 867 | 31 | 839 | 30 | 789 | 29 | 702 | 26 | 659 | 25 | 607 | 23 | 578 | 22 | 571 | 24 | 545 | 23 |
| 坂東小学校 | 565 | 22 | 577 | 21 | 576 | 22 | 550 | 21 | 536 | 21 | 542 | 20 | 541 | 19 | 515 | 19 | 491 | 20 | 486 | 19 |
| 宮郷第二小学校 | 995 | 34 | 985 | 34 | 969 | 33 | 936 | 32 | 912 | 33 | 891 | 33 | 861 | 31 | 809 | 30 | 799 | 30 | 767 | 29 |
| 赤堀小学校 | 666 | 22 | 660 | 24 | 672 | 25 | 671 | 23 | 663 | 24 | 645 | 25 | 631 | 24 | 633 | 24 | 630 | 24 | 608 | 23 |
| 赤堀南小学校 | 460 | 15 | 512 | 18 | 540 | 19 | 562 | 21 | 584 | 21 | 595 | 21 | 603 | 21 | 606 | 22 | 597 | 22 | 609 | 22 |
| 赤堀東小学校 | 418 | 15 | 429 | 16 | 422 | 16 | 418 | 16 | 431 | 17 | 433 | 17 | 416 | 16 | 402 | 16 | 392 | 16 | 350 | 15 |
| あずま小学校 | 555 | 19 | 552 | 19 | 583 | 21 | 561 | 20 | 561 | 20 | 570 | 21 | 565 | 21 | 559 | 21 | 539 | 20 | 556 | 22 |
| あずま南小学校 | 689 | 23 | 681 | 24 | 658 | 23 | 655 | 24 | 641 | 23 | 656 | 23 | 632 | 22 | 638 | 23 | 620 | 22 | 609 | 23 |
| あずま北小学校 | 520 | 18 | 511 | 19 | 491 | 18 | 473 | 18 | 478 | 19 | 485 | 18 | 478 | 17 | 488 | 17 | 495 | 18 | 512 | 19 |
| 境小学校 | 378 | 14 | 368 | 14 | 351 | 14 | 338 | 14 | 343 | 15 | 335 | 15 | 339 | 14 | 352 | 14 | 362 | 14 | 361 | 14 |
| 境栗女小学校 | 457 | 16 | 453 | 17 | 454 | 18 | 438 | 17 | 437 | 18 | 437 | 17 | 406 | 16 | 397 | 16 | 401 | 16 | 403 | 18 |
| 境栗志小学校 | 479 | 18 | 463 | 19 | 473 | 19 | 455 | 17 | 434 | 17 | 426 | 17 | 410 | 17 | 397 | 16 | 363 | 14 | 353 | 14 |
| 境島小学校 | 36 | 3 | 34 | 4 | 29 | 3 | 23 | 3 | 19 | 3 | 20 | 3 | 17 | 3 | 10 | 3 | | | | |
| 境東小学校 | 348 | 13 | 328 | 13 | 334 | 13 | 335 | 14 | 316 | 14 | 313 | 13 | 332 | 14 | 343 | 14 | 341 | 14 | 326 | 14 |
| 合計 | 13,378 | 473 | 13,315 | 490 | 13,222 | 494 | 13,023 | 487 | 12,790 | 486 | 12,663 | 482 | 12,327 | 464 | 12,165 | 463 | 11,982 | 461 | 11,848 | 464 |

3. 中学校

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|
| 第一中学校 | 547 | 16 | 554 | 15 | 561 | 16 | 553 | 17 | 561 | 18 | 566 | 18 | 569 | 18 | 538 | 17 | 541 | 17 | 529 | 17 |
| 第二中学校 | 646 | 19 | 667 | 20 | 638 | 21 | 605 | 21 | 634 | 20 | 634 | 19 | 655 | 20 | 619 | 21 | 600 | 20 | 573 | 18 |
| 第三中学校 | 610 | 19 | 612 | 19 | 608 | 19 | 614 | 20 | 639 | 20 | 638 | 19 | 668 | 21 | 672 | 22 | 693 | 22 | 672 | 21 |
| 第四中学校 | 652 | 20 | 641 | 19 | 636 | 19 | 613 | 19 | 608 | 20 | 600 | 20 | 586 | 19 | 606 | 19 | 592 | 19 | 570 | 18 |
| 殖蓮中学校 | 584 | 17 | 575 | 17 | 559 | 16 | 570 | 18 | 554 | 17 | 553 | 18 | 565 | 18 | 568 | 18 | 571 | 20 | 546 | 19 |
| 宮郷中学校 | 777 | 23 | 811 | 24 | 840 | 24 | 847 | 25 | 868 | 26 | 889 | 26 | 915 | 27 | 887 | 26 | 822 | 24 | 758 | 23 |
| 赤堀中学校 | 644 | 18 | 668 | 19 | 680 | 20 | 708 | 22 | 713 | 22 | 763 | 23 | 766 | 23 | 788 | 25 | 799 | 25 | 813 | 26 |
| あずま中学校 | 768 | 24 | 794 | 24 | 774 | 22 | 781 | 23 | 756 | 22 | 776 | 24 | 787 | 26 | 802 | 26 | 810 | 25 | 774 | 24 |
| 境北中学校 | 234 | 8 | 219 | 8 | 202 | 7 | 217 | 8 | 224 | 9 | 219 | 8 | 215 | 8 | 209 | 7 | 206 | 7 | 190 | 7 |
| 境西中学校 | 213 | 7 | 216 | 7 | 221 | 7 | 223 | 8 | 223 | 8 | 227 | 8 | 235 | 8 | 228 | 9 | 233 | 10 | 207 | 8 |
| 境南中学校 | 405 | 13 | 402 | 12 | 392 | 13 | 398 | 13 | 369 | 13 | 343 | 11 | 329 | 12 | 313 | 10 | 330 | 11 | 343 | 11 |
| 合計 | 6,080 | 184 | 6,159 | 184 | 6,111 | 184 | 6,129 | 194 | 6,149 | 195 | 6,208 | 194 | 6,290 | 200 | 6,230 | 200 | 6,197 | 200 | 5,975 | 192 |

4. 中等教育学校

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|--|--|-----|---|-----|---|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|
| 西ツ葉学園中等教育学校 | | | 128 | 4 | 254 | 8 | 382 | 12 | 509 | 16 | 630 | 20 | 749 | 24 | 753 | 24 | 755 | 24 | 755 | 24 |
|-------------|--|--|-----|---|-----|---|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|

参考

※伊勢崎市立伊勢崎高等学校は平成26年3月31日をもって閉校しました

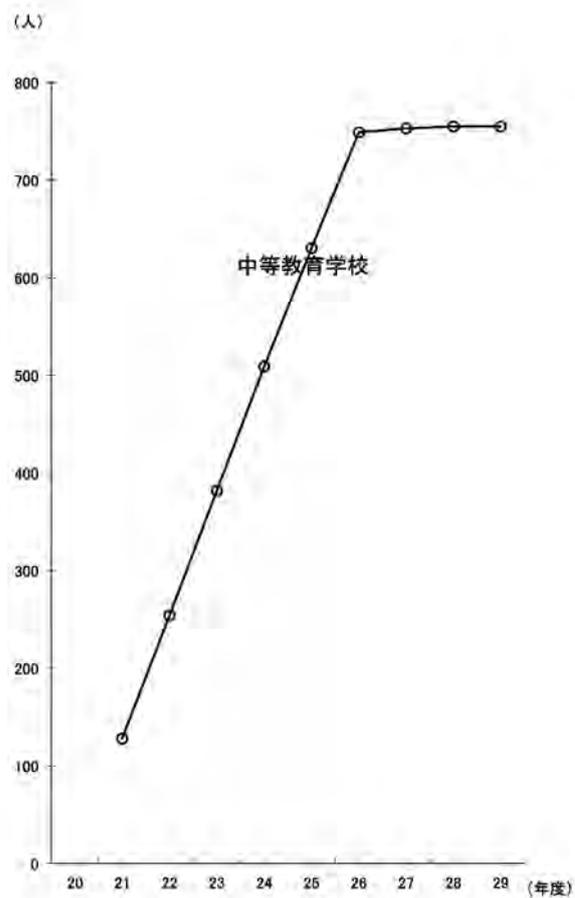
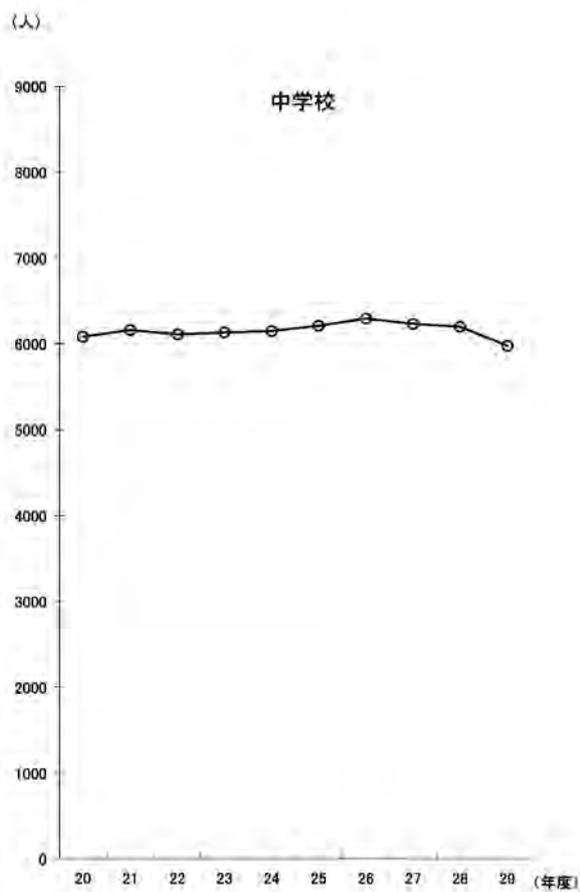
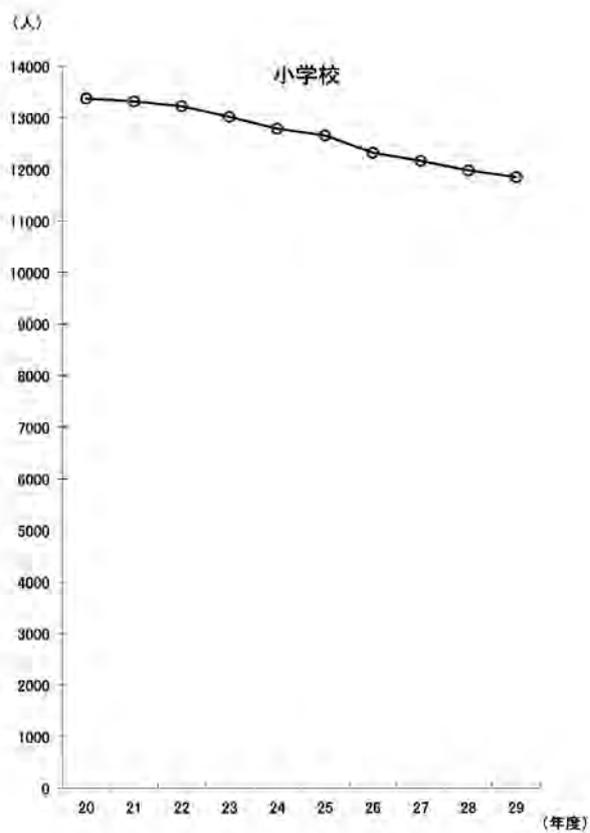
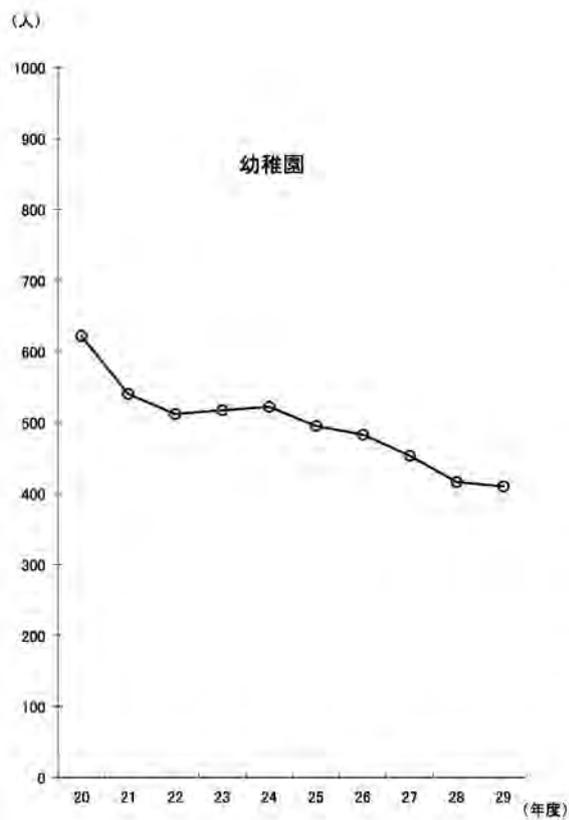
高等学校

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|---|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 伊勢崎高等学校 | 579 | 15 | 539 | 15 | 491 | 15 | 443 | 15 | 295 | 10 | 140 | 5 | | | | | | | | |
|---------|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|---|--|--|--|--|--|--|--|--|

※伊勢崎市立伊勢崎養護学校は、平成25年4月1日に県へ移管され「群馬県立伊勢崎特別支援学校」となりました

特別支援学校

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|----|----|----|----|-----|----|-----|----|-----|----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 伊勢崎小学部 | 53 | 18 | 55 | 18 | 67 | 22 | 70 | 22 | 73 | 23 | | | | | | | | | | |
| 養護学校 中学部 | 41 | 12 | 44 | 13 | 40 | 12 | 43 | 13 | 41 | 12 | | | | | | | | | | |
| 合計 | 94 | 30 | 99 | 31 | 107 | 34 | 113 | 35 | 114 | 35 | | | | | | | | | | |



園児・児童・生徒数等の推移

| 校種 | 学校名 | 1年生 | | | 2年生 | | | 3年生 | | | 4年生 | | | 5年生 | | | 6年生 | | | 男計 | 女計 | 合計 | |
|-----|-------|------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|-----|-----|-------|------|------|-------|------|-----|-------|-------|-------|--------|
| | | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | | | | |
| 小学校 | 北小 | 41 | 40 | 81 | 40 | 28 | 68 | 35 | 43 | 78 | 51 | 33 | 84 | 41 | 35 | 76 | 32 | 38 | 70 | 240 | 217 | 457 | |
| | 南小 | 30 | 17 | 47 | 26 | 22 | 48 | 30 | 27 | 57 | 38 | 36 | 74 | 31 | 33 | 64 | 26 | 26 | 52 | 181 | 161 | 342 | |
| | 殖蓮小 | 68 | 48 | 116 | 42 | 47 | 89 | 65 | 52 | 117 | 54 | 40 | 94 | 58 | 48 | 106 | 59 | 49 | 108 | 346 | 284 | 630 | |
| | 茂呂小 | 76 | 52 | 128 | 56 | 72 | 128 | 65 | 67 | 132 | 54 | 68 | 122 | 55 | 67 | 122 | 62 | 62 | 124 | 368 | 388 | 756 | |
| | 三郷小 | 57 | 61 | 118 | 57 | 48 | 105 | 53 | 63 | 116 | 67 | 62 | 129 | 43 | 53 | 96 | 76 | 49 | 125 | 353 | 336 | 689 | |
| | 宮郷小 | 82 | 73 | 155 | 78 | 70 | 148 | 61 | 74 | 135 | 61 | 60 | 121 | 76 | 70 | 146 | 65 | 82 | 147 | 423 | 429 | 852 | |
| | 名和小 | 42 | 46 | 88 | 45 | 33 | 78 | 37 | 39 | 76 | 30 | 32 | 62 | 38 | 55 | 93 | 36 | 38 | 74 | 228 | 243 | 471 | |
| | 豊受小 | 40 | 38 | 78 | 51 | 38 | 89 | 56 | 51 | 107 | 36 | 44 | 80 | 49 | 57 | 106 | 43 | 52 | 95 | 275 | 280 | 555 | |
| | 北二小 | 12 | 8 | 20 | 26 | 11 | 37 | 10 | 11 | 21 | 19 | 13 | 32 | 19 | 22 | 41 | 13 | 22 | 35 | 99 | 87 | 186 | |
| | 殖二小 | 50 | 30 | 80 | 51 | 35 | 86 | 23 | 32 | 55 | 34 | 35 | 69 | 49 | 31 | 80 | 27 | 28 | 55 | 234 | 191 | 425 | |
| | 広瀬小 | 35 | 37 | 72 | 53 | 45 | 98 | 43 | 53 | 96 | 42 | 46 | 88 | 46 | 55 | 101 | 55 | 35 | 90 | 274 | 271 | 545 | |
| | 坂東小 | 42 | 36 | 78 | 28 | 47 | 75 | 44 | 35 | 79 | 45 | 44 | 89 | 39 | 56 | 95 | 35 | 35 | 70 | 233 | 253 | 486 | |
| | 宮二小 | 62 | 48 | 110 | 69 | 55 | 124 | 62 | 62 | 124 | 60 | 77 | 137 | 76 | 65 | 141 | 57 | 74 | 131 | 386 | 381 | 767 | |
| | 赤堀小 | 53 | 34 | 87 | 64 | 55 | 119 | 53 | 41 | 94 | 52 | 49 | 101 | 55 | 42 | 97 | 62 | 48 | 110 | 339 | 269 | 608 | |
| | 赤南小 | 61 | 43 | 104 | 48 | 55 | 103 | 59 | 43 | 102 | 47 | 46 | 93 | 52 | 53 | 105 | 62 | 40 | 102 | 329 | 280 | 609 | |
| | 赤東小 | 19 | 17 | 36 | 29 | 27 | 56 | 30 | 33 | 63 | 20 | 31 | 51 | 36 | 43 | 79 | 32 | 33 | 65 | 166 | 184 | 350 | |
| | あずま小 | 53 | 49 | 102 | 43 | 41 | 84 | 42 | 44 | 86 | 45 | 54 | 99 | 43 | 45 | 88 | 44 | 53 | 97 | 270 | 286 | 556 | |
| | あずま南小 | 47 | 48 | 95 | 55 | 34 | 89 | 68 | 40 | 108 | 54 | 50 | 104 | 50 | 63 | 113 | 52 | 48 | 100 | 326 | 283 | 609 | |
| | あずま北小 | 47 | 44 | 91 | 42 | 38 | 80 | 49 | 43 | 92 | 40 | 42 | 82 | 42 | 44 | 86 | 37 | 44 | 81 | 257 | 255 | 512 | |
| | 境小 | 22 | 29 | 51 | 28 | 31 | 59 | 29 | 34 | 63 | 30 | 31 | 61 | 25 | 28 | 53 | 46 | 28 | 74 | 180 | 181 | 361 | |
| | 境采女小 | 41 | 33 | 74 | 32 | 33 | 65 | 24 | 36 | 60 | 26 | 28 | 54 | 29 | 45 | 74 | 33 | 43 | 76 | 185 | 218 | 403 | |
| | 境剛志小 | 30 | 22 | 52 | 22 | 32 | 54 | 30 | 31 | 61 | 40 | 28 | 68 | 29 | 36 | 65 | 29 | 24 | 53 | 180 | 173 | 353 | |
| | 境東小 | 27 | 24 | 51 | 20 | 26 | 46 | 29 | 29 | 58 | 36 | 33 | 69 | 26 | 24 | 50 | 34 | 18 | 52 | 172 | 154 | 326 | |
| | 小学計 | | 1037 | 877 | 1,914 | 1005 | 923 | 1,928 | 997 | 983 | 1,980 | 981 | 982 | 1,963 | 1007 | 1070 | 2,077 | 1017 | 969 | 1,986 | 6,044 | 5,804 | 11,848 |
| 中学校 | 第一中 | 95 | 86 | 181 | 97 | 82 | 179 | 88 | 81 | 169 | | | | | | | | | | 280 | 249 | 529 | |
| | 第二中 | 99 | 84 | 183 | 89 | 101 | 190 | 103 | 97 | 200 | | | | | | | | | | | 291 | 282 | 573 |
| | 第三中 | 106 | 107 | 213 | 116 | 110 | 226 | 115 | 118 | 233 | | | | | | | | | | | 337 | 335 | 672 |
| | 第四中 | 92 | 88 | 180 | 102 | 84 | 186 | 97 | 107 | 204 | | | | | | | | | | | 291 | 279 | 570 |
| | 殖蓮中 | 112 | 74 | 186 | 85 | 99 | 184 | 93 | 83 | 176 | | | | | | | | | | | 290 | 256 | 546 |
| | 宮郷中 | 127 | 107 | 234 | 137 | 100 | 237 | 152 | 135 | 287 | | | | | | | | | | | 416 | 342 | 758 |
| | 赤堀中 | 131 | 136 | 267 | 143 | 142 | 285 | 125 | 136 | 261 | | | | | | | | | | | 399 | 414 | 813 |
| | あずま中 | 132 | 120 | 252 | 127 | 139 | 266 | 134 | 122 | 256 | | | | | | | | | | | 393 | 381 | 774 |
| | 境北中 | 29 | 35 | 64 | 34 | 24 | 58 | 44 | 24 | 68 | | | | | | | | | | | 107 | 83 | 190 |
| | 境西中 | 31 | 29 | 60 | 38 | 41 | 79 | 31 | 37 | 68 | | | | | | | | | | | 100 | 107 | 207 |
| | 境南中 | 72 | 48 | 120 | 61 | 56 | 117 | 45 | 61 | 106 | | | | | | | | | | | 178 | 165 | 343 |
| 中学計 | | 1026 | 914 | 1,940 | 1029 | 978 | 2,007 | 1027 | 1001 | 2,028 | | | | | | | | | | 3,082 | 2,893 | 5,975 | |

| 校種 | 学校名 | 1年生 | | | 2年生 | | | 3年生 | | | 4年生 | | | 5年生 | | | 6年生 | | | 男計 | 女計 | 合計 |
|----|-------|-----|----|-----|-----|----|-----|-----|----|-----|-----|----|-----|-----|----|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|
| | | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | | | |
| 中等 | 四ツ葉学園 | 60 | 68 | 128 | 62 | 66 | 128 | 63 | 66 | 129 | 60 | 65 | 125 | 59 | 64 | 123 | 59 | 63 | 122 | 363 | 392 | 755 |

幼稚園

| 園名 | 3歳児 | | | 4歳児 | | | 5歳児 | | | 男計 | 女計 | 合計 |
|-------|-----|----|----|-----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | | | |
| 第一 | 11 | 9 | 20 | 5 | 3 | 8 | 7 | 11 | 18 | 23 | 46 | |
| 南 | | | | 6 | 1 | 7 | 8 | 5 | 13 | 14 | 20 | |
| 殖蓮 | | | | 6 | 7 | 13 | 6 | 20 | 26 | 12 | 39 | |
| 茂呂 | | | | 7 | 7 | 14 | 4 | 3 | 7 | 11 | 21 | |
| 三郷 | | | | 7 | 4 | 11 | 9 | 10 | 19 | 16 | 30 | |
| 宮郷 | | | | 12 | 13 | 25 | 9 | 16 | 25 | 21 | 50 | |
| 名和 | 11 | 9 | 20 | 10 | 10 | 20 | 6 | 8 | 14 | 27 | 54 | |
| 豊受 | | | | | | | | | | | | |
| あかほり幼 | 8 | 12 | 20 | 15 | 23 | 38 | 17 | 17 | 34 | 40 | 92 | |
| あずま幼 | | | | 7 | 17 | 24 | 15 | 19 | 34 | 22 | 58 | |
| 幼稚園計 | 30 | 30 | 60 | 75 | 85 | 160 | 81 | 109 | 190 | 186 | 410 | |

※豊受幼稚園は平成29年4月1日から休園中

学校体育保健

1 主要事業

1 体力の向上

(1) 指導の充実と環境づくり

各学校の体力の現状に応じて、児童生徒が自主的・継続的に体力向上に取り組めるよう指導の充実と環境づくりを図る。

(2) 運動部活動の充実と指導者及び選手の育成

中学校における適正な部活動運営に基づき、学校と地域・家庭、外部指導者等と積極的に連携しながら、県・関東・全国大会に出場できる選手の育成を図る。

2 健康・安全教育の推進

(1) 健康診断の充実と健康管理の徹底

健康診断の事前指導・事後措置を徹底し、児童生徒の健康状態を把握して、自己管理および健康の保持増進に努める。

日常の健康観察から、児童生徒の健康状態を的確に把握し健康管理に努め、心身の健康問題を抱える児童生徒に対して、迅速に健康相談を実施し問題解決にあたる。また、家庭や関係機関と連携して、感染症や食物アレルギー、熱中症等の予防対策に努める。

(2) 薬物乱用防止教育及び性教育に関する指導（エイズを含む）の徹底

飲酒・喫煙・薬物乱用防止に関する正しい知識理解を深め、望ましい行動選択ができるよう関係機関と連携した薬物乱用防止教育の実施に努める。

発達段階に応じた性に関する指導（エイズ含む）を実施し、自他の生命を重んじる指導の充実に努める。

(3) 学校保健会の充実

学校・医師会・歯科医師会・薬剤師会・保健福祉事務所との連携を深め、児童生徒の健全育成の支援を図る。

(4) 生活安全指導の徹底

各学校・園の部活動、クラブ活動、休憩時間等の日常生活における事故防止の徹底に努める。児童生徒が不審者等による犯罪被害に巻き込まれないよう学校・保護者・関係機関と連携し安心安全な地域づくりを進めるとともに、状況に応じた適切な行動選択ができるよう発達段階に応じた防犯学習の実施に努める。

(5) 交通安全に関する安全管理の徹底

伊勢崎市通学路交通安全プログラムに則り、通学路上の危険箇所を把握し、各学校・園と保護者、地域、関係各課、警察署、交通指導員、土木事務所等の連携による通学路の安全確保に努める。

交通安全については、自転車の安全利用（ヘルメット着用、一時停止励行等）の徹底を図るとともに、交通規則の厳守・励行の指導強化及び危険回避能力を育成するための安全教育の充実に努める。

(6) 避難訓練の充実

危機管理マニュアルの見直しを図り、実効性を高めるための工夫した避難訓練（火災・地震・不審者侵入）の充実に努める。

(7) 自動体外式除細動器（AED）のメンテナンスとAED普通救命講習会の受講

全学校・園へ配備された自動体外式除細動器（AED）のバッテリーやパッド交換

のメンテナンスを行う。また、定期的に教職員を対象とした普通救命講習会を開催し、AEDの使用・心肺蘇生法などの応急手当に関する知識技能の向上を図り、万一の時に備えた万全の体制を整える。

(8) 学校施設・学校保健・学校給食の点検の徹底

学校施設の点検を例月実施して、その結果を点検集約票にまとめるとともに施設整備や遊器具の安全確保に努める。又、学校保健・学校給食については、日々の点検や学期毎の点検集約を通して、学校環境の衛生管理に努める。

3 食育の推進

(1) 望ましい食習慣育成のための食育の充実

「いせさき家族で『いただきます』の日」の推進を図り、基本的な生活習慣の確立、心身の成長や健康の保持増進、家族のコミュニケーションを通じた親子の信頼関係の構築等、豊かな人間形成の基礎づくりに努める。

(2) 食に関する指導の充実

地場産農作物を活用した給食の提供や栄養教諭・学校栄養職員による食に関する指導の推進を図り、食に対する興味関心を高め、児童生徒自身の食生活の見直しに努める。

4 学校体育・保健関係団体の充実

(1) 小学校体育研究会の充実

児童の水泳・陸上記録会の開催とザスパクサツ群馬との体育実技講習会やなわとび指導者講習会等の実施及び研究会の充実を図る。

(2) 中学校体育連盟の充実

春季大会、総合体育大会、新人大会の運営の充実と生徒の競技力の向上を図る。

(3) 小・中学校体育主任会の充実

学校体育・保健体育の指導及び部活動等、児童生徒の体力向上に関して小・中学校並びに伊勢崎市教育研究所との連携を図る。

5 臨海学校の充実

(1) 集団宿泊学習の充実

海水浴の訓練、キャンプファイヤー、レクリエーション、水族博物館見学、係活動等を通して、集団行動の楽しさや秩序の大切さを指導する。

(2) 臨海学校運営委員会・実施校合同会議の開催

臨海学校の充実、発展のために伊勢崎市・玉村町教育委員会と伊勢崎市・玉村町 28校の連携と連絡を図る。

(3) 臨海学校指導者研修会の実施

臨海学校での安心安全な運営を図るために、入校学年の教諭等を対象とした事前の研修の充実を図る。

(4) 臨海学校金山海水浴場ボランティア清掃の実施

23 小学校の児童・保護者を対象に、児童の活動場所である金山海水浴場の清掃をボランティア活動として行い、美化の一助とするとともに、臨海学校周辺地域への感謝の意を表す。

日本スポーツ振興センター

学校管理下における児童・生徒の負傷に備え、日本スポーツ振興センターに加入しております。

1. 月別災害発生件数（平成28年度）

（単位：件）

| 月 区別 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合 計 |
|---------|-----|----|-----|----|----|-----|-----|----|----|----|----|----|-------|
| | 幼稚園 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 | 2 | 1 | |
| 小学校 | 30 | 40 | 50 | 26 | 6 | 62 | 61 | 56 | 42 | 51 | 45 | 27 | 496 |
| 中学校 | 31 | 50 | 45 | 57 | 19 | 70 | 50 | 29 | 37 | 32 | 34 | 9 | 463 |
| 中等教育学校 | 3 | 5 | 8 | 7 | 1 | 6 | 1 | 6 | 1 | 3 | 3 | 0 | 44 |
| 合 計 | 65 | 95 | 104 | 91 | 27 | 138 | 113 | 91 | 83 | 88 | 83 | 37 | 1,015 |

2. 傷害発生件数（平成28年度）

（単位：件）

| 種別 区別 | 捻挫 | | 骨折 | | 打撲 | 挫傷・挫創 | 擦過傷 | 裂創・切傷 | 頭部外傷 | 脱臼 | 歯牙損傷 | 眼球外傷 | その他 | 合 計 |
|----------|-----|-----|-----|----|----|-------|-----|-------|------|----|------|------|-----|-------|
| | 上肢 | 下肢 | 上肢 | 下肢 | | | | | | | | | | |
| 幼稚園 | 0 | 0 | 3 | 0 | 2 | 4 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 12 |
| 小学校 | 59 | 58 | 105 | 28 | 38 | 59 | 17 | 14 | 17 | 1 | 25 | 34 | 41 | 496 |
| 中学校 | 41 | 84 | 121 | 47 | 30 | 35 | 0 | 6 | 11 | 4 | 5 | 19 | 60 | 463 |
| 中等教育学校 | 5 | 8 | 11 | 5 | 1 | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 8 | 44 |
| 合 計 | 105 | 150 | 240 | 80 | 71 | 99 | 18 | 22 | 29 | 5 | 31 | 56 | 109 | 1,015 |

3. 災害発生の場合別件数（平成28年度）

（単位：件）

| 場合別 区別 | 各教科 | | 保 育 中 | 特 別 活 動 | 部 活 動 | 休 憩 時 間 | | 始業前 授業終了後 | 登下 校中 | そ の 他 | 合 計 |
|-----------|-----|----------|----------|---------|-------|---------|----------|--------------|----------|-------|-------|
| | 体育 | 体育 以外 | | | | 業 間 | 昼 食 時 | | | | |
| 幼稚園 | 0 | 0 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 12 |
| 小学校 | 101 | 26 | 0 | 40 | 0 | 95 | 89 | 74 | 48 | 23 | 496 |
| 中学校 | 115 | 7 | 0 | 18 | 233 | 11 | 18 | 11 | 31 | 19 | 463 |
| 中等教育学校 | 13 | 2 | 0 | 0 | 25 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 | 44 |
| 合 計 | 229 | 35 | 10 | 58 | 258 | 106 | 107 | 89 | 81 | 42 | 1,015 |

四ツ葉学園中等教育学校

1 概要

所在地 群馬県伊勢崎市上植木本町 1702 番地 1
職員数 校長、教頭 2 人、事務長、教諭 65 人、養護教諭 2 人、事務職員 6 人 合計 77 人
生徒数 755 人（1 年 128 人、2 年 128 人、3 年 129 人、4 年 125 人、5 年 123 人、6 年 122 人）

2 教育理念

未来・世界にはばたく、高い知性と道徳性を身に付けた教養人を育成する。

3 教育目標

教育理念の実現に向け、4 つの目標（四ツ葉）を柱に、6 年間の一貫教育を推進する。

(1) 自 学

高い志をもち、自ら考え、真理を追求する生徒

(2) 自 律

自由な精神のもと、自らを律し、正義を貫く生徒

(3) 共 同

共に学び合い、共に協力し合い、創造する生徒

(4) 共 生

博愛の精神のもと、個性を認め合い、共に磨き合える生徒

4 特色ある教育

(1) 中等教育学校のメリットを最大限に活用

- ① 6 年間の一貫教育で夢と希望を実現
 - 発達段階に応じた 3 段階の学習ステージ（「基礎期」「充実期」「発展期」）
- ② 高校入試の影響を受けない教育活動
 - 継続的・効率的な学習・部活動等の実施
- ③ 中等教育学校ならではの教員配置
 - 前期課程から義務校及び高等学校にて豊かな経験を有する教師をバランスよく配置
- ④ 上級生と下級生の交流の充実（サポートリーダー制）
 - 上級生から下級生へ、学習・生活・進路面等についてアドバイスする機会を設定
- ⑤ 教育効果を高める充実した施設
 - セミナーハウス、トレーニングルーム、進路指導室、自学室（TOEFL iBT 受験対応）など

(2) 一人ひとりの学力を徹底的に伸ばす SUP や学習合宿

学習習慣の定着や基礎学力の養成、そして、さらなる学力向上のため、授業以外の学習時間を確保する取組として、スキルアッププログラム（SUP）を導入しています。具体的には、毎朝の始業前に読書などを行う「朝 SUP」、定期テスト前に朝や放課後に学習内容を補充する「テスト前 SUP」、土曜日に各教科のさらなる学力向上を図る「土曜 SUP」、夏季休業中に基礎学力の強化や発展的学習による学力向上を図る「夏季 SUP」を実施しています。

また、自律した学習者になるために必要な、自ら立てた計画に基づいた学習をやり切る力を身に付ける「学習合宿」を、夏季休業中に後期課程生徒を対象として実施しています。

(3) 知的好奇心を高め、学ぶ意欲や喜びをつかみとるチャレンジ学習

伊勢崎市とカリキュラムパートナー関係にある企業及び大学や地域の方々と連携し、学校では学ぶことのできない専門的な知識や技能の習得にチャレンジする授業の実施など、特色ある教育活動を展開しながら生徒の知的好奇心を高め、学ぶ意欲や喜びを実感できるようにします。



1年生は、サンデンホールディングス株式会社と連携し、環境についての探究学習「森に学ぶ」を行います。2年生は、各大学と連携した「アカデミックキャンプ」において、「環境」「ものづくり」「伝統文化」「多文化理解」の4領域で最先端の知識・技能に触れる活動を行います。3年生は、首都圏の総合大学や一流企業を訪問する「キャリアディスカバリー」を行い、社会人としての資質の向上を図るとともに、一人ひとりの将来へのビジョンを具体化します。

(4) グローバル社会を見据え、世界で活躍できる人材づくり



これからの世の中はグローバル化が一層進みます。子どもたちの視野を世界に広げ、国際社会で活躍のできる生徒の育成を目指します。

そこで、3年生の希望者30名は米国ミズーリ州スプリングフィールド市にあるミズーリ州立大学(MSU)において、2週間の語学研修を実施します。

4年生は9月に2泊3日の「グローバルスタディーズキャンプ」を実施し、英語のコミュニケーション能力の向上とグローバル化する社会に対応する資質を培います。

5年生は、ミズーリ州立大学で11日間の海外グローバルリーダー研修を実施します。現地ではグローバルな課題(環境、貧困など)について、講義やフィールドワークを通して体験的に学びます。

5、6年生では、高齢化などの社会問題についてビジネスの観点から解決策を考える、「ソーシャルビジネス」について学習します。これらの6年間の活動を通して、生徒の英語力の向上はもちろん、視野を世界に広げ、生徒が自分の未来に、そして世界にはばたいていける教育を推進します。

5 行事

| 月別 | 主な行事 | 月別 | 主な行事 |
|----|---|-----|--------------------------------------|
| 4月 | 始業式、入学式、新入生歓迎会 中体連春季大会、避難訓練 | 10月 | 中間試験、入学者選抜説明会 マラソン大会 |
| 5月 | 高校総体、中間試験、宿泊オリエンテーション(1年) 母校訪問(1年)、海外グローバルリーダー研修(5年) | 11月 | キャリアディスカバリー(3年) 大学突撃取材(4年) |
| 6月 | 学校説明会、進路セミナー 槻ノ輪祭(文化祭)、期末試験 | 12月 | 期末試験 合唱コンクール |
| 7月 | 中体連総体、非行防止教室 学習合宿、夏季SUP(前期) | 1月 | 百人一首大会 入学者選抜検査 |
| 8月 | 海外語学研修(3年) 夏季SUP(後期) | 2月 | 入学予定者オリエンテーション 社会人への取材活動(2年)、期末試験 |
| 9月 | アカデミックキャンプ(2年) グローバルスタディーズキャンプ(4年) | 3月 | 卒業式、関西伝統文化研修(3年) 終業式、春季SUP |

教育研究所

1 概要

- (1) **根拠条例** 伊勢崎市教育研究所条例（平成 17 年 1 月 1 日条例第 95 号）
伊勢崎市教育研究所条例施行規則（平成 17 年 1 月 1 日教育委員会規則第 28 号）

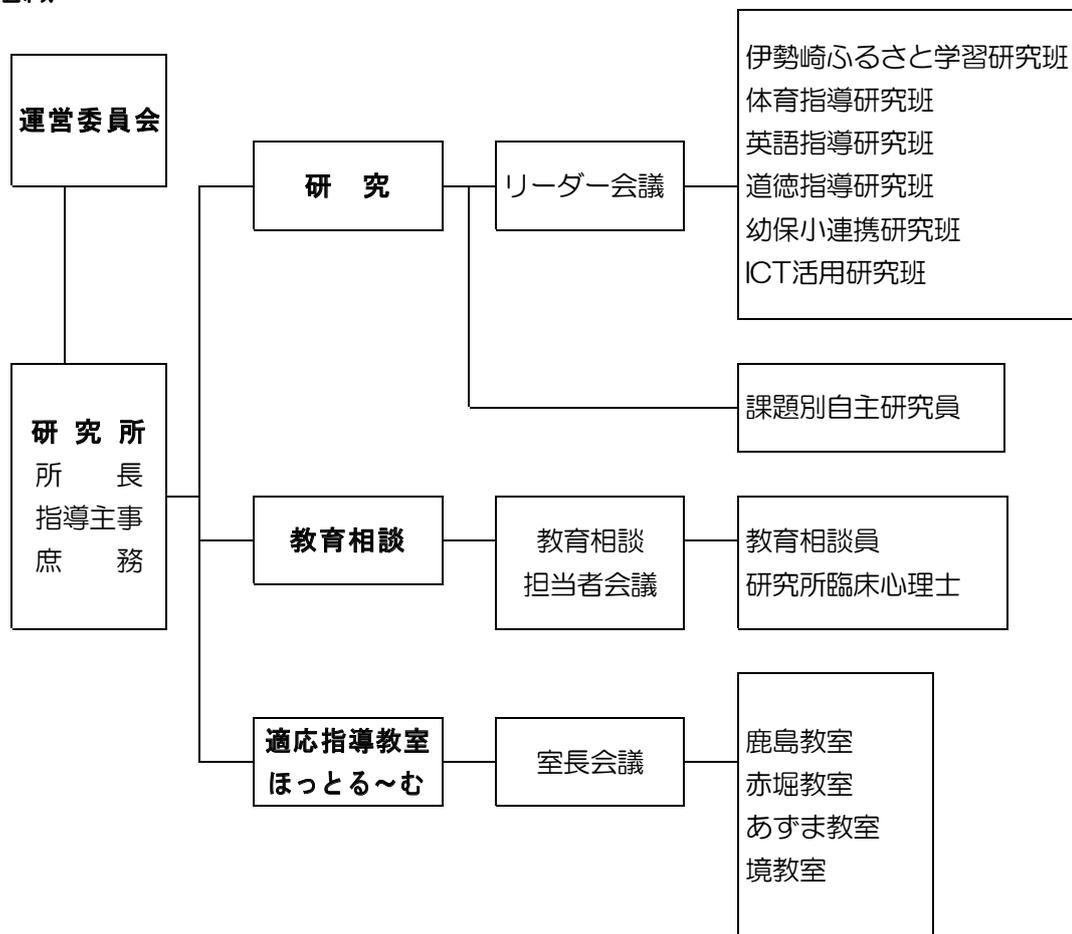
(2) **基本方針**

伊勢崎市教育行政方針を踏まえ、教職員の資質の開発、向上及び学校教育の課題解決に寄与するために、研究事業、教育相談事業、不登校対策事業、研修講座事業、教育資料提供事業を実施する。

(3) **努力点**

- ア 学校の教育課題の即時解決に向けた情報発信及び情報収集に努める。
- イ 教育相談体制の改善・充実に努める。
- ウ 不登校児童生徒の集団への適応力を培うために、体験活動を重視するなど子どもに寄り添った指導を行う。

(4) **組織**



- 〈運営委員会〉 小学校長顧問、中学校長顧問、幼稚園長顧問、
小学校教頭顧問、中学校教頭顧問
学校教育課長、教育企画係長、教職員係長、指導係長、管理主事、指導主事、
所長、研究所担当指導主事
- 〈リーダー会議〉 研究班リーダー、所長、研究所担当指導主事
- 〈教育相談担当者会議〉 教育相談員、研究所担当指導主事、研究所臨床心理士
- 〈室長会議〉 ほっとる〜む室長、所長、研究所担当指導主事、研究所臨床心理士

2 研究事業

(1) 研究班

ア 研究テーマ

- (ア) 伊勢崎ふるさと学習研究班
「ふるさと伊勢崎」に目を向け、生き生きと学ぶ子どもの育成
～カリキュラム・マネジメントの実現を通して～
- (イ) 体育指導研究班
「学校体育における小学校と中学校のなめらかな接続と深い連携に向けた取り組み」
～教員アンケートから見える、連携に必要なことの明確化を通して～
- (ウ) 英語指導研究班
「小中一貫英語力向上カリキュラムの作成（3年次）」
～伊勢崎市・小学校英語モジュールプログラムの開発を通して～
- (エ) 道徳指導研究班
「ともによりよく生きようとする子どもの育成」
～道徳的価値の自覚を深める授業実践を通して～
- (オ) 幼保小連携研究班
「幼保小の滑らかな接続を図るための実践的研究」
～学びをつなぐ指導の実践～
- (カ) ICT活用研究班
「情報を主体的に収集・整理・表現し、学びを深める子どもの育成」
～ICT機器を活用した授業実践を通して～
- (キ) 課題別自主研究班
日本語指導が必要な児童生徒に対する「特別の教育課程」の取組と、個に応じた指導方法について実践を通して検証する。

イ 研究日及び研究時間 水曜日 15：30～16：45

ウ 研究の報告 ○随時、教育研究班だより等により発信。
○年度ごとに研究の記録としてまとめる。

3 教育相談事業

(1) 教育研究所教育相談員による教育相談

- 学校及び「ほっとる～む」との連携に努める。
- 研究所臨床心理士と協力しながら教育相談に努める。

4 不登校対策事業

(1) 「ほっとる～む」の運営

- 乗馬体験や自然体験活動等の体験活動を効果的に取り入れ、児童生徒相互のかかわり合いを深めることにより、集団に適応する力を培う。
- 研究所臨床心理士を活用し、専門家から得た助言等を指導・支援に生かす。
- 室長会議や教育相談研究協議会を定期的に開催し、「ほっとる～む」間及び「ほっとる～む」と学校との連携を図ることにより、不登校の未然防止・早期解決に努める。

(2) サポートケース会議

- 不登校児童生徒の自立及び学校復帰にかかわる諸問題の早期解決を目指し、心療内科医師、臨床心理士、児童相談所職員等の専門家を招聘し、今後の支援等について協議する。

(3) 教育相談研究協議会

○学校関係者との共通理解の下、以下の内容について重点的に研究協議し、不登校・いじめの未然防止、早期発見に努める。

- ・「ほっとる～む」と学校・家庭・関係機関との具体的な連携のあり方について。
- ・不登校問題の未然防止、不登校の早期解決に向けた取り組み方について。

5 研修講座事業

(1) 教育相談研修講座

- 期 日 年間計画により実施（年9回12講座程度）
- 内 容 教育相談技術初級取得並びに教育相談技術の向上のための講座
- 対 象 各幼稚園、各学校から初級未取得者1名程度

(2) 幼保小連携研修講座

- 期 日 7月21日（金）の午後実施
- 内 容 保育に関わる教職員の資質の向上、指導方法の工夫改善・充実。
保育と小学校の学びが滑らかに接続していきける指導方法の工夫
- 対 象 市内公立教職員（市内私立幼稚園、保育所、保育園、認定こども園にも紹介）

(3) 夏季研修講座

- 期 日 8月4日（金）実施
- 内 容 市教育課題の解決（社会で求められる能力等）
- 対 象 市内公立教職員から、教職経験年数や校務分掌に応じて2人以上の参加者を募集
教育研究所研究員
学校経営研修講座受講者

(4) 特別研修講座

- 期 日 10月11日（水）の午後実施
- 内 容 市教育課題の解決（学力向上等）
- 対 象 教育研究所研究員等

(5) 伊勢崎教師塾

- 期 日 5月12日（金）、6月1日（木）、10月26日（木）、11月7日（火）、1月25日（木）
の午後実施
- 内 容 学校教育が抱える課題と改善策をテーマに講師を招聘し、講習会を実施する。
- 対 象 各学校（園）から、自主参加者を募集（臨時含む）

(6) 日本語指導研修講座

- 期 日 6月13日（火）、10月17日（火）の午後実施
- 内 容 外国籍児童生徒への理解を促進し、学校教育が抱える課題の解決を図るための講習会を実施する。
- 対 象 市内公立教職員から、参加者を募集（日本語教室担当者及び日本語教育研究班含む）

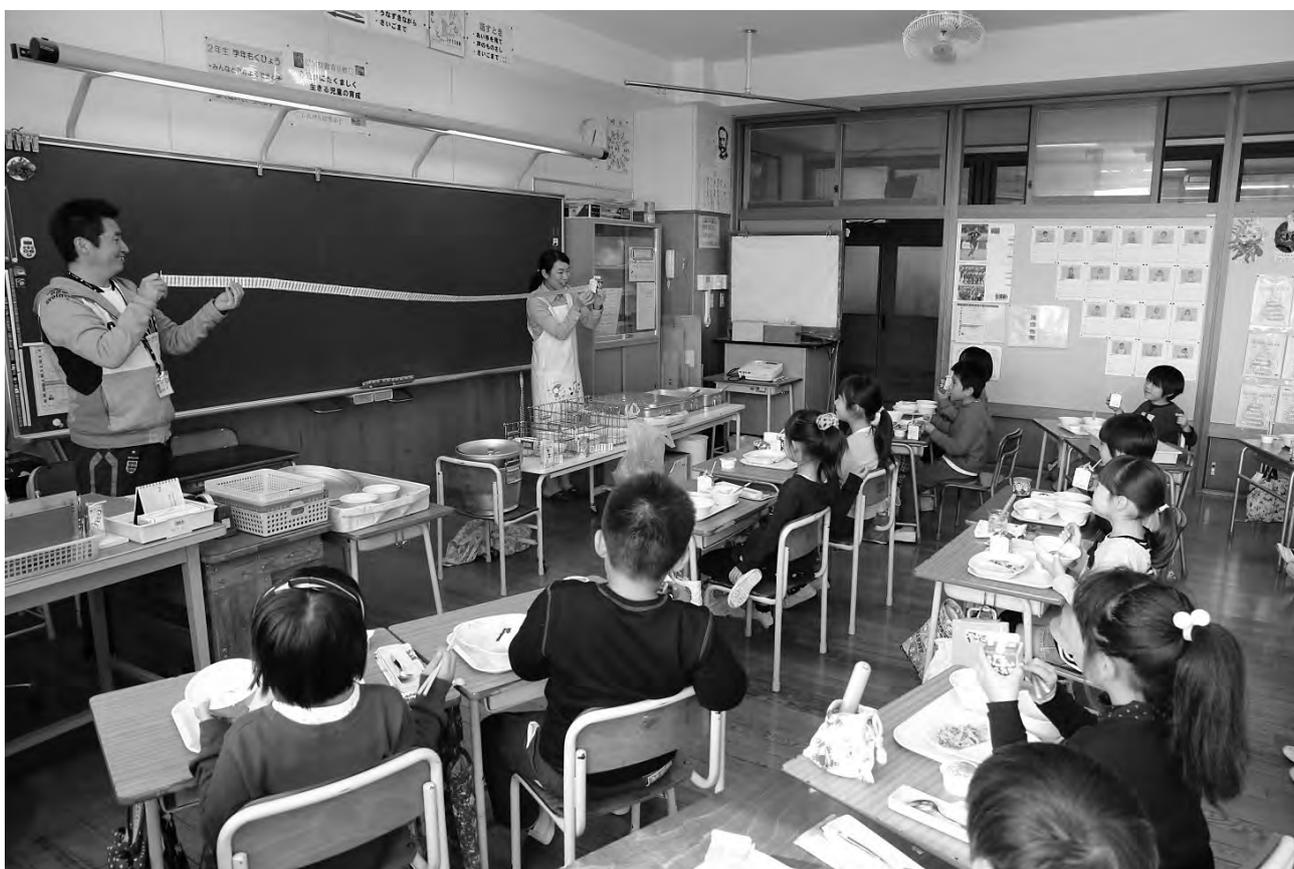
6 教育資料提供事業

- (1) 教育資料の整備・充実
- (2) 学校及び市民への情報提供

7 その他

- (1) 群馬県総合教育センター、群教連、関教連との連携
- (2) その他の機関との連携

IV 学校給食



給食時食育指導の様子

学校給食の充実

1 基本方針

発育期にある児童・生徒が健全な心と身体を培い、未来や国際社会に向かって羽ばたくことができるようにするとともに、心身の健康を確保し、生涯にわたって生き生きと暮らすことができるようにすることが大切です。

2 重点施策

(1) 学校給食を活用した食育指導の充実

- ア 栄養教諭、学校栄養職員による食に関する指導の実施
- イ 地場産農作物を利用した給食の提供



調理の様子

(2) 平成29年度給食実施計画

ア 給食実施校

| | |
|--------|----------------|
| 幼稚園 | 2 園 (あかぼり・あずま) |
| 小学校 | 23 校 |
| 中学校 | 11 校 |
| 特別支援学校 | 1 校 |
| 計 | 37 校 (園) |

| 調理場 | 給食対象校 |
|------------------------------|--|
| 第一学校給食調理場 (給食能力 9,000 食) | 南小学校・茂呂小学校・名和小学校・豊受小学校・広瀬小学校・坂東小学校・特別支援学校(小学部)、第一中学校・第二中学校・第四中学校・特別支援学校(中学部) 10校 |
| 第二学校給食調理場 (給食能力 9,000 食) | 北小学校・殖蓮小学校・三郷小学校・宮郷小学校・北第二小学校・殖蓮第二小学校・宮郷第二小学校、第三中学校・殖蓮中学校・宮郷中学校 10校 |
| 赤堀学校給食調理場 (給食能力 2,500 食) | あかぼり幼稚園、赤堀小学校・赤堀南小学校・赤堀東小学校、赤堀中学校 5校 |
| あずま学校給食調理場 (給食能力 2,700 食) | あずま幼稚園、あずま小学校・あずま南小学校・あずま北小学校、あずま中学校 5校 |
| 境第一学校給食調理場 (給食能力 2,000 食) | 境小学校・境東小学校、境南中学校 3校 |
| 境第二学校給食調理場 (給食能力 3,000 食) | 境采女小学校・境剛志小学校、境北中学校・境西中学校 4校 |

イ 年間給食費及び徴収回数

- 幼稚園・小学校・小学部 年間44,400円を12回で徴収(月額3,700円)
- 中学校・中学部 年間53,000円を12回で徴収
(月額4,500円ただし3月分は3,500円)

ウ 給食の状況（平成29年4月現在）

| 区 分 | 第一学校 給食調理場 | 第二学校 給食調理場 | 赤堀学校 給食調理場 | あずま学校 給食調理場 | 境第一学校 給食調理場 | 境第二学校 給食調理場 |
|-----------------|---------------|---------------|---------------|----------------|----------------|----------------|
| 幼稚園園児数 | | | 90 | 58 | | |
| 幼稚園職員数 | | | 10 | 7 | | |
| 小学校児童数 | 3,134 | 3,994 | 1,564 | 1,679 | 673 | 754 |
| 小学校教職員数 | 202 | 260 | 106 | 111 | 54 | 61 |
| 中学校生徒数 | 1,660 | 1,952 | 809 | 774 | 330 | 396 |
| 中学校教職員数 | 122 | 137 | 57 | 54 | 27 | 47 |
| 特別支援学校 児童生徒数 | 148 | | | | | |
| 特別支援学校 教職員数 | 83 | | | | | |
| 調理場職員数 | 34 | 38 | 23 | 20 | 15 | 13 |
| 合 計 | 5,383 | 6,382 | 2,659 | 2,703 | 1,099 | 1,271 |

エ 栄養摂取基準量

| 区 分 | 小 学 校 (中学年) | 中 学 校 | 1日の栄養所要量に対す る学校給食の割合 (%) |
|----------------|--------------------------|--------|-----------------------------|
| エネルギー (Kc a l) | 640 | 820 | 33 |
| たんぱく質 (g) | 24 | 30 | |
| 脂質 (%) | 学校給食による摂取エネルギー全体の25%~30% | | |
| 食塩相当量 (g) | 2.5 未満 | 3.0 未満 | 33% 未満 |
| カルシウム (m g) | 350 | 450 | 50 |
| 鉄 (m g) | 3 | 4 | 33 |
| マグネシウム (m g) | 80 | 140 | 50 |
| 食物繊維 (g) | 5.0 | 6.5 | |
| 亜鉛 (m g) | 2 | 3 | 33 |
| ビタミンA (μ gRE) | 170 | 300 | 40 |
| ビタミンB1 (m g) | 0.4 | 0.5 | 40 |
| ビタミンB2 (m g) | 0.4 | 0.6 | 40 |
| ビタミンc (m g) | 20 | 35 | 33 |



群馬県の名物料理「すき焼き」
【献立名】
ごはん、牛乳、ぶりのてり焼き、こうみづけ、すき焼き煮
※すき焼き煮には地場野菜
「下植木ねぎ」を使用してい
ます

オ 学校給食運営委員会 委員数 15 人

事業計画に関する事項、学校給食費に関する事項、その他学校給食センターの運営に関し、必要な事項を審議する。会議は、年2回以上開催する。

カ 学校給食年間指導計画

平成29年度の教育行政方針に基づき、学校給食の充実を図るため、学校給食年間指導計画を作成し、成長過程にある児童・生徒が、食生活の正しい理解と望ましい食習慣を身に付けられるよう、栄養教諭・学校栄養職員による食に関する指導を行う。

平成 29 年度 学校給食年間指導計画

| 月 | 目 標 | ね ら い | 学級訪問 放送資料 掲示物 等 | 献立作成 | | |
|-----|------------------|--|----------------------------------|--------------|------------------|--|
| | | | | 献立作成 の留意点 | おもな行事 | 群馬県の伝統食 日本の郷土料理 世界の料理 リクエスト給食 |
| 4 | 給食について知ろう | 給食時の身支度や配膳の方法、食事のマナーを知り、楽しい学校給食にする | 学校給食について・入学、進級祝い・すいとん・千葉県 | 旬の食べ物 | 入学・進級 | 群-すいとん 郷-千葉県 |
| 5 | 衛生に注意しよう | 正しい手洗いや身支度、食中毒予防について考える | 衛生について・端午の節句・ソースかつ・福岡県・中国 | 日本型食生活 | 端午の節句 | 群-ソースかつ 郷-福岡県 世-中国 |
| 6 | よくかんで食べよう | 歯の働きについて知り、よくかんで食べることの大切さを知る | 歯と口の健康週間・食育月間・混ぜごはん・宮城県・イタリア | かみごたえのある食べ物 | 歯と口の健康週間 | 群-混ぜごはん 郷-宮城県 世-イタリア |
| 7・8 | 夏の健康と食生活について考えよう | 夏の食事と健康について考え、暑さに負けない体をつくる | 夏の食事について・七夕・沖縄県・インド | 食欲増進 | 七夕 | 郷-沖縄県 世-インド |
| 9 | 食生活の見直しをしよう | 朝食の大切さを知り、望ましい食習慣を身につける | 鉄分について・ごまよごし・韓国・愛知県・くわまる誕生日(9/8) | 鉄分強化 | 運動会 | 群-ごまよごし 世-韓国 郷-愛知県 |
| 10 | 群馬県の食と農を知ろう | 群馬県や伊勢崎市の特産物について知り、食と農に興味や関心を持つ | 十五夜(10/4)・学校給食ぐんまの日・焼きまんじゅう・青森県 | 地場産物活用 | お月見 学校給食ぐんまの日 | 群-焼きまんじゅう 郷-青森県 リクエスト |
| 11 | 感謝して食べよう | 食べ物の命や、給食が届くまでに関わる人へ感謝して食べ、食べ残しについて考える | 食物繊維について・いせさき家族でいただきますの日・呉汁・和歌山県 | 食物繊維強化 | 収穫祭 | 群-呉汁 郷-和歌山県 リクエスト |
| 12 | 冬の健康と食生活について考えよう | 冬の食事を考え、寒さに負けない体をつくる | 体を温める食材について・冬至・すきやき・北海道 | ビタミン強化 | 冬至 | 群-すきやき 郷-北海道 |
| 1 | 給食の歴史を知ろう | 給食の生い立ちと歩みを知り、給食に関心を抱く | 学校給食週間・小正月・おつきりこみ・ドイツ | 旬の食べ物 | 小正月 学校給食週間 | 群-おつきりこみ 世-ドイツ |
| 2 | バランスの良い食事をしよう | バランスのよい食事について知り、好き嫌いをなく食べる | 大豆・大豆製品について・節分・伊勢崎銘仙・長野県 | 大豆・豆製品の活用 | 節分 | 群-伊勢崎神社コロッケ 郷-長野県 リクエスト |
| 3 | 1年間の給食の反省をしよう | 自分の食生活を見直し、改善しようという意欲を持つ | 食生活を振り返ろう・ひな祭り・卒業祝い・みそパン・新潟県 | 栄養バランス | ひな祭り 卒業祝い | 群-みそパン 郷-新潟県 |

| 月 | 地場産・季節の食べもの | 教科・学級活動 (食生活教材) | 家庭・地域との 連携 |
|-----|---|---|--|
| 4 | ～春～ 菜の花・みつば・春キャベツ・たけのこ・ にら・さわら・新玉ねぎ・清見オレンジ他 | 学活 楽しい給食が始まるよ(小1) | 給食だより |
| 5 | ～春～ アスパラ・たけのこ・さやえんどう・ 夏みかん・グリーンピース・あじ・かつお・ 河内晩柑・いわし他 | 保健 けがの防止(小5) 保健 病気の予防(小6) 家庭科 見直そう！毎日の食事(小6) 学活 望ましい食習慣を身に付けよう(中1) 学活 食の自己管理を身に付けよう(中3) | 給食だより |
| 6 | ～夏～ アスパラ・トマト・夏ごぼう・たまねぎ・ かぼちゃ・とうもろこし・かつお・たこ・ 梅・さくらんぼ他 | 学活 おはようんち(小3) 学活 よくかんで食べよう(小4) 学活 食の自己管理能力を身に付けよう(中2) | ①給食だより 「食育月間」 |
| 7・8 | ～夏～ ピーマン・パプリカ・いんげん・ かぼちゃ・じゃがいも・ゴーヤ・ ズッキーニ・とうもろこし・ 枝豆・なす・すいか・たこ他 | 保健 けんこうな生活(小3) 保健 育ちゆくわたし(小4) 学活 おいしいおやつどんな食べ方がいいのかな (小2) | 給食だより |
| 9 | ～初秋～ 秋なす・いわし・かつお・きのこ・ かぼちゃ・さといも・たちうお・ぶどう・ ブルーベリー・おはぎ・なし他 | 社会 はたらく人とわたしたちの暮らし(小3) 社会 住みよいくらしをつくる(小4) 学活 やさいとなかよし(小2) 学活 一日のスタートは朝ごはんから(小5) | 給食だより |
| 10 | ～秋～ さつまいも・きのこ・ごぼう・ぎんなん・ ちんげんさい・れんこん・さといも・栗・ さんま・さけ・さば・柿・りんご他 | 家庭科 まかせてね！きょうのごはん(小6) 学活 家庭や地域に伝わる料理を大切にしよう(小4) 学活 郷土料理を知ろう(中2) | ②給食だより 『学校給食ぐん まの日』 |
| 11 | ～秋～ さつまいも・さといも・ごぼう・きのこ・ さけ・さば・ほっけ・りんご他 | 国語 すがたを変える大豆(小3) 国語 アップとルーズ(小4) 学活 元気のひみつはなあに？(小1) | ③給食だより 『感謝して食べよう・ いせさき家族でいた だきますの日』 |
| 12 | ～冬～ ほうれん草・小松菜・白菜・ ブロッコリー・下植木ねぎ・春菊・ ごぼう・かぶ・ぶり・みかん他 | 学活 健康を考えたおやつ(小6) | 給食だより |
| 1 | ～冬～ ほうれん草・小松菜・白菜・ねぎ・ にんじん・ブロッコリー・カリフラワー・ 水菜・キャベツ・春菊・ぶり・ わかさぎ・鮭他 | 学活 日本食のよさをみつけよう(小5) | ④給食だより 『給食の歴史を 知ろう』 |
| 2 | ～冬～ 大根・小松菜・菜の花・水菜・ カリフラワー・さわら・ あさり・いよかん他 | 学活 バランスよく食べよう(小3) 学活 どんな食べ方がいいのかな(小6) | 給食だより |
| 3 | ～春～ 菜の花・キャベツ・あさり・ ほたて・にしん・いちご他 | | 給食だより |

3 平成28年度実績

(1) 学校給食を活用した指導の充実

ア 栄養教諭・学校栄養職員による食に関する指導の推進

(ア) 給食時の指導

| | 調理場名 | 回数 |
|---|------------|------|
| 1 | 第一学校給食調理場 | 86回 |
| 2 | 第二学校給食調理場 | 181回 |
| 3 | 赤堀学校給食調理場 | 183回 |
| 4 | あずま学校給食調理場 | 193回 |
| 5 | 境第一学校給食調理場 | 62回 |
| 6 | 境第二学校給食調理場 | 60回 |

(イ) その他の指導

| | 主な指導内容 | 回数 |
|---|-----------------|-------|
| 1 | 学校保健委員会等における講師 | 48回 |
| 2 | 小・中学校家庭科授業等の講師 | 174回 |
| 3 | P T A等給食試食会の講師 | 23回 |
| 4 | P T A等給食試食会の参加者 | 1170人 |

イ 地元産（伊勢崎市産）農作物を活用した給食の提供

| 調理場地区 | 平成27年度実績 | | | 平成28年度実績 | | |
|-------|-----------|-----------|-------|-----------|-----------|-------|
| | 総使用量 | 市内産使用量 | 比率 | 総使用量 | 市内産使用量 | 比率 |
| 伊勢崎地区 | 365,000kg | 166,600kg | 45.6% | 368,400kg | 180,000kg | 48.9% |
| 赤堀地区 | 80,300kg | 34,300kg | 42.7% | 79,300kg | 32,600kg | 41.1% |
| あずま地区 | 80,900kg | 40,500kg | 50.1% | 82,600kg | 47,500kg | 57.5% |
| 境地区 | 76,100kg | 34,200kg | 44.9% | 80,000kg | 36,400kg | 45.5% |
| 全地区 | 602,300kg | 275,600kg | 45.7% | 610,300kg | 296,500kg | 48.6% |

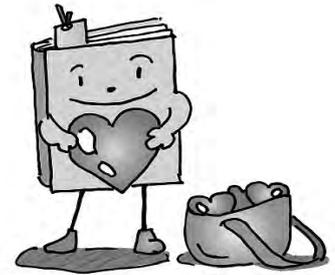


豊受小5年生による
ジャガイモの収穫体験



栄養士・調理員向けの
食品衛生研修会を開催

V 生涯学習



読書の街いせさきイメージ
キャラクター「ブックくん」



南小学校放課後子ども教室

生涯学習の充実

1 基本方針

市民の多様な学習意欲に応え、市民が主体となった学習機会を支援することで、いつでもどこでもだれもが生きがいを持ち学べる環境づくりに努めます。

2 重点施策

(1) 市民が主役の生涯学習の充実

- ア 学習活動の支援
- イ 学習機会の拡充
- ウ 学習環境の充実

(2) 子どもの徳育の充実

- ア 家庭や地域との連携による心の育成
- イ 地域ぐるみの子どもの健全育成

3 平成28年度事業実績

(1) 市民が主体となった学習機会の支援

ア 学習支援体制の整備

(ア)生涯学習支援事業

| 事業名 | 趣 旨 | 実施期日 | 対 象 | 参加者数 |
|--------|--|-------|-----|--------|
| 生涯学習大会 | <p>学びの楽しさを伝え、地域の学びの輪を広げることを目的に、市民グループによる学びの成果を活かしたステージ発表やまなびい先生の作品展示、地域の生涯学習活動の取り組みの紹介や読書の街いせさきの啓発活動等を通して、生涯学習の推進、充実をめざす。(会場 境総合文化センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ステージ発表 <ul style="list-style-type: none"> 各地区から選出された団体の発表と、生涯学習支援ボランティアまなびい先生の発表 ○ロビー展示 <ul style="list-style-type: none"> 生涯学習支援ボランティアまなびい先生の作品展示(押し花絵・パステルアート・太筆アート・ローズウィンドウ等)生涯学習の取り組み、読書啓発パネル展等 茶道サークルからの抹茶サービス | 1月14日 | 市民 | 890人 |
| 出前講座 | <p>「伊勢崎をもっと元気に、もっと豊かに、もっと安全に」のまちづくりを基調に、市民の学習活動を支援するために、市民の求めに応じて市職員を講師として派遣し、市の施策等を情報提供した。</p> <p>41課、61のメニュー、申し込み件数147件</p> | 4月～3月 | 市民 | 5,942人 |

| 事業名 | 趣 旨 | 実施期日 | 対 象 | 参加者数 |
|--------------------|--|--------------------------------|-----|-----------------|
| 生涯学習支援ボランティアまなびい先生 | <p>地域で活動している人たちの知識や技術・技能を登録、データベース化し活用していくことで、「いつでも」「どこでも」「だれもが」「なんでも」教え合う市民版出版前講座を開設し、市民の手による学びの輪を広げ学習機会の充実をめざした。</p> <p>まなびい先生登録者 85人 メニュー数 107件 活用件数 157件</p> | 4月～3月 | 市民 | 6,937人 |
| | <p>楽しく学びを実践していくために、生涯学習支援ボランティアまなびい先生自らが企画し、市民へ身近な学びの場を提供する「まなびい先生自主企画事業まなびい塾」を開催した。</p> <p>15講座 延べ30回</p> | 4月～3月 | 市民 | 474人 |
| 高等教育機関との連携事業（公開講座） | <p>地域の教育的機能を持つ上武大学並びに東京福祉大学との連携を図り、市民の自己啓発を推進するための公開講座を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上武大学「スポーツアカデミー in JOBU」（1回） ・東京福祉大学「家庭教育等に関する6講座」 | 上武大学 2月26日 | 市民 | 延べ21人 |
| | | 東京福祉大学 10月1日 ～ 11月19日 | 市民 | 延べ281人 |
| 生涯学習だより「まなびい」の発行 | <p>編集ボランティアの協力を得て、生涯学習情報誌「まなびい」を年1回発行し、毎戸配布している。</p> <p>編集ボランティア 6人 編集会議 5回</p> | 発行日 3月16日 | 市民 | 発行部数 79,500部 |



生涯学習大会



上武大学公開講座

イ 公民館による学習機会の提供

市民にとってもっとも身近な社会教育施設（生涯学習施設）として、利用者ニーズを把握しながら各種学級・講座を企画実施し、学習機会の提供を行った。

また、生涯学習ボランティアなど地域活動サークルの育成や各種行政団体等との連携を行った。

(ア) 公民館運営審議会

社会教育法第29条に基づく公民館運営審議会を設置し、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議を行った。

◆ 構成メンバー 学校教育関係者 1人、社会教育関係者 21人、家庭教育の向上に資する活動を行なう者 3人、学識経験者 5人の計30人

◆ 開催回数 4回

(イ) 公民館による学級・講座開設

| 事業名 | 主な内容 | 参加者数 | 実施公民館 |
|-------------|---|--------|---|
| セカンドライフセミナー | 急激に変化する社会の中で、高齢者が豊かで生きがいのある生活を過ごすための学習。(料理教室・輪投げ教室等) | 2,463人 | 北、南、殖蓮、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境、境采女、境剛志、境島村、境東 |
| 女性学級 | 女性としての視野を広め、社会における役割を考える。(ビーズアクセサリー教室・フラワーアレンジメント教室等) | 1,800人 | 北、南、殖蓮、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境、境采女、境剛志、境島村、境東 |
| 家庭教育学級 | 幼稚園児、小中学校の児童生徒の親を対象に、心身ともに健康な子どもの育成を目指して、子どもの育て方、親のあり方を学ぶ。(親子体操教室・読み聞かせ教室等) | 5,415人 | 北、南、殖蓮、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境、境采女、境剛志、境島村、境東 |
| 市民講座 | 多角的な視点からの学習を通して、総合的な教養と学習意欲の充実を図る。(文化歴史散歩・外国語教室等) | 5,197人 | 北、南、殖蓮、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境、境采女、境剛志、境島村、境東 |
| 子どもクラブ | 様々な活動を通して、子ども達の自主性、社会性を養う。(子ども農業体験・子ども将棋教室等) | 3,067人 | 北、南、殖蓮、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境、境采女、境剛志、境島村、境東 |
| 健康促進講座 | スポーツ等を通して地域住民の交流と健康増進を図る。(スポーツ吹矢教室・ウォーキング教室等) | 1,748人 | 北、南、殖蓮、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境、境剛志、境島村、境東 |
| I T講習 | I T社会に住民が十分対応できるよう基礎技能を修得する。(ワード、エクセル講座・インターネット講習等) | 1,826人 | 北、南、殖蓮、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境采女、境東 |

(ウ) 地域団体等との連携

各公民館が地域の各種行政団体、青少年育成関係団体、社会体育関係団体と連携を図り、納涼祭や文化祭、運動会等、地域住民の交流を支援し、地域づくり、ふるさとづくりの推進に努めた。

(エ) 公民館の利用状況

| 公民館名 | 公民館事業 | | サークル支援事業 | | | 各種団体事業 | | 計 | |
|------|--------------------|------------|---------------|------------|-------------|----------|------------|---------------------|---------------------|
| | 主催・共催事業 (学級・講座) | | サークル活動 | | | 各種団体活動 | | | |
| | 開催 件数 | 参加 者数 | サー クル 数 | 利用 件数 | 利用 者数 | 利用 件数 | 利用 者数 | 開催 ・ 利用 件数 | 参加 ・ 利用 者数 |
| 北 | 件 65 | 人 1,857 | 団体 62 | 件 1,777 | 人 22,189 | 件 169 | 人 6,062 | 件 2,011 | 人 30,108 |
| 南 | 63 | 997 | 43 | 973 | 15,507 | 263 | 5,649 | 1,299 | 22,153 |
| 殖蓮 | 91 | 2,207 | 64 | 1,575 | 24,915 | 466 | 19,736 | 2,132 | 46,858 |
| 茂呂 | 89 | 2,062 | 39 | 943 | 11,975 | 233 | 13,071 | 1,265 | 27,108 |
| 三郷 | 62 | 1,376 | 49 | 1,355 | 17,428 | 394 | 10,348 | 1,811 | 29,152 |
| 宮郷 | 103 | 2,245 | 57 | 1,874 | 22,995 | 497 | 20,510 | 2,474 | 45,750 |
| 名和 | 70 | 1,179 | 42 | 1,175 | 11,033 | 334 | 14,228 | 1,579 | 26,440 |
| 豊受 | 70 | 1,249 | 47 | 1,502 | 22,363 | 215 | 14,086 | 1,787 | 37,698 |
| 赤堀 | 130 | 3,013 | 50 | 1,237 | 11,429 | 1,704 | 25,737 | 3,071 | 40,179 |
| あずま | 196 | 4,015 | 89 | 2,336 | 26,504 | 594 | 22,098 | 3,126 | 52,617 |
| 境 | 17 | 370 | 73 | 2,143 | 23,947 | 242 | 6,298 | 2,402 | 30,615 |
| 境采女 | 34 | 805 | 25 | 712 | 7,206 | 107 | 4,595 | 853 | 12,606 |
| 境剛志 | 26 | 486 | 31 | 939 | 11,240 | 140 | 6,114 | 1,105 | 17,840 |
| 境島村 | 45 | 779 | 13 | 250 | 2,421 | 89 | 2,548 | 384 | 5,748 |
| 境東 | 41 | 886 | 34 | 1,031 | 10,597 | 129 | 4,714 | 1,201 | 16,197 |
| 計 | 1,102 | 23,526 | 718 | 19,822 | 241,749 | 5,576 | 175,794 | 26,500 | 441,069 |



カヌー教室



パパのベビーダンス&ママの
ボディリンパマッサージ教室

(2) 生涯学習推進体制の整備

| 事業名 | 趣 旨 | 実施期日 | 対 象 | 参加者数 |
|--------------|---|-------|---------|---------|
| 生涯学習推進協議会 | 生涯学習の推進に関する施策について広く市民の意見を求めるとともに、生涯学習の普及を図るため。 | 6月30日 | 委員 | 34人 |
| 生涯学習推進協議会幹事会 | 推進協議会の下部組織として生涯学習に関する計画・立案及び調整を行う。 | 4月28日 | 委員 | 16人 |
| 生涯学習推進員 | 地域住民のニーズや実態に応じた生涯学習活動の世話役として区長より推薦され、その役割は行政区にある既存の生涯学習活動への支援、学習情報の提供、地域の人材発掘と活用など、地域における生涯学習のまちづくりの中心として生涯学習推進の一翼を担う。 | 年間 | 生涯学習推進員 | 170人 |
| 生涯学習推進員研修会 | 地域の学びのボランティアとして活躍する生涯学習推進員の資質の向上を目指し、県内で防災と福祉の活動をしている会の代表者を招いて、講演会を行い市民の自己啓発を図った。 | 10月1日 | 生涯学習推進員 | 70人 |
| 生涯学習推進事業 | 地域に根ざした生涯学習の確立を目指し、各行政区の生涯学習推進員を中心に、市民一人ひとりが生きがいをもって積極的に参加できる身近な学習づくりを推進するために具体的な活動を展開する。(各行政区と生涯学習推進事業委託を結び推進している) | 年間 | 市民 | 170行政区 |
| 赤石楽舎活用推進事業 | 赤石楽舎の利用については、北小学校の児童が授業で使用したり、地域の文化・スポーツサークルの方々が、子ども達を交えた活動を行っている。 また、生涯学習支援ボランティアまなびい先生による自主企画事業「まなびい塾」や、伊勢崎燈華会、伊勢崎銘仙の日等の市民団体によるイベント会場としても活用されている。 利用件数 1,585件 | 年間 | 市民子ども | 99,606人 |

(3) 社会教育の充実

充実した余暇を過ごすために、今日的な課題や社会連帯の意識の高揚、積極的な社会参加、生きがいを実現するための学習をとおして、社会の変化に対応し、心豊かな市民の育成をめざす。

ア 社会教育委員会の開催

社会教育委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から選出され、社会教育に関する諸計画を立案、審議した。

委員 20人 年4回 開催

イ 子どもの健全育成と家庭教育の充実および地域づくりへの支援

| 事業名 | 趣旨 | 実施期日 | 対象 | 参加者数 | |
|----------|----------------|--|---------|---------------------|--|
| 子どもの健全育成 | 少年の主張大会 | 市内中学生が日頃感じている事や夢、希望などの発表を通して社会の一員としての自覚を高めると共に少年に対する市民の理解を求める。併せてあずま中学校吹奏楽部によるミニコンサートを実施した。 | 6月25日 | 中学生 市民 | 発表者 12人 参加者 396人 |
| | 放課後子ども教室推進事業 | 地域社会の中で、子供たちが安全で安心して、健やかに育まれるよう、そして次代を担う人材の育成のため、児童が多様な体験・活動を行うことを目的として実施した。 北小学校地区 29日間実施 南小学校地区 31日間実施 | 5月～3月 | 対象者 | 児童 北小 延べ 1,131人 南小 延べ 837人 教育活動推進員等 北小 延べ 145人 南小 延べ 155人 |
| | 特別支援学校等青年教室 | 特別支援学校等卒業生の青年を対象に手をつなぐ育成会と連携を図り、社会人として自立していくための事業(ミュージックケア等)を開催した。 | 10月～12月 | 対象者 | 101人 |
| | 定時制教育振興事業 | 伊勢崎佐波地区における定時制教育の振興を図る、生徒への文化、スポーツ活動を支援した。 | 4月～3月 | 対象者 | 88人 |
| 家庭教育振興事業 | 家庭教育人権教育推進委託事業 | 幼稚園・小中中等特別支援学校PTAに対し、家庭教育と人権教育の推進事業を委託した。 | 4月～3月 | 幼稚園・小中中等特別支援学校PTA会員 | |
| | 家庭教育講演会 | 教育委員会、教育振興会、市PTA連合会の共催により、育英短期大学保育学科・教授の星野利子先生を招き、「食育ってな～に」と題した家庭教育講演会を実施した。 | 10月22日 | 市民 | 184人 |



少年の主張大会



北小学校赤石楽舎放課後子ども教室

ウ 読書の街いせさき推進事業

地域や家庭、学校に読書活動を普及し本に親しむ活動を定着させる。

| 事業名 | 趣旨 | 実施期日 | 対象 | 参加者数 |
|---------------|---|-------|--------------|-----------------------------------|
| 親子ふれあい読書活動の推進 | 一冊本を読んだら、読書マラソンカードにシールをはり、30枚はると、読書マラソン完走。それを市の図書館に提出、記念品と交換することで、親子での読書活動のきっかけづくりを行った。 | 年間 | 親子 | 7月～3月 マラソンカード 提出数 1,010枚 |
| 親子でぴよんぴよん事業 | 幼児期から本に親しむことを目的に、乳幼児の10か月児健康相談時に絵本を配布するブックスタート事業のフォロー事業として、地域の読み聞かせグループと連携を図り、公民館の子育て支援事業として実施した。 | 年間 | 幼児・幼児を持つ親 | 64回 延べ1,333人 |
| 家族ふれあい読書新聞の募集 | 各家庭で取り組んできた読書活動を振り返るきっかけ作りとして、家族ふれあい読書新聞の募集をした。また、応募作品の選考については、市PTA連合会読書推進委員会に依頼し、選考を実施した。 | 7月～9月 | 小・中学生 ・一般 | 132点の応募 27点の入賞 |
| いせさき街角文庫の展開 | 「街が図書館」をスローガンに、市民がいつでも、どこでも本に親しめる場所を市内に作り、読書活動を通して、市民が交流できる場の確保と地域の活性化を図るために、駅や趣旨に賛同する事業所などに設置した。市民から提供された本を活用し、市民ボランティアの手による配本、並びに書棚の整理整頓活動を行った。 | 年間 | 市民 | 市内12ヶ所 5,333冊利用 |

| 事業名 | 趣旨 | 実施期日 | 対象 | 参加者数 |
|----------------------|---|-------|------|----------------|
| イベントにあわせた読書の街いせさきの啓発 | 赤石楽舎「サマーフェスタ」 七夕まつりの開催に合わせ、読書サポーターによる絵本の読み聞かせ、まゆドーム職員による体験活動、NPO 法人による講座等を実施した。 | 7月16日 | 市民 | 来場者 300人 |
| 読み聞かせボランティア交流会 | 読み聞かせに関心のある方、市内で活動する読み聞かせボランティア等の交流を深めるために、読み聞かせボランティア交流会を実施した。 | 5月29日 | 市民 | 81人 |
| 読み聞かせスキルアップ講座の開講 | 地域や学校で読み聞かせを行っている読書ボランティアを対象にしたスキルアップ講座を実施した。 | 2月1日 | 市民 | 67人 |
| まゆドームでの読み聞かせ | 読書サポーターの協力を得ながら来園者への読み聞かせを実施した。 | 第二土曜日 | 市民 | 計21回 315人 |
| 幼稚園での読み聞かせ | 市民読書サポーター（読み聞かせボランティア）による市立幼稚園での読み聞かせを実施した。 | 各園ごと | 幼稚園児 | 計57回 2,192人 |
| いせさき読書まつり | <p>読書の街いせさきの象徴的事業として、絵本作家に講演会読書感想画展、読書サポーターの読み聞かせなど、子どもから大人まで楽しめる本に親しむ様々な活動を展開した。</p> <p>(1) 発表・展示</p> <ul style="list-style-type: none"> ○読書サポーターの読み聞かせ ○民話の紙芝居の読み聞かせ ○家族ふれあい読書新聞入賞作品展示と入賞者の交流会 ○絵本作家による講演会「絵本は楽しい！」 ～武田美穂絵本ライブ～ 講師 武田美穂さん ○小・中学生の読書感想画の展示 ○伊勢崎市親子が推薦する図書101の展示 ○2016 ベストセラーの展示 <p>(2) 創作・体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ○作って楽しもう（葉づくり） ○科学に触れよう（科学実験） ○ブックコート体験 <p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○リサイクル本の配布 ○啓発しおりの配布 ○生涯学習支援ボランティアまなび | 3月4日 | 市民 | 800人 |



読書サポーターの読み聞かせ



家族ふれあい読書新聞入賞者の交流会

| | | |
|--|---|--|
| | い先生のコーナー ○絵本とくつろごう ○みんなでシネマ上映会（ビデオ上映会）等 |  <p style="text-align: center;">絵本作家による講演会</p> |
|--|---|--|

工 人権教育・啓発の推進

市民の人権問題に対する理解・認識をさらに深めるため、学習の場の提供を積極的に図るとともに、集会所管理運営事業のより一層の充実を図る。

(ア) 人権教育推進委員会

人権教育及び人権啓発の積極的な推進を図り、女性、子ども、高齢者、障害者、同和関係者、外国籍の人等の様々な人権問題の解決に努めるため、伊勢崎市人権教育推進委員会を設置。

委員構成は、33人以内 内訳は、学校教育関係者9人以内、PTA会長5人以内、その他教育委員会が適当と認める者10人以内、市職員9人以内。

(イ) 人権教育啓発事業

| 事業名 | 趣 旨 | 実施期日 | 対 象 | 参加者数 |
|-------------------|---|-------|-----------------------|------|
| PTA家庭教育人権教育推進委託事業 | 家庭教育の主役であるPTA会員を対象として、正しい人権教育の理解を図り「家庭における人権教育」を推進することを目的に実施する。 | 4月～3月 | 幼稚園・小中中等教育特別支援学校PTA会員 | |
| 集会所における人権問題学習講座 | 市内6集会所において、人権に関するビデオの視聴や講座を延べ12回開催した。 | 5月～9月 | 市 民 | 278人 |
| 親子で学ぶ人権問題学習講座 | 夏休みに親子を対象にした人権に関するビデオの視聴を6集会所において実施した。 | 8月 | 市 民 | 139人 |
| 人権のまちづくり講演会 | 市民を対象とした啓発事業。市立境南中学校吹奏楽部による演奏や講演会等を組み合わせ実施。(会場 境総合文化センター) | 8月20日 | 市 民 | 393人 |
| 地区別人権学習会 | 地区毎に巡回した人啓発事業。人権啓発ビデオを視聴し、意見交換などを行い、市民の人権意識の高揚を図る。(5地区で実施) | 10月 | 市 民 | 366人 |

| 事業名 | 趣 旨 | 実施期日 | 対 象 | 参加者数 |
|-------------------------------------|---|---|------|--|
| 人権について考える集い（隣保館集会所事業成果発表会委託事業も同時開催） | <p>基本的人権にかかわる人権・同和問題について、市民一人ひとりに正しい理解と認識を深めていただくために、講演会と隣保館集会所事業成果発表会を開催し、「差別のない明るい社会」を目指すものとする。</p> <p>講演：「差別事件166事例と私の歩んだ道」</p> <p>講師：部落解放同盟東京都連合会 副委員長 藤本 忠義 先生</p> | 1月22日 | 市 民 | 602人 |
| 人権啓発ポスター、人権啓発標語の募集（人権啓発カレンダー作成） | <p>小・中学生から人権啓発ポスターと人権啓発標語を募集し、子どもたちの人権に対する興味や関心を高めるとともに、その入選作等で人権啓発カレンダーを作成し、市内全校児童生徒に配布した。併せて人権啓発イベント等での作品展示を行った。</p> | <p>人権ポスター 7月～9月</p> <p>人権標語 12月</p> | 小中学生 | <p>人権ポスター 小学生 354点 中学生 332点</p> <p>人権標語 小学生 11,998点 中学生 6,051点</p> |

(ウ) 集会所管理運営事業

運営委員会に事業運営を依頼し、人権問題ビデオ学習会や交流教室等を開き、人権問題の早期解決をめざす。

| 施設名 | 事業名 | | | | | 参加者数 |
|--------|----------|----|------|-----|-------|---------|
| | 内 容 | 回数 | 交流教室 | 講座数 | 実施回数 | |
| 今井町集会所 | 人権問題学習講座 | 3 | 交流教室 | 9 | 207 | 3,713人 |
| 道伝集会所 | 人権問題学習講座 | 3 | 交流教室 | 3 | 113 | 698人 |
| 宮子町集会所 | 人権問題学習講座 | 3 | 交流教室 | 9 | 226 | 2,189人 |
| 柴町集会所 | 人権問題学習講座 | 3 | 交流教室 | 9 | 224 | 1,810人 |
| 連取町集会所 | 人権問題学習講座 | 3 | 交流教室 | 6 | 180 | 1,799人 |
| 三室町集会所 | 人権問題学習講座 | 3 | 交流教室 | 5 | 97 | 2,425人 |
| 総 計 | | 18 | | 41 | 1,047 | 12,634人 |

※ 人権問題学習講座のうち各1回は、夏休み親子ビデオシアターとして開催した。

4 文化の振興と発信

(1) 公民館文化事業の充実

ア 公民館サークル等作品展及び芸能発表会の開催

公民館利用サークルを中心とした地区の文化活動の成果を公開することにより、広く市民に対して公民館活動の認識を深めるとともに、より一層の公民館活動の活発化を図るため、各地区で公民館作品展及び芸能発表会を開催しました。

| | |
|----------|----------|
| 作品展出品数 | 9,698 点 |
| 入場者数 | 12,978 人 |
| 芸能発表出演者数 | 3,487 人 |
| 入場者数 | 6,857 人 |



境公民館文化祭

関連施設

(1) 広瀬生涯学習館

利用状況：開館日数 359 日

| 学習館主催事業 | | サークル支援事業 | | | その他 | | 合計 | |
|---------|------|----------|-------|--------|------|-------|---------|--------|
| 開催件数 | 利用者数 | サークル数 | 利用件数 | 利用者数 | 利用件数 | 利用者数 | 開催・利用件数 | 利用者数 |
| 件 | 人 | 団体 | 件 | 人 | 件 | 人 | 件 | 人 |
| 0 | 0 | 55 | 2,002 | 28,673 | 185 | 2,151 | 2,187 | 30,824 |

(2) あずまホール

利用状況：開館日数 335 日

主催事業：11月23日 あずまふるさと寄席

参加者数 318 人

| | 利用件数 (件) | 利用者数 (人) |
|-----|----------|----------|
| 音楽 | 9 | 1,169 |
| 舞踏 | 5 | 1,040 |
| 演芸会 | 3 | 1,068 |
| 大会 | 11 | 3,830 |
| 講演会 | 2 | 586 |
| 研修会 | 3 | 940 |
| 練習 | 302 | 7,877 |
| 準備 | 8 | 115 |
| その他 | 2 | 2 |
| 合計 | 345 | 16,627 |



あずまホール

(3) 青少年育成センター

利用状況：開館日数 335 日

| | 日帰り | 宿泊 | 合計 |
|------|----------|---------|----------|
| 利用件数 | 1,687 件 | 142 件 | 1,829 件 |
| 利用者数 | 28,747 人 | 9,669 人 | 38,416 人 |

主催事業

| 実施日 | 事業名 | 参加者数 |
|-----------|--------------|------|
| 5月15日 | キンボール大会 | 31人 |
| 8月12日～14日 | 夏休みおもしろ教室 | 44人 |
| 11月6日 | 野外料理教室 | 23人 |
| 12月4日 | 繭クラフトづくり教室 | 27人 |
| 1月22日 | オープンデー | 117人 |
| 2月19日 | オリジナル食器づくり教室 | 43人 |
| 3月5日 | ボランティア育成事業 | 18人 |
| 合計 | | 303人 |



青少年育成センターの外観



キンボール大会

図 書 館

図書館サービスによる生涯学習の推進

伊勢崎市の図書館は、伊勢崎市図書館、赤堀図書館、あずま図書館、境図書館の4館と伊勢崎市図書館のサービスポイントである市民プラザ図書室で構成されている。

伊勢崎市図書館は、大正10年4月伊勢崎尋常高等小学校（現北小学校）の附属図書館が町立図書館として認可された。昭和11年4月に篤志寄付により校庭の一角に新築されたが、戦災により焼失した。その後再建されるが、昭和52年現在位置に新築移転した。他の3館は公民館図書室に由来する。赤堀図書館は赤堀芸術文化プラザとの複合施設として平成7年4月に開館、あずま図書館は平成11年4月に現在位置に新築開館した。境図書館は昭和38年8月旧町役場跡に開館し、敷地の寄付を受け昭和61年6月現在位置に新築移転した。平成19年4月から赤堀図書館に指定管理者が指定された。

平成23年4月機構改革により図書館課が新設され、管理係、奉仕係が設置された。

| | 伊勢崎市図書館 | 赤堀図書館 | あずま図書館 | 境図書館 |
|---------------|------------|------------|------------|------------|
| 竣 工 年 月 日 | 昭和51年10月 | 平成7年4月(設置) | 平成11年3月 | 昭和61年3月 |
| 建 物 構 造 | 鉄筋コンクリート造り | 鉄筋コンクリート造り | 鉄筋コンクリート造り | 鉄筋コンクリート造り |
| 敷 地 面 積 | 6,005.16㎡ | — | 4,790.21㎡ | 4,582.81㎡ |
| 延 床 面 積 | 2,657.98㎡ | 400.50㎡ | 1,837.85㎡ | 1,433.90㎡ |
| 学 習 室 | 99席 | コーナー | コーナー及び24席 | コーナー及び講座室 |
| 調 査 相 談 室 | 18席 | コーナー | コーナー | コーナー |
| 軽 読 書 コ ー ナ ー | 有 | 有 | 有 | 有 |
| 新 聞 雑 誌 室 | 有 | 無 | 有 | 有 |
| 視 聴 覚 コ ー ナ ー | 無 | 有 | 有 | 有 |
| 資 料 展 示 | 有 | ロビー(共用) | ロビー | 境絹の館 |
| 集 会 室 ・ 会 議 室 | 集会室約100席 | 会議室20席(共用) | 視聴覚室約100席 | 講座室46席 |
| 駐 車 場 | 90台 | 105台(共用) | 57台 | 28台 |

赤堀図書館は赤堀芸術文化プラザとの複合施設

1 基本方針

家庭、地域、学校との連携を深めながら、それぞれの図書館の特色を生かし、市民の芸術文化の高揚と生涯学習を支援する情報の発信基地として奉仕活動に努めた。

2 重点施策（読書の街づくりの推進）

(1) 豊かな心を育む読書活動の推進

- ア 読書を通し、人・文化を育む図書館
- イ 地域・市民が交流し集う図書館

(2) 図書館の特色を活かした事業の展開

- ア 生活・仕事の課題解決に役立ち、地域に生きる図書館

(3) 小中学校図書室との連携

- ア 図書館と学校図書室との連携促進



ブックスタート

3 平成28年度事業実績

(1) 図書館協議会

図書館協議会は、館長の諮問に対して答申を行う諮問機関である。定員は10人で、構成は学校教育関係者1人、社会教育関係者1人、家庭教育の向上に資する活動を行う者4人、学識経験者4人からなる。平成28年度は3回開催

○第1回 平成28年7月1日（金）午前10時 伊勢崎市あずま図書館視聴覚室 出席委員8人

平成27年度事業報告について
平成28年度教育行政方針（図書館）について
平成28年度事業計画について

○第2回 平成28年11月11日（金）午前10時 伊勢崎市立あずま南小学校図書室 出席委員8人

秋の読書週間に合わせた事業について
他部署との連携について
小中学校図書室との連携事業について

○第3回 平成29年3月17日（金）午前10時 伊勢崎市図書館集会室 出席委員8人

平成28年度事業報告について
平成29年度事業計画について

(2) 図書館資料の構成・貸出

ア 蔵書構成

購入27,465点、寄贈1,801点等の受け入れと、10,343点の除籍等を行い、全館所蔵点数は632,000点である。

一般図書は、全館通して文学の割合が高く、約42%を占めている。特に境図書館で約48%と高くなっている。文学以外では、全館で社会科学が約11%と割合が高く、次いで芸術、歴史の順となっている。

児童書では、文学と絵本に重点を置いた構成となっており、合わせて約70%を占める。特に、境図書館では文学の割合が高く約36%となっている。

視聴覚資料では、全館ともビデオテープが減少し、DVDが増加している。これは利用者の映像鑑賞機器の変化に伴うものであり、蔵書についても、これらに対応した傾向となっている。

イ 個人貸出

貸出数は1,005,341点で、前年度と比較して約4.1%増加した。また、貸出人数は277,312人で、前年度と比較して約4.9%増加した。

全体として貸出数が増加した中で、70歳以上の貸出冊数が11.3%、16～18歳は10.0%の伸びが見られた。来館者に向けた館内の企画や時季に合わせた展示等の充実、リクエスト等ニーズの把握による蔵書の充実と、それぞれの成果が現れたものであると考えられる。

ウ 団体等貸出

貸出数は41,613冊で、前年度と比較して約10.6%の増加となった。市内幼稚園、保育園、児童関連施設、社会福祉施設等へ向けて、図書館から図書を届ける、若しくは来館により貸し出ししている。今後もより多くの市民により広く図書が届くようサービスを展開していきたい。

エ 学校連携

平成27年11月から小中学校へ向けて、学校支援サービスを開始した。本の提供サービスとして、児童・生徒、先生が必要とする資料を選書のあと配送し回収する。学校図書室へのサービスとしては、さまざまな情報を発信しながら、学校図書室事務職員の相談に応じ、より効果的な学校図書室の運営を支えていく。学校現場に寄り添い充実したサービスとしていきたい。

オ 視覚障害者サービス

視覚に障害があり活字を読むことが困難な人を対象に、希望する図書等をボランティアに依頼

して朗読テープを作成し、貸し出している。平成28年度の貸出数は、朗読テープ642点、CD84点で、利用者は延べ53人だった。

カ 配達サービス

来館できない高齢者・障害者及び介護保険制度での「要支援」以上の市民を対象に、図書やCD等を自宅まで届けるサービスで、貸出期間は通常と同じ2週間である。平成28年度の貸出数は、図書1,010点、雑誌90点、CD3点で、利用者は延べ270人だった。

キ インターネット・館内利用者端末（OPAC）予約

インターネット予約の件数は、全館で33,270件で、全予約件数の51%を占めている。また、平成27年度から館内利用者端末（OPAC※）での予約が可能となり、平成28年度は全館で10,212件の予約を受付した。

※ OPAC (Online Public Access Catalog オンライン蔵書目録) とは一般の利用者が図書館内で蔵書検索できる端末のこと

(3) 事業報告

ア ブックスタート

10か月児健康相談の会場で、読み聞かせをしながら赤ちゃんと保護者に絵本をプレゼントし、絵本を開く楽しい体験とともに心ふれあうひとときを持つきっかけをつくる活動であり、ボランティアの協力を得て毎月実施した。

平成28年度は「もこもこもこ」を含む2冊と、子育てアドバイス集と一緒に配布した。配布数は、伊勢崎市図書館1,578冊、赤堀図書館638冊、あずま図書館628冊、境図書館596冊の計3,440冊だった。

イ 読み聞かせ

子どもたちに本の楽しさを知ってもらいながら図書館に親しんでもらえるように、読み聞かせボランティアを中心とした絵本・紙芝居の読み聞かせを毎月各館で行った。季節や行事などに合わせた内容が多く、12月にはクリスマス会として開催し、多数の子どもたちが参加した。年間の参加人数は、伊勢崎市図書館256人、赤堀図書館240人、あずま図書館291人、境図書館148人であった。

また、乳幼児のいる親子向けの読み聞かせの年間参加人数は、伊勢崎市図書館350人、赤堀図書館72人、あずま図書館304人、境図書館81人であった。境図書館では、夏休みに特別おはなし会として小学生の親子を対象とした「ちょっとこわ〜いおはなし会」を開催し、30人の参加があった。絵本を通して親子の触れ合い・交流の場となることを目指しており、毎回多数の親子の参加が得られた。



読み聞かせ

ウ 親子で参加できる事業

本や図書館に触れるきっかけとなるような、親子で楽しく参加できる事業を多数実施した。

伊勢崎市図書館では、6月26日に「ぬいぐるみのおとまり会」、12月17日に「クリスマス小物とミニ絵本作り教室」を開催した。赤堀図書館では、5月5日に「おもしろ工作」を行い、7月18日に「紙芝居をたのしもう」を実施した。

赤堀図書館では「みんなでシネマ夏休み特別映画会」、あずま図書館では子ども向けに「アニメシアター」、境図書館では「親子映画会」として映画の上映を行った。

また、子どもたちに特に人気の高い人形劇は各館で実施した。伊勢崎市図書館では5月29日に



赤ちゃんといっしょのおはなし会

「町のねずみといなかのねずみ」・紙のおはなし、赤堀図書館では8月28日に「ねことねずみ」「ねずみのよめいり」を、あずま図書館では6月19日に「ねずみのすもう」「ちからもち太郎」を、11月13日に「ふしぎのくにのアリス」を、境図書館では2月25日に「さんまいのおふだ」「なかよしになりたい」をそれぞれ上演した。

工 調べ学習

夏休み期間、小学生を対象とした調べ学習に各館で取り組んだ。伊勢崎市図書館では「ストロ一笛をつくっちゃおう!!」、赤堀図書館では「万華鏡をつくってみよう」、あずま図書館では「いろいろな飛行機やブーメランを作ろう」、境図書館では「まゆクラフト」を実施した。

また、同じく調べ学習の一環として、全館で「読書感想文の書き方講座」を開催した。

オ 一日図書館員

図書館に対する理解を深めることを目的とする事業で、夏休みを利用して伊勢崎市図書館、赤堀図書館、あずま図書館で、小学生を対象に実施した。子どもたちは、カウンターでの資料の貸出・返却処理、書架整頓、ブックカバーの装丁などの仕事を体験した。

カ 各種講座・教室

伊勢崎市図書館では、7月9日に辻村深月著「鍵のない夢を見る」をテキストとした市民読書会を、9月24日に文学・歴史講座「真田幸村について」を、9月29日から10月27日まで初心者古文書講座(全4回)を開催した。また、12月11日いせさき能実行委員会による能楽講演会「能『高砂』のお話と和のおもてなし」が行われた。境図書館では毎月短歌教室及び俳句教室を開催した。また、11月4日に文学歴史散歩(軽井沢町)、11月16日に俳句吟行会(神川町)、11月24日に短歌吟行会(上田市)を実施した。

キ 企画展示

伊勢崎市図書館では展示室で、「ほんとなかよし(4月22日～5月15日)」、「Made in いせさき(1月14日～29日)」、「ペーパークラフト(2月4日～19日)」、「21世紀銘仙～いせさき併用緋復活のきせき～(2月25日～3月12日)」や他部課と連携してがん・自殺予防の展示等を行った。赤堀図書館では館内で、「図書館を使った“調べる”学習コンクール入賞作品展示(7月16日～8月23日)」、「赤堀図書館文化祭(11月2日～24日)」、あずま図書館では特別展示室で「あずまのあゆみー広報誌展示ー(2月1日～2月28日)」、境図書館では「図書館ぎゃらりー」として水引、トールペイント、ドールハウス等の展示を年間通し、計12回開催し、ロビーでいせさき銘仙の日関連事業としてお絹さん人形等の展示を行った。

ク 朗読会・演奏会・映画会

伊勢崎市図書館では、1月22日に「新春図書館寄席」、2月28日に「大人のための朗読会」を開催した。赤堀図書館では、4月9日と8月11日に大人も楽しめる読み聞かせ「ときめきブックカフェ」を、10月29日には「赤堀図書館でJAZZを聴こう!」を実施した。あずま図書館(10月15日)と伊勢崎市図書館(11月20日)で「ヘルマンハーブ演奏と読み聞かせ」を、境図書館では12月3日に「ライブラリー ジャズライブ」を実施した。いずれも、参加した人に、本や音楽を通じてゆったりとした快適な時間を提供することができた。

また、赤堀・あずま・境図書館では、名作を選んでの映画会を行った。



新春図書館寄席(春風亭勢朝)

ケ 図書のリサイクル

各図書館では、除籍した資料をリサイクル図書として館内やイベント会場等で市民に無料配布し、有効活用している。また児童図書については、児童施設や小中学校へ配付し、再利用を図っている。配布冊数は、伊勢崎市図書館1,956冊、赤堀図書館1,167冊、あずま図書館854冊、境図書

館1,571冊であった。

コ 施設見学・体験学習及びボランティアの受入

全図書館で小学生の施設見学9校、中学生の職場体験学習（チャレンジウィーク）5校、大学のインターンシップ1校を受け入れた。また、伊勢崎市図書館では、配架業務を行うボランティア3人を受け入れた。

(4) その他

ア 寄附

境図書館へ境中三三会から視聴覚機材・視聴覚資料（朗読CD）、群馬境ロータリークラブから視聴覚資料（音楽CD）、境ライオンズクラブからは視聴覚資料（DVD）の寄附があった。

イ 工事等

あずま図書館の全空調設備の機器の入替工事を行い、利用者に快適な読書空間、学習空間、くつろぎの空間を提供することができた。

伊勢崎市図書館、赤堀図書館、境図書館、市民プラザ図書室の入口に入館者数を把握するためのカウンターを設置した。

(5) 境絹の館

境図書館の敷地内にあり昭和54年に寄附を受けて管理している。境図書館に拠点を置く短歌会、俳句会の会場として定期的に利用されており、図書館の行事及び展示会場としても活用した。10月15日には「秋の夜語り」の会場として、民話・昔話の語りが行われた。

また、田島弥平旧宅の世界遺産登録を機に、境地区中心街に残っている養蚕・絹織物関係施設を巡る「まちあるき」が実施され、見学利用が増加している。

なお、ここでは郷土の著名な画家金井烏洲等の作品を保存・管理し、調査研究に供している。

(参考資料)

地区別利用者及び全資料貸出

| 区分 | | 館別 | 伊勢崎市 図書館 | 市民プラザ 図書室 | 赤堀図書館 | あずま 図書館 | 境図書館 | 合計 |
|----------|------------------------|-------|-------------|--------------|---------|------------|---------|-----------|
| 奉仕 人口 | 27年度 | | 133,073 | | 23,001 | 25,538 | 29,495 | 211,107 |
| | 28年度 | | 133,211 | | 23,142 | 25,817 | 29,460 | 211,630 |
| 利用者 数 | 27年度 | | 98,932 | 33,558 | 33,281 | 55,856 | 42,534 | 264,161 |
| | 28年度 | | 104,793 | 36,315 | 36,017 | 54,924 | 45,263 | 277,312 |
| 28年度開館日数 | | | 284 | 336 | 317 | 284 | 284 | — |
| 28年度新規登録 | | | 1,708 | 328 | 429 | 789 | 455 | 3,709 |
| 全貸出 数 | 28 年 度 個 人 | 伊勢崎地区 | 340,669 | 116,956 | 23,058 | 53,136 | 44,685 | 578,504 |
| | | 赤堀地区 | 6,149 | 292 | 88,076 | 16,287 | 1,249 | 112,053 |
| | | あずま地区 | 7,731 | 635 | 12,898 | 112,730 | 2,258 | 136,252 |
| | | 境地区 | 9,784 | 7,198 | 886 | 8,939 | 100,117 | 126,924 |
| | | 市外 | 14,638 | 5,271 | 6,801 | 14,957 | 9,941 | 51,608 |
| | | 計 | 378,971 | 130,352 | 131,719 | 206,049 | 158,250 | 1,005,341 |
| | 団体 等 | 27年度 | 18,925 | 247 | 5,260 | 6,752 | 6,437 | 37,621 |
| | | 28年度 | 22,358 | 110 | 5,436 | 6,733 | 6,976 | 41,613 |
| | 総計 | 27年度 | 384,179 | 121,723 | 127,426 | 213,633 | 155,841 | 1,002,802 |
| | | 28年度 | 401,329 | 130,462 | 137,155 | 212,782 | 165,226 | 1,046,954 |

奉仕人口は住民基本台帳、平成27年、同28年4月1日現在による。

新規登録は市外、団体等を含む。

全貸出数の団体等は市内学校への貸出しを含む。

地区別年齢区分別利用者数・貸出数

| 年齢区分 | 伊勢崎地区 | | 赤堀地区 | | あずま地区 | | 境地区 | | 市外 | |
|-------|---------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|--------|
| | 利用者 | 貸出数 | 利用者 | 貸出数 | 利用者 | 貸出数 | 利用者 | 貸出数 | 利用者 | 貸出数 |
| 70～ | 17,367 | 57,085 | 1,432 | 3,949 | 2,867 | 8,940 | 5,165 | 15,113 | 936 | 3,164 |
| 60～69 | 25,057 | 83,929 | 3,370 | 9,929 | 5,106 | 16,497 | 6,053 | 18,183 | 3,170 | 10,276 |
| 50～59 | 18,867 | 63,579 | 2,123 | 7,033 | 3,757 | 11,660 | 3,972 | 13,227 | 2,420 | 7,774 |
| 40～49 | 28,290 | 101,502 | 5,444 | 19,008 | 6,447 | 23,860 | 5,584 | 19,298 | 4,087 | 13,004 |
| 30～39 | 20,967 | 83,547 | 5,269 | 21,452 | 5,845 | 24,070 | 5,019 | 19,185 | 2,120 | 7,590 |
| 23～29 | 5,374 | 18,851 | 1,034 | 3,546 | 1,558 | 5,359 | 1,054 | 3,635 | 895 | 2,469 |
| 19～22 | 2,359 | 8,016 | 441 | 1,519 | 672 | 2,057 | 691 | 2,016 | 241 | 804 |
| 16～18 | 2,874 | 9,791 | 651 | 1,826 | 508 | 1,664 | 579 | 1,575 | 327 | 950 |
| 13～15 | 4,544 | 16,546 | 1,026 | 3,409 | 1,013 | 3,589 | 793 | 2,713 | 177 | 643 |
| 10～12 | 8,571 | 34,654 | 2,514 | 9,366 | 1,991 | 7,684 | 2,240 | 8,884 | 359 | 1,444 |
| 7～9 | 12,045 | 51,144 | 3,732 | 14,768 | 3,596 | 14,371 | 2,912 | 11,850 | 469 | 1,979 |
| 0～6 | 11,149 | 49,860 | 3,583 | 16,248 | 3,698 | 16,501 | 2,545 | 11,245 | 363 | 1,511 |
| 計 | 157,464 | 578,504 | 30,619 | 112,053 | 37,058 | 136,252 | 36,607 | 126,924 | 15,564 | 51,608 |
| 27年度 | 149,936 | 557,698 | 29,763 | 110,279 | 35,267 | 127,249 | 35,562 | 123,615 | 13,633 | 46,340 |
| 前年比較 | 7,528人 | 20,806点 | 0,856人 | 1,774点 | 1791人 | 9,003点 | 1045人 | 3,309点 | 1931人 | 5268点 |
| | 5.0% | 3.7% | 2.9% | 1.6% | 5.1% | 7.1% | 2.9% | 2.7% | 14.2% | 11.4% |

館別分類別個人貸出表

(単位：点)

| | | 伊勢崎市図書館 | | 市民ﾌﾟﾗﾝﾞ図書館 | | 赤堀図書館 | | あずま図書館 | | 境図書館 | |
|-----------------------|---------|---------|---------|------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|
| | | 27年度 | 28年度 | 27年度 | 28年度 | 27年度 | 28年度 | 27年度 | 28年度 | 27年度 | 28年度 |
| 一 般 | 総記 | 2,616 | 2,757 | 820 | 719 | 583 | 781 | 887 | 1,013 | 1,100 | 1,309 |
| | 哲学 | 5,674 | 6,374 | 1,733 | 1,842 | 1,523 | 1,700 | 2,645 | 2,877 | 2,247 | 2,039 |
| | 歴史 | 13,891 | 14,235 | 4,384 | 5,320 | 3,592 | 3,745 | 7,948 | 8,104 | 6,484 | 6,743 |
| | 社会 | 14,816 | 16,177 | 3,255 | 3,373 | 3,167 | 3,298 | 5,768 | 5,672 | 4,903 | 4,997 |
| | 自然 | 11,956 | 12,417 | 3,034 | 3,260 | 2,187 | 2,343 | 4,326 | 4,415 | 4,042 | 4,095 |
| | 技術 | 22,904 | 23,571 | 10,021 | 10,324 | 9,009 | 9,624 | 14,979 | 14,627 | 9,948 | 10,176 |
| | 産業 | 6,554 | 6,479 | 1,775 | 1,729 | 1,569 | 2,072 | 2,993 | 3,105 | 2,239 | 2,138 |
| | 芸術 | 17,308 | 18,210 | 13,963 | 14,368 | 11,433 | 11,400 | 15,955 | 14,679 | 5,524 | 6,145 |
| | 言語 | 1,798 | 2,060 | 576 | 703 | 414 | 466 | 906 | 923 | 693 | 777 |
| | 文学 | 84,344 | 85,715 | 18,618 | 19,519 | 16,344 | 18,248 | 35,364 | 35,217 | 36,124 | 37,241 |
| | 計 | 181,861 | 187,995 | 58,179 | 61,157 | 49,821 | 53,677 | 91,771 | 90,632 | 73,304 | 75,660 |
| 図 書 資 料 | 総記 | 839 | 1,093 | 547 | 572 | 306 | 442 | 573 | 616 | 670 | 998 |
| | 哲学 | 1,828 | 1,487 | 655 | 673 | 609 | 647 | 1,064 | 1,033 | 443 | 517 |
| | 歴史 | 4,518 | 5,494 | 1,625 | 2,169 | 1,491 | 1,567 | 1,770 | 2,081 | 1,078 | 1,664 |
| | 社会 | 1,623 | 1,849 | 413 | 561 | 468 | 655 | 547 | 599 | 758 | 973 |
| | 自然 | 6,896 | 8,093 | 2,868 | 3,487 | 3,288 | 3,555 | 3,663 | 4,355 | 2,112 | 3,277 |
| | 技術 | 2,502 | 2,789 | 715 | 682 | 1,487 | 1,606 | 1,815 | 1,773 | 957 | 1,232 |
| | 産業 | 1,028 | 1,069 | 319 | 356 | 469 | 550 | 612 | 643 | 191 | 230 |
| | 芸術 | 6,678 | 6,965 | 2,050 | 2,225 | 2,942 | 3,039 | 4,839 | 4,341 | 1,592 | 1,829 |
| | 言語 | 1,217 | 1,642 | 355 | 404 | 580 | 636 | 586 | 502 | 321 | 412 |
| | 文学 | 30,944 | 30,577 | 9,080 | 10,115 | 10,304 | 10,184 | 15,412 | 15,899 | 10,157 | 10,493 |
| | 絵本 | 53,747 | 58,166 | 19,900 | 22,516 | 21,487 | 25,161 | 37,338 | 37,211 | 19,917 | 22,206 |
| | 紙芝居 | 2,946 | 3,251 | 1,501 | 1,586 | 1,553 | 1,476 | 1,769 | 1,534 | 1,917 | 1,536 |
| | 計 | 114,766 | 122,475 | 40,028 | 45,346 | 44,984 | 49,518 | 69,988 | 70,587 | 40,113 | 45,367 |
| | 郷土 | 2,569 | 2,963 | 359 | 433 | 366 | 378 | 85 | 170 | 855 | 930 |
| 大活字本 | 2,646 | 3,047 | 243 | 251 | 139 | 238 | 582 | 637 | 510 | 798 | |
| 点字 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 洋書 | 471 | 438 | 11 | 21 | 25 | 26 | 200 | 215 | 161 | 119 | |
| その他 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 23 | 28 | 0 | 0 | |
| 合計 | 302,314 | 316,920 | 98,821 | 107,208 | 95,335 | 103,837 | 162,649 | 162,269 | 114,943 | 122,874 | |
| 雑誌 | 10,356 | 11,291 | 5,774 | 6,008 | 6,142 | 6,367 | 11,327 | 11,031 | 8,881 | 9,135 | |
| 視 聴 覚 資 料 | C D | 25,201 | 23,134 | 7,694 | 7,441 | 7,677 | 8,085 | 15,051 | 14,554 | 10,974 | 11,037 |
| | カセット | 20 | 33 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| | ビデオ | 2,050 | 1,586 | 122 | 38 | 121 | 57 | 595 | 449 | 1,184 | 1,020 |
| | D V D | 22,540 | 23,579 | 8,867 | 9,456 | 12,858 | 13,353 | 17,232 | 17,725 | 12,985 | 13,663 |
| | R O M | 12 | 4 | 4 | 1 | 1 | 1 | 4 | 1 | 0 | 0 |
| | 録音朗読 | 2,761 | 2,424 | 194 | 200 | 32 | 18 | 22 | 19 | 437 | 521 |
| | 合計 | 52,584 | 50,760 | 16,881 | 17,136 | 20,689 | 21,515 | 32,905 | 32,749 | 25,580 | 26,241 |
| 総計 | 365,254 | 378,971 | 121,476 | 130,352 | 122,166 | 131,719 | 206,881 | 206,049 | 149,404 | 158,250 | |

蔵書構成（平成28年度末）

（単位：点）

| | | 伊勢崎市図書館 | | 赤堀図書館 | | あずま図書館 | | 境図書館 | | 全館 | |
|-------|---------|---------|---------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | | 27年度 | 28年度 | 27年度 | 28年度 | 27年度 | 28年度 | 27年度 | 28年度 | 27年度 | 28年度 |
| 一般 | 総記 | 7,197 | 7,343 | 859 | 904 | 1,534 | 1,551 | 3,179 | 3,270 | 12,769 | 13,068 |
| | 哲学 | 6,906 | 7,116 | 1,312 | 1,394 | 2,846 | 2,914 | 2,786 | 2,856 | 13,850 | 14,280 |
| | 歴史 | 16,555 | 17,131 | 3,101 | 3,180 | 6,607 | 6,727 | 8,600 | 8,783 | 34,863 | 35,821 |
| | 社会科学 | 19,562 | 20,402 | 2,882 | 2,931 | 8,676 | 8,878 | 10,294 | 10,445 | 41,414 | 42,656 |
| | 自然科学 | 8,883 | 9,351 | 1,920 | 2,089 | 5,253 | 5,258 | 4,455 | 4,448 | 20,511 | 21,146 |
| | 技術 | 10,312 | 10,879 | 3,528 | 3,751 | 8,631 | 8,767 | 4,812 | 4,976 | 27,283 | 28,373 |
| | 産業 | 4,815 | 5,039 | 1,265 | 1,335 | 2,888 | 2,888 | 1,952 | 2,023 | 10,920 | 11,285 |
| | 芸術 | 16,581 | 17,067 | 3,986 | 4,184 | 9,170 | 8,967 | 7,364 | 7,540 | 37,101 | 37,758 |
| | 言語 | 2,810 | 2,890 | 631 | 666 | 1,144 | 1,179 | 1,133 | 1,167 | 5,718 | 5,902 |
| | 文学 | 63,483 | 65,406 | 15,098 | 15,733 | 28,487 | 29,633 | 40,822 | 42,179 | 147,890 | 152,951 |
| | 計 | 157,104 | 162,624 | 34,582 | 36,167 | 75,236 | 76,762 | 85,397 | 87,687 | 352,319 | 363,240 |
| 図書資料 | 総記 | 1,004 | 1,055 | 294 | 339 | 404 | 414 | 636 | 641 | 2,338 | 2,449 |
| | 哲学 | 732 | 778 | 222 | 238 | 261 | 263 | 335 | 361 | 1,550 | 1,640 |
| | 歴史 | 3,036 | 3,628 | 740 | 799 | 1,143 | 1,190 | 1,189 | 1,199 | 6,108 | 6,816 |
| | 社会科学 | 2,869 | 3,218 | 561 | 607 | 986 | 1,009 | 1,470 | 1,450 | 5,886 | 6,284 |
| | 自然科学 | 5,567 | 5,897 | 1,384 | 1,472 | 3,013 | 3,069 | 2,006 | 2,056 | 11,970 | 12,494 |
| | 技術 | 2,217 | 2,347 | 600 | 642 | 940 | 960 | 967 | 950 | 4,724 | 4,899 |
| | 産業 | 1,246 | 1,520 | 416 | 447 | 490 | 507 | 425 | 418 | 2,577 | 2,892 |
| | 芸術 | 3,313 | 3,454 | 949 | 1,022 | 1,563 | 1,587 | 1,030 | 1,016 | 6,855 | 7,079 |
| | 言語 | 947 | 1,151 | 290 | 307 | 344 | 349 | 400 | 379 | 1,981 | 2,186 |
| | 文学 | 25,888 | 26,846 | 6,055 | 6,439 | 11,965 | 12,379 | 10,432 | 10,492 | 54,340 | 56,156 |
| | 絵本 | 30,599 | 32,001 | 5,946 | 6,492 | 15,198 | 15,671 | 8,757 | 9,105 | 60,500 | 63,269 |
| 紙芝居 | 1,947 | 1,971 | 631 | 654 | 1,108 | 1,162 | 706 | 745 | 4,392 | 4,532 | |
| 計 | 79,365 | 83,866 | 18,088 | 19,458 | 37,415 | 38,560 | 28,353 | 28,812 | 163,221 | 170,696 | |
| 郷土 | 28,749 | 29,476 | 1,559 | 1,664 | 2,878 | 2,991 | 6,838 | 7,007 | 40,024 | 41,138 | |
| 大活字 | 2,917 | 3,022 | 269 | 333 | 746 | 826 | 1,237 | 1,273 | 5,169 | 5,454 | |
| 点字 | 1,052 | 1,052 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,052 | 1,052 | |
| 洋書 | 1,649 | 1,659 | 4 | 5 | 113 | 120 | 588 | 593 | 2,354 | 2,377 | |
| その他 | 86 | 86 | 0 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 91 | 91 | |
| 合計 | 270,922 | 281,785 | 54,502 | 57,627 | 116,393 | 119,264 | 122,413 | 125,372 | 564,230 | 584,048 | |
| 雑誌 | 5,870 | 5,994 | 904 | 903 | 3,510 | 3,564 | 4,021 | 3,895 | 14,305 | 14,356 | |
| 視聴覚資料 | C D | 7,881 | 8,045 | 2,698 | 2,768 | 4,396 | 4,508 | 3,066 | 3,189 | 18,041 | 18,510 |
| | カセット | 47 | 47 | 2 | 2 | 4 | 4 | 0 | 0 | 53 | 53 |
| | ビデオ | 2,232 | 2,089 | 194 | 183 | 1,544 | 1,461 | 1,370 | 1,311 | 5,340 | 5,044 |
| | D V D | 2,700 | 2,850 | 1,294 | 1,417 | 1,516 | 1,583 | 1,481 | 1,574 | 6,991 | 7,424 |
| | R O M | 95 | 98 | 11 | 12 | 10 | 10 | 4 | 5 | 120 | 125 |
| | 録音・朗読 | 2,200 | 2,243 | 0 | 1 | 62 | 62 | 120 | 134 | 2,382 | 2,440 |
| | 合計 | 15,155 | 15,372 | 4,199 | 4,383 | 7,532 | 7,628 | 6,041 | 6,213 | 32,927 | 33,596 |
| 総計 | 291,947 | 303,151 | 59,605 | 62,913 | 127,435 | 130,456 | 132,475 | 135,480 | 611,462 | 632,000 | |

市民プラザ図書室の蔵書は伊勢崎市図書館に含む。

一般図書構成割合（平成28年度末）

（単位：%）

| | | 伊勢崎市図書館 | | 赤堀図書館 | | あずま図書館 | | 境図書館 | | 全館 | |
|----|------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | | 27年度 | 28年度 | 27年度 | 28年度 | 27年度 | 28年度 | 27年度 | 28年度 | 27年度 | 28年度 |
| 一般 | 総記 | 4.58 | 4.52 | 2.48 | 2.50 | 2.04 | 2.02 | 3.72 | 3.73 | 3.62 | 3.60 |
| | 哲学 | 4.40 | 4.38 | 3.79 | 3.85 | 3.78 | 3.80 | 3.26 | 3.26 | 3.93 | 3.93 |
| | 歴史 | 10.54 | 10.53 | 8.97 | 8.79 | 8.78 | 8.76 | 10.07 | 10.02 | 9.90 | 9.86 |
| | 社会科学 | 12.45 | 12.55 | 8.33 | 8.10 | 11.53 | 11.57 | 12.05 | 11.91 | 11.75 | 11.74 |
| | 自然科学 | 5.65 | 5.75 | 5.55 | 5.78 | 6.98 | 6.85 | 5.22 | 5.07 | 5.82 | 5.82 |
| | 工学技術 | 6.56 | 6.69 | 10.20 | 10.37 | 11.47 | 11.42 | 5.63 | 5.67 | 7.74 | 7.81 |
| | 産業 | 3.06 | 3.10 | 3.66 | 3.69 | 3.84 | 3.76 | 2.29 | 2.31 | 3.10 | 3.11 |
| | 芸術 | 10.55 | 10.49 | 11.53 | 11.57 | 12.19 | 11.68 | 8.62 | 8.60 | 10.53 | 10.39 |
| | 言語 | 1.79 | 1.78 | 1.82 | 1.84 | 1.52 | 1.54 | 1.33 | 1.33 | 1.62 | 1.62 |
| | 文学 | 40.41 | 40.22 | 43.66 | 43.50 | 37.86 | 38.60 | 47.80 | 48.10 | 41.98 | 42.11 |
| | 計 | 100.00 | 100.00 | 100.00 | 100.00 | 100.00 | 100.00 | 100.00 | 100.00 | 100.00 | 100.00 |

VI 文化振興



伊勢崎市文化協会文化祭

文化振興

1 基本方針

市民の情操をはぐくみ育てるため、文化芸術活動に関する機会の提供、各種文化団体への育成及び連携を深めるとともに、文化活動のより一層の活性化を図る。

2 重点施策

(1) 文化活動への支援と機会の拡充

文化団体相互の連携を強化し、団体が行う活動への支援や文化芸術に対する理解と鑑賞力を高めることを目的とした発表会や作品展等の開催を通じ、市民文化の形成・向上を図る。

(2) 文化の創造・育成と伝統文化の伝承

新たな文化の創造・育成と、地域の伝統文化の伝承を推進するための活動支援や人材の育成を図るとともに、世代を超えて幅広い年齢層が文化に親しむことのできる機会を拡充する。

(3) 舞台芸術鑑賞の提供

世界並びに日本の優れた舞台芸術・公演等の鑑賞機会を市民に提供する。

(4) 文化施設の機能の充実

地域が育んできた文化活動や伝統芸能の発表、展示を支援するために文化会館、赤堀芸術文化プラザ、境総合文化センター等の施設機能を充実させる。

3 平成28年度事業実績

(1) 文化団体等への支援事業

ア 文化協会事業

文化協会は15部門に分かれ、文化活動の振興を図るとともに団体間の連携・交流も深めている。

平成28年度においては文化協会合併10周年を記念し、15部門が一堂に会して「伊勢崎市文化協会文化祭」を開催した。

| 月 | 日 | 事業名 | 内容 | 会場 |
|----|----|------------------|-----------------------|-----------------|
| 4 | 3 | 華蔵寺公園花まつり郷土芸能発表会 | 郷土芸能部門会員による発表会 | 華蔵寺公園 野外ステージ |
| | 19 | 役員会・常任理事会 | 定期総会に向けて | 伊勢崎市役所 |
| 5 | 31 | 定期総会 | 平成27年度報告 平成28年度計画 | プラザ・アリア |
| 6 | 29 | 常任理事会 | 賛助会員加入協力について | 伊勢崎市役所 |
| | | 文化祭運営委員会 | 文化祭に向けて | |
| 8 | 31 | 常任理事会 | 入退会団体について | 伊勢崎市役所 |
| | | 文化祭運営委員会 | 文化祭に向けて | |
| 10 | 17 | 文化祭運営委員会 | 文化祭に向けて (小ホール利用部門) | 伊勢崎市役所 |

| | | | | |
|----|-------|------------|------------------------------------|----------|
| 11 | 16 | 常任理事会 | 賛助会員加入状況報告について | 伊勢崎市役所 |
| | | 文化祭運営委員会 | 文化祭に向けて | |
| 12 | 5 | 文化いせさき編集会議 | 会報編集に向けて | 伊勢崎市役所 |
| 1 | 28・29 | 文化協会文化祭 | 伊勢崎市文化協会に所属する 全15部門による合同展示会・発表会 | 伊勢崎市文化会館 |
| 3 | 23 | 役員会 | 次期常任理事・役員について | 伊勢崎市役所 |

イ 文化協会登録団体

文化協会 15 部門の内訳は以下のとおりであり、団体総数 232 団体、会員総数 7,352 人。

| 部 門 | 種 目 | 団 体 数 | 人 数 | 部 門 | 種 目 | 団 体 数 | 人 数 |
|---------|-------|-------|-----|---------|----------|-------|-----|
| 美 術 | 日 本 画 | 2 | 21 | 吟 剣 詩 舞 | 吟 詠 | 9 | 322 |
| | 洋 画 | 2 | 39 | | 詩 舞 | 6 | 63 |
| | 工 芸 | 3 | 76 | | 計 | 15 | 385 |
| | そ の 他 | 6 | 135 | 民 謡 民 舞 | 民 謡 | 18 | 313 |
| | 計 | 13 | 271 | | 八 木 節 | 19 | 403 |
| 書 道 | か な | 2 | 32 | 郷 土 芸 能 | は や し | 6 | 262 |
| | 漢 字 | 20 | 425 | | 和 太 鼓 | 4 | 185 |
| | そ の 他 | 3 | 31 | | 獅 子 舞 | 3 | 81 |
| | 計 | 25 | 488 | | 古 武 道 | 2 | 31 |
| 写 真 | 写 真 | 7 | 131 | そ の 他 | 6 | 167 | |
| 華 道 | 華 道 | 2 | 650 | 計 | 40 | 1,129 | |
| 茶 道 | 茶 道 | 7 | 960 | 洋 舞 | 社 交 | 0 | 0 |
| 文 学 | 短 歌 | 2 | 37 | | フ ォ ー ク | 2 | 34 |
| | 俳 句 | 1 | 27 | | フ ラ ダ ンス | 21 | 427 |
| | 川 柳 | 1 | 10 | | そ の 他 | 2 | 46 |
| | そ の 他 | 3 | 86 | | 計 | 25 | 507 |
| | 計 | 7 | 160 | 自 然 | 植 物 | 8 | 255 |
| 音 楽 | 合 唱 | 17 | 504 | | 動 物 | 1 | 50 |
| | 器 楽 | 5 | 158 | | そ の 他 | 1 | 20 |
| | 計 | 22 | 662 | | 計 | 10 | 325 |
| 歌 謡 | 歌 謡 | 14 | 754 | 諸 芸 | 将 棋 囲 碁 | 3 | 99 |
| 邦 楽 舞 踊 | 邦 楽 | 3 | 145 | | そ の 他 | 3 | 85 |
| | 邦 舞 | 18 | 288 | | 計 | 6 | 184 |
| | 計 | 21 | 433 | 合 計 | 232 | 7,352 | |

(2) 育成と伝承事業

ア 「ダンピアいせさき」の普及

全員参加ができるまつりにしようと、市民が長年親しんだ曲をアレンジし、創作したダンスを多くの市民が楽しく踊って、まつりに参加してもらうため講習会を開催した。いせさきまつりでは約1,300人が本町通りを埋め尽くして踊り、各地区のまつり・納涼祭及び各種イベント等においても多くの市民が参加している。

- ・講習会及びイベント（年間）34回、約2,300人が参加



いせさきまつり

イ 市民アートフェスティバル

市内の美術愛好家の交流を図るとともに、市民の芸術文化の振興と向上を目指す観点から、市民より応募のあった日本画・洋画・書・彫刻工芸・手芸作品を境総合文化センターにて展示公開した。

| | | |
|----------------|-------------------|--------------|
| ・10月21日～10月24日 | 日本画（45点）・洋画（66点） | 観覧者 716人 |
| ・10月28日～10月31日 | 書（122点） | 観覧者 628人 |
| ・11月18日～11月21日 | 彫刻工芸（19点）・手芸（80点） | 観覧者 499人 |
| 出品点数合計 332点 | | 観覧者合計 1,843人 |



市民アートフェスティバル

ウ インターネット美術館

市が所蔵している美術品等を市のホームページにおいて公開している。

- ・公開作品総数 347 点（福沢一郎絵画 30 点・リトグラフ 44 点、磯部草丘 53 点、森村西三 6 点、金井鳥洲 36 点、資料 178 点）

(3) 舞台芸術鑑賞事業

ア 伊勢崎市文化会館

| 実施日 | 公演名 | 入場者数 |
|--------|---|-------|
| 5月22日 | アニソンBIG3スーパーライブ2016 in 伊勢崎 | 1,033 |
| 7月18日 | 思い出のムード歌謡 ～蘇る魅惑のハーモニー～ | 1,143 |
| 8月20日 | エントランスホールチャリティーコンサート 「夏の午後に聴く美しいピアノの調べ」 | 200 |
| 8月27日 | 今井清隆コンサート | 1,092 |
| 9月19日 | ワンコインコンサートIV ゆうきおにいさんとゆかいな仲間たちが贈る 「童謡コンサート」 | 448 |
| 11月20日 | 千住明コンサート Calendar | 1,109 |
| 3月12日 | WA - O T O 中西圭三×狩野泰一×宮本貴奈 | 338 |

イ 伊勢崎市境総合文化センター

| 実施日 | 公演名 | 入場者数 |
|----------------|--|-------------------------|
| 7月10日 | 音楽の絵本 クールプラス ～親子のためのコンサート～ | 698 |
| 7月2日～ 8月28日 | 第19回伊勢崎市境演劇フェスティバル アマチュア劇団公演 | 1,955 (※) との 合計人数 |
| 9月3日 | 渡辺香津美 meets 沖仁 ～狂熱のギター・デュオ～ | 625 |
| 10月1・2日 | 第19回伊勢崎市境演劇フェスティバル 土田英夫 ワークショップ | (※) |
| 10月15日 | 第40回県民芸術祭参加事業 県民音楽のひろば 群馬交響楽団演奏会オータムコンサート in SAKAI | 467 |
| 1月21日 | 第12回いせさき能「高砂」 | 403 |
| 2月26日 | 第21回伊勢崎境アマチュア音楽祭 フリーライブ2017 | 197 |

ウ 伊勢崎市赤堀芸術文化プラザ

| 実施日 | 公演名 | 入場者数 |
|-------|--------------|------|
| 1月22日 | ケロポンズ親子コンサート | 490 |

(4) 文化施設の利用状況

| 施設名 | 文化会館 | | 境総合文化センター | | 赤堀芸術文化プラザ | |
|-------|-----------|---------|-----------|---------|-----------|--------|
| | 開館日数：338日 | | 開館日数：336日 | | 開館日数：336日 | |
| 種別 | 利用件数 | 利用者数 | 利用件数 | 利用者数 | 利用件数 | 利用者数 |
| 大ホール | 249 | 131,941 | 246 | 41,811 | 222 | 21,828 |
| 小ホール | 294 | 57,213 | 210 | 21,543 | | |
| ホール小計 | 543 | 189,154 | 456 | 63,354 | 222 | 21,828 |
| 会議室他 | 2,029 | 50,611 | 2,540 | 36,978 | - | - |
| 展示室他 | 510 | 41,642 | 311 | 51,245 | 54 | 1,939 |
| 室等の小計 | 2,539 | 92,253 | 2,851 | 88,223 | 54 | 1,939 |
| 合計 | 3,082 | 281,407 | 3,307 | 151,577 | 276 | 23,767 |

VII 文化財保護



田島弥平旧宅 秋の特別公開

文化財の保護と活用

1 基本方針

- (1) 文化財に親しみ理解を深めてもらうために、埋蔵文化財展等の開催や歴史文化講座の充実に努めます。
- (2) 郷土の歴史や文化を次代に継承するために、先人が残した地域の歴史遺産や文化遺産など価値ある文化財を調査、保存に努めます。また、世界遺産である田島弥平旧宅周辺の整備環境に努めます。
- (3) 郷土を愛する心を育むために、地域の伝統芸能の継承活動等を支援します。

2 重点施策

(1) 文化財の調査研究と情報発信

- ア 文化財普及啓発事業の推進
- イ 佐位郡衙関連遺跡の調査研究の推進
- ウ 赤堀歴史民俗資料館の充実

(2) 文化財の保存と活用

- ア 文化財の保存管理
- イ 文化財新規指定の推進
- ウ 史跡女堀保存整備活用事業の推進
- エ 田島弥平旧宅保存整備活用事業の推進
- オ 世界遺産の環境整備
- カ 史跡上野国佐位郡正倉跡保存整備活用事業の推進

(3) 伝統芸能などの保存と継承

- ア 有形・無形民俗文化財の保存と普及啓発事業の推進

3 平成28年度事業実績

(1) 文化財保護事業

ア 文化財調査委員

伊勢崎市文化財保護条例により文化財調査委員を委嘱し、文化財の保存及び活用等について調査審議を行った。

委員構成：人文地理・近代史、考古学、古代史、中世史、近世史、建築学、植物学、民俗学の有識者（計8人）

任 期：2年間（平成27・28年度）

開催回数：2回

第1回 7月15日（金）福壽院の和時計について、史跡女堀の追加指定について

第2回 3月6日（月）茂呂の屋台について

(2) 保護管理事業

ア 指定文化財の保護管理

所有者又は管理団体に対して指定文化財活用管理謝礼金を交付し、見学者への説明や文化財の良好な環境維持を図った。

イ 説明板等の修繕

市指定史跡「今村城跡」、「一ノ関古墳」、市指定重要文化財「長安寺の宝篋印塔」の説明板を修繕した。

ウ 史跡上野国佐位郡正倉跡の保存活用

(ア) 調査整備委員会

佐位郡衙関連施設の確認のための発掘調査を実施するにあたり、調査整備委員7名による委員会を3回開催した。

(イ) 確認調査

佐位郡衙関連調査として、殖蓮小学校北の正倉院北東部で発掘調査を実施した。その結果、佐位郡衙に関連すると思われる掘立柱建物跡や溝、柱穴列が確認された。

(ウ) 啓発活動

3月5日に「いま解き明かされる新田郡家の実像」が太田市で開催され、最新の調査成果を発表した。また、保存活用計画を平成27年度から2カ年で策定した。

(エ) 公有地化

売却希望の土地を1筆買い上げた。

エ 史跡女堀の保存活用

(ア) 調査整備委員会

女堀の遺構確認のための発掘調査の実施及び整備基本計画策定のため、調査整備委員5名による委員会を3回開催した。

(イ) 確認調査

女堀と谷地が交差するF区(175㎡)の発掘調査を、10月3日から1月31日まで実施した。

(ウ) 啓発活動

6月18日、19日に開催された赤堀花しょうぶ園まつりで、発掘調査パネル展示、クイズラリー、タブレット端末での発掘調査視聴を実施し720名の参加があった。東京福祉大学と協働し、10月27日に赤堀小学校6年生108名、12月22日に赤堀南小学校6年生100名を対象にICTを活用した史跡女堀の講座を実施した。

オ 史跡田島弥平旧宅の保存活用

(ア) 調査整備委員会の開催

全体基本設計を策定するため、平成25年度に設置した調査整備委員7名による委員会4回と、建築学専門である委員からなる小委員会を2回開催した。

(イ) 史跡整備の実施

史跡の外構美化、種蔵の外壁及び出入口の修繕、主屋櫓及び二階渡り廊下出入口の修繕、別荘及び種蔵、冷蔵庫跡の環境整備、家畜小屋の撤去を行った。また、史跡内の歴史的建造物と外構の全体基本設計をまとめ、田島弥平旧宅の史資料の整理を行った。さらに、史跡の内容確認と保存整備の基礎資料を得るため、史跡内及び隣接地の発掘調査(658㎡)を、1月10日から2月28日まで実施した。

(ウ) 案内所の運営

市臨時職員6名の観光サポートをシフトにより配置し、展示の解説、DVD上映、桑場への配置、田島弥平旧宅の案内を行った。

(エ) 周辺環境整備の実施

来訪者対応を図るため、仮設トイレの設置や警備員を配置して史跡周辺の環境整備を行った。

(オ) 啓発活動

5月15日に開催された渡船フェスタにあわせ、主屋一階上段の間の公開やスタンプラリーなどを実施し、236名の参加があった。11月13日には、「秋の特別公開」として、上段の間の公開のほか、桑場下屋にて菊の展示を行い332名の参加があった。

(カ) 公開範囲の拡張

4月16日から桑場1階の公開を開始した。案内所職員を配置したほか、デジタルサイネージを設置し、田島弥平家で使用された養蚕道具や農具などを展示した。また、2月19日から、毎月

第3日曜日のみ主屋1階上段の間の公開を開始した。

カ 指定文化財のパトロール等の実施

指定文化財の破損等の確認を実施した。

キ 指定文化財等の補修

- ① 国指定史跡「田島弥平旧宅」の種蔵外壁等の応急修繕を実施した。
- ② 国登録有形文化財「日本基督教団島村教会教会堂」の外壁補修を実施した。
- ③ 県指定天然記念物「連取のマツ」は、平成21年度から保護養生事業を実施しており、殺菌剤の散布と、樹下の土壌を膨軟にして樹勢の回復を図った。
- ④ 市指定重要文化財「旧森村家住宅」の土蔵壁等の修繕を実施した。
- ⑤ 市指定天然記念物「塩島稲荷の大サザンカ」の保護養生事業を実施した。

ク 資料の閲覧・撮影・掲載・借用

学術研究等を目的として閲覧5件、撮影9件、掲載44件、借用27件の申請があり許可した。

ケ 指定文化財の現状変更等

- ① 国指定史跡女堀は、保存整備活用事業の基本構想策定のため平成23年度から6年計画で発掘調査を実施しており、平成28年度の発掘調査に際し現状変更許可申請書を文化庁へ提出し許可された。
- ② 国指定史跡田島弥平旧宅は、保存整備活用事業の全体基本設計に基づき、平成28年度から6年計画で発掘調査を実施しており、平成28年度の発掘調査に際し現状変更許可申請書を文化庁へ提出し許可された。
- ③ 国指定史跡田島弥平旧宅は、種蔵及び主屋の修繕、家畜小屋撤去に際し現状変更許可申請書を提出し許可された。また、地盤調査について、市教育委員会の権限で許可した。
- ④ 国指定史跡上野国佐位郡正倉跡は、佐位郡衙関連調査に係る現状変更許可申請書を文化庁へ提出し、許可された。また、殖蓮小学校トイレ改修工事、個人宅の建物・工作物除去について市教委の権限で許可した。
- ⑤ 県指定天然記念物「連取のマツ」は、養生事業に際し現状変更許可申請書を提出し許可された。

コ 出土品の保存

出土遺物保存処理は、本関町古墳群6号墳出土の鉄製品16点の保存処理を行った。

サ 文化財の防火活動

1月26日に市指定重要文化財「旧森村家住宅」において、協力会や地域住民、伊勢崎消防署の協力により消防訓練を実施した。また3月12日に国指定史跡「田島弥平旧宅」の史跡内においても、田島弥平旧宅当主や地域住民、境消防署の協力により消防訓練を実施した。

(3) 普及事業

ア 旧森村家住宅活用事業

月に2回一般公開を行い、「十五夜のつどい」「健康ウォーキング」など、来場者は981人であった。

イ はたおり体験学習事業

会場を緋の郷として、市内23校の小学校3年生1,957人の児童が参加し、織物ボランティア「織りの会」が指導を行った。5月3日に華蔵寺公園花まつりではたおり体験を実施し、56名の参加があった。

ウ 出前講座・講演等

出前講座は「クイズで学ぶ伊勢崎の歴史」と「楽しく学ぶ伊勢崎市の古代」のメニューで実施したほか、小学生の地域学習の現地説明等を実施し、合わせて1,697人の受講があった。

【講座・講演】

| 期 日 | 対象者 | テーマ・内容 | 人数 |
|-----------|------------------------|-----------------------------|------|
| 5月2日(月) | 三郷小学校6年生 | お富士山古墳 | 110人 |
| 5月11日(水) | 殖蓮小学校6年生 | 殖蓮地区の遺跡 | 121人 |
| 5月18日(水) | 殖蓮小学校6年生 | 一ノ関古墳 | 121人 |
| 5月21日(土) | 三ツ木ミニデイサービス | クイズで学ぶ伊勢崎の歴史 | 39人 |
| 5月27日(金) | あずま南小学校6年生 | 鶴巻古墳 | 103人 |
| 6月13日(月) | 伊勢崎市観光ボランティア アガイドの会 | 楽しく学ぶ伊勢崎市の古代(国指定史跡「女堀」について) | 20人 |
| 6月29日(水) | 殖蓮小学校6年生 | 土器作り | 124人 |
| 7月2日(土) | 明星電気伊勢崎OB会 | 楽しく学ぶ伊勢崎市の古代 | 30人 |
| 7月6日(水) | 赤堀小学校6年生 | 土器作り | 108人 |
| 7月14日(木) | 茂呂歴史愛好会 | クイズで学ぶ伊勢崎の歴史 | 18人 |
| 7月19日(火) | サルビア荘 | クイズで学ぶ伊勢崎の歴史 | 21人 |
| 7月21日(木) | 赤堀小学校5年生 | 火おこし体験 | 76人 |
| 8月9日(火) | あずみ苑伊勢崎 | クイズで学ぶ伊勢崎の歴史 | 15人 |
| 8月19日(金) | プライムプレイス | 楽しく学ぶ伊勢崎市の古代 | 100人 |
| 10月20日(木) | 赤堀小学校6年生 | 土器焼き | 108人 |
| 10月11日(火) | 伊勢崎市観光ボランティア アガイドの会 | 「小菊の里」周辺の史跡について | 15人 |
| 10月27日(木) | 赤堀小学校6年生 | 女堀について | 108人 |
| 11月10日(木) | 宮郷中学校1年生 | 史跡めぐり | 240人 |
| 12月3日(土) | 赤堀今井町一丁目区 | クイズで学ぶ伊勢崎の歴史 | 100人 |
| 12月12日(月) | すこやか24 | クイズで学ぶ伊勢崎の歴史 | 20人 |
| 12月22日(木) | 赤堀南小学校6年生 | ふるさと学習 | 100人 |

エ 埋蔵文化財展

| 事業名 | 開催期間 | 会場ほか |
|--------------------|-----------|--|
| 埋蔵文化財展 「古墳発掘!!」 | 9月17日～20日 | スマークホール ・見学者2,647人 ・特別展示解説会 講師：深澤 敦仁先生 (群馬県立歴史博物館) |

オ 埋蔵文化財パネル展

| 事業名 | 開催期間 | 会場 |
|-----------------------------------|---------------|--------------|
| 埋蔵文化財パネル展 「伊勢崎市の遺跡・国指定史跡 編」 | 10月24日～11月11日 | 市民ホール |
| | 11月14日～12月25日 | 市民サービスセンター宮子 |
| | 1月7日～1月31日 | 赤堀歴史民俗資料館 |

カ 発掘調査現地説明会

| 事業名 | 開催日 | 参加者数 |
|-------------|--------|------|
| 三軒屋遺跡現地説明会 | 8月20日 | 184人 |
| 史跡女堀現地説明会 | 11月27日 | 137人 |
| 田島弥平旧宅現地説明会 | 2月5日 | 122人 |

キ 報告書等の刊行

発掘調査報告書『市内遺跡4』、『下谷古墳群』を作成した。

ク 伝統文化親子教室事業

文化庁補助事業の「伝統文化親子教室事業」を支援した。

(対象団体)

茂呂町一丁目屋台囃子保存会、茂呂町二丁目屋台囃子保存会

南北千木町屋台囃子保存会、美茂呂町屋台囃子保存会

三ツ橋町屋台囃子保存会、中毛・五色百人一首こども教室

ケ 伊勢崎市郷土文化研究会連絡協議会

(ア) 概要

北史談会・殖蓮史談会・茂呂歴史愛好会・三郷文化財研究会・那波郷土史研究会・境史談会の6団体で構成され、本市の文化振興と文化財愛護意識の向上を目的に、研究会や講演会等の開催、歴史民俗資料の調査保存活動を推進する。

(イ) 活動内容

| 期 日 | 会 場 | 内 容 |
|-----------|---------|---|
| 6月14日(火) | 北公民館 | 総会・記念講演 演題:「統治装置としての駅路を考える ～東山道駅路を事例として～」 講師:坂爪 久純さん |
| 11月8日(火) | 前橋市・桐生市 | 文化財視察研修「長興寺・膳城跡・山上城跡」 |
| 12月12日(月) | 三郷公民館 | 会員研修会 演題:『徳川禁令』について -国定忠治への判決文・他- 講師:角田 努さん(三郷文化財研究会) |

(4) 埋蔵文化財発掘調査の概要

平成28年度の埋蔵文化財発掘調査の件数は、発掘調査(本調査)と確認調査(試掘調査)で合計66件であった。

ア 発掘調査の種別

発掘調査(本調査) 12件 15,286 m²

確認調査(試掘調査) 54件 2,594 m²

イ 開発に伴う埋蔵文化財包蔵地確認依頼件数

| 区 分 | 件 数 | 区 分 | 件 数 |
|---------|-----|-------|-------|
| 個人住宅 | 675 | 不動産取引 | 392 |
| 集合住宅 | 52 | 店舗 | 22 |
| 建売住宅 | 168 | 工場 | 26 |
| 鑑定評価 | 78 | その他 | 260 |
| 分譲住宅地造成 | 60 | 計 | 1,733 |

(5) 赤堀歴史民俗資料館

ア 利用の概要

開館日数:298日 入館者数:3,295人

| 区 分 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|--------|-----|-----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 開館日(日) | 26 | 25 | 26 | 24 | 25 | 25 | 26 | 24 | 23 | 23 | 24 | 27 |
| 入館者(人) | 240 | 106 | 42 | 98 | 330 | 230 | 450 | 257 | 427 | 205 | 509 | 401 |

なお、資料の燻蒸期間中(7月23日～26日)は臨時休館した。

イ 資料館運営協議会

運営協議会を設置し、資料館の運営及び事業計画等について報告協議を行った。

委員構成：学校教育関係者 1 人、社会教育関係者 1 人、学識経験者 6 人（計 8 人）

任 期：2 年間（平成 27・28 年度）

開催回数：3 回

ウ 展示活動

(ア) 常設展示

1 階展示室 発掘調査で得られた資料を年代順に展示解説(市指定重要文化財 3 点を含む)。

2 階展示室 復元古民家とその内部および養蚕資料、昔の暮らし等を展示。

(イ) 企画展

| | 期 間 | 展 示 名 | 観覧者数 |
|-------|----------------------------|---------------|-------|
| 第 1 回 | 3 月 10 日 (金) ～ 4 月 7 日 (金) | 企画展「古新聞のぞき見展」 | 382 人 |

(ウ) 季節展

| | 期 間 | 展 示 名 | 観覧者数 |
|-------|------------------------------|----------------------|-------|
| 第 1 回 | 4 月 16 日 (土) ～ 5 月 8 日 (日) | 端午の節供展 | 171 人 |
| 第 2 回 | 9 月 10 日 (土) ～ 10 月 25 日 (火) | お月見展 | 150 人 |
| 第 3 回 | 1 月 7 日 (土) ～ 1 月 31 日 (火) | パネル展「伊勢崎市の遺跡・国指定史跡編」 | 161 人 |
| 第 4 回 | 2 月 4 日 (土) ～ 3 月 5 日 (日) | ひなまつり展 | 712 人 |

(エ) 逸品ロビー展示

| | 期 間 | 展 示 名 | 観覧者数 |
|-------|------------------------------|-------------|-------|
| 第 1 回 | 10 月 1 日 (土) ～ 10 月 30 日 (日) | 「練武館」(本間念流) | 365 人 |
| 第 2 回 | 11 月 1 日 (火) ～ 11 月 30 日 (水) | 「オルガン」 | 257 人 |
| 第 3 回 | 12 月 1 日 (木) ～ 12 月 27 日 (火) | 「人力車」 | 427 人 |
| 第 4 回 | 1 月 5 日 (木) ～ 1 月 22 日 (日) | 「羽子板、破魔矢など」 | 140 人 |

エ 教育普及活動

(ア) 情報紙とホームページ

資料館情報紙を毎月発行（第 133 号～第 144 号）し、市ホームページにも掲載した。

(イ) 学習支援事業

保育園、幼稚園及び小学校児童や生涯学習団体等に対して、展示解説と学習支援を行った。
のべ 13 校、23 団体、863 人が観覧した。

(ウ) 子ども向けイベント

・「夏休みキッズデー！！」 8 月 4 日 (木)・5 日 (金)

135 人が参加し、はたおり体験、プラ板ストラップ作り、ペーパークラフト作り、歴史漫画コーナー、DVD 視聴コーナーで楽しんだ。

・「親子わらぞうり作り」 12 月 25 日 (日)

17 人が参加し、親子でわらぞうり作りを体験した。

(エ) 特別観覧等

学術目的の撮影、他館での展示のための借用、取材など計 11 件。

(オ) 文化財普及事業

【企画展特別講演】

| | 期 日 | テーマ | 講 師 | 受講者数 |
|-------|--------------|---------------|------------------------|------|
| 第 1 回 | 3 月 12 日 (日) | 特別講演「新聞製作の現場」 | 清水 直樹さん (上毛新聞社役員室長) | 30 人 |

【歴史文化講座】

| | 期 日 | テーマ | 講 師 | 受講者数 |
|-------|----------|---------------------------|--------------------------------------|------|
| 第 1 回 | 6月18日(土) | 旧石器時代遺跡から探究する 伊勢崎最古の歴史 | 関口 博幸さん (群馬県埋蔵文化財調査事業団主任調査研究員) | 41人 |
| 第 2 回 | 7月9日(土) | 縄文時代草創期 | 萩谷 千明さん (みどり市教育委員会) | 38人 |
| 第 3 回 | 12月2日(金) | 市内文化財めぐり | 相川 之英さん (相川考古館館長) 川道 亨(文化財保護課) | 15人 |

【初心者古文書講座】(伊勢崎市図書館と共催)

| | 期 日 | テーマ | 講 師 | 受講者数 |
|-------|-----------|------------------------------|-----------------------|------|
| 第 1 回 | 9月29日(木) | 「伊勢崎の古文書に親しむ」 | 鈴木 一哉さん (群馬県立文書館) | 30人 |
| 第 2 回 | 10月13日(木) | ほっこくけんもんき 「北国見聞記」を読む | 落合 延高さん (群馬大学名誉教授) | 30人 |
| 第 3 回 | 10月20日(木) | きょうわいらいしんもんき 「享和以来新聞記」を読む | 落合 延高さん (群馬大学名誉教授) | 26人 |
| 第 4 回 | 10月27日(木) | もう一つのふうせつる もう一つの風説留 | 落合 延高さん (群馬大学名誉教授) | 29人 |



田島弥平旧宅発掘調査現地説明会



埋蔵文化財展「古墳発掘!!」



赤堀歴史民俗資料館「夏休みキッズデー!!」

伊勢崎市の指定文化財（144件）

1 国指定重要文化財（6件）

| No. | 名 称 | 員数 | 所 在 地 | 指 定 日 |
|-----|----------------|-----|-----------|------------|
| 1 | 埴輪男子立像 | 1 軀 | 三光町6-10 | 昭和33年2月8日 |
| 2 | 埴輪男子立像 | 1 軀 | 三光町6-10 | 昭和33年2月8日 |
| 3 | 埴輪男子倚像 | 1 軀 | 三光町6-10 | 昭和33年2月8日 |
| 4 | 埴輪武装男子立像 | 1 軀 | 三光町6-10 | 昭和33年2月8日 |
| 5 | 太刀 銘 備前国長船住守家造 | 1 口 | 連取町1836-1 | 昭和25年8月29日 |
| 6 | 脇差 銘 備州長船元重 | 1 口 | 連取町1836-1 | 昭和29年3月20日 |

2 国指定史跡（4件）

| No. | 名 称 | 員数 | 所 在 地 | 指 定 日 |
|-----|-----------|-----|------------|----------------------------|
| 7 | 女堀 | 1 条 | 下触町213外 | 昭和58年10月27日 平成9年9月11日追加 |
| 8 | 十三宝塚遺跡 | 1 件 | 境伊与久 | 昭和63年1月11日 |
| 9 | 田島弥平旧宅 | 1 件 | 境島村2243 | 平成24年9月19日 |
| 10 | 上野国佐位郡正倉跡 | 1 件 | 上植木本町2763外 | 平成26年10月6日 |

3 国指定天然記念物（1件）

| No. | 名 称 | 員数 | 所 在 地 | 指 定 日 |
|-----|------------|-----|-------|------------|
| 11 | 華蔵寺のキンモクセイ | 1 本 | 華蔵寺町6 | 昭和12年6月15日 |

4 県指定重要文化財（12件）

| No. | 名 称 | 員数 | 所 在 地 | 指 定 日 |
|-----|------------------------------------|------|-------------------|-------------|
| 12 | 下植木赤城神社石造美術群 | 3 基 | 宮前町1582 | 昭和35年3月23日 |
| 13 | 天増寺宝塔 | 1 基 | 昭和町1645-1 | 昭和35年3月23日 |
| 14 | 脇差 銘 正俊 | 1 口 | 今泉町二丁目938-7 | 昭和38年9月4日 |
| 15 | 金銅善光寺式三尊仏 | 3 軀 | 稻荷町518-3 | 昭和43年5月4日 |
| 16 | 宮子の笠塔婆 | 1 基 | 宮子町1416 | 昭和48年12月24日 |
| 17 | 絹本著色白崖宝生禅師像 | 1 幅 | 柴町945(高崎市綿貫992-1) | 昭和48年12月24日 |
| 18 | 石倉文書 | 1 巻 | 三光町6-10 | 平成7年3月24日 |
| 19 | 相川家茶室「觴華庵」附造宮文書2点「材木積り立控」「隠宅普請入用控」 | 1 棟 | 三光町6-10 | 平成12年3月21日 |
| 20 | お富士山古墳所在長持形石棺 | 1 基 | 安堀町799 | 平成13年3月23日 |
| 21 | 太刀 銘 備州長船実光 | 1 口 | 下植木町980-54 | 昭和38年9月4日 |
| 22 | 長光寺懸仏 | 1 基 | 境495(高崎市綿貫町992-1) | 昭和33年3月22日 |
| 23 | 縁切寺満徳寺文書 | 179点 | 境287(太田市徳川町385-1) | 昭和36年1月6日 |

5 県指定重要無形民俗文化財（1件）

| No. | 名 称 | 員数 | 所 在 地 | 指 定 日 |
|-----|---------|-----|-----------|------------|
| 24 | 千本木龍頭神舞 | 1 件 | 北千木町・南千木町 | 平成18年3月24日 |

6 県指定史跡（1件）

| No. | 名 称 | 員数 | 所 在 地 | 指 定 日 |
|-----|-----------|-----|-----------|-------------|
| 25 | 金井島洲と一族の墓 | 1 件 | 境島村2344-1 | 昭和48年12月24日 |

7 県指定天然記念物（2件）

| No. | 名 称 | 員数 | 所 在 地 | 指 定 日 |
|-----|-----------|-----|--------|------------|
| 26 | 連取のマツ | 1 本 | 連取町591 | 昭和28年8月25日 |
| 27 | 境高校のトウカエデ | 1 本 | 境492 | 平成4年5月15日 |

8 市指定重要文化財（60件）

| No. | 名 称 | 員数 | 所 在 地 | 指 定 日 |
|-----|------------------|-----|----------|------------|
| 28 | 同聚院の武家門 | 1 棟 | 曲輪町14-15 | 昭和41年4月12日 |
| 29 | 関重嶷著「伊勢崎風土記」ほか2点 | 5 冊 | 三光町6-10 | 昭和41年4月12日 |

| No. | 名 称 | 員数 | 所 在 地 | 指 定 日 |
|-----|------------------------------------|------|------------------|-------------|
| 30 | 教民要旨の碑 | 1基 | 茂呂町二丁目2169-1 | 昭和41年4月12日 |
| 31 | 上植木の建長石仏 | 2体 | 上植木本町996-5 | 昭和41年4月12日 |
| 32 | 伊勢崎河岸の石灯籠 | 1基 | 三光町13-13 | 昭和42年2月15日 |
| 33 | 千本木龍頭神舞カシラ | 3個 | 南千木町2292 | 昭和47年4月25日 |
| 34 | 慶長の釣灯籠 | 1基 | 曲輪町30-6 | 昭和48年3月5日 |
| 35 | 八寸権現山の宝塔 | 1基 | 豊城町1989-2 | 昭和48年3月5日 |
| 36 | 大聖寺墓地の宝篋印塔 | 2基 | 大正寺町89 | 昭和48年3月5日 |
| 37 | 富塚円福寺の宝篋印塔 | 2基 | 富塚町2337 | 昭和48年3月5日 |
| 38 | 文明の石幢 | 1基 | 曲輪町14-13 | 昭和48年3月5日 |
| 39 | 伊勢崎の太織 | 25点 | 曲輪町32-5 | 昭和48年3月5日 |
| 40 | 宮古の古文書 | 508通 | 曲輪町22-21 | 昭和48年3月5日 |
| 41 | 常清寺の変型板碑 | 1基 | 東本町354 | 昭和48年3月5日 |
| 42 | 岡屋敷の阿弥陀三尊石仏 | 1体 | 波志江町165-4 | 昭和48年3月5日 |
| 43 | 新宿の変型板碑 | 1基 | 波志江町1410 | 昭和48年3月5日 |
| 44 | 上蓮の阿弥陀・地藏石仏 | 1基 | 上蓮町20 | 昭和48年3月5日 |
| 45 | 竹芳寺の梵鐘 | 1口 | 連取元町1816 | 昭和48年3月5日 |
| 46 | 脇差 銘 直勝 | 1口 | 本町4-26 | 昭和48年3月5日 |
| 47 | 刀 銘 直道 | 1口 | 中央町23-19 | 昭和48年3月5日 |
| 48 | 森村家の文書 | 62冊 | 連取町361 | 昭和58年3月11日 |
| 49 | 波志江権現山の磨崖種子 | 1基 | 波志江町2237-6 | 昭和59年11月29日 |
| 50 | 上西根の五輪塔 | 1基 | 鹿島町155-1 | 昭和59年11月29日 |
| 51 | 藍染熨斗目 | 1領 | 北千木町2013 | 平成4年2月24日 |
| 52 | 倭文神社の朱印状 | 9通 | 東上宮町222 | 平成4年2月24日 |
| 53 | 旧時報鐘楼 | 1基 | 曲輪町28-23 | 平成5年3月23日 |
| 54 | 蛇塚古墳出土埴輪馬 | 2体 | 西久保町二丁目98 | 平成8年3月29日 |
| 55 | 高山1号古墳出土埴輪鞍 | 1基 | 西久保町二丁目98 | 平成8年3月29日 |
| 56 | 絹本著色稲垣平右衛門長茂像附同重宗像 | 2幅 | 昭和町1645-1 | 平成8年3月29日 |
| 57 | 黒羽根内科医院旧館 | 1棟 | 曲輪町31-4 | 平成14年9月30日 |
| 58 | 旧森村家住宅 | 1棟 | 連取町377-1 | 平成15年10月31日 |
| 59 | 柴町八幡神社社殿 | 1棟 | 柴町693 | 平成16年11月30日 |
| 60 | 上毛伊勢崎領塾小学内篇・外篇版木 附同版藩校学習堂蔵印小学二冊 | 1式 | 曲輪町22-21 | 平成20年7月1日 |
| 61 | 今村神社旧大鏡院仁王門 附奉加帳 | 1棟 | 稲荷町乙368、稲荷町367-1 | 平成22年10月1日 |
| 62 | 天増寺橋供養地藏尊像 | 1軀 | 昭和町1649-1 | 平成22年10月1日 |
| 63 | 香林の木造如意輪観音坐像 | 1軀 | 香林町一丁目354-1 | 平成6年4月1日 |
| 64 | 香林の石造観音菩薩坐像 | 1軀 | 香林町一丁目354-1 | 平成6年4月1日 |
| 65 | 間野谷の石造層塔 | 1基 | 間野谷町839 (共同墓地内) | 平成6年4月1日 |
| 66 | 宝珠寺の五輪塔 | 1基 | 赤堀今井町二丁目1344-1 | 平成6年4月1日 |
| 67 | 石山観音の大鰐口 | 1口 | 下触町4番地 | 平成20年2月25日 |
| 68 | 東小保方村分間絵図他一括古文書 | 1式 | 東町2514 | 昭和48年2月21日 |
| 69 | 小泉稲荷神社奉納手洗盤 | 1点 | 小泉町231 | 昭和48年3月22日 |
| 70 | 文化の常夜灯 | 1基 | 小泉町259 | 昭和63年3月4日 |
| 71 | 長安寺の宝篋印塔 | 1基 | 西小保方町304 | 昭和63年3月4日 |
| 72 | 復元あずま橋と二十三夜塔 | 2基 | 国定町一丁目1243-1 | 昭和63年3月4日 |
| 73 | 頼光塚 | 1基 | 東小保方町1772-2 | 平成14年3月29日 |
| 74 | 延文二年銘鰐口 | 1点 | 境261 | 昭和42年2月10日 |
| 75 | 曼荼羅板碑 | 1基 | 境261 | 昭和42年2月10日 |
| 76 | 金井研香筆 境街糸市繁昌之図 | 1幅 | 西久保町二丁目98 | 昭和42年2月10日 |
| 77 | 東町福島家文書 | 1式 | 境東328 | 昭和42年2月10日 |
| 78 | 大国神社の石幢 | 1基 | 境下瀧名2827 | 昭和42年2月10日 |

| No. | 名 称 | 員数 | 所 在 地 | 指 定 日 |
|-----|---------------|------|-----------|-------------|
| 79 | 漂麦園文集12巻 | 1式 | 境保泉262 | 昭和42年2月10日 |
| 80 | 金井島洲筆 赤壁夜遊図 | 1幅 | 境島村2215 | 昭和42年2月10日 |
| 81 | 養蚕新論版木 | 1式 | 境島村2243 | 昭和42年2月10日 |
| 82 | 島村の板倉 | 1棟 | 境島村2492 | 昭和42年2月10日 |
| 83 | 平塚赤城神社本殿 | 1棟 | 境平塚1163-1 | 昭和42年2月10日 |
| 84 | 米岡の姥石 | 1基 | 境米岡230-2 | 平成16年11月26日 |
| 85 | 平塚西光寺の馬頭観音塔 | 1基 | 境平塚1224 | 平成16年11月26日 |
| 86 | 境町五人組帳 | 290点 | 境323-1 | 平成16年11月26日 |
| 87 | 本妙寺の鬼子母神堂 附棟札 | 1件 | 山王町857 | 平成28年3月24日 |

9 市指定重要有形民俗文化財（5件）

| No. | 名 称 | 員数 | 所 在 地 | 指 定 日 |
|-----|-------------------------|-----|--------------|-------------|
| 88 | 平塚の操人形及び衣装（頭等） | 1式 | 境1228 | 昭和38年8月1日 |
| 89 | 平塚の操人形及び衣装（衣装等） | 1式 | 境323-1 | 昭和38年8月1日 |
| 90 | 平塚の操人形及び衣装（人形・衣装・収納箱一式） | 1式 | 境平塚1220-10 | 平成16年11月26日 |
| 91 | 波志江の屋台 | 10基 | 波志江町3348-1 外 | 平成16年11月30日 |
| 92 | 茂呂の屋台 | 5基 | 茂呂町一丁目538-4外 | 平成22年10月1日 |

10 市指定重要無形民俗文化財（16件）

| No. | 名 称 | 員数 | 所 在 地 | 指 定 日 |
|-----|-------------|----|------------|------------|
| 93 | 伊勢崎木遣り | 1式 | 宮子町1211-1 | 平成13年6月29日 |
| 94 | 国定赤城神社奉納獅子舞 | 1件 | 国定町一丁目2057 | 平成18年6月15日 |
| 95 | 下湊名の獅子舞 | 1件 | 境下湊名 | 平成18年6月15日 |
| 96 | 剛志の民謡 | 1件 | 境剛志地区 | 平成18年6月15日 |
| 97 | 女塚祭礼囃子 | 1件 | 境女塚 | 平成18年6月15日 |
| 98 | 栄町祭礼囃子 | 1件 | 境栄 | 平成18年6月15日 |
| 99 | 三ツ木祭礼囃子 | 1件 | 境三ツ木 | 平成18年6月15日 |
| 100 | 東新井の獅子舞 | 1件 | 境東新井 | 平成18年6月15日 |
| 101 | 倭文神社の田遊び | 1件 | 東上之宮町380 | 平成19年8月17日 |
| 102 | 茂呂町一丁目屋台囃子 | 1件 | 茂呂町一丁目 | 平成25年3月26日 |
| 103 | 茂呂町二丁目屋台囃子 | 1件 | 茂呂町二丁目 | 平成25年3月26日 |
| 104 | 南北千木町屋台囃子 | 1件 | 南千木町 | 平成25年3月26日 |
| 105 | 美茂呂町屋台囃子 | 1件 | 美茂呂町 | 平成25年3月26日 |
| 106 | 茂呂南町屋台囃子 | 1件 | 茂呂南町 | 平成25年3月26日 |
| 107 | 東町屋台囃子 | 1件 | 境東町 | 平成26年2月25日 |
| 108 | 気楽流柔術 | 1件 | 東小保方町 | 平成27年2月26日 |

11 市指定史跡（27件）

| No. | 名 称 | 員数 | 所 在 地 | 指 定 日 |
|-----|-------------------|-----|------------------|-------------|
| 109 | 権現山遺跡 | 1件 | 豊城町1989-3 | 昭和41年4月12日 |
| 110 | お富士山古墳 | 1基 | 安堀町799 | 昭和41年4月12日 |
| 111 | 今村城跡 | 1件 | 稻荷町848-1 | 昭和41年4月12日 |
| 112 | 柴宿本陣跡 | 1件 | 柴町524 | 昭和41年4月12日 |
| 113 | 栗庵似鳩の墓 | 1基 | 上蓮町134-1 | 昭和41年4月12日 |
| 114 | 稲垣平右衛門長茂の墓 附累代の墓所 | 24基 | 昭和町1614 | 昭和42年2月15日 |
| 115 | 小島武堯の墓 | 1基 | 曲輪町10-11 | 昭和42年2月15日 |
| 116 | 関当義・重嶺父子の墓 | 2基 | 曲輪町14-10 | 昭和48年3月5日 |
| 117 | 丸塚山古墳 | 1基 | 三和町2448外 | 昭和52年9月9日 |
| 118 | 一ノ関古墳 | 1基 | 本関町1298-3 外 | 平成10年12月28日 |
| 119 | 下城弥一郎・森村熊蔵の碑 | 2基 | 曲輪町31-1 | 昭和42年2月15日 |
| 120 | 十二所古墳 | 1基 | 磯町405-1 外 | 昭和46年6月10日 |
| 121 | 庚塚古墳 | 1基 | 下触町119-1 | 平成7年4月1日 |
| 122 | 赤堀城跡 | 1件 | 赤堀今井町二丁目1405-1 外 | 平成16年8月10日 |

| No. | 名 称 | 員数 | 所 在 地 | 指 定 日 |
|-----|---------------|-----|------------------|---------------|
| 123 | 毒島城跡 | 1 件 | 赤堀今井町二丁目815 外 | 平成16年 8 月10日 |
| 124 | 赤堀茶臼山古墳 | 1 基 | 赤堀今井町二丁目甲995-1 外 | 平成16年 8 月10日 |
| 125 | 天幕城跡 | 1 件 | 磯町293-1外 | 平成16年 8 月10日 |
| 126 | 六道の道標とあずま道 | 1 件 | 上田町249 | 昭和44年 2 月21日 |
| 127 | 旗本久永氏陣屋跡 | 1 件 | 東小保方町3297 | 昭和63年 3 月 4 日 |
| 128 | 鶴巻古墳 | 1 基 | 東小保方町1859 外 | 昭和44年 2 月21日 |
| 129 | 郷学五惇堂の碑 | 2 基 | 境伊与久676 | 昭和35年 3 月 1 日 |
| 130 | 北米岡縄文文化遺跡 | 1 件 | 境米岡地内 | 昭和35年 3 月 1 日 |
| 131 | 西今井中世館跡 | 1 件 | 境西今井319 | 昭和42年 2 月 2 日 |
| 132 | 旧日光例幣使道 | 1 件 | 境下武士地内 | 昭和42年 2 月 2 日 |
| 133 | 村上随憲の墓 | 1 基 | 境495 | 昭和42年 2 月10日 |
| 134 | 雷電神社古墳 | 1 基 | 境伊与久3581 | 昭和52年 3 月11日 |
| 135 | 弥勒寺音次郎・音八父子の墓 | 1 件 | 境下瀧名1349 | 平成元年 3 月15日 |

12 市指定天然記念物（7件）

| No. | 名 称 | 員数 | 所 在 地 | 指 定 日 |
|-----|----------------|-----|-------------|----------------|
| 136 | 同聚院の大カヤ | 1 本 | 曲輪町14-14 | 昭和42年 2 月15日 |
| 137 | 波志江の大シイ | 1 本 | 波志江町2160-3 | 昭和42年 2 月15日 |
| 138 | 上植木のサカキ | 1 本 | 本関町1093 | 昭和42年 2 月15日 |
| 139 | 赤堀今井の信濃柿（マメガキ） | 1 本 | 赤堀今井町一丁目205 | 平成 6 年 4 月 1 日 |
| 140 | 塩島稻荷の大サザンカ | 1 本 | 八寸町5156-2 | 昭和44年 2 月21日 |
| 141 | 湧水あまが池 | 1 件 | 上田町269-2 | 昭和63年 3 月 4 日 |
| 142 | 西福寺の大カヤ | 1 本 | 田部井町二丁目1167 | 昭和63年 3 月 4 日 |

13 国登録有形文化財（2件）

| No. | 名 称 | 員数 | 所 在 地 | 指 定 日 |
|-----|---------------------|-----|-----------|--------------|
| 143 | 小茂田家住宅（主屋・蚕室・蔵・井戸屋） | 4 棟 | 長沼町2631 | 平成16年 2 月17日 |
| 144 | 日本基督教団島村教会、めぐみ保育園舎 | 2 棟 | 境島村2509-2 | 平成20年 4 月18日 |

VIII 青少年健全育成



親子デイキャンプの様子

心身ともに健全な青少年の育成の推進

1. 基本方針

将来の地域社会を担う自立した青少年を育成するため、青少年の自主的な体験活動を促進し、社会規範・モラルの向上を図るとともに、家庭・地域社会・学校が連携して有害環境の浄化や問題の早期発見に取り組むなど、地域ぐるみで青少年の健全育成に取り組みます。

2. 重点事業

(1) 地域ぐるみの健全育成と環境づくり

- ア. 青少年健全育成大会の開催
- イ. 青少年健全育成環境浄化大会の開催
- ウ. 子ども安全協力の家事業の充実
- エ. 深夜営業施設立入調査の実施
- オ. 成人式の実施

(2) 次代を担う青少年の育成

- ア. 豊かな人間性を育むための、子ども会育成会やふれあい体験教室での体験活動の充実
- イ. 地域における青少年の健全育成を推進するための、リーダーの養成事業と派遣事業の充実

3. 平成28年度事業実績

(1) 地域ぐるみの健全育成と環境づくり

| 事業名 | 趣旨 | 期日・場所 | 対象者 | 参加者数 |
|----------------|---|---|-----------------------|--------|
| 青少年問題協議会 | 青少年の指導・育成及び矯正に関する総合的施策の樹立につき重要な事項を調査審議するとともにその適切な実施を期するため必要な関係行政機関相互の連絡調整を図る。 | 4/22、5/27 11/18 | 委員、幹事 | 69 |
| 青少年健全育成三季運動 | 青少年の非行や事故の発生が、児童生徒の休業期である季節に増加している。そのため児童生徒の休業期に、「青少年健全育成三季運動」を展開する。 | 春(3/15～4/30) 夏(7/15～8/31) 冬(12/15～1/31) | 市民 | 18,563 |
| 白ポスト回収 | 白ポストを設置し、有害図書等の回収・調査にあたる。 | 毎月実施 | 青少年育成推進員、青少年指導員による回収数 | 2,790 |
| 深夜営業施設立入調査 | 青少年関係団体及び伊勢崎警察署と連携し、深夜営業施設への立入調査の実施。 | 市内を対象に実施 | 青少年育成推進員、警察署員ほか | 19 |
| 社会環境実態調査 | 県青少年健全育成条例に基づき、青少年を取り巻く社会環境の調査を実施。 | 社会環境 7/15～8/31 | 青少年育成環境モニター | 33 |
| 家庭健全化運動推進モデル地区 | 家庭の健全化は、青少年の健全育成のために必要不可欠である。そのため毎年モデル地区を指定し、地区において各種事 | 各モデル地区 会議所・集会所 | モデル地区住民 | 6,032 |

| | | | | |
|---------------|--|-----------------------|---------------------------------|--------|
| | 業を実施、「家庭の日」「少年の日」「あいさつ運動」の普及実践活動を図る。 | | | |
| 青少年健全育成環境浄化大会 | 青少年を健全に育成するために、地域ぐるみの育成活動、地域社会のあり方及び各地域における環境浄化の促進について関係団体が事例報告を行い、共通理解のもとに今後の実践活動に資する。 | 10/28 緋の郷 円形交流館 | 青少年育成推進員、 指導センター補導員、 関係団体 | 220 |
| 青少年健全育成大会 | 講演会及び青少年善行者、非行防止絵画優秀者を表彰し、また、青少年に日頃の活動発表の場を提供することで、家庭・学校・地域が思いを一つにし、市民総ぐるみの青少年健全育成運動を推進する。 | 2/4 赤堀芸術文化プラザ | 教育機関、 青少年育成団体 | 454 |
| 子ども安全協力の家 | 一般家庭や商店・事業所などを、子供達の緊急避難場所として指定し、子ども安全協力の家事業の充実を図る。 | 通年 | 設置軒数 | 1, 178 |
| 成人式 | 青少年育成関係団体等の協力により成人の日を迎える新成人を祝福するとともに、式典の運営に新成人が携わることで、新成人の自覚や意識を高める。 | 1/8 緋の郷まか | 新成人 | 1, 849 |



深夜営業施設立入調査



青少年健全育成環境浄化大会



青少年健全育成大会



成人式

(2) 次代を担う青少年の育成

| 事業名 | 趣旨 | 期日・場所 | 対象者 | 参加者数 |
|---------------------------|---|--|---------------------------------|--------|
| ジュニアリーダー初級認定講習会 | ジュニアリーダー・サブリーダーに、子ども会活動の基礎的知識・技能を習得させ、あわせて地域のリーダーの組織化をめざす。 | 6/4～5 伊勢崎市青少年育成センター | ジュニアリーダー サブリーダー | 58 |
| 子ども会指導者初級認定講習会 | 単位子ども会の初級指導者を養成し、子ども会活動の健全な活動に資する。 | 5/29 境総合文化センター 6/5、19 伊勢崎市青少年育成センター | 子ども会育成会会員 | 308 |
| 子ども会役員インリーダー研修会 | 子ども会会員である小学校高学年を対象に、子ども会運営に必要な基礎的知識・技能を習得させることにより、子ども会役員としての自覚を高め、単位子ども会の活性化を図る。 | 6/18～19 伊勢崎市青少年育成センター | 子ども会役員インリーダー | 76 |
| 子ども会町内対抗少年相撲大会 | 国技である相撲を通して、自己の体力を養い、伝統ある武道の尊さと礼節を学び、あわせて子どもたちの闘志と友情を育てる。 | 9/11 華蔵寺公園 運動施設内相撲場 | 子ども会会員 | 71 |
| 子ども会駅伝競走大会 | 駅伝競走を通して、子どもたちの走力及び心身を鍛え、あわせて単位子ども会の交流を図る。 | 10/30 市陸上競技場及びその周辺 | 子ども会会員 | 223 |
| 市上毛かるた競技大会 | 上毛かるたの競技を通して、郷土群馬の文化・歴史・伝統を理解し、郷土を愛する心情を養う。 | 1/22 伊勢崎市民プラザ 柔道場 | 子ども会会員 | 226 |
| 青少年団体リーダー養成事業 | 青少年団体の中堅リーダーを各種指導者育成研修会へ派遣し、知識や技能を習得させ、指導者の資格を取得させることにより、指導者としての資質の向上を図る。 | 4月～3月 県内各地 | 青少年団体リーダー | 48 |
| 明日の郷土を築く青少年の集い | 青少年の体験活動を支援する団体が集い、日ごろの活動の成果を発表し合い、市民を交えて交流を図り、明日の郷土を築く決意を新たにす。また、本事業を通して、青少年団体活動に対する市民の理解を深める。 | 10/16 波志江沼環境ふれあい公園 | 青少年、市民 | 1, 300 |
| ふれあい体験教室 | 市内の子供を対象に、青少年団体が特色ある活動を活かした体験教室を実施し、豊かな人間性を育むための体験活動を推進する。 | 4月～3月 市内各地 | 青少年、市民 | 942 |
| 地域こども交流事業 (都市地方連携推進事業) | 生活環境の異なる子供達の交流を通して、幅広い視野と柔軟性に富んだ思考能力の醸成に寄与し、また、自らの地域を深く知るためのキッカケづくりとする。 | 9/19 伊勢崎市青少年育成センター 11/27 富岡市 | 台東区・伊勢崎市 ボーイスカウト、 ガールスカウト | 197 |

| | | | | |
|-----------------------|---|--|--------------|-----|
| アウトドア体験学習 「親子木工教室」 | 自らの手で物を作る体験を提供するとともに、親子の絆を深める。 | 8/6 赤堀社会体育館 10/30 国立赤城青少年 交流の家 | 市内在住の小学生と保護者 | 81 |
| 子ども体験教室 | 子供達に自然の材料を使った物づくりの機会を提供し、また、伝統ある七夕まつりをテーマに夢を養う機会を創出することで、豊かな人間性を育む体験の機会を創出する。 | 7/16～17 七夕にぎわい広場 | 市内在住の親子 | 484 |
| 子ども文化財めぐり | 子供達が県内の文化財をめぐることにより、郷土に対する愛情を育むとともに参加者同士の親睦を深める。 | 3/5 富岡市周辺 | 小中学生 | 55 |



町内対抗少年相撲大会



市上毛かるた競技大会



明日の郷土を築く青少年の集い



親子デイキャンプ

青少年非行防止活動の推進

1 基本方針

心身ともに健全な青少年の育成を目指し、青少年の非行防止活動の推進に努めます。

近年の急速な社会変化は、青少年に大きな影響を及ぼし、そこから生じる非行、いじめ等の問題は、依然として憂慮される状態にあります。

明るい家庭、住みよいまちづくりを推進し、家庭、学校、地域、関係機関が一体となって、青少年に温かい声かけを行い非行防止活動に努めます。

2 重点施策

(1) 地域と一体となった非行防止活動の展開

ア 青少年の非行防止・健全育成を目的として29班編成で実施する通常補導、地元で実施する地区別補導、お祭りの際に実施する特別補導及び列車内補導などを通して、非行少年の早期発見、早期指導に努める。

イ 青少年の非行防止を目指し、違反簡易広告物の除却活動を推進する。

ウ 非行防止絵画・ポスターを作成配布し、地域住民の意識の高揚に努める。

(2) 青少年相談事業の充実

ア 青少年の悩みごと、子どもを持つ親の悩みごとなどを、電話又は面接を通して相談を受け、問題解決の一助とし、青少年の健やかな育成を図る。

イ 毎週月曜日から金曜日の午後1時から午後5時まで、青少年相談員による電話又は面接相談を実施する。

ウ 休日、夜間は、留守番電話で対応する。

エ 電話相談及び面接相談は、青少年指導センターで行う。

オ 青少年相談事業の啓発のため、電話相談カードを作成し市内の学校に配布する。

(3) 青少年非行防止街頭キャンペーンの実施

ア 青少推と連携し、市内5箇所の大型店舗で青少年健全育成・非行防止街頭キャンペーンを実施する。

(4) 青少年健全育成及び非行防止標語の募集

ア 「夏の青少年健全育成運動」の一環として、市内の小学校及び中学校の児童・生徒を対象に、青少年健全育成及び非行防止に関する標語を募集する。

イ 応募された作品の中から入賞作品を選出し、健全育成大会で表彰する。

(5) 青少年育成団体・学校・関係機関等との連携

ア 補導員会役員会を開催し、地域の団体や学校との意見交換を推進する。

イ 研修会などを通して、警察や関係機関との連携を図る。

3 平成28年度事業実績

(1) 街頭補導状況

(単位：回、人)

| 月 | 補導回数 | | | | 従事した延べ人数 | | | | | |
|----|----------|----------|-----|-----|----------|-----|-------|-----|----|-------|
| | 午後 2時 | 午後 4時 | 夜間 | 計 | 補導員 | | | 他団体 | 職員 | 計 |
| | | | | | 通常 | 特別 | 計 | | | |
| 5 | 6 | 9 | 12 | 27 | 89 | 0 | 89 | 0 | 0 | 89 |
| 6 | 6 | 9 | 12 | 27 | 89 | 0 | 89 | 0 | 0 | 89 |
| 7 | 6 | 9 | 13 | 28 | 82 | 28 | 110 | 12 | 4 | 126 |
| 8 | 4 | 8 | 13 | 25 | 74 | 19 | 93 | 0 | 2 | 95 |
| 9 | 6 | 10 | 11 | 27 | 86 | 10 | 96 | 0 | 1 | 97 |
| 10 | 6 | 8 | 12 | 26 | 79 | 0 | 79 | 0 | 0 | 79 |
| 11 | 4 | 9 | 12 | 25 | 69 | 0 | 69 | 0 | 0 | 69 |
| 12 | 5 | 11 | 22 | 38 | 83 | 40 | 123 | 3 | 0 | 126 |
| 1 | 6 | 9 | 13 | 28 | 81 | 17 | 98 | 0 | 1 | 99 |
| 2 | 6 | 9 | 11 | 26 | 70 | 23 | 93 | 7 | 3 | 103 |
| 3 | 7 | 7 | 11 | 25 | 55 | 35 | 90 | 35 | 0 | 125 |
| 計 | 62 | 98 | 142 | 302 | 857 | 172 | 1,029 | 57 | 11 | 1,097 |

(2) 問題別・相談者別相談状況

(単位：件)

| 相談内容 | 未就学 | 小学生 | 中学生 | 高校生 | 青年 | 親 | 一般 | 合計 |
|------|-----|-----|-----|-----|----|----|-----|-----|
| 非行 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 異性・性 | 0 | 0 | 4 | 2 | 2 | 0 | 3 | 11 |
| 交友 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 |
| 学業 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 進路 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 2 | 6 |
| 不登校 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 3 |
| 健康 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20 | 20 |
| 家庭 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 44 | 85 | 129 |
| 性格 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 10 | 15 |
| しつけ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 |
| いじめ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| その他 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 9 | 50 | 61 |
| 合計 | 0 | 2 | 5 | 5 | 2 | 67 | 173 | 254 |



非行防止街頭キャンペーン



列車内補導

地域で見守る青少年

ルールの確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
 青少年(18歳未満)は、午後10時から午前4時までの外出が禁止されています
 青少年に、有害な映画や図書などを見せたり聞かせたりしてはいけません
 青少年に、有害な玩具などを持たせてはいけません
 インターネットは、フィルタリングなどで適切な利用に努める必要があります
 非行防止のために・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
 地域の子にはあいさつを。「声かけ運動」をしましょう
 携帯電話の使い方について、家族で話し合しましょう
 困ったら・・・
 一人で悩まないで!
 青少年電話相談へ!!
 秘密は守ります
TEL.27-8080
 来所の相談もできます
 相談時間 土・日・祝日を除く午後1時～午後5時まで
 場 所 伊勢崎市昭和町1712番地2 緋の郷 市民交流館1階
伊勢崎市青少年指導センター
伊勢崎市青少年指導センター補導員会

非行防止ちらし

ひとりで悩まないで
電話そうだんでね

ひみつはまもります

青少年そうだん
☎27-8080

電話相談カード

あいさつは心の扉を開くカギ

困ったら

青少年そうだん
☎27-8080
ひみつはまもります
伊勢崎市青少年指導センター

健全育成啓発ティッシュ

Ⅸ スポーツ振興



伊勢崎市スポーツ少年団総合開会式(選手宣誓)

スポーツ振興

1 基本方針

- (1) 一市民一スポーツの推進を図る
- (2) スポーツ指導者の養成と指導体制の確立を図る
- (3) スポーツ団体の育成強化を図る
- (4) スポーツ施設・整備の充実を図る

2 重点施策

(1) 一市民一スポーツの推進を図る

ア 市民が多く参加できるスポーツ教室の推進

子どもから高齢者まで、年齢・体力・技術に応じてスポーツ活動に取り組めるよう、各種スポーツ教室を開催し、競技力の向上を目的に一流選手に触れる機会のスポーツ教室の開催など、市民のすべてが生涯にわたり健康で生きがいのある生活が送れるように努めます。

イ 家族で楽しめる「市民スポーツの日」の推進

毎月第一日曜日を「市民スポーツの日」として、施設（陸上競技場・庭球場・市民体育館・第二市民体育館・赤堀体育館・あずま体育館・境体育館など）を無料開放。市民が家族でスポーツに親しみ、スポーツを通して健康な心と体を鍛え、明るく豊かなまちづくりの推進に努めます。

ウ 市民総合スポーツ大会の充実

第13回市民総合スポーツ大会を開催し、広く市民にスポーツの振興・普及を図り市民の体力づくり運動を推進するとともに市民総スポーツの定着に努めます。

エ 市民レクリエーションスポーツ祭の充実

第13回市民レクリエーションスポーツ祭を開催し、子どもから高齢者まで誰もが気軽に参加できる市民スポーツの推進に努めます。

オ スポーツ推進委員等による地域スポーツ活動の推進

地域住民のニーズにあった、ニュースポーツの普及や地域スポーツ活動の支援などにより、市民総スポーツの定着に努めます。

(2) スポーツ指導者の養成と指導体制の充実

ア 実技講習会等による指導者の養成

実技講習会を実施し、指導者としての知識及び技能の向上を図るとともに、体力や年齢に応じた適切な指導の向上に努めます。

イ 指導者登録制度の充実と効果的な活用

市民のスポーツ需要に応える、適切な指導者を紹介できるような指導者制度を確立し、活用に努めます。

(3) スポーツ団体の育成強化を図る

ア 一般財団法人伊勢崎市スポーツ協会活動への支援

一市民一スポーツの推進及び競技力向上を図るため、各競技団体、スポーツ推進委員会、地区社会体育推進委員会、軽スポーツ団体等の連携と（一財）伊勢崎市スポーツ協会の支援に努めます。

イ 競技団体の育成と選手の強化

各競技団体の自主活動を推進するとともに、関東・全国大会で活躍できる選手の育成に努めます。

ウ スポーツ少年団の育成

各少年団の自主活動を推進するとともに、相互間の連携の強化を図り、少年スポーツの育成に努めます。

(4) スポーツ施設・設備の充実

ア 陸上競技場管理棟改修工事

イ 野球場スコアボード改修工事

ウ 陸上競技場2種公認整備工事

エ あずまウォーターランド空調機更新工事

オ あずまウォーターランドエアハンドリングユニット更新工事

(5) スポーツ振興組織

ア スポーツ推進審議会

市民の意見の反映、専門的な人々からの総合的、長期的な伊勢崎市のスポーツに対する諮問機関。

委員 15人

イ スポーツ推進委員

市民のスポーツの振興と市民スポーツ活動の促進を一層充実するため指導助言を行う。

委員 45人

ウ 各地区社会体育推進委員連絡協議会

各地区のスポーツ行事の情報交換・調整・スポーツの普及啓発・指導者の養成等を行う。

委員 33人

エ スポーツ指導者バンク

市民のスポーツ活動の促進を図るため、スポーツ指導者の登録制度。

12団体 101人

オ 一般財団法人伊勢崎市スポーツ協会

スポーツ人口の増大と各競技種目の普及に伴って、(一財)伊勢崎市スポーツ協会も年々充実発展し現在44団体を統括し、本市のスポーツの核として、一市民一スポーツの定着と競技力の向上・指導の育成等に努めている。

(一財)伊勢崎市スポーツ協会加盟団体

野球協会・ソフトテニス連盟・テニス協会・バレーボール協会・バスケットボール協会・卓球協会・陸上競技クラブ・水泳協会・サイクリング協会・スキー協会・柔道協会・剣道協会・弓道協会・子育連・スケート協会・体操協会・ボクシングクラブ・バドミントン協会・アーチェリー協会・サッカー協会・ソフトボール協会・ラグビーフットボール協会・ウォーキング協会・ゲートボール協会・ボウリング協会・ゴルフ協会・太極拳協会・インディアカ協会・グラウンドゴルフ協会・綱引協会・中学校体育連盟・スポーツ少年団・スポーツ推進委員会・地区社会体育推進委員連絡協議会・市民合気会・ハイキング協会・レスリング協会・空手道連盟・トライアスロン協会・スポーツチャンバラ協会・スポーツ吹矢協会・山岳協会・西部スポーツクラブ・トランポリン協会

3 平成28年度事業実績

(1) スポーツ教室開催結果一覧表

参加者 1,073人

| No. | 教室名 | 実施月 | 回数 | 対象 | 参加人数 | 会場 |
|-----|-------------|---------|----|--------------|------|---------------|
| 1 | 早朝テニス | 4月・5月 | 8 | 小学4年以上 | 94 | 庭球場 |
| 2 | 早朝ソフトテニス(境) | 4月・5月 | 6 | 小学生以上 | 40 | 境上武公園テニス場 |
| 3 | ソフトテニス | 4月・5月 | 6 | 在住・在勤(学生除く) | 23 | 庭球場 |
| 4 | ミニバスケットボール | 5月 | 3 | 小学4年～6年 | 90 | あずま体育館 |
| 5 | なぎなた | 5月 | 4 | 小学生以上 | 6 | 境武道館 |
| 6 | 弓道(あずま) | 5月・6月 | 8 | 小学5年生以上 | 36 | あずま弓道場 |
| 7 | 少年少女レスリング | 5月-7月 | 6 | 幼稚園・小・中学生 | 10 | 南小学校 |
| 8 | 弓道 | 5月・6月 | 8 | 中学生以上 | 24 | 弓道場 |
| 9 | 健康アップ | 5月・6月 | 9 | 在住・在勤(学生除く) | 15 | 市民体育館 |
| 10 | 弓道(境) | 5月・6月 | 8 | 中学生以上 | 11 | 境弓道場 |
| 11 | インラインスケート | 5月・6月 | 3 | 5歳以上の市民 | 10 | 三室西公園運動場 |
| 12 | バドミントン | 5月-7月 | 8 | 在住・在勤(学生除く) | 38 | 第二市民体育館 |
| 13 | ボクシング | 6月 | 8 | 在住・在勤(小学生除く) | 26 | 市民体育館 |
| 14 | 体操 | 6月 | 8 | 小学2年～6年 | 30 | 市民体育館 |
| 15 | サッカー | 6月 | 2 | 小学1年～3年 | 42 | 赤堀コミュニティひろば |
| 16 | 卓球 | 6月 | 8 | 小学5年以上 | 23 | スポーツ交流館 |
| 17 | 合気道 | 6月 | 8 | 小学生以上 | 23 | 市民体育館外 |
| 18 | 陸上 | 6月 | 4 | 小学5年～6年 | 32 | 陸上競技場 |
| 19 | 早朝ソフトテニス | 6月・7月 | 8 | 小学4年以上 | 103 | 庭球場 |
| 20 | 太極拳 | 7月 | 1 | 小学生以上 | 76 | 境体育館 |
| 21 | ナイターテニス | 8月・9月 | 8 | 市民(学生除く) | 40 | 庭球場 |
| 22 | ジュニアバドミントン | 8月・9月 | 4 | 小学4年～中学3年 | 40 | 第二市民体育館 |
| 23 | 水泳 ① | 9月 | 6 | 50歳以上の市民 | 18 | スイミングアカデミー伊勢崎 |
| 24 | カヌー | 9月 | 2 | 市民(学生除く) | 12 | 広瀬川外 |
| 25 | ミニバレーボール | 10月・11月 | 8 | 小学3年～6年 | 25 | 茂呂小学校体育館 |
| 26 | サッカー(境) ① | 10月 | 2 | 小学1年～4年 | 13 | 境ふれあいパーク |
| 27 | スケート ① | 11月 | 8 | 小学生以上 | 69 | スケートセンター |
| 28 | スケート ② | 12月 | 8 | 小学生以上 | 52 | スケートセンター |
| 29 | サッカー(境) ② | 2月 | 2 | 小学1年～4年 | 7 | 境ふれあいパーク |
| 30 | スキー | 3月 | 1 | 小学生以上 | 36 | 万座温泉スキー場 |
| 31 | 水泳 ② | 3月 | 6 | 50歳以上の市民 | 9 | スイミングアカデミー伊勢崎 |

(2) 「市民スポーツの日」実績一覧表

| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 565 | 735 | 644 | 750 | 443 | 663 | 565 | 567 | 423 | 454 | 531 | 515 | 6,855 |

(3) 市民総合体育大会の成績表

ア 総合成績

| 優勝 | 第2位 | 第3位 |
|------|------|------|
| 豊受地区 | 宮郷地区 | 名和地区 |

イ 種目別

| 種目 | 第1位 | 第2位 | 第3位 | 種目 | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|------------|-----|-----|-------|------------|-----|-----|-------|
| 陸上(男子) | 境 | 豊受 | 殖蓮 | 弓道 | 赤堀 | 東 | 北 |
| 陸上(女子) | 宮郷 | 豊受 | 三郷 | 柔道 | 宮郷 | 境 | 南・赤堀 |
| ソフトボール(男子) | 殖蓮 | 名和 | 茂呂・豊受 | 剣道 | 豊受 | 宮郷 | 東 |
| ソフトボール(女子) | 宮郷 | 豊受 | 名和・赤堀 | テニス | 北 | 境 | 豊受 |
| バレーボール(男子) | 豊受 | 宮郷 | 名和・赤堀 | 綱引き | 境 | 名和 | 宮郷・豊受 |
| バレーボール(女子) | 名和 | 豊受 | 茂呂・宮郷 | ゲートボール(男子) | 名和 | 殖蓮 | 赤堀 |
| ソフトテニス | 赤堀 | 北 | 南 | ゲートボール(女子) | 名和 | 赤堀 | 宮郷 |
| 卓球 | 宮郷 | 境 | 東 | グラウンドゴルフ | 名和 | 境 | 宮郷 |

(4) 市民レクリエーションスポーツ祭の実績

総参加者総人数 1,933人(役員等166人を含む)

| 種目 | 参加者 | 種目 | 参加者 | 種目 | 参加者 | 種目 | 参加者 |
|----------|-----|-------------|-----|-----------|-----|---------|-----|
| サイクリング | 38 | ターゲットバードゴルフ | 33 | スマイルボウリング | 68 | スポーツ吹矢 | 222 |
| ウォーキング | 34 | オリエンテーリング | 14 | シャフルボード | 83 | ヘルスバレー | 78 |
| ゲートボール | 140 | インディアカ | 87 | タスポニー | 65 | ラダーゲッター | 107 |
| グラウンドゴルフ | 471 | なわとび | 75 | スポレック | 65 | はつらつワーク | 187 |

(5) 施設の利用状況

施設利用実績 総合計 1,065,660人

| 華蔵寺公園運動施設 | | 赤堀運動施設 | | あずま運動施設 | | 境運動施設 | |
|-----------|---------|-----------|---------|--------------|---------|-----------|---------|
| 市民体育館 | 159,311 | 赤堀体育館 | 23,273 | あずま体育館 | 42,142 | 境体育館 | 23,818 |
| 第二市民体育館 | 35,476 | 赤堀剣道場 | 1,768 | テニスコート | 8,333 | 境武道館 | 34,651 |
| 庭球場 | 83,391 | 中央運動場 | 17,280 | あずまスタジアム | 11,365 | いよく公園運動場 | 26,289 |
| 野球場 | 30,906 | あかぼり運動公園 | 36,238 | あずまサブスタジアム | 6,186 | 境弓道場 | 3,468 |
| 陸上競技場 | 65,072 | 西部スポーツ公園 | 13,385 | あずま弓道場 | 11,620 | 総合運動場 | 27,238 |
| ソフトボール | 15,051 | 香林運動公園 | 7,108 | 総合運動場 | 14,621 | 上武公園運動場 | 14,057 |
| 第二グラウンド | 12,858 | グラウンドゴルフ場 | 2,243 | 三室西公園 | 11,202 | グラウンドゴルフ場 | 30,229 |
| 補助競技場 | 36,704 | コミュニティひろば | 54,401 | ゲートボール場 | 4,177 | 利根川河川運動場 | 1,707 |
| 弓道場 | 9,463 | — | — | グラウンドゴルフ場 | 3,906 | 矢ノ原公園運動場 | 1,265 |
| 相撲場外 | 3,116 | — | — | あずまサッカースタジアム | 48,790 | ラグビー場 | 5,518 |
| 市民プール | 28,605 | — | — | ウォーターランド | 82,719 | 境プール | 16,710 |
| 計 | 479,953 | 計 | 155,696 | 計 | 245,061 | 計 | 184,950 |

伊勢崎市の教育

平成29年度版

編集 伊勢崎市教育委員会事務局
発行 伊勢崎市教育委員会
〒372-8501
伊勢崎市今泉町二丁目 410 番地
電話：0270-27-2785（総務課）
FAX：0270-24-9668
E-mail：k-soumu@city.isesaki.lg.jp

教育要覧「平成 29 年度伊勢崎市の教育」正誤表

本書に下記のとおり、誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

14 頁

(誤) 市民部 — 市民活動課 — 青少年育成センター

(正) 市民部 — 市民活動課 — 青少年指導センター

122 頁 (参考資料) 地区別利用者及び全資料貸出

(誤)

| 区分 | | 館別 | 伊勢崎市 | 市民 ⁷ 7 ⁹ | 赤堀 | あずま | 境 | 合 計 |
|------|-----|-------|----------------|--------------------------------|----------------|----------------|----------------|-----------|
| | | 図書館 | 図書館 | 図書室 | 図書館 | 図書館 | 図書館 | |
| 全貸出数 | 団体等 | 27 年度 | (省 略) | | | | | |
| | | 28 年度 | <u>22,358</u> | <u>110</u> | <u>5,436</u> | <u>6,733</u> | <u>6,976</u> | 41,613 |
| | 総計 | 27 年度 | (省 略) | | | | | |
| | | 28 年度 | <u>401,329</u> | <u>130,462</u> | <u>137,155</u> | <u>212,782</u> | <u>165,226</u> | 1,046,954 |

(正)

| 区分 | | 館別 | 伊勢崎市 | 市民 ⁷ 7 ⁹ | 赤堀 | あずま | 境 | 合 計 |
|------|-----|-------|----------------|--------------------------------|----------------|----------------|----------------|-----------|
| | | 図書館 | 図書館 | 図書室 | 図書館 | 図書館 | 図書館 | |
| 全貸出数 | 団体等 | 27 年度 | (省 略) | | | | | |
| | | 28 年度 | <u>22,105</u> | <u>135</u> | <u>5,558</u> | <u>6,801</u> | <u>7,014</u> | 41,613 |
| | 総計 | 27 年度 | (省 略) | | | | | |
| | | 28 年度 | <u>401,076</u> | <u>130,487</u> | <u>137,277</u> | <u>212,850</u> | <u>165,264</u> | 1,046,954 |

担当

伊勢崎市教育委員会総務課総務係
電話 0270-27-2785